

木ノ輪遺跡発掘調査報告

2008(平成20)年3月

三重県埋蔵文化センター

月

トメノ輪進歩の等には、堆疊層輪すずを越えるといわれる「長さの大輪」が広がる。等溝部に一層、その辺りある層容を示しています。

1km程度に亘る土築の進歩は、其勢溝運河城を代表する李三郎時代の進歩として知られていますが、近々の調査成績から、此溝城では少なくとも既て時代初期には、既溝への居邑が始まっていたことが明らかとなりました。

トメノ輪進歩の中心となる時代は大正の土器が出土したことからも想いえますが、李三郎時代初期の土器も出土しており、土築の進歩と並じように早い時期から人々が溝の沿としていたことがうかがわれます。また、古墳時代の土器に残された土器は、軸柱を転用した一枚板としては世界で最も古いのです。これは、この溝に高度な切削技術をもった人々が存在したことを示すとともに、當時の建築技術を知る上でも重要な資料となりました。

調査を終えた溝底は、こまにより破壊を余儀なくされました。進歩の大部分は、其勢溝運河城有数の等溝部が広がり、今なお溝に張り続けています。今後も慎重なやり方として、長さの大輪とともに変わることなく保護・保存され続けていくことが願われます。最後になりましたが、調査にご協力頂いた関係者のみなさんに感謝申し上げます。

平成20年3月

三重県考古学センター

所長 吉水 康夫

例　言

- 1 本書は、三重県鈴鹿市立鈴鹿市立図書館ほかに所するメモ録の発見調査報告である。
- 2 事由は、鈴鹿川沿岸に鉛筆を経営する成吉善蔵と萬葉堂に付い、昭和17・18年間に緊急発見調査を実行したものである。
- 3 発見調査および報告作成は、次の各社で行った。

調査会員 三重県教育委員会

調査担当 三重県環境マネジメントセンター

【昭和17年】

調査会員 Iグループ 主査 遠藤栄宏 指導 兼吉芳治 総監修者鈴鹿市長 増田洋三

【昭和18年】

調査会員 I課 主査 斎藤裕昌 総監修者鈴鹿市長 渡辺豊二

【昭和19年】

調査会員 II課 指導 兼吉芳治

整理担当 調査会員 I課 長谷川義一 情報監督課

- 4 調査に係る責任は、三重県長浜市部が全額負担した。
- 5 本書の作成は調査会員 I課がけんとなり、統計および編集は色井が行った。可視撮影は遠橋は各担当者が、追跡は調査会員 I課長谷川新一、秋原義一、近石達也が行った。なお、本報文にあたり昭和53・54年度に実施した第1・2次発見調査の成果も併せて記載した。第1・2次事由については、『II 鈴鹿市笠置トネノ輪遺跡』(昭和54年度環境整備事業実績報告書)及び『鈴鹿市立図書館 1980 三重県教育委員会』および調査担当者である牛川裕司の記述を参考にした。

- 6 報告書作成にあたって、藤井良祐氏(愛知学院大学)にリサイクル器類に関する御指導と御厚説を賜った。謹して感謝いたします。

- 7 本書で報告した尾張領および曰三道井は、三重県環境マネジメントセンターで販賣している。

8 沈水領

- ・本書で使用した沈水領は、三重県誌発行の 1/25,000 地形図、鈴鹿川沿岸に鉛筆を経営する成吉善蔵と萬葉堂である。

- ・これらの沈水領は、昭和14年 4月から施行されている世界認定標準・認定地図 2000 には反映していない。

- ・現在の沈水領は、三重県誌 VIを基準とする地図で示している。遠井は地図上の範囲 6° 30' である。

9 遠橋領

- ・三重県の古事記は、小山正弘・竹原秀造編著『新版標準三重史』(第9版1989年)を用いた。

- ・遠橋ボロは通称となっており、調査時に付与したものをそのまま使用した。

- 本報6で使用した追跡略記号は「J」のとおりである。

S A: 柱頭 S B: 墓主柱頭物 SD: 滴 S E: チャ SK: 三弟 SX: 亂 SR: 汎跡

10 退跡領

- 退跡番号は、調査日付+御号にかかわらず直筆で記入した。
- 退跡実印の縮尺は実印の1/4を基とするが、それ以外のものはその都度示した。
- 退跡標示名は、「J」の右側で記載した。

報告番号	現地撮影番号
実測番号	実測図面での登録番号
四輪馬車番号・四駕御番号	昭和54年度報告書掲載番号および登録番号
日本毛馬・追跡	退跡の日本毛馬した毛馬・追跡・廻
経年	リビング・底部着・器皿(部位は、それぞれの部位の取手付)
残存度	12分割した部の残存する割合

11 写真領

- 垣内と可見性の高い退跡番号は、報告番号と対応する。
- 可見性の高い退跡の縮尺は、 $\frac{1}{4}$ である。

12 参考文献

- 日本退跡の範例・攝影等については、「J」の右側で文献を参考にした。
 - 上村安生『江戸・江戸洋裁』『学生』器の様式と攝影『久須角』木村社 2002
 - 高橋洋子『江戸の文書 No.409 訓掛篠山道と越後・長野舟器』『江戸』 2000
 - 藤井良祐『江茶碗評定の現状と課題』『甲子紀事』第3号 三重県埋蔵文化財センター
 - 河野晴久『赤羽・中野川・高砂における扇形について』『全きシンポジウム「中世背景をおって」赤羽集』
 - 佐藤忠一『中世近世の扇形』『中世近世の扇形』 1994
 - 伊藤裕司『中世軍事用扇の扇形に関する試論』『Michistory』vol. 1 三重歴史学会 1990
 - 『中世後期の扇形扇子の扇形に関する試論』『甲子紀事』第8号 三重県埋蔵文化財センター 1999
 - 『扇子の歴史』『安守傳扇子学クラブ』 1966
 - 『太宰府久留米XV-寄造器の扇形-』 太宰府市考古委員会 2000

大　　要　　次

I	前　　言	1
1	退歩の発見と進歩の事件	1
2	事件に見る政治と経済	1
3	事件の方法	1
4	昭和54年度報告書との整合	4
5	マクマト保護法にかかる説明文	4
II	社情と畢竟	5
1	沖縄的潮流	5
2	歴史的潮流	6
III	退　　屋	9
1	基本層序	9
2	③成17年（第4次）事件	9
3	③成18年（第5次）事件	11
4	昭和53・54年（第1・2次）事件	12
IV	日　　三　退　物	53
1	③成17年（第4次）事件曰三退物	53
2	③成18年（第5次）事件曰三退物	54
3	昭和53・54年（第1・2次）事件曰三退物	55
V	自　　然　科　学　分　析	123
VI	結　　語	129
1	各時代の概況	129
2	季を三器について	131
3	三蓋について	131
4	久里沖御りについて	133
5	まとめ	134

坤寧宮

I 前 言

第1章 事件驱动模型 3

II 仕事と畢竟

第2号 退勤証書	5	第4号 月別退勤簿	7
第3号 勤怠用印法規整理簿	5		

III 退 燈

第5号	三叠蜥形头匣龟(H17-C ^{34/2})	17
第6号	三叠蜥形头匣龟(H17-A·B·C ^{34/2})	18
第7号	三叠蜥形头匣龟(H17-D·E ^{34/2})	19
第8号	三叠蜥形头匣龟(H17-D ^{34/2})	20
第9号	三叠蜥形头匣龟(H17-F ^{34/2})	21
第10号	三叠蜥形头匣龟(H17-G ^{34/2} ①)	22
第11号	三叠蜥形头匣龟(H17-G ^{34/2} ②)	23
第12号	三叠蜥形头匣龟(H17-H·I·J ^{34/2})	24
第13号	三叠蜥形头匣龟(H18- <u>34/2</u>)	25
第14号	三叠蜥形头匣龟(H18- <u>34/2</u> ①)	26
第15号	三叠蜥形头匣龟(H18- <u>34/2</u> ②)	27
第16号	退横头匣龟①(H17-A·B ^{34/2})	28
第17号	退横头匣龟②(H17-C ^{34/2} ①)	29
第18号	退横头匣龟③(H17-C ^{34/2} ②)	30
第19号	退横头匣龟④(H17-D·E ^{34/2})	31
第20号	退横头匣龟⑤(H17-E ^{34/2})	32
第21号	退横头匣龟⑥(H17-F ^{34/2})	33
第22号	退横头匣龟⑦(H17-G ^{34/2})	34
第23号	退横头匣龟⑧(H18- <u>34/2</u>)	35
第24号	退横头匣龟⑨(H18- <u>34/2</u>)	36
第25号	退横头匣龟⑩(S54-幹城捷大路 ^{34/2})	37
第26号	退横头匣龟⑪(S54-A ^{34/2})	38
第27号	退横头匣龟⑫(S54-B ^{34/2})	39
第28号	退横头匣龟⑬(S54-C ^{34/2})	40
第29号	墨江栏杆的头匣龟	41
第30号	三爪头匣龟	42
第31号	涓生匣龟①	43
第32号	涓生匣龟②	44
第33号	涓生匣龟③	45
第34号	涓生匣龟④	46
第35号	涓生匣龟⑤· ^d 型茎头匣龟	47
第36号	扩口头匣龟	48
第37号	些些头匣龟	49
第38号	自己造的头匣龟①	61
第39号	自己造的头匣龟②	62
第40号	自己造的头匣龟③	63
第41号	自己造的头匣龟④	64
第42号	自己造的头匣龟⑤	65
第43号	自己造的头匣龟⑥	66
第44号	自己造的头匣龟⑦	67
第45号	自己造的头匣龟⑧	68
第46号	自己造的头匣龟⑨	69
第47号	自己造的头匣龟⑩	70
第48号	自己造的头匣龟⑪	71
第49号	自己造的头匣龟⑫	72
第50号	自己造的头匣龟⑬	73
第51号	自己造的头匣龟⑭	74
第52号	自己造的头匣龟⑮	75
第53号	自己造的头匣龟⑯	76
第54号	自己造的头匣龟⑰	77
第55号	自己造的头匣龟⑱	78
第56号	自己造的头匣龟⑲	79
第57号	自己造的头匣龟⑳	80
第58号	自己造的头匣龟㉑	81
第59号	自己造的头匣龟㉒	82
第60号	自己造的头匣龟㉓	83
第61号	自己造的头匣龟㉔	84
第62号	自己造的头匣龟㉕	85

第63号	日本進物貿易(8)	86	第67号	日本木製品貿易(2)	90
第64号	日本進物貿易(2)	87	第68号	日本木製品貿易(3)	91
第65号	日本進物貿易(8)	88	第69号	日本木製品貿易(4)	92
第66号	日本木製品貿易(1)	89			

VI 結 語

第70号	主考進機器事	130	第72号	上級者グラフ	132
第71号	上級者領事	132	第73号	監修者書	134

卷 二 次

I 前 語

第1号	本ノ輪組脚注	2
-----	--------	---

III 退 屋

第2号	退屋(1)	50	第4号	退屋(3)	52
第3号	退屋(2)	51			

IV 日本退物

第5号	日器類觀察手(1)	93	第21号	日器類觀察手(10)	109
第6号	日器類觀察手(2)	94	第22号	日器類觀察手(18)	110
第7号	日器類觀察手(3)	95	第23号	日器類觀察手(19)	111
第8号	日器類觀察手(4)	96	第24号	日器類觀察手(20)	112
第9号	日器類觀察手(5)	97	第25号	日器類觀察手(21)	113
第10号	日器類觀察手(6)	98	第26号	日器類觀察手(22)	114
第11号	日器類觀察手(7)	99	第27号	日器類觀察手(23)	115
第12号	日器類觀察手(8)	100	第28号	日器類觀察手(24)	116
第13号	日器類觀察手(9)	101	第29号	日器類觀察手(25)	117
第14号	日器類觀察手(10)	102	第30号	日器類觀察手(26)	118
第15号	日器類觀察手(11)	103	第31号	日器類觀察手(27)	119
第16号	日器類觀察手(12)	104	第32号	日器類觀察手(28)	120
第17号	日器類觀察手(13)	105	第33号	日器類觀察手(29)	121
第18号	日器類觀察手(14)	106	第34号	日器類觀察手(30)	122
第19号	日器類觀察手(15)	107	第35号	木製品觀察手	122
第20号	日器類觀察手(16)	108			

V 自然科学分析

第36号	S E 1106・S D 1523	日本木製品監査手	124
------	-------------------	----------	-----

写真版目次

- | | |
|---|---|
| 写真1 H17-A ₂₄ 全集／H17-B ₂₄ 全集
H17-C ₂₄ 全集 | 写真11 日 ₁₂ 退物／171・176・497・507・514・543 |
| 写真2 H17-E ₂₄ 全集／H17-G ₂₄ 全集／
S D1101退物日 ₁₂ 次次／S E1106／
SK1005／型號3 | 写真12 日 ₁₂ 退物／509・510・516・517・519・526・202・
528 |
| 写真3 H18- ₂₄ 空全集／H18- ₂₄ 空全集
H18- ₂₄ 空單 ₁₂ ／H18- ₂₄ 空單 ₁₂ | 写真13 日 ₁₂ 退物／532・554・555・194・197・565・186・
579 |
| 写真4 S D1509／S D1528・1529／S K1503／
S D1509／S D1515・1516・1523／
注要集 | 写真14 日 ₁₂ 退物／583・586・608・611・590・243・615・
625・631・596 |
| 写真5 宇 ₁₂ 玉乳(青湯整備前)
S 54-幹誠厚内路 ₂₄ (外縮空) | 写真15 日 ₁₂ 退物／676・677・694・707・680・703・714・
718・597・648 |
| 写真6 S 54-A ₂₄ (₂₄)／S 54-A ₂₄ (₂₄) | 写真16 日 ₁₂ 退物／810・819・782・459・858・474・477・
875・886・816 |
| 写真7 S 54-B ₂₄ (₂₄)／S 54-C ₂₄ (₂₄) | 写真17 日 ₁₂ 退物／786・798・784・792・834・773・436・
887・893・894 |
| 写真8 S 54-C ₂₄ (₂₄)／S 54-A ₂₄ (₂₄)
S 54-C ₂₄ ／S D308／S E205 | 写真18 日 ₁₂ 退物／896・895・738・752・264・742・319・
326 |
| 写真9 S B407／S B408・409／S B314／
S D405／S E312／S E401／S E301／
李 ₁₂ 之器日 ₁₂ 次次 | 写真19 日 ₁₂ 退物／870・705・706・707・1125・1126 |
| 写真10 日 ₁₂ 退物／488・491・492・493・170・172 | 写真20 日 ₁₂ 退物／931・1134・1137・942・943 |
| | 写真21 日 ₁₂ 退物／1170・1171・1172・1173・1175 |
| | 写真22 日 ₁₂ 退物／1161・1159・1162・1153・1160・
1161・1157・1157 |

I 前 言

1 亂跡の学びと進歩の書

チメノ輪進夢は、昭和53年度の新布瀬橋によって
其迷走車上の約100,000m²に亘る当代からま
で当代の二層構造が手を取られたことにより、その
存在が確認された。又伊進夢は「秋島えら進夢」
とされたが、傍に字をとり「チメノ輪進夢」とひ
称された。

昭和52年度から県教育委員会においては、伊豆半
島に開拓部屋にめし、その上段に計画されている
公園施設の調査を行い、各答のあった要素について
認識や行動の有無を確認し、その結果を根拠に教訓
するとともに運営評議会に含まれる認定や行動を改
善促進されるよう努めをしている。(現在は単行
度半に運営・協議を主導)その上で県教育委員会
については、主導者及び規模が増大しており、
昭和54年度の雪場整備事業についての運営方針の設
定を昭和53年度に受け、認定や行動の確認を行なうこ
ととなった。このうち、幹線川の流域も岸で計画さ
れた幹線川沿岸第二開拓地を運営評議会にチメノ輪進夢
は所長した。

チメノ輪進夢の範囲は、昭和53年度に約100箇所
の試験手を実施し認定確認手を実施した結果、学
生時代からまだ当代にかけての各種多様な遺物が見
つかり、約50,000m²の規模であることが確定していた。
また、「ふみがる」は当代から「安治時代までの」ト
リル蔵など、「みのり」や「みのり」などの性格もうかがわれる
との所見も示されている。手書きは、昭和53年度に
幹線川大路部分約200mを対象に三重県教育委員会
が実施した(第1次調査)。調査の結果、甲斐道遺構
の存在は確認されなかったが、二層の断面構成によ
り、久遠時代のものと推定される瓦片瓦片が確認さ
れた。昭和54年度には引き続き、幹線川大路部分と
それを引き下して測定する範囲約9,500m²について実施
した(第2次調査)。その結果、遺構では瓦の瓦片
が18点確認され、瓦片には鐵板、瓦片の木製品
が乳鉢な状態で遺存していた。その他の遺物は、余
長時代を除く学生時代前段から中期にいたる当時の

土器が出土した。特に、鐵器等が約70点出土した
ことは遺跡の性格をえる上でも注目された。

その後、昭和61年度に、内道幹線改修工事に
伴い、幹線川流域調査によって発掘調査が行われ
ている(第3次調査)。

2 調査による経緯と結果

昭和56年度からは、幹線川沿岸二開拓地において
経常性有成茶御茶御茶御茶が実施された。現状の日々
路を踏み、新たに直径150~700mmの管を埋設する
土官の工事である。伊豆この工事に伴う認定や行動
調査は、これによる堅苦しい意味からこれまで
で実施していたが、延長距離が長いこともあり土木
ノ輪進夢にかかる範囲については発掘調査を実施す
ることになった。堅苦しいため、道路横断時に
おいて幅1m以上の堅苦を行なう箇所について発掘調
査を実施し、その他の箇所についてはこれまで
で実施した(第4次調査)。土管を用意は、1,315m²である
。その結果、まだ当代のガラスの片、第1次調査で
既に確認された瓦の堅苦を確認した。あわせて、
次回度実施について範囲確認調査を実施した。
その結果、遺構の存在が確認された部分と第2次調
査で土管を実施した箇所の多様性の約380m²につ
いて土管を実施した。第4次調査で約380m²の範
囲確認調査の結果から、380m²を対象として発掘調査
を実施した(第5次調査)。その結果、瓦や瓦片を
確認したが、他の堅苦のため、遺構の性格を
確認については実施できなかった。

3 調査の方法

調査の仕組み 調査は三重県教育委員会が主体とな
り、三重県認定や行動センターが担当した。

第4次調査では、現地作業にも含め、調査の対象
は、安全管理標準の上を実施する目的で、発掘作業受
理(調査時間、手を含む)を増加範囲^{1/4}により落とした
株式会社に係に委託した。その受託者は、作
業員の雇用、管轄や発掘機械の機械などの具体的
な作業や認定調査、複数の生産部門などである。第5次

調査では、各調査区画が減少であることから、
最も多く部からの移動率により算出した。

調査の認定 各調査区画における調査空きは「」
のとおりである。ただし、報告にあたり改変したものもあり、本報告をもって正式名とする。

調査区	報告者
第1・2次調査	
幹成性小路 A →	S54-幹成性 A
A ~ C →	S54-A ~ C →
第4次調査	
A ~ J →	H17-A ~ J →
第5次調査	
	→ H18-幹成性
沂河の認定	沂河は、沂河を広範に含むため、沂河の広さを基準とした100m幅を「」とするトグリッドを定めし、さらに各トグリッドについて

て4m幅を「」とするトグリッドを定めた。
トグリッドには先から東へアルファベットを、西から東へはアラビア数字を付与し、各トグリッドの各セルは西の組み合わせで示記した。各調査区の名称は調査を実施するうえで便宜上、A ~ Jまでの10セルに区分した。第5次調査でのトグリッドの基準は調査空きに合わせた任意のもので、第4次調査との連続性はない。また、第1・2次調査における調査区では、記述があるものが残る資料が残っていないため、略である。

各調査区は、バックホールでアスファルト・路床の敷設および排水溝を設置した。

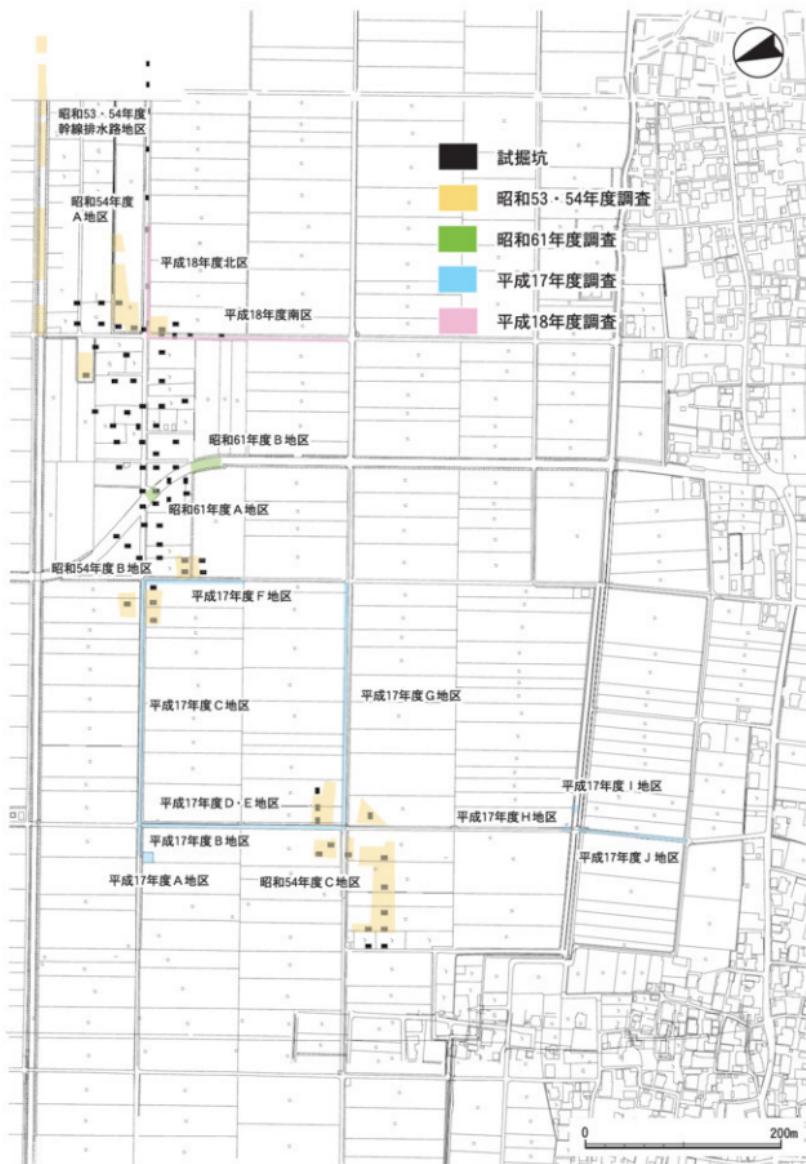
退耕の様子と整理手順を説明した後、沂河脇堤印・退耕焼畑をハイにより行った。その後、退耕を墨印した。

退耕カーボード トグリッド(4m)毎に焼畑された退耕の跡跡・墨印・墨印・墨印を電極し、退耕が

序 号	調 査 区	幅 度 (m)	調査方法	調査手順	所 在 地	通 用	目 次 通 用
1	S 53 (11-12)	沂河は深型溝 (車1)	2,000 m				
		沂河は深型溝 約500m	1,600 m	車1車2車3車4 車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近	済南市歷城区東平 二中附近1車2車3 車4車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近、電線、木製品
2	S 54 (5-3)	沂河は深型溝 A →	2,200 m	車1車2車3車4 車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近	済南市歷城区東平 二中附近、電線、木製品	済南市歷城区東平 二中附近、電線、木製品
		沂河は深型溝 B →	1,500 m	車1車2車3車4 車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近	済南市歷城区東平 二中附近1車2車3 車4車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近、電線、木製品
		沂河は深型溝 C →	4,200 m	車1車2車3車4 車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近	済南市歷城区東平 二中附近1車2車3 車4車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近、電線、木製品
3	S 61 (7-8) (車2)	沂河は深型溝 A →	28 m			車1車2車3車4 車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近、電線
		沂河は深型溝 B →	700 m			車1車2車3車4 車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近、電線
4	H 17 (10-12)	沂河は深型溝 A →	1,315 m	車1車2車3車4 車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近	車1車2車3車4 車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近、電線、木製品
5	H 18 (10-11)	沂河は深型溝 A →	380 m	車1車2車3車4 車5車6車7車8	済南市歷城区東平 二中附近	車1車2車3車4 車5車6車7車8	

※ 1 : 沂河は深型溝
※ 2 : 紙張り退耕調査が未実施

第1章 人への給退耕調査・點



第1回 調査子長図(1:5,000)

同じした遺構については、昭和54年2・4号も記載した。

遺構番号 遺構番号は、(1)のとおりとした。報5号にあたっては、測量時のものをそのまま使用している。

第1・2次調査

鉄筋筋量(kg/m)	100 ~	A ^{26.0}	200 ~
B ^{26.0}	300 ~	C ^{26.0}	400 ~

第4次調査

A ^{26.0}	0 ~ 500
B ^{26.0}	501 ~ 1000
C ^{26.0}	1001 ~ 1100
D・E ^{26.0}	1101 ~ 1200
F ^{26.0}	1201 ~ 1300
G ^{26.0}	1301 ~ 1400
H ^{26.0}	1401 ~ 1500

第5次調査

1501 ~

鉄筋筋量の算定 測量における鉄筋率は、1/20ないしは、概1/20・板1/100の縮尺で作成した。全然遺構については、1/20で作成した。遺構の目二度調査番号は、通常1/10ないしは1/20で作成した。

写真撮影 遺構写真的撮影には、4×5インチ判ないしはプロニー判(6×7ないしは6×9センチ)のカラーネガ・カラーリバーサルフィルムを使用し、手持ちで35ミリ判も用いた。第4次調査では、ラジコンヘリコプターによる写真撮影も実験した。

遺構写真的撮影には、プロニー判をふくに、大きな遺構については4×5インチ判も遺構使用した。

保存炉等 昭和54年1月1日した木製品および金属製品については、外部委託により保存炉等を行った。受託業者は、木製品が株式会社「三井炉等所」、金属製品が株式会社「スルガ炉等所」である。なお、昭和54年調査で目二度した木製品の一部については、昭和55年度に元調査マニア研究所所長が保存炉等を行った。

4 昭和54年度報告との整合

木ノ輪遺跡の第1・2次調査について、すでに報5号(昭和54年度界隈写真撮影と測量調査で作成した報告書)『木ノ輪遺跡』(昭和54年1月1日付)が刊行されているが、概要報告的な内容であったことと、

今度の調査成りと合わせた総合的な評議を行うために、改めて本報告書により詳細な報告することとした。報5号にあたって、遺構番号についてはそのまま使用したが、遺構についてには目二度した遺構番号がふされていなかったため、遺構番号に分類したうえで、年別・月別調査を行い、新たに実測番号・報5号番号を与えた。実測番号・報5号番号との関係は遺構番号に記載した。

5 イベント保護法にかかる問題

イベント保護法(以下、「法」)にかかる問題では、以下の通り行った。

・法に該当するヤシヤシ型保護条例第48条第1項

(県知事長あて県知事函)

・法17号 8月30日 付け庁第9083号

・法18号 10月10日 付け庁第3160号

・法99条(県知事長あて三重県知事でイベントセンター所長報告)

・法17号 10月12日 付け庁第240号

・法18号 11月2日 付け庁第385号

・遺構調査にかかるヤシヤシ型発令・認定通知(神戸警察署長あて通知)

・法18号 2月6日 付け告示第12-4-26号

・法19号 2月20日 付け告示第12-4-32号

・県知事長から神戸警察署長あてに通知

【参考文献】

『木ノ輪遺跡』(1) 沼田山野秀見会 1980

三重県教育委員会『三重県立農業大学付属植物園』1979

三重県教育委員会「日向風の里」一本木ノ輪遺跡『昭和54年』(三重県立農業大学付属植物園)1980

沼田山野秀見会『山野山木ノ輪遺跡』1986

木ノ輪遺跡研究会「木ノ輪遺跡」1986

II 住居と葬式

1 考古的葬式

チメノ輪遺跡(1)が所在する鈴鹿山は、三重県の東部からややよりに立ち、北は鈴鹿山脈を出て伊勢湾と境をなし、又は伊勢湾が広がる。南北はそれぞれ尾山、津山、御山と南北と境を接する。

西城を突破口として伊勢湾に注ぐ鈴鹿川は、河口において幾度も決済を変えながら現在は三河川を形成している。この三河川は鈴鹿川と金沢川が繰り返した氾濫によって形成されたもので、河口付近には断続的な自然堤防が発達している。右岸には琵琶湖方面(鈴鹿山脈)が鈴鹿山脈の裾を北から南へと經由ながら、又は鈴鹿川の谷底を経て、又は落葉・灌木では鈴鹿山脈に沿する。東部では瀬戸内海に面する。

チメノ輪遺跡が立地する自然堤防は標高が100～200mあり、延長約2,500mたって畳状に亘る。



図2 a 退野位置

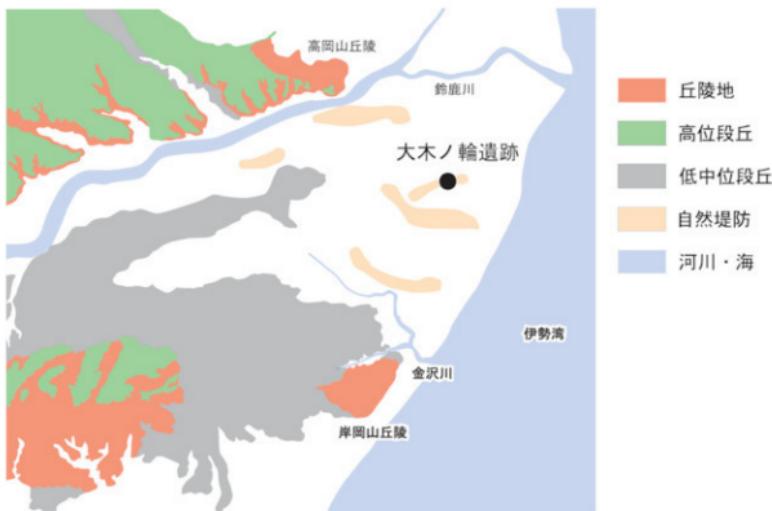


図3 a 算出地形・河川形状

標高は3～6mで、周辺の谷底との差高は1～2m程度である。④ 滲透帯の手前は砂質・砂礫層で、周辺の地盤層は1～4mの砂・シルト軟砂岩の地層があり、その上に軟弱なシルト・粘土質層がある。トネノ輪遺跡周辺での地層の深さは10m前後まで達する。こうした地盤層に立てる⑤ 滲透帯を含め、時代古跡から現代に至るまでの遺構・遺物が堆積されている。

2 地理的環境

「古器物」 鈴鹿山脈岸と伊部川流域には標高40～120mの⑥ 穀戸丘陵が発達している。周辺では古墳時代の遺跡が多数発見されており、現在までのところ、古墳時代でも最も多く古墳時代の遺跡が発見されている地域となっている。この丘陵帯に立地する遺跡には、森吉町茶臼遺跡(38)・鷺ノ原A遺跡(43)・森吉町茶臼遺跡(41)・鷺ノ原B遺跡(47)等がある。これらの遺跡は主として標高で約2kmの距離で散在する丘陵の群をなしている。

「古器物」 伊部川中流起A遺跡(24)は丘陵丘陵部に立地する。⑦ 鶴丸貝塚の手前が1基の丘陵で検出されており、約20倍程度の深さの⑧ 器物が一括発見されたような状態で出土している。岸野町岸野B遺跡(20)では⑨ 鶴丸貝塚と交差する⑩ 器物と⑪ 瓦が発見されている。

「古器物」 上箕ヶ谷遺跡(8)では第5次調査まで、遺跡の奥座敷部において実印の遺跡と含層が堆積され、⑫ 亂森式印をリムとする⑬ 器物が出土している。トネノ輪遺跡の手前で発達するモノ原遺跡(2)からは⑭ 鶴丸から移動したと交差する⑮ 瓦利突瓦などの手前された⑯ 器物が出土している。

「古器物」 伊部川流域における古墳時代の遺跡は、伊部川河口・伊部川流域の地盤層に分布しており、鈴鹿山脈では概ね古代古跡に沿る手前で⑰ 上箕ヶ谷遺跡が小規模な複数集落として形成される。上箕ヶ谷遺跡は昭和35年(1960)に手前で手前で作成され、多數の⑱ 器物が出土されたことを以後とし、これまでに6次に渡って発掘調査が実施され、⑲ 路跡らしき軌跡や溝状遺構、⑳ 瓦利突瓦が堆積されている。瓦利突瓦は⑳ 遺跡の奥座敷部に発達しており、上場の集落が現在の集落の南側に位置するものと推測されている。

遺跡では、鶴丸から移動にかけての⑳ 器物が多款出土しており、⑳ には底を付ける⑳ 器物が堆積された⑳ 器物や鉢形⑳ 製品などもある。⑳ 手前で手前を立地する(35)においても鶴丸の⑳ 器物が一般的まとまって出土しており、上箕ヶ谷遺跡と同様な集落構造を有することが可能だと示されている。こうした鶴丸の遺跡の手前は④ 鶴丸にも引き継がれるとともに、周辺部にも拡大し、さらに移動になると集落や居住地などの手跡に残る瓦利突瓦が認められるようになる。

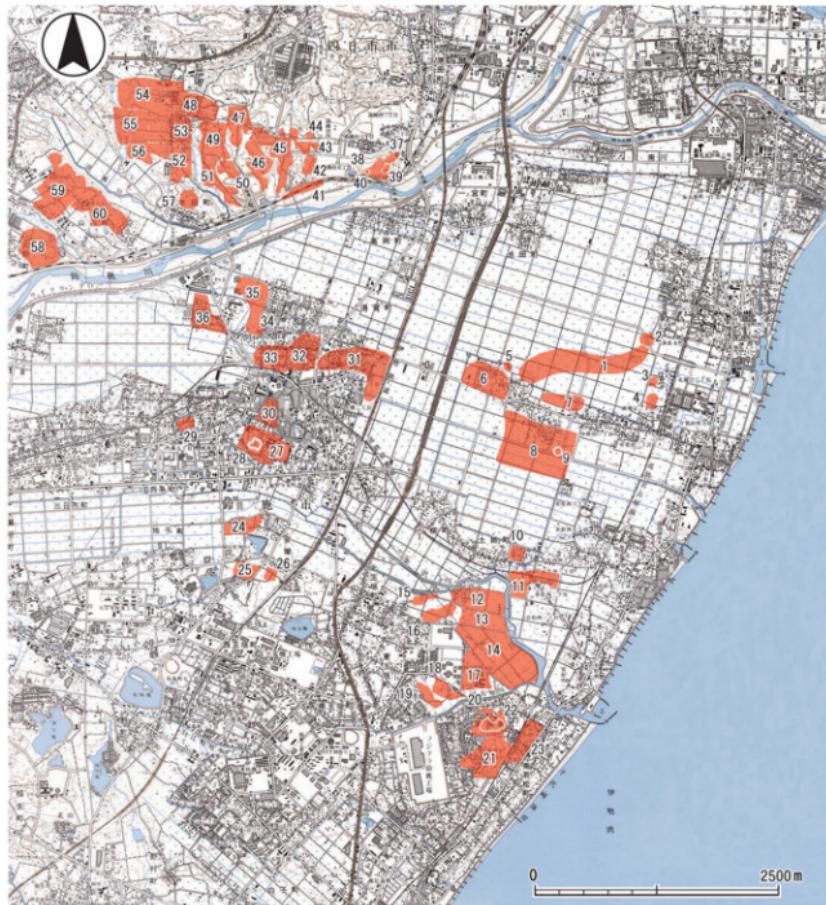
「古器物」 鈴鹿山脈岸の丘陵上に立地する森吉町岸野B遺跡(44)・鷺ノ原A遺跡・鷺ノ原B遺跡(46)・鷺ノ原C遺跡(50)からは、④ 鶴丸から移動の際の堅穴住居や鶴丸時代の瓦利突瓦が検出されている。小豆谷を除んで立地する各遺跡は、それぞれに堅穴をもっており、脚立遺跡は丘陵の斜面に立地して防護構造を有する河(濠)が存在し、鷺ノ原B遺跡(42)は、瓦利突瓦のみが分布する若、遺跡相当の開拓が計画される。

「古器物」 右近遺跡(58)からは、④ 鶴丸から移動の濠が検出されており、丘陵側遺跡の手前、瓦利突瓦や瓦利突瓦製品、瓦製・陶製瓦等など豊富な遺物が出土している。瓦利突瓦は、茶臼遺跡からも検出されている。

「古器物」 伊吹山学校遺跡(33)からは、移動時代の手前や瓦利突瓦の瓦利突瓦をもつ堅穴住居跡、瓦利突瓦等などが検出されている。起A遺跡では、④ 鶴丸の堅穴住居や堅穴住居若が検出されており、出土した堅穴からは約50枚の瓦利突瓦が検出されている。この手前で手前で手前で立地する遺跡としては、⑤ 伊吹山伊吹山遺跡(11)若があり、鷺ノ原下の奥座敷部には起B・C遺跡(25・26)、須賀町須賀遺跡(31)、伊吹山伊吹山遺跡(32)若がある。

「古器物」 鈴鹿山脈には、多くの手前が検出される。森吉町岸野B・C・D号墳は、鈴鹿川に立地する伏分手前で立地する全長85mの堅穴住居である。全体として舟底形に近く、4型紀述わりから5型紀述頭の瓦利突瓦とされる。前方後方10号墳として知られる手前と1号墳や10号墳がこれに属るものとされる。

「古器物」 金沢川流域には背岸に近い丘陵に深根・背根・土・土官などの手前が検出される。金沢川流域の手前からは、手前や藤井郡鏡若の鏡や玉類が出土した



1 大木ノ輪遺跡	13 双ツ塚遺跡	25 起B遺跡	37 高岡中世墓	49 国分東遺跡
2 天ノ宮遺跡	14 金沢川遺跡	26 起C遺跡	38 茶山遺跡	50 中尾山遺跡
3 神大寺遺跡	15 深田遺跡	27 本多町遺跡	39 高岡古里遺跡	51 冲ノ坂遺跡
4 市ノ坪遺跡	16 双ツ塚西方遺跡	28 神戸城跡	40 高岡城跡	52 国分南遺跡
5 大塚神社遺跡	17 天王遺跡	29 狐穴遺跡	41 寺田山遺跡	53 国分跡
6 林崎遺跡	18 天王屋敷遺跡	30 龍光寺遺跡	42 西ノ岡B遺跡	54 国分西遺跡
7 上箕田北遺跡	19 大口野遺跡	31 須賀遺跡	43 西ノ岡A遺跡	55 伊勢國分寺跡
8 上箕田遺跡	20 岸岡山I遺跡	32 舟町遺跡	44 犀広遺跡	56 狐塚遺跡
9 上箕田城跡	21 岸岡山II遺跡	33 神戸中学校遺跡	45 寺山遺跡	57 木田城跡
10 土師北方遺跡	22 岸岡城跡	34 宮ノ前遺跡	46 境谷遺跡	58 一反通遺跡
11 土師南方遺跡	23 砂山遺跡	35 八重垣神社遺跡	47 富士山越遺跡	59 石薬師東遺跡
12 中島遺跡	24 起A遺跡	36 河田宮ノ北遺跡	48 国分北遺跡	60 添遺跡

と伝えられる。岸削町岸削字には丘陵一帯に約40基の石碑が分布する。伊勢最大の22号碑は全長53.5mの車籠傍り塗で、5世紀末頃の築造とされる。くびれ部から須恵器、牛革焼輪、形象焼輪の碎片がまとまって出土している。

この当期の集落跡としては、せノ辻遺跡(51)、起A遺跡、木ノ瀬遺跡、伊予市遺跡(3)、双ヶ瀬遺跡(13)等が知られる。丘頭から傍削にかけては、伊ノ前遺跡(34)や津ノ井ノ前遺跡(36)丘辺に有るなど集落が存在していたことがわかってきてている。

岸削町の歴史は6世紀後半に始まり、須恵器をも漸静に伝播するとともに、郡府領頭事は邑勢領の伊ノ前・津城でも丘辺としており、極勢寺の持主を巡との衝撃な関係が窺われる。

古代・丘辺は、6代においては伊予郡に相當する。『倭名領聚場』によれば、伊予郡には伊予・粟家・リ弔・舟前・川前・伊豆・喜多・深ノ8郡あつたとされ、木ノ瀬遺跡は賀茂郡に属する。伊予郡は、多種類の小さいものの郡の数や式年寺の数が多く、6代において大きな変動があったことが示唆される。

狩野川町岸の丘陵上には、伊勢守分室・伊勢守分室石や伊予郡都の工貯蔵とされる丘陵遺跡などが所をとする。

今川浜流域にもまだすべき遺跡が所存する。岸削町スミ遺跡(17)では、規格化を始めた柱礎跡が検出され、寺宇や郡都石室と併所に属する閑院寺跡や光明寺跡等の伽藍跡が遺構と見えていている。また、県下で2例目となる御厨廻の田辺(1)している。久慈郡遺跡(18)では久慈寺の遺跡や伊予郡三重石室を軸に、伊予郡遺跡からは「久」式柱礎の目印が知られる。伊予郡ツ深遺跡では、縦柱跡を含む平安時代の堅柱柱礎跡が検出されている。

伊予 この当期、「林崎官跡」や「笠置官跡」がおかれたことが『元号鏡』や『伴原鏡』などに記載されている。また、『應仁記』によると、伊予守・足利義朝によって駆逐された伊勢守の空道(四見)・伊良丸が二笑り山近を根拠地として二笑り山近(小近)に二笑り山近(9)を構えたとされているが、その所を伊氏が守った根拠・伊予城、久喜城、岸削城、若松城が点する。平長士の墓跡に所在する二源石

はかつてトントルを誇ったが、戦後長の伊勢後改により焼失したと伝えられる。

【参考文献】

『狩野川町史』第1巻 狩野川町委員会 1980

『三重の古文』(三重県立図書館叢書24) 三重県立図書館 1983

『三重史 実業編 第6卷』三重県 2005

【参考書類別書名】

三重県立図書館『狩野川町史』伊予・伊庵山遺跡』1973

三重県立図書館『狩野川町史』津城3号塗』1978

三重県立図書館『丘陵地の史実』木ノ瀬遺跡『當山54号丘陵地の歴史と文化』成河義典・伊賀発掘調査報告書』1980

狩野川町史調査会『山邊狩野地城跡』これに付うる古墳や丘陵地の歴史』1986

『二笑り』三重県立図書館 1961

狩野川町立図書館『二笑り』李三式遺跡等の水車と稻荷』1970

三重県立図書館『當山54号丘陵地の歴史と文化』木ノ瀬遺跡『手取山古跡』1971

狩野川町史調査会『山邊狩野地城跡』これに付うる古墳や丘陵地の歴史』1986

三重県立図書館『當山54号丘陵地城跡』これに付うる古墳や丘陵地の歴史』1980

三重県立図書館『當山54号丘陵地城跡』成河義典・伊賀発掘調査報告書』1980

三重県立図書館『當山54号丘陵地城跡』成河義典・伊賀発掘調査報告書』1983

狩野川町立図書館『當山54号丘陵地城跡』二笑り遺跡』1993

狩野川町立図書館『古の遺跡』『狩野川町史』成河義典・伊賀発掘調査報告書』1992

『成河』成河 1995

三重県立図書館『伊賀センター』『伊賀の遺跡』2004

『應仁記』第3章李三時代 12歳の遺跡』『三重史 実業編 第6卷』三重県 2005

『應仁記』第3章李三時代 16歳の遺跡』『三重史 実業編 第6卷』三重県 2005

『新古今著者』第4章李三時代 9歳の『1号墳』『三重史 実業編 第6卷』三重県 2005

III 退 墓

1 本体部分

第4次・第5次調査では、本体的にハリキから0.6～1.0m程度剥離されて造られた道路上もしくはその法面でも見えた。斜面による道路の端は、下部がごく掌状のための凹凸が広がっていた。その影響が斜面の調査にも影響を及ぼしていたため、本体の上部の状況を確認できたのは僅少した深さの1/2～1/4程度であった。

崩落は調査範囲が広範にわたるため、調査ごとに見つかった模様を示している。したがって、全貌を把握しての本体となる崩落を示すことは難しく、以下では調査ごとに記述する。

H17-A・B・C調査では、背溝壁裏側の基岩（灰岩～灰岩リーフ）とシルト・粘土層と前堤丘～吹揚丘シルト・粘土層）が剥離・陥没されている。H17-F調査では、下部にシルト・粘土層が見られるのにに対し、上部では砂が砂質に多くなり、シルトとの境界になる様子が認められる。こうした砂の堆積状況は、既往調査の調査部に残念するものと見られる。H17-E調査の中央部とH18-B調査においても、砂層がベースとなっている。H17-G調査では、重複充填シルト・粘土層が広がる（第5章～15章）。

2 重成17年度（第4次）調査

調査では、主路線間に、H17-A～Jまでの10調査に分かれる。H17-A調査を除くと、幅2m以下の狭い調査である。そのため、検出された主要構造物の形状や位置等得られた情報に限りがあることは否めない。

A H17-A調査（第16号）

ポンプ作業を実施する箇所に事前に設置した約10m²の調査で、最も調査面に広がる。

調査当時のハリキを1枚検出した。

鉄筋調査の進捗

階段1（第37号） 単純な柱の型式で、N20°Eの方向をとる。幅は下層で0.65～0.75m、上層で0.2～0.3m、高さ15～20cmである。

B H17-B調査（第16号）

H17-A調査の北側に接続し、東側にのびる幅約2.0m、延長約32mの狭い調査である。

南北方向に並行する調査当時のハリキ型式を2枚検出した。

鉄筋調査の進捗

階段2（第37号） 狹い柱の型式である。柱1本と、柱々間で約12.5mの距離がある。幅は下層で約1.1m、上層で0.6m前後、高さは約10cmである。

階段3（第37号） 柱2本とは柱々間で約12.5mの距離がある。幅は下層で0.65～0.75m、上層で約0.3m、高さ約20cmである。

C H17-C調査（第17-18号）

B調査からC調査へと見てても延長する幅2.0m、延長約245mの調査である。調査の範囲は殆ど同じ、東側はシルト～砂層である。調査当時の構造7枚、柱1本、ハリキ型式4枚を検出した。

鉄筋調査の進捗

a 調査（第31号）

7枚を検出した。すべてが単純な構造である。検出した柱長が想定した構造ならば下層であるが、SD1001がほぼ直角を90度以上は、わずかに丸く傾けるようである。

S D1001 調査の中央付近で検出された。ほぼ直角を90度とする。幅約0.4m、検出点からの深さ約20cmである。

S D1002 幅約2.3m、検出点からの深さ約50～60cmである。

S D1003 幅約3.4～4.0m、検出点からの深さ80～90cmである。

S D1004 幅約0.5～0.9m、検出点からの深さ約15cmである。

S D1006 幅約1.1～1.4m、検出点からの深さ20～25cmである。南北壁系と伊留湯や弱院焼窯が隣接した。傍述するS54-B調査で検出されたSD307の柱長部分と見えられる。

S D1007 幅約2.0m、検出点からの深さ約30～50cmである。傍述するS54-B調査で検出されたSD307の柱長部分と見えられる。

D308の延長部分と見えられる。

S D1008 横約1.0m、焼口からの深さ約25cm
単層である。

b フサ

S K1005(第30号) 退構の部分を焼口した。③
座礁形ないしは異形をなし、④男をもつ。高
約2.2m、焼口からの深さ約90cmである。断面
層まで達しており、断面は断面が厚く有機物を多
く含む。系墨り付の印記跡も見えられる。

c 開拓(第37号)

牽引輪から3メートル先から1メートルの計4メートルを焼口した。
このうち2メートルは、青湯懸渦中に撮影されたものであ
との付近からト全面に埋立すると見えられる。

門戸4 些微3から芯々部で約13mの西側がある。
D308へ延長する部分も含めて約50mを焼口した。
幅は△側で約0.95m、上層で約0.5m、高さ20～
30cmである。ト全面に埋立すると見えられる。

門戸5 些微4から芯々部で約12mの西側がある。
幅は△側で約0.75～0.9m、上層で約0.4m、高さは
約25cmである。

門戸6 些微5から芯々部で約12mの西側がある。
幅は△側で約0.75m、上層で約0.35m、高さは25
cm単層である。

門戸7 幅は△側で約0.65m、上層で約0.4m、高
さ約15cmである。

門戸8 約16mを焼口した。些微6・7と直々し、
芦の些微より幅が広くなることからト全面に埋立す
るものと見えられる。幅は、△側で1.2m単層、上
層で0.6～0.8m、高さは10～25cmである。

D H17-D・E 沈没(第19・20号)

H17-C308の丸端から、牽引輪へ延びる渦巻き
である。直角U字路を缺んで半圓をD308、半圓を
E308とした。延長約213m、幅はD308が約3.0
m、E308が約1.6mである。

東道の落成改修による影響で退構焼口が失続で
あったが、前述した些微4の芦、李氏時代からオ
渡辺代伊頭の溝1メートル、オ渡辺代伊頭の溝1メートル、溝
1メートル、馬頭馬頭の溝4メートルを焼口した。

ゆきぬけ改修から吉澤前田約延め退構

a フサ(第32号)

S D1101 E308の車道で焼口した。幅約5.0m、

焼口からの深さ約45cmの丸渦である。渦巻か
ら△伊賀麻呂・御若の芦、木製の鏡もしくは鏡の木
製品がE1101した。

S D1108 E308の北端で焼口した。幅3.0～4.2
m、焼口からの深さ10～20cmである。△伊賀片
が名付にE1108した。△層の楓葉からは複数の渦に分
かれることから、S D1107も含めて深談と墨垂(あ
るいは渦水)を廻り返していたものとぞえられる。

△渦水付後構の退構

a フサ(第32号)

S D1107 S D1108の車道で焼口した。幅約3.0
～4.0m、焼口からの深さ20～30cmである。△伊
賀片が名付にE1107した。

b フサ

S E1106(第36号) △延長3.0mの墨形木に約
70cm四方の規模で脚部を含む建築部材を転用した
柱とする。直角柱は柱長い柱を4～5段積み重ね、
丸毛頭は焼板の下端に一枚板を縱に貫しており、
それぞれの板は縫まれてはいない。柱には有機物を
多く含む渦水で、底から△伊賀片付の芦、木製楓葉
強調がE1106した。墨形は約0.3mの焼口まで確認で
きたが、それ以上は△柱付の芦との差がないこと
や、△柱付が縫まれていないことから、△柱付を
直角渦水に含め込んで△柱を構築した可能性もぞえ
られる。

△延長付の退構

退構の目地がなく、馬頭を押断することができな
かった退構である。

a フサ(第32号)

S D1102 幅14.5m、焼口からの深さ約25cmで
ある。△沈没器の印記跡がぞえられる。

S D1103 幅約2.5～3.0m、焼口からの深さ
約20cmである。△沈没器の印記跡がぞえられる。

S D1104 幅約0.6～0.8m、焼口からの深さ
約10cmである。

S D1105 幅約0.4～1.3m、焼口からの深さ
約10cmである。S D1104とはほぼ並行する。△沈没
器の印記跡がぞえられる。

E H17-F 沈没(第21号)

H17-C308の丸端から牽引輪へ延びる渦
巻きである。延長約88m、幅約1.0mである。全城

がシルトないしは砂層で塗泥跡上に位置すると考えられる。溝の底は、奥行き数mに亘るまで堆積されており、後述するS54-B¹²で検出されたSD302の避諱部分等、想定された遺構を確認することはできなかった。

F H17-G¹²(第22号)

H17-E¹²の東端から東へ約2mに亘る延長約242m、幅約1.0mの溝である。溝の底はシルト層で塗泥跡上に位置すると考えられる。主塗泥時代の溝1本、焼成窯場から主¹²時代の溝3本の外、ピット等が検出された。これに加え、火葬は殆ど¹²層となり遺構が全く確認されなかつた。

検出された7本の溝のうちSD1201を除いて、全てにわたって約10~30°程度東に傾斜している。これは、溝が塗泥跡に沿って削削されたか、人々を防ぐために塗泥路を溝として利用したためと考えられる。

主塗泥時代の遺構

a 溝

S D1202(第33号) 後述するS54-C¹²で検出されたSD402・405の延長部などと考えられる。幅約10.6m、検出¹²からの深さ80~100cmである。SD402・405と比べ幅が広くなるが、主¹²の櫛状や階段の新しい遺構が見¹²していることなどから複数の溝が重複した結果と考えられる。

銀鉢¹²から多¹²め鉢¹²の遺構

a 溝(第33号)

S D1201 幅約2.0m、検出¹²からの深さ約40cmである。溝を下で南北から東へ傾けする。東北方向へは約11m検出し、さらに溝を外へと延長する。

S D1204 幅約1.0m、検出¹²からの深さ約20cmである。荷物¹²茶壺が見¹²した。

S D1205 幅約2.9m、検出¹²からの深さ約50cmである。荷物¹²茶壺が見¹²した。

油瓶¹²の遺構

主¹²遺構がなく、馬頭¹²軒ができなかつた遺構である。

a 溝(第33号)

S D1203 溝を¹²の底層で検出した。幅約1.4m、検出¹²からの深さ約15cmである。

S D1206-1207 SD1205の東側で検出した。それぞれ幅約5.0m、約1.6m、検出¹²からの深さ約50cm、約30cmである。

G H17-H・I・J¹²(第23号)

H17-J¹²は、最も東に位置する溝であり、若¹²の遺構は見¹²したが、遺構は確認されなかつた。

H17-H・I¹²は、H17-J¹²の北に位置し、約2m×約4mの狭い溝である。主¹²塗泥の底辺部に位置し、遺構の広がり¹²によっては溝を延長する可能性もあったが、必ず確認事¹²の意味も含めて解釈的な溝を行った結果、遺構・遺物の存在が確認されなかつた。

この結果と、平行して溝を発見したH17-J¹²の結果とあわせ、溝を¹²の延長をする¹²ではないものと判断した。

3 ⑨成18¹²度(第5号)溝¹²

⑨成18¹²度溝¹²とは、西道塗泥跡を挟んで約230m東側に位置し、後述するS54-A¹²の北、南北と部分的に接する。溝¹²は、東北方向に延びる溝¹²をH18-¹²、南北方向の溝¹²をH18-¹²とした。

A H18-¹²溝¹²(第23号)

焼成窯場から主¹²時代までの溝6本、平均1mを検出した。S54-A¹²で検出されたSD202やSD209の延長部¹²の存在が想定されたが確認できなかつた。

銀鉢¹²から多¹²め鉢¹²の遺構

a 溝

S D1501(第34号) 後述するSD1503と重複する南北溝で、幅約3m、検出¹²からの深さ10~20cmである。南北溝¹²伊福¹²や荷物¹²が見¹²した。

S D1502-1513(第35号) 溝¹²の底層で重複する南北¹²の溝である。SD1502は幅約1.1m、検出¹²からの深さ15~40cm、SD1513は幅約0.25m、深さ約30cmである。SD1513はSD1502の上¹²で確認し、主¹²からもSD1502が新しいように思われるが、並行關係を明確にすることはできていない。主¹²伊福¹²や荷物¹²茶壺¹²が見¹²した。

S D1503(第34号) 幅約0.4m、検出¹²からの深さは10~40cmの南北溝である。

S D1504(第23号) 横約0.55m、検出孔からの深さ約10cmである。牟婁溝であるが、牟婁にせして25°程度えに振れる。二伊掘^{サニイハラ}がEにした。

S D1506(第23号) 横約2.0m、検出孔からの深さ約15cmである。牟婁にせして約60°えに振れる。青器^{セイキ}茶碗若がEにした。

b フ^フ

S E1505(第23号) S D1504の先頭で牟婁のみを検出した。~近約1.3mで馬^マの形の墨形を持つと推測される。

B H18-物^{モノ} (第24号)

遺構は、リ透視跡上に埋在する渕^{タマ}の牟婁に集りして検出され、溝14条、牟^マ2条、飞^ヒ甲透構2条などがある。牟婁で検出されたいくつもの溝は、牟^マにせして20°程度振れており、久^クのものと一致する。こうしたことから、久^クに関連する遺構である可能性も考えられる。

牟^マ由^{ヨリ}代^{ダヘ}後^{アフ}から^{アフ}後^{アフ}由^{ヨリ}代^{ダヘ}追^{アフ}

a フ^フ

S D1516(第34号) ナミを傍述するSD1523とずれするため、確認できたのは牟^マの角のみである。牟^マ器^{カニ}、す^ス二伊掘^{サニイハラ}、牟^マ茶碗若がEにした。

S D1518(第35号) 横約2.2m、検出孔からの深さ約15cmである。牟^マ器^{カニ}、二伊掘^{サニイハラ}若がEにした。

S D1522(第34号) 横約1.2~2.2m、検出孔からの深さ約20cmである。二伊掘^{サニイハラ}がEにした。

S D1524(第35号) ナミでは押送しないが、牟^マ脇^{マツキ}から押送すると横約0.9m、検出孔からの深さ約10cmである。二伊掘^{サニイハラ}若がEにした。

b フ^フ

S K1507(第30号) ナミ^{ナミ}形をなし、長軸約1.3m、短軸0.8m以上である。二伊掘^{サニイハラ}、茶碗若がEにした。渕^{タマ}由^{ヨリ}代^{ダヘ}後^{アフ}の追溝

a フ^フ

S D1511(第34号) 牟^マ溝で約1.65m、牟^マ溝で約3.4mと横が逐溝に変化する。検出孔からの深さは10~15cmである。青器^{セイキ}茶碗若がEにした。

S D1512(第34号) 横約0.9m、検出孔からの深さ約20cmである。青器^{セイキ}茶碗^{カニ}若がEにした。

S D1514(第34号) 横約3.2m、検出孔からの深

さ約20cmである。二伊掘^{サニイハラ}、青器^{セイキ}茶碗若がEにした。

S D1521(第34号) 横約0.4m、検出孔からの深さ10cmである。

S D1523(第34号) 横約5.3m²を検出したが、火葬は^シ然^{ゼン}跡^{ザク} S R1515と重複する。検出孔からの深さ約50cmである。二伊掘^{サニイハラ}、青器^{セイキ}茶碗若がEにした。

S D1528-1529(第35号) 渕^{タマ}の牟^マで検出した丸^{マツ}溝^{カニ}に沿行する溝である。それぞれ横約0.8m、約0.6m、検出孔からの深さはともに約10cmである。青器^{セイキ}茶碗若がEにした。

S D1530(第35号) S D1528-1529の先頭で検出した丸^{マツ}溝^{カニ}の牟^マで検出した。横約0.55m、検出孔からの深さ約15cmである。

S D1531(第35号) 横約1.05m検出孔からの深さ約15cmである。

b フ^フ

S K1508(第24号) 渕^{タマ}の牟^マで検出した。牟^マ形は馬^マの形で、長軸約0.55m、火葬は渕^{タマ}内へ延びる。検出孔からの深さ約20cmである。牟^マ脇^{マツキ}二伊掘^{サニイハラ}若がEにした。

S K1509(第24号) SK1508の牟^マで検出した。牟^マ形は長角^{カニ}の形で、長軸約0.85m、火葬は渕^{タマ}内へ延びる。検出孔からの深さ約35cmである。青器^{セイキ}茶碗若がEにした。

c ^シ然^{ゼン}跡^{ザク}

S R1515(第24号) 横約5~7m、検出孔からの深さ約25cmである。

4 昭和53・54年度(第1・2次)声^{ナメ}

昭和53・54年度に実施した豊賀背^{ヒガシ}瀬^セ湯^{ヨウ}溝^{カニ}裏^{カニ}に伴う発^ハ見^ミ溝^{カニ}である。こ見^ミ計^{カニ}により一部を昭和53年度に先行して実施したが、どの部分が埋立するのかは不明である。ろばや^{ラバヤ}溝^{カニ}若^{カニ}の冠部^{カニ}が残されていないため、実施が正確にできていない点も多い。

A S54-幹^{カニ}溝^{カニ}水^{ミズ}路^ル溝^{カニ} (第25号)

遺跡の牟^マ部にあたる箇所で、最も牟^マに近いする渕^{タマ}である。幹^{カニ}溝^{カニ}水^{ミズ}路^ル溝^{カニ}に沿って、横約9m、起^{アリ}長約320mにわたって渕^{タマ}を実施した。渕^{タマ}は火葬^{カニ}、火^ヒ、瓦^{アシ}、瓦^{アシ}に分かれる。

検出された遺構は、門扉 1 本、溝 7 本、戸 2 本、
戸 2 本、塀 2 本がある。E13 退跡から、狹倉時代
後半から室町時代のものとを考えられる。

鉄柵門は後半から室町時代の遺構

a 戸

S A101(第25号) 丸窓で丸瓦のみに並ぶ7間
を検出した。戸柱間は0.5～0.8m、柱梁形は少
なく定形で、高約0.2～0.55m、検出点からの深さ
は15～25cmである。

b 戸

S D103(第25号) 丸窓で約37mを検出した。
幅約2.2～3.2m、検出点からの深さは25～35cmで
ある。丸瓦のみへは溝あわせへ伸びるが、丸窓で
は確認されていない。

S D106(第25号) 丸窓で検出した車輪である。
幅約1.2m、検出点からの深さ約30cmである。北側
は溝あわせへ伸び、南側はSD103と重複するが、
前後型面は下限である。

S D108(第25号) 丸窓で検出した。丸窓に約6.5
m伸び、丸窓で車輪ほどの内に折れぎがる。幅約0.7
mで、検出点からの深さ約10cmである。

S D109(第25号) 丸窓の車輪で約6.0mを検
出した。

S D111(第25号) 丸窓で検出した丸窓である。
延長約25m、幅約2.5～3.0m、検出点からの深
さ30～40cmである。丸窓のみへは溝あわせへ伸びる。

S D112(第25号) 延長約15m、幅約0.7m、検
出点からの深さ約20cmである。

S D113(第25号) 丸窓で検出した。幅約1.5
～2.0m、検出点からの深さ20～30cmで、断面形は
「コ」字形である。

c 戸

丸窓で2基検出した。いずれの戸からも車輪等
の跡は確認されていない。

S E105(第25号) 丸窓のSD103とSD106に
接続された車輪で検出した。高約2.2～2.5m、検出
点からの深さ約60cmである。

S E107(第25号) SD106の丸窓で検出した。
幅約2.1～2.4m、検出点からの深さ約50cmである。

d 戸

S K102(第25号) SA101の車輪で検出した。

車輪跡形をなし、長径約0.7m、短径約0.5m、検
出点からの深さは約20cmである。

S K104(第25号) SD106の丸窓で検出した。
車輪跡形で、長径約1.4m、短径約1.2m、検出点
からの深さ約15cmである。

e 墓

丸窓で2基検出した。『珍風古事記』に詳記な記
述がなされているため、これを参考にした。

S X110(第35号) SD111の車輪跡で検出した。
車輪跡跡形を車輪に沿うしたものである。跡
跡形は乍ら伸びていたが、翌の窓の底部を通さま
にして車輪としていたとを考えられる。窓跡形からのE13
退跡は確認されていない。

S X114(第35号) SD113に接続された窓跡で検
出した。窓跡形は馬蹄形をなし、長径約1.3m、
短径約0.7m、検出点からの深さは約25cmである。
ほぼ車輪跡をくぐり、窓跡底には斜めに走った車
輪と多岐のものが混まっていた。そのE13の車輪
跡は確認されていない。車輪の位置に接して、径
約30cmの川原石が散かれ、あたかも車輪を落すする
かのようであったという。

B S54-A 戸(第26号)

幹城根大路跡の丸窓から車輪へ約200mまでた
る位置に存在された車輪跡である。車輪跡は、北・東・
西の3方向に分かれる。

検出された遺構には、季良時代車輪の車輪 1 本、
室町時代後半から狭倉時代の車輪 1 本、狭倉
時代後半から室町時代の溝 8 本、戸 8 本、戸 5
本、追跡車輪の車輪 1 本がある。SD224が車輪で
検出された跡形は、すべて車輪で確認されている。
跡形車輪跡の跡形

a 戸

S K208(第30号) 復述する SD209と重複し、
一部が痕跡されているが、長軸約3.0m、短軸約1.2
mの車輪跡形とを考えられる。検出点からの深さは
15～20cmで、車輪跡がE13 した。

車輪跡車輪跡の跡形

a 車輪跡

S B201(第29号) 車輪跡で車輪跡に伸びる
3 番目を検出した。全長の規模は、車輪跡へ伸びる

るため下甲である。柱壙形は、底約0.7mのほぼ略
円形をなし、検出孔からの深さは30~45cmである。
埴輪類はほぼ丸形をもいており、傍述する例とは
ちを鑑じくしない。

S D 201(第26号)からS D 204(第26号)の選択

a 選

8久遠認為。幸空のS D221Jは柱壙形で検出
した。S D221・224Jは幸空溝である。底部の
深さから柱へ向かって傾いていたようである。S
D202とS D209は約20m間隔で、S D214とS D
217、S D220とS D223は約10m間隔で並行して
おり、それぞれの規模もほぼ同じである。

S D 202(第26号) 約長28mを検出した。幅
約1.5m、検出孔からの深さ約50cmである。幸空
溝には溝を以て延長する。三伊櫛羽・輪・刃等、
骨器・茶碗・樂、瓦り邊焼若が出土した。

S D 209(第26号) 約28mを検出した。幅2.5
~3.0m、検出孔からの深さは30~40cmである。幸
空溝には溝を以て延長する。三伊櫛羽・輪・刃等、
骨器・茶碗・樂、瓦り邊焼若が出土した。

S D 214(第26号) 約長8.0m以上、幅約0.8m、
検出孔からの深さ約30cmである。埴輪類へ向かつ
て浅くなり、先端はSK215と互換する。

S D 217(第26号) 約長10.8mを検出した。
幅0.4~0.7m、検出孔からの深さは10~15cmであ
る。柱壙形は溝を以て延長する。三伊櫛羽・輪、
骨器・茶碗・樂、瓦り邊焼若が出土した。

S D 220(第26号) 約長13mを検出した。幅
約1.3m、検出孔からの深さは10~25cmである。幸
空溝には溝を以て延長する。三伊櫛羽・刃等が
出土した。

S D 221(第26号) 約16mを検出した。幅0.6
~0.8m、検出孔からの深さ約10cmである。S D
220と互換するが単発型は下甲である。骨器・茶
碗・樂等が出土した。

S D 223(第26号) 約長7.8mを検出した。幅
約1.0~1.2m、検出孔からの深さは10~30cmであ
る。柱壙形は溝を以て延長する。三伊櫛羽・刃等、
骨器・茶碗・樂等が出土した。

S D 224(第26号) 又幸空溝である。幅約1.8m、
検出孔からの深さは約35cmである。約14.2mを検出し、

先端は溝を以て延長する。

b 検

S E 204(第26号) S D202の先端で検出した。
柱壙形は底約1.4mのほぼU字形で、検出孔から
の深さは約60cmである。底部には底42cm、高さ約10cm
の柱壙形が増えられていた。

S E 205(第26号) S D209の先端で検出した。
柱壙形は底約2.0m×約2.5mの棒状形で、検出孔から
の深さは約70cmである。底部に柱壙形が増えられ
ていたというが、断続は下甲である。柱壙の奥に
は多數のピットが存在しており、轟馬を伴っていた
可能性も考慮される。

S E 206(第26号) S E205の重複で検出した。
柱壙形は約2.1m×約2.2mの略U字形で、検出孔から
の深さは約70cmである。底部には一本の鉢巻き柱
が増築として残されていた。

S E 207(第26号) S D209の先端で検出した。
柱壙形は約2.6m×2.1mの棒状形で、検出孔から
の深さは約65cmである。柱壙若は壊滅されていない。
骨器・茶碗若が出土した。

S E 211(第26号) S D209の先端で検出した。
柱壙形は約2.1mのほぼU字形で、検出孔からの深
さは約70cmである。底部に柱壙若の柱壙が増え
られていたというが、断続は下甲である。

S E 213(第35号) S D217の重複で検出した。
柱壙形は2.6m×2.1mの棒状形で約15cm堅り上げ
た形状で、底約1.4mのほぼU字形の堅形が壊滅さ
れた。検出孔からの深さは約50cmである。底部には、
12枚の織板をU形にすべて構成された柱壙が増
えられていた。

S E 216(第26号) S D214の重複で検出した。
柱壙形は1.05m×0.8mの棒状形で、検出孔からの深
さは約30cmである。

S E 218(第26号) S E213の先端で検出した。
柱壙形は1.5m×0.9mの棒状形で、検出孔からの深
さは約30cmである。底部のほぼU字形で長さ約50cm
のものが検出されている。

S E 222(第26号) S D223に付された柱壙で検
出した。柱壙形は底約1.3mの略U字形で、検出孔から
の深さは約40cmである。三伊櫛羽・刃等が出土
した。

c ニホン

S K203(第26号) S E204の東側で検出した。ヨリモ形は約1.2m×0.9mの縦井形で、検口よりからの深さは15～30cmである。

S K212(第26号) S E213の東側で検出した。ヨリモ形は約2.0m×1.8mの縦井形で、検口よりからの深さは約30cmである。

S K215(第26号) S D214と重複する。ヨリモ形は、- 近約0.8mの略円形で、検口よりからの深さは約45cmである。3輪縦の山輪1筋目・内輪3筋目・外輪1筋目のほか川原跡や敷石が見られ、底部からは若コモの骨・竹筒も見出していることから墓を兼して整出したものである可能性も考えられる。

S K219(第26号) S E218の東側で検出した。ヨリモ形は約1.8m×約1.3mの略円形で、検口よりからの深さは約50cmである。

近江の草の通路

S K210(第26号) 濁水のほぼ北側に位置し、北側で検出した。ヨリモ形は約1.8m×約1.3mの縦井形で、検口よりからの深さは約40cmである。奥が検出されているが、手前は陥没岩が下明である。

C S54-B 54-D(第27号)

S54-A 濁水の北側約300mの渓流に位置した。濁水は、北・東・南東の3方向に分かれ、H17-C 54-Dは北と南の間に位置する。検出された遺構には、奥飛鳥時代から奈良時代の腰当柱礎約1基、筒5枚、瓦5枚、三足1基などがある。手前遺構では、瓶形身器が多く出土している。

古須磨井戸跡の通路

a 河

S D302(第27号) 南東で約24mを検出した奥飛鳥河である。奥飛鳥河へはさらに濁水を経て北びびる。幅約0.8～1.2m、検口よりからの深さは約20～35cmである。手前櫛井・井・溝井・井筒・頭丘櫛井・井・井、三蓋岩が出土した。

銀山井戸跡から手前井戸跡の通路

a 案内地図

S B314(第29号) 北西で検出した櫛井3個×櫛行2個の奥飛鳥井戸である。井筒規模は櫛井約5.4m、櫛行約3.6mで、柱間は井筒・井筒とともに約1.8mである。柱間形は、各40cm軒脇のヨリモ形をなす。

a 河

S D304(第27号) 南西の北飛鳥で約14.5mを検出した。幅約0.8～1.3m、検口よりからの深さ約25cmである。手前河へは濁水を経て北びびる。

S D305(第27号) 南西の北飛鳥から北飛鳥へとび、傍述するSD307に合流する。約26.5mを検出し、北側は濁水を経て北びびる。

S D307(第27号) 南西で約20mを検出した。南飛鳥にびびり、さらに濁水を経て北びびる。幅約1.0～1.5m、検口よりからの深さ約30～65cmである。H17-C 濁水で検出されたSD1006に繋がるものと考えられる。

S D308(第27号) S D307の東側で検出した。幅約1.2～1.5m、検口よりからの深さ約35～70cmである。約17mを検出し、手前河へはさらに濁水を経て北びびる。背瀬壁前面に存在した道路に沿つており、道路削溝として機能していた可能性も考えられる。H17-C 濁水で検出されたSD1107に繋がるものと考えられる。

S D309(第27号) 北西で検出した。延長は約7m以上で、手前河へは濁水を経て北びびるが、手前では濁水されていない。幅約0.8m、検口よりからの深さは25cm程度である。

b 手前

北西で4m、南西・南東で各1mの計6mを検出した。なかでも北西では、S E310-311-312が南飛鳥に3段連なっており、徐々に場所を変えながら、逆線的に偏移されていったと考えられる。

S E301(第36号) S D302の東側で検出した。ヨリモ形は約2.0m×約1.9mのヨリモ形である。手前を3男羅みすねた上に、- 近約0.7～0.8mの縱版堤塀柱留めの大通みすねている。大通みすねからはず掌・裂垂と手前のみが復数検出されており、飛鳥空幕で埋められたものと考えられる。手前から、漆器焼落が出土した。

S E306(第27号) 南西の手前付近で検出した。約1.8m×約1.4mのヨリモ形で、検口よりからの深さは約100cmである。

S E310(第27号) ヨリモ形は、- 近約2.4mのヨリモ形である。検口よりからの深さは約55cmである。

身器・茶壺が付いた。

S E 311(第27号) 三重形は、約2.4m×約1.8mの四角・長方形である。焼口部からの深さは、約110cmである。身器・茶壺が付いた。

S E 312(第27号) - 近約1.9mの三重四角形の壺形は、登47.5～54cmの三重が3段建みに掛けられていた。身器・茶壺・火口・三蓋の火口・鋸板・伝板と見えられる板模も三重形している。

S E 313(第27号) 三重形は、- 近約1.4mの四角形で、焼口部からの深さは、約130cmである。身器・茶壺が付いた。

b 火口

S K 303(第27号) 重空の丸窓で一部を焼けた。焼口部からの深さ約30cmである。火口・身器・茶壺が付いた。

D S 54-C 54-F(第28号)

最も丸部にあたる部分である。部分は丸・火口・火口の3空に分かれる。

焼けられた遺構には、後漢時代の溝1束、二手1束、漢代馬頭から唐時代の馬頭柱・柱脚3枚、溝2束、火口1束、馬頭下甲の溝などがある。ピットは火口溝空の火口部、火口溝空の車轍、車轍の火口の3箇所でまとめて焼けられたが、壁空柱脚として確定されたものは3枚であった。

古漢南門の遺構

a 火口

S D 402・405(第28号) 火口に沿る幅約3.0m、焼口部からの深さ約50～70cmの溝である。火口部を埋めているため遺構が残るが、車轍と見えられる。車轍の間をH17-G 54-Fで焼けられたSD1202が埋ぐと見えられる。火口溝部に沿つて車轍から火口部にかけて洗れており、一部では砂と粘土とが互層をなし、複数次にわたり洗いと洗いを繰り返していたことが窺われる。また、溝の底部付近には、数点の軽石が焼けられている。学名・器皿、三伊器皿・高杯、須志器皿若の火口・鍋等竹製品、三蓋、舟など付いた。

b 火口

S K 404(第28号) SD405の火口で焼けた。登約1.0m、焼口部からの深さ約30cmである。三伊器皿が付いた。

銀杏南門後庭から北門の遺構

a 火口

丸窓で3段焼けしており、いずれも火口窓である。

S B 407(第29号) 烧行2型、布行5型の壺形火口である。底からは、ほぼ火炎を残す。火口規模は、焼行約3.6m、布行約9.0mで、柱間は、焼型・布型とともに約1.8mである。柱壺形は、登約0.3～約0.5mの三重略火口である。

S B 408・409(第29号) S B 408は焼行1型、布行4型をS B 409は布行1型、布行3型を焼けたが、全員の規模は下甲である。いずれの壺形も柱間は、焼型・布型とともに約1.8m、柱壺形は、S B 408が登約0.5～0.7m、S B 409が登約0.5m程度で三重形は略火口である。火口としてはずれするため當時に存在したことはありえないが、前後關係は下甲である。

b 火口

S D 406(第28号) 丸窓で約16mを焼けた。幅約0.4～0.8m、焼口部からの深さは約10cmで、前述した馬頭柱脚群の火口を車轍に洗れる。いずれかの火口と車轍をした車轍としての性格も考えられる。

S D 410(第28号) 二重空の車轍で約6.4mを焼けた。幅約1.4m、焼口部からの深さは下甲である。

c 火口

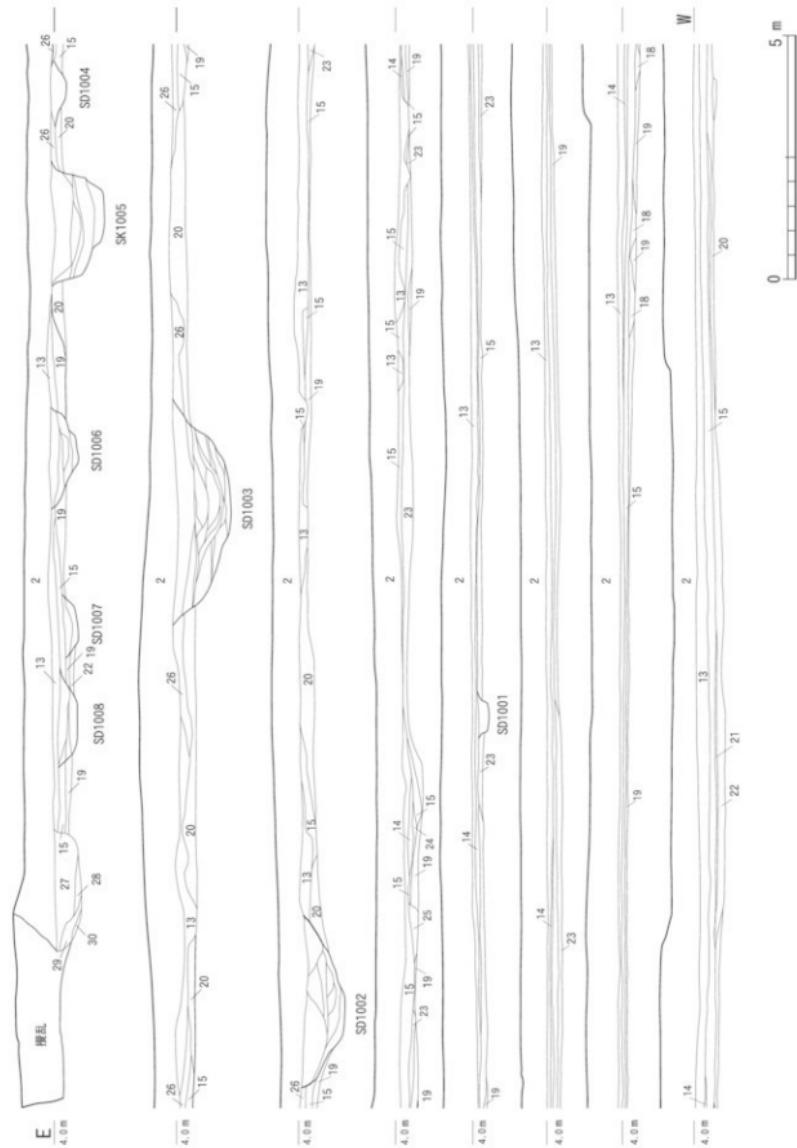
S E 401(第36号) 二重空の火口で焼けた。登47cm、残高37～46cm、厚さ1.2cmの焼乳頭が火口として掛けられていた。

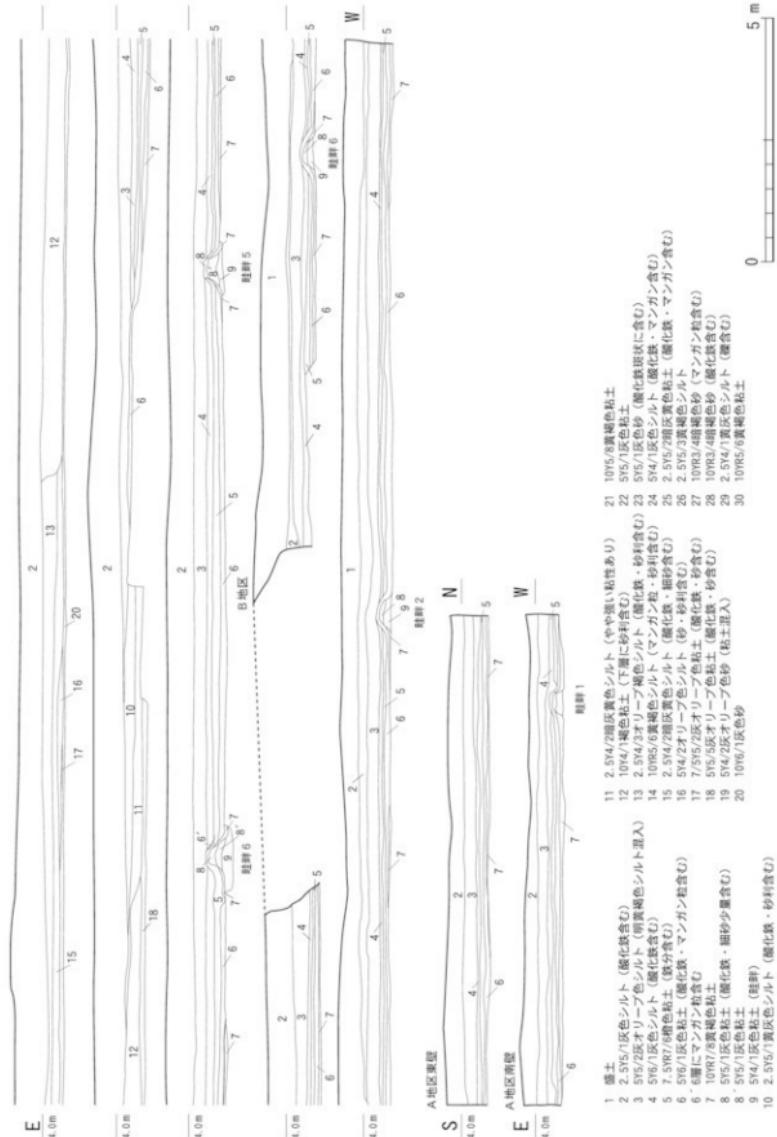
【参考文献】

『新編内裏』巻一 錦帳内裏を看る会 1980

『三重馬頭柱脚群』『三重馬頭柱脚群』昭和39-1979

『三重馬頭柱脚群』『II 新編内裏』トネノ編集室『昭和54年』
見事な馬頭柱脚群の構造と火口の発達』昭和54年





第6段 地質断面図 (H17-A-B-C 断面) (1:100)

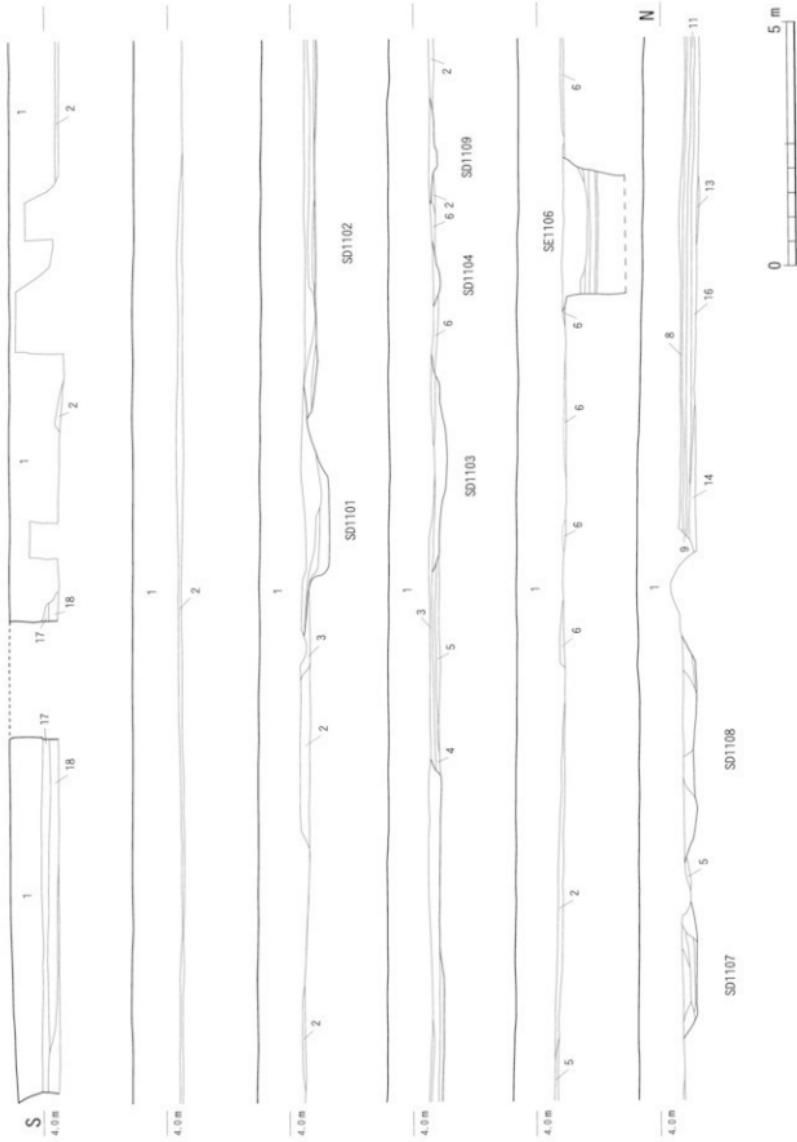


图 7 各剖面的地质剖面图 (H17-D-E剖面) (1:100)

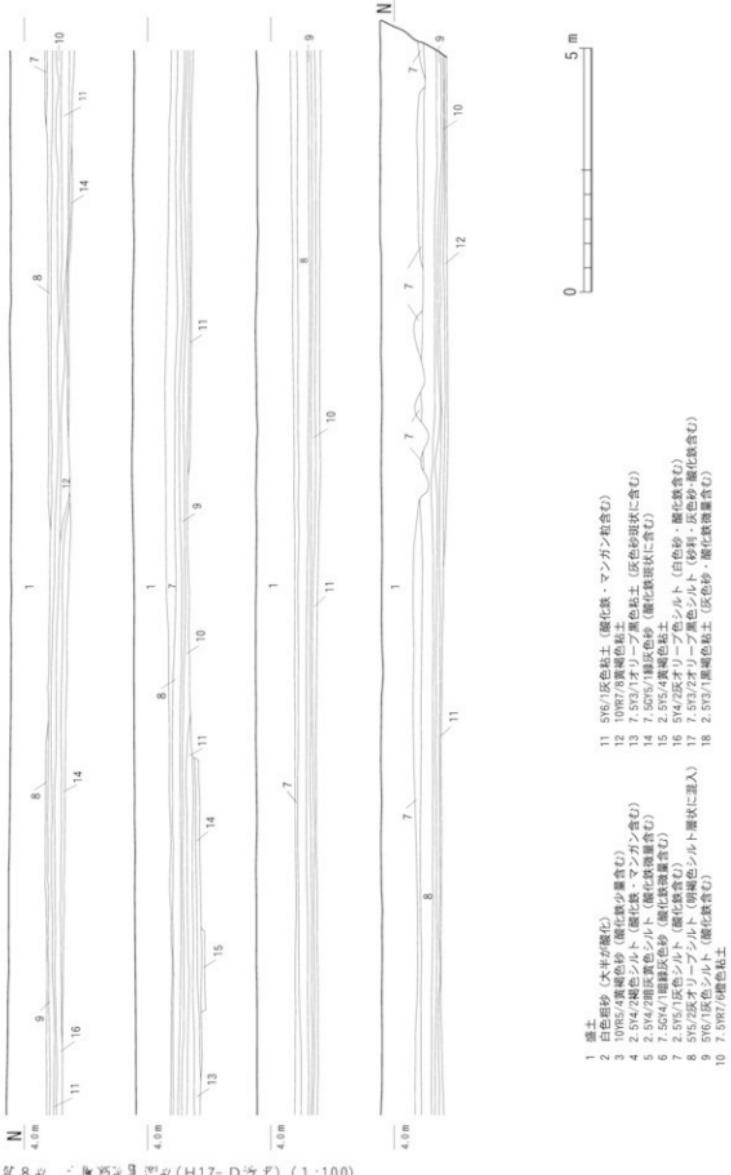
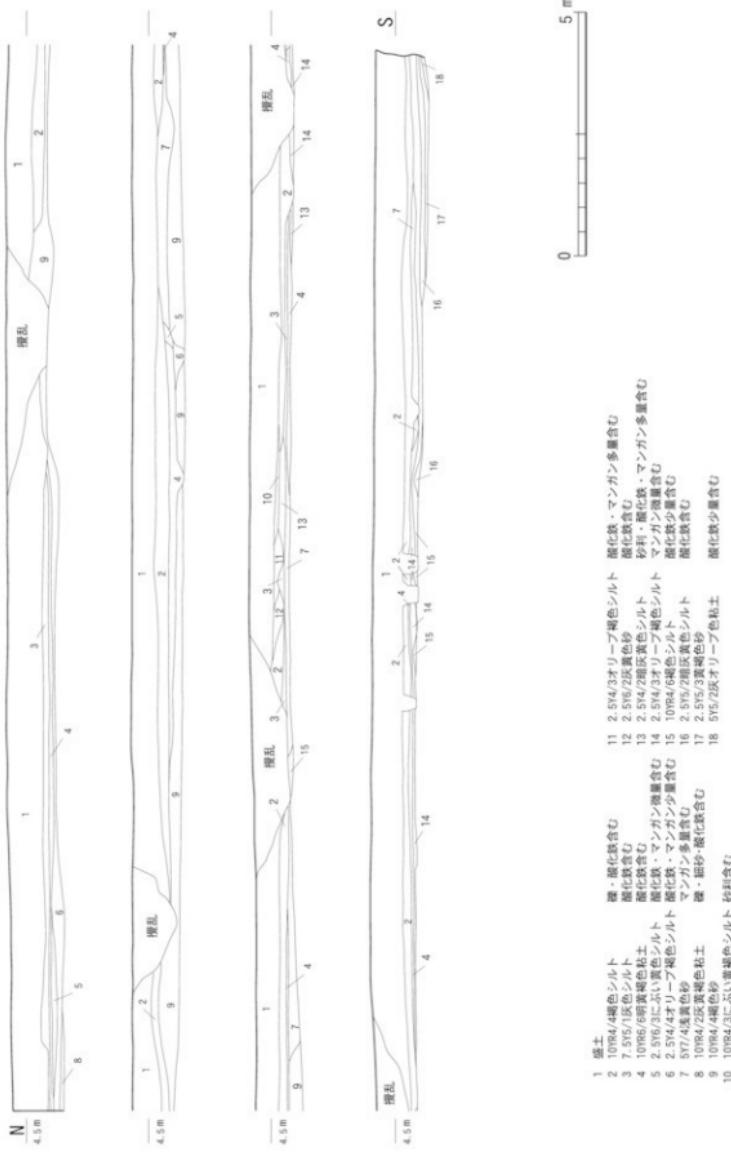


図 8 付：地盤調査図 (H17-D断面) (1:100)



第 9 図 1 : 地質断面図 (H17-F24, F) (1:100)

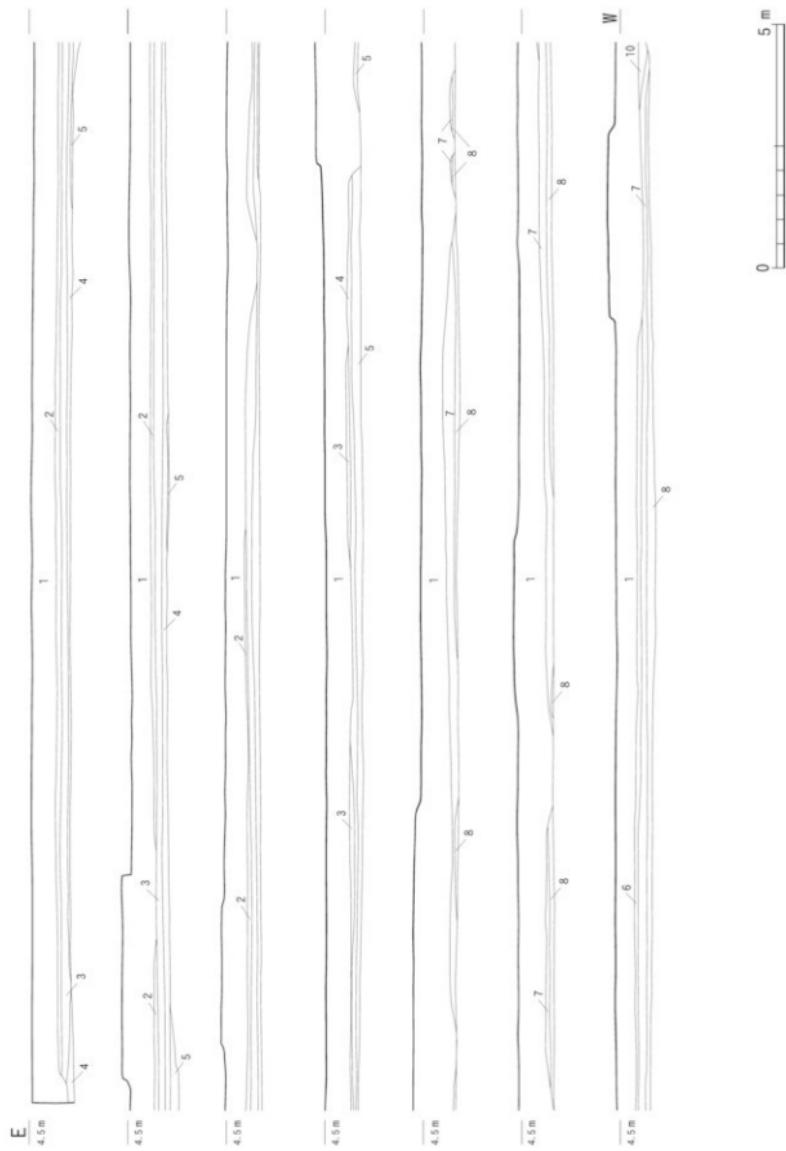
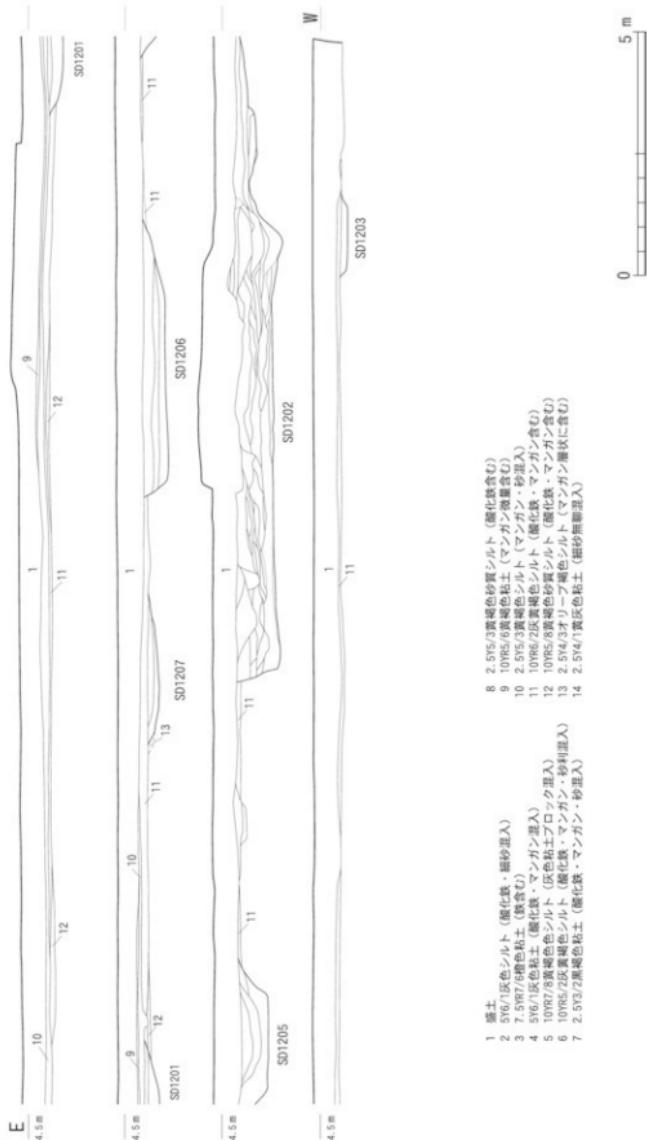
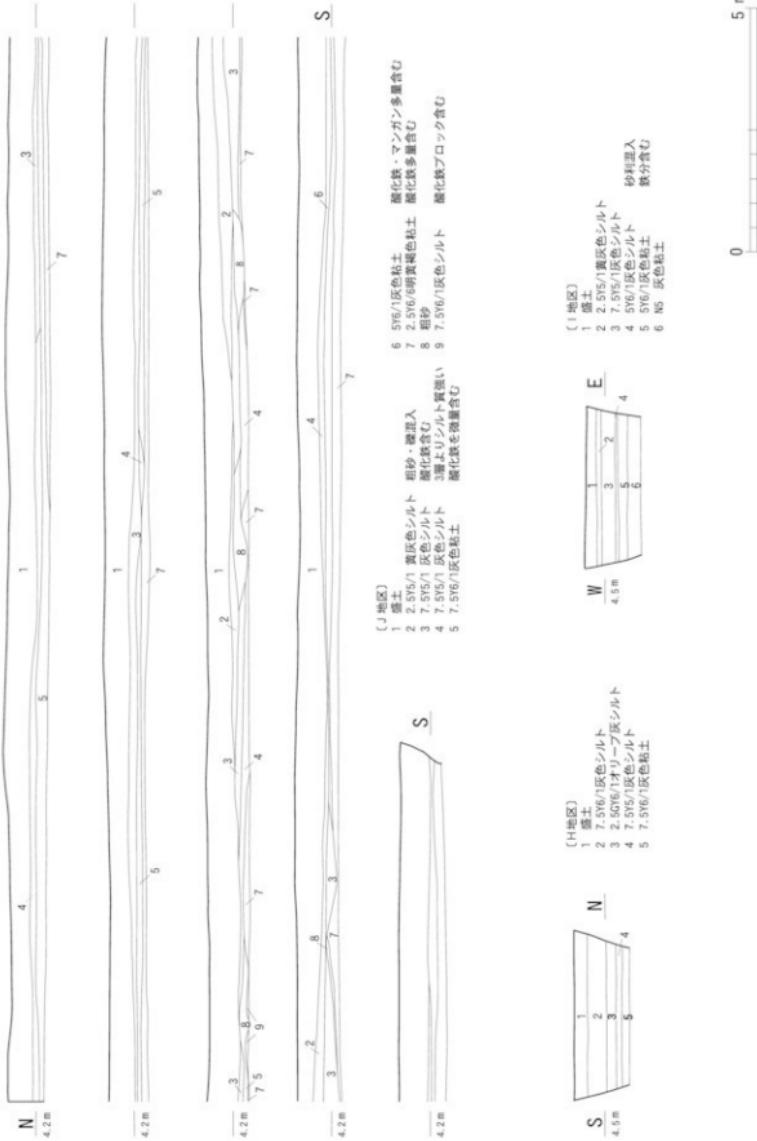


Fig. 10g. - 1:100 (H17-G24, ①) (1:100)



- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| 1 濃土/灰色シルト (酸化鉄・細砂混入) | 8 2.575/3黄褐色砂質シルト (酸化鉄含む) |
| 2 5/6/7/6褐色粘土 (鉄含む) | 9 10/85/3黄褐色粘土 (マンガン・鉄混入) |
| 3 7.5/9/7.6褐色粘土 (マンガン・鉄混入) | 10 2.575/3黄褐色シルト (マンガン・鉄混入) |
| 4 5/6/7/6褐色粘土 (酸化鉄・マンガン混入) | 11 10/85/3黄褐色シルト (酸化鉄・マンガン含む) |
| 5 10/85/3黄褐色シルト (酸化鉄・マンガン混入) | 12 10/85/3黄褐色砂質シルト (酸化鉄・マンガン含む) |
| 6 10/85/3黄褐色シルト (酸化鉄・マンガン・砂利混入) | 13 2.575/3オーブ褐色シルト (マンガン・鐵混入) |
| 7 2.5/3/2黒褐色粘土 (酸化鉄・マンガニ・砂混入) | 14 2.575/3 黒褐色粘土 (無鉄無鉄混入) |

第11剖面 地質図 (H17-G24F②) (1:100)



第12図：地質図 (H17- H + I + J 24頁) (1:100)

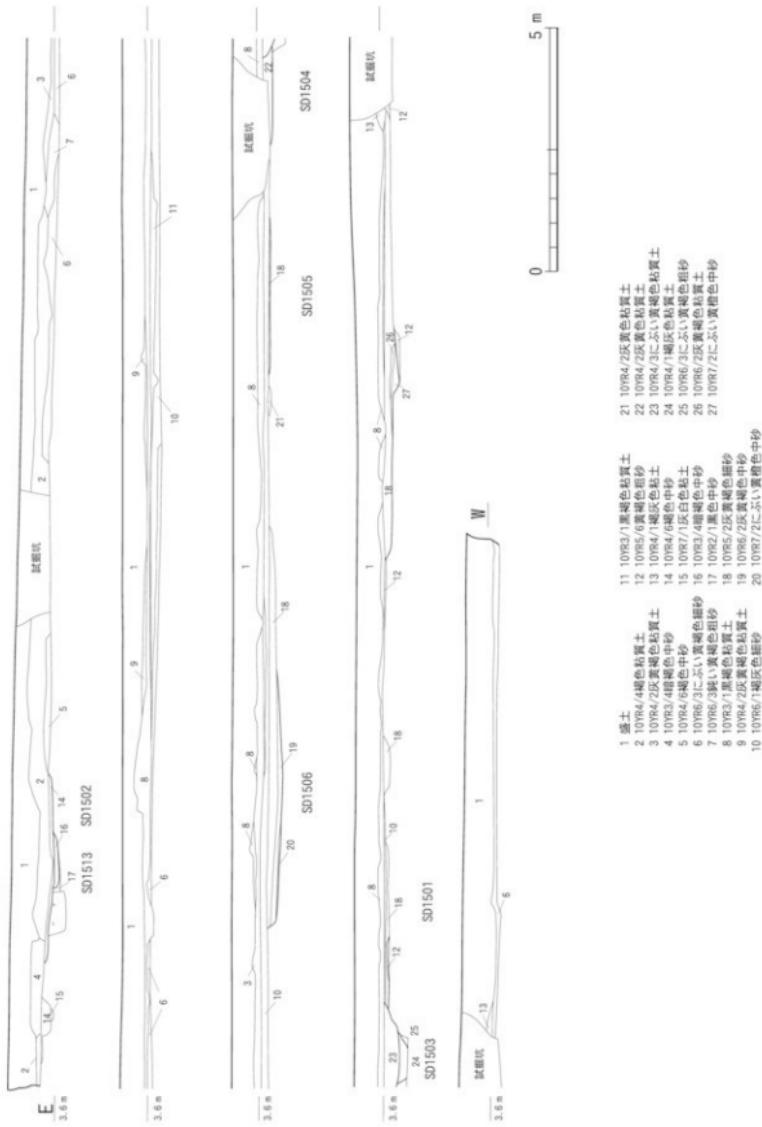
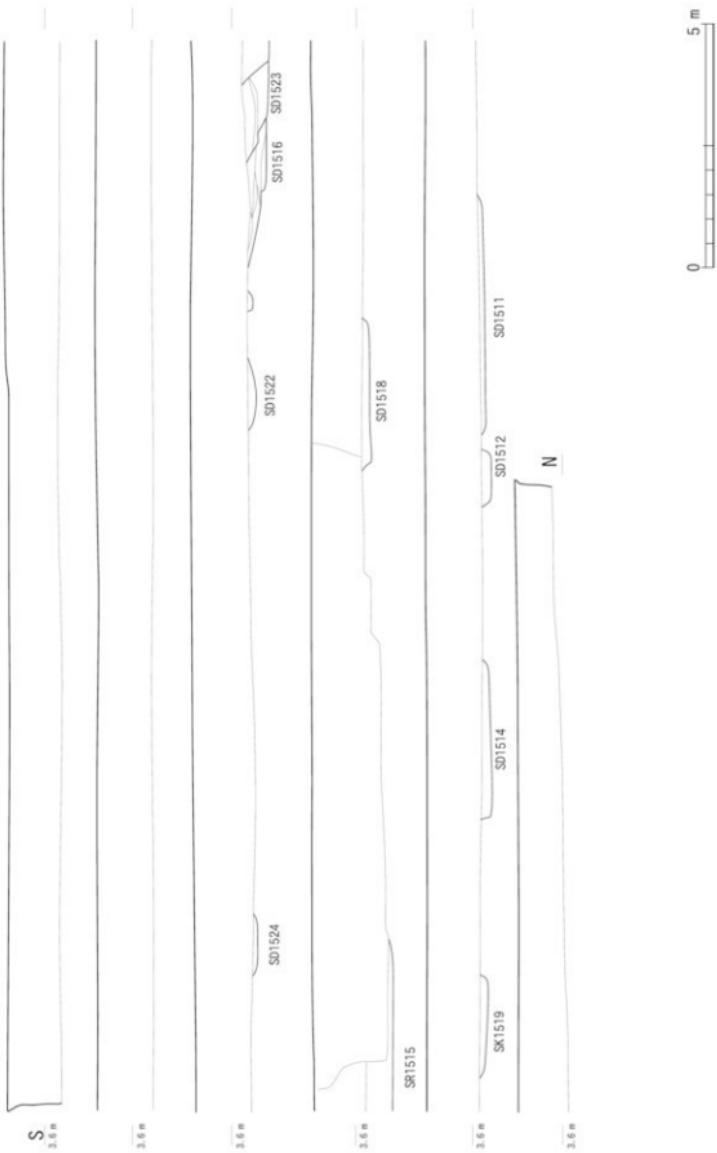


图 13 地质剖面图 (H18-13-24, F) (1:100)

Fig. 14g. - The 25th Block (H18-Sub ①) (1 : 100)



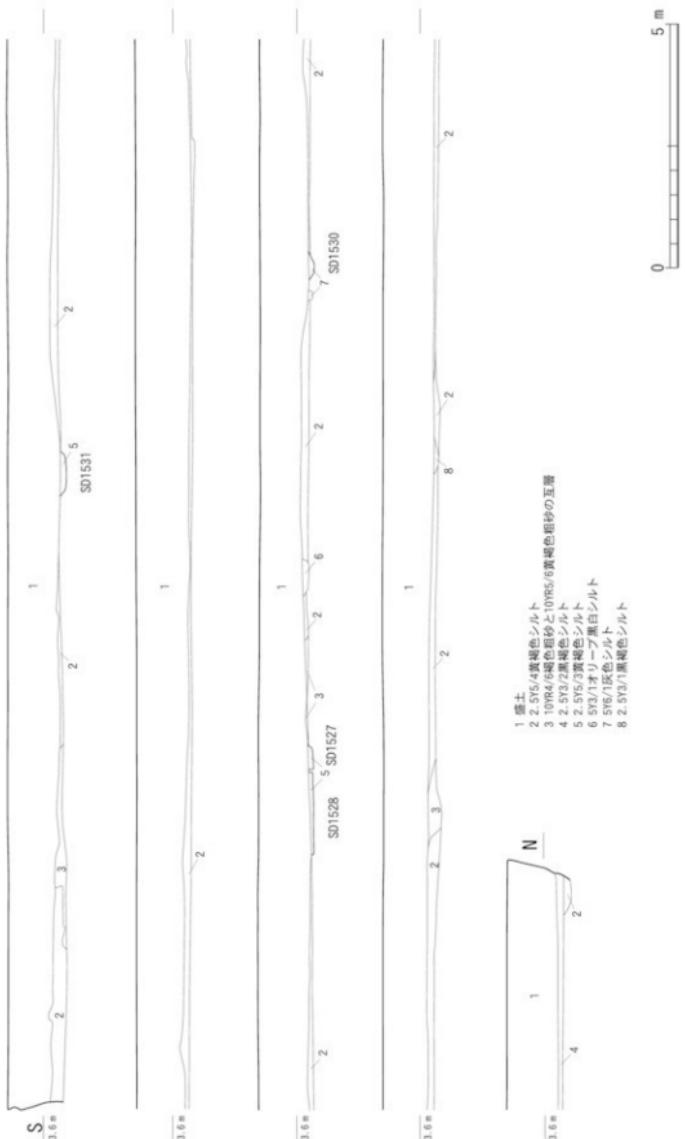


図 158 二階間引間 (H18-347-2) (1:100)

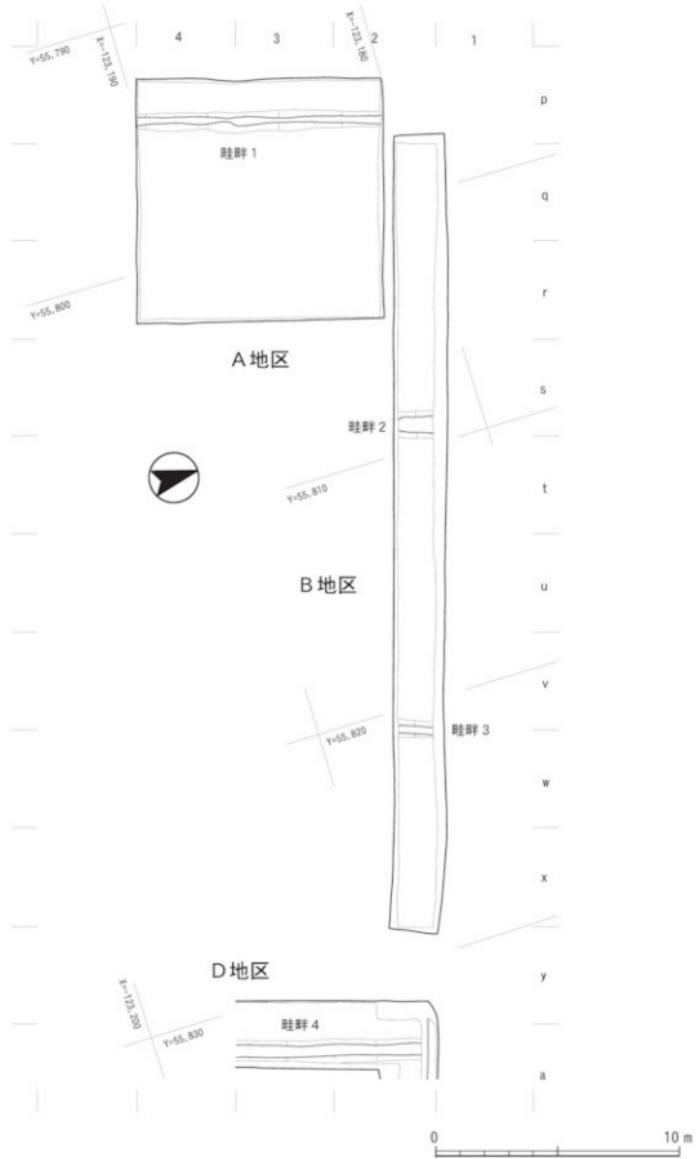
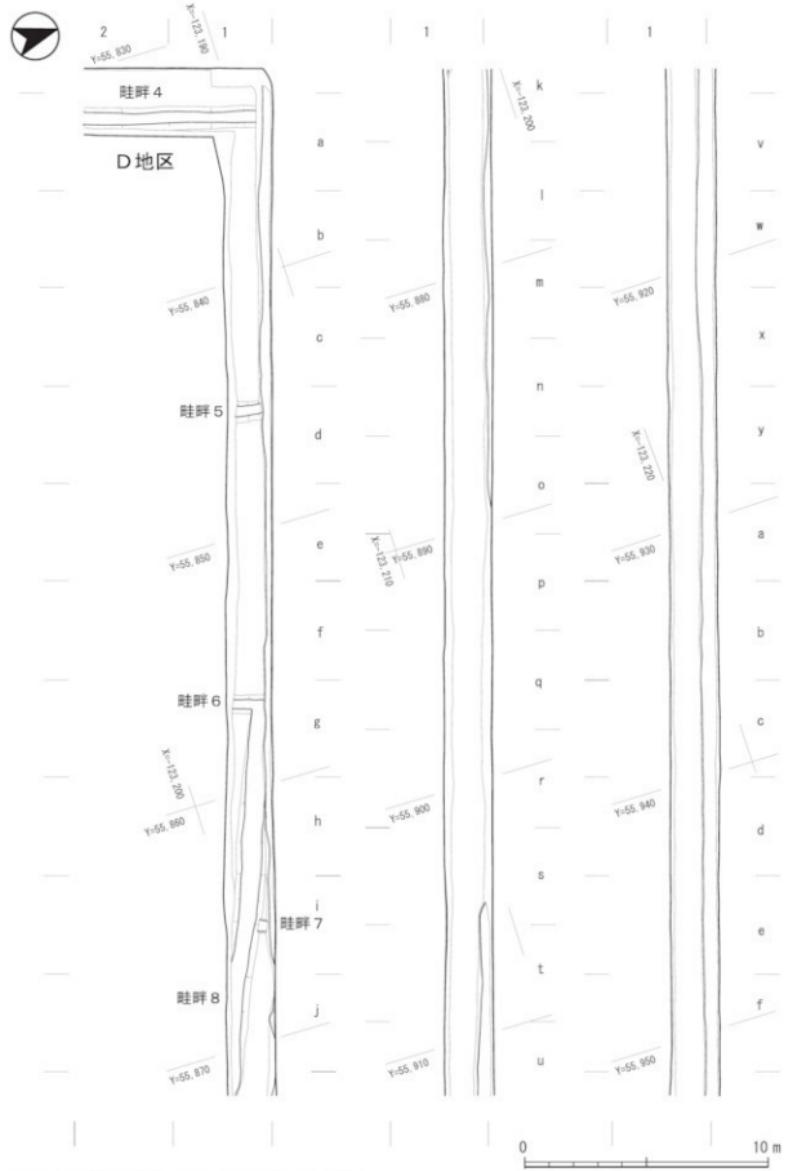


图 16a' 退步风化带①(H17-A·B 段) (1:200)



第17頁 退耕地剖面(2)(H17-C17F①) (1:200)

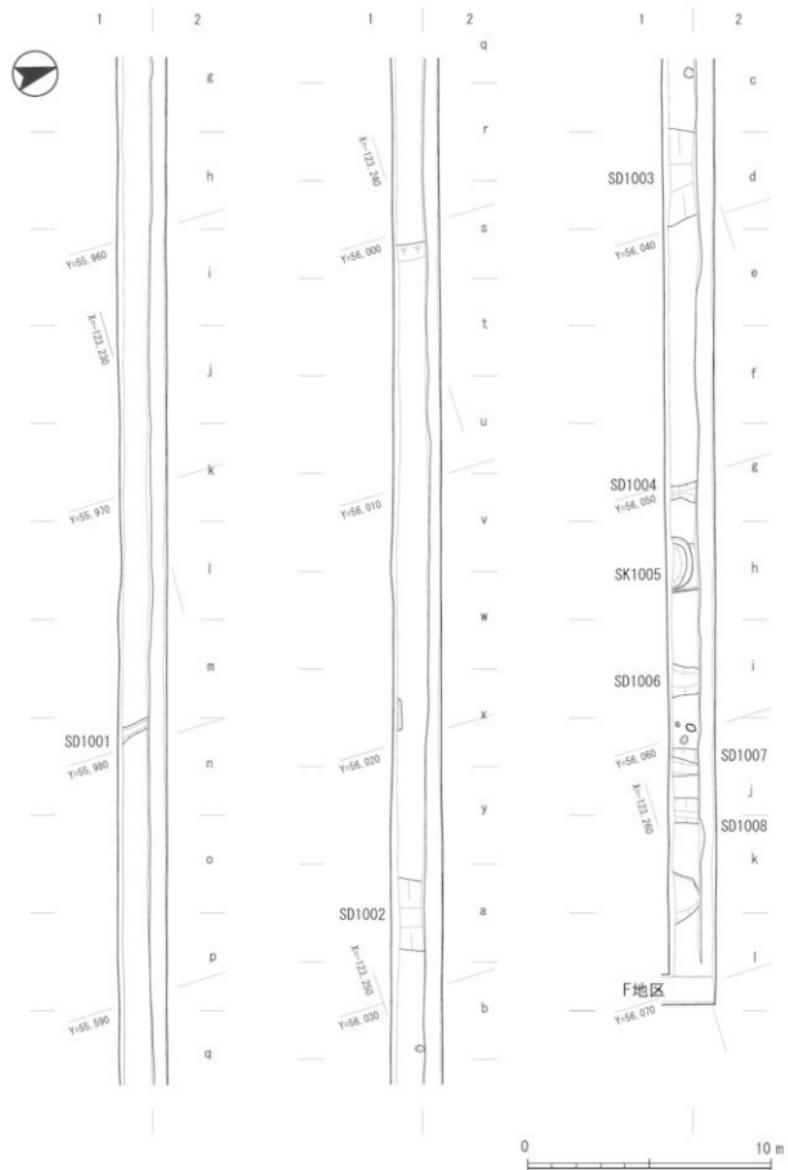


图18b 退步层剖面(3)(H17-C47F2) (1:200)



y

a

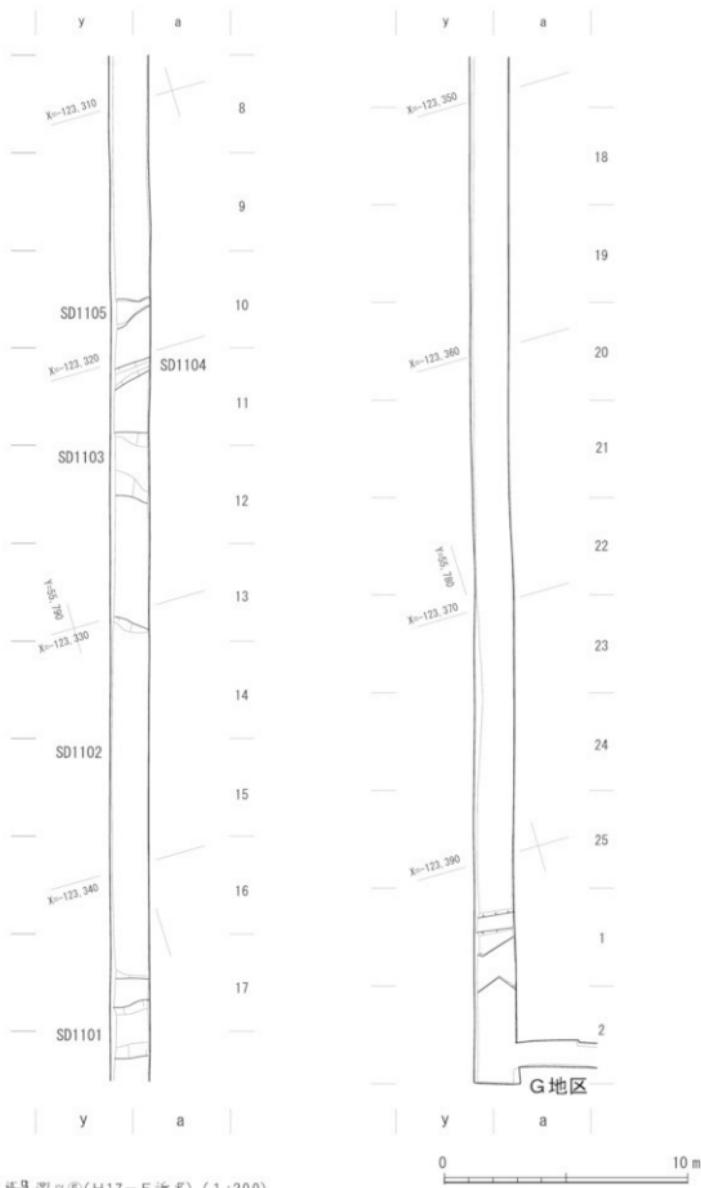
y

a

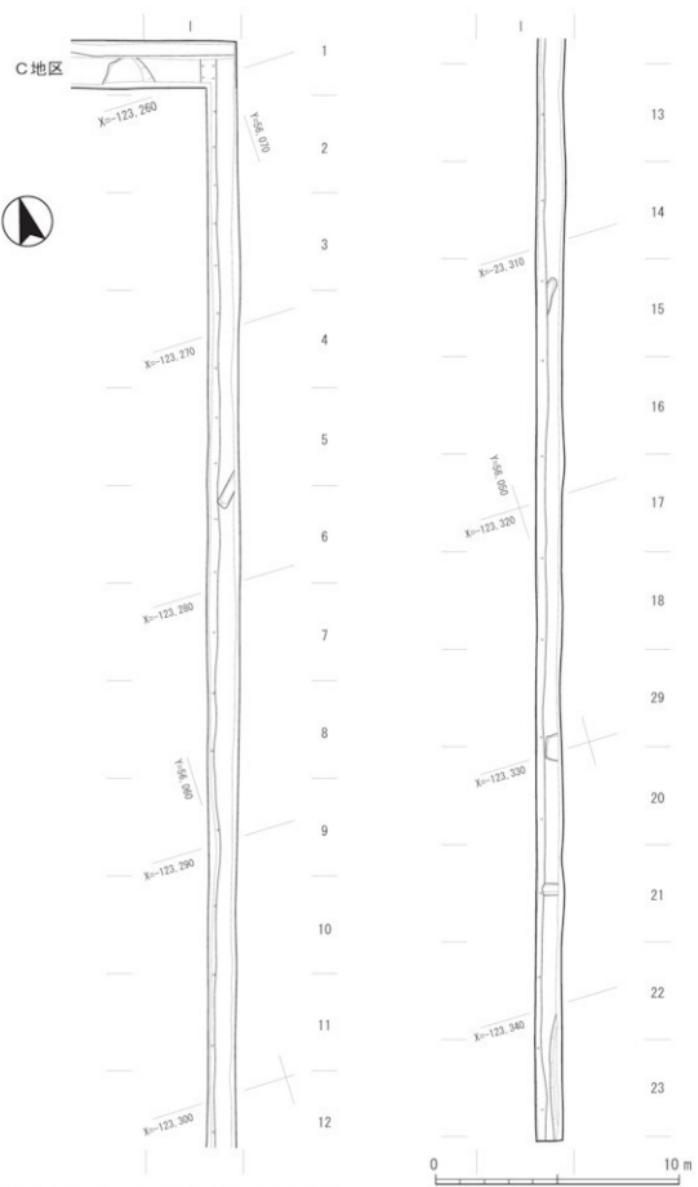
y

a

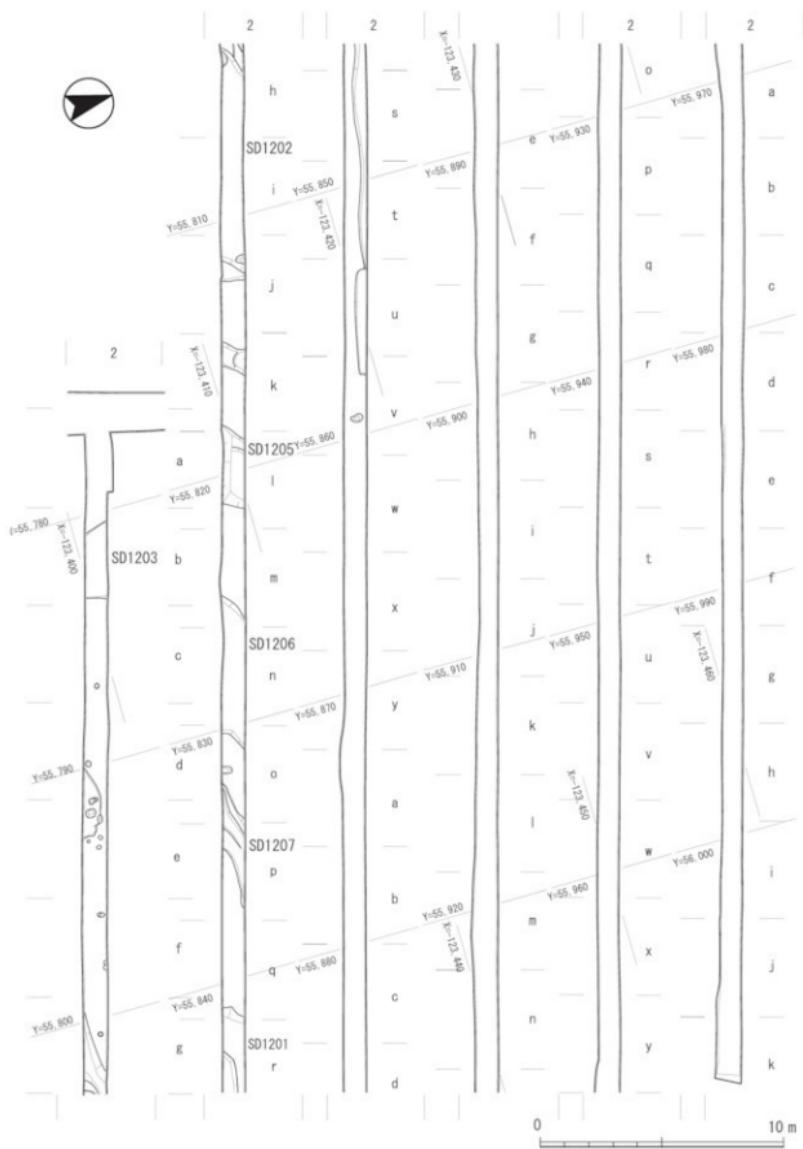




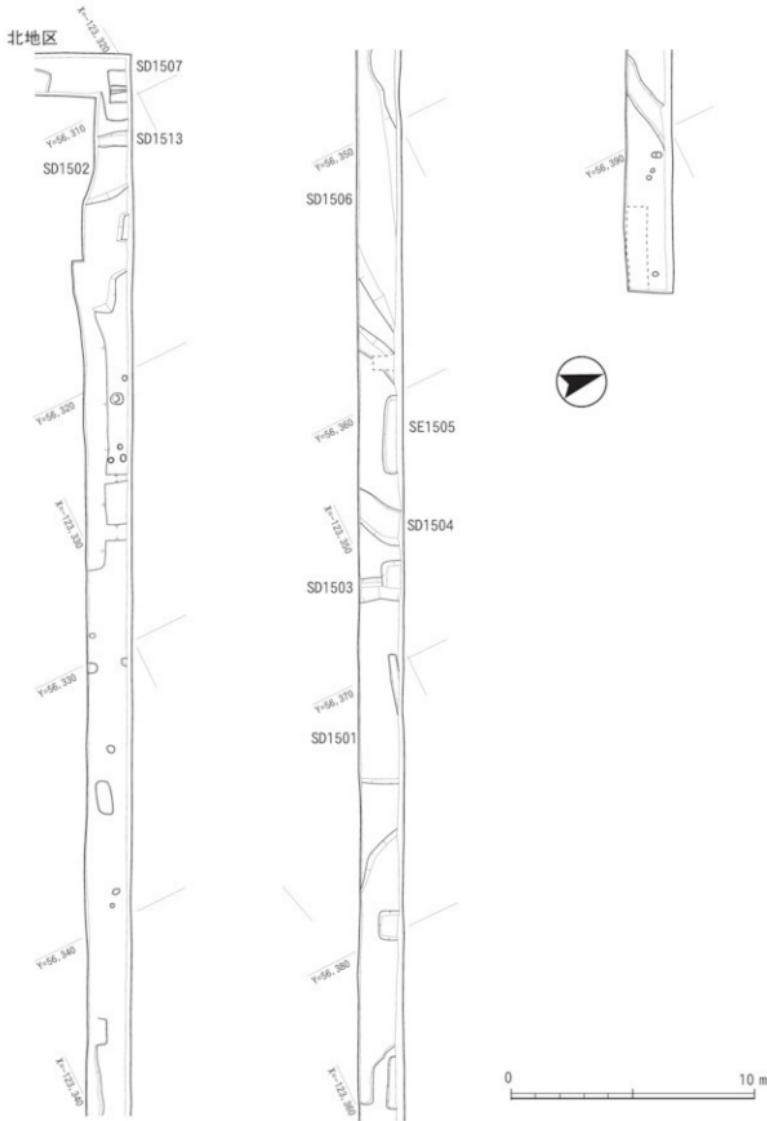
第20頁 連続調査図(1:200) (H17-E57, F) (1:200)



21頁 退湯河剖面(1:200)



第22頁 遠源貝帶剖面(H17-G17) (1:200)



第23頁 退済場地調査(H18-2年度) (1 : 200)

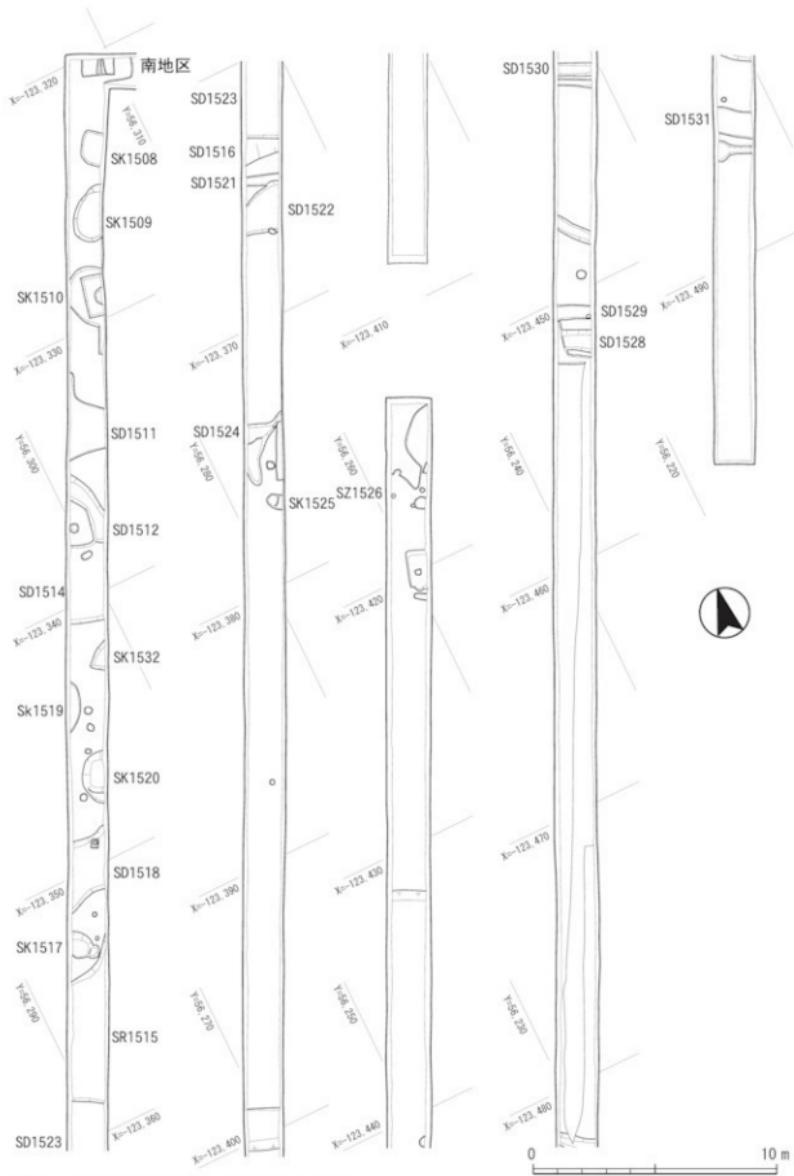
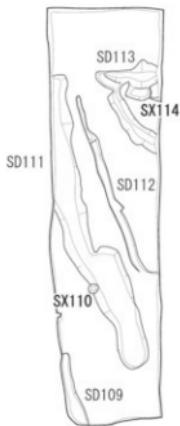


图 24 退水渠剖面图 (H18—W47) (1 : 200)



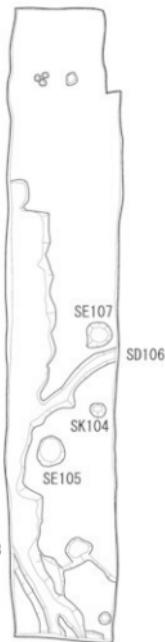
西端区



西区



東区



東端区



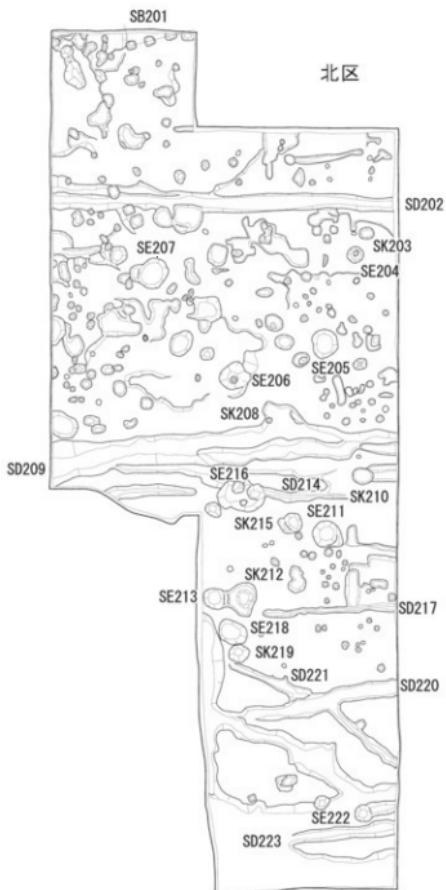
0 20 m



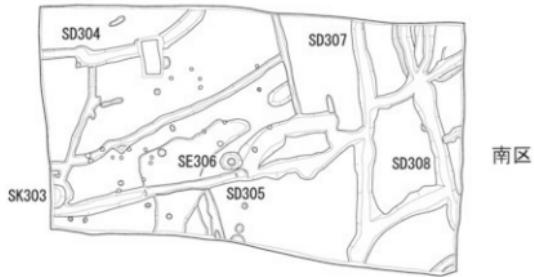
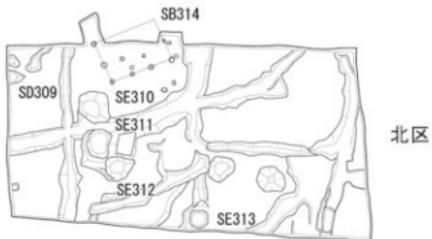
南区



東区



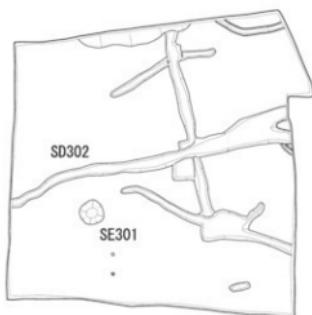
0 20 m

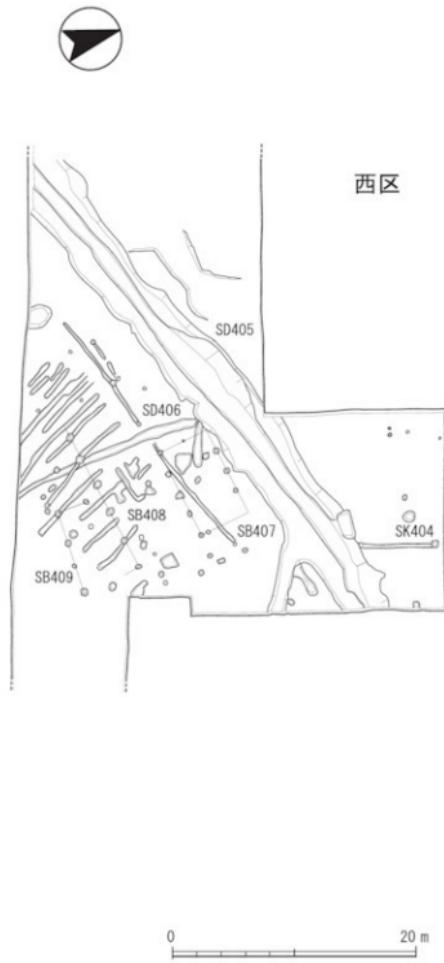


南東区



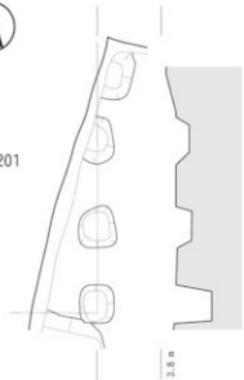
第278回 通溝貝川調査(S54-B54, F) (1:400)



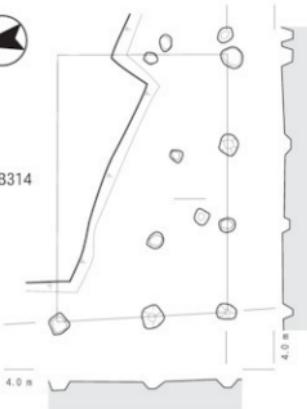




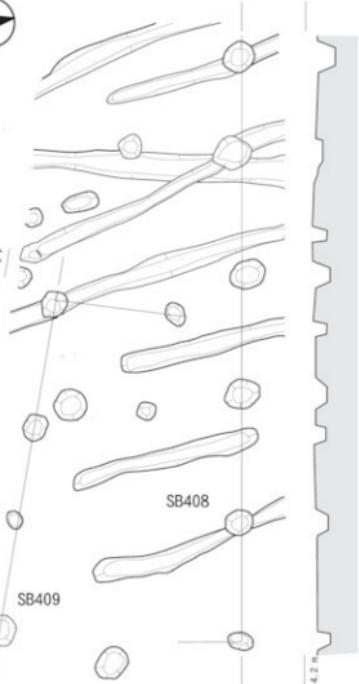
SB201



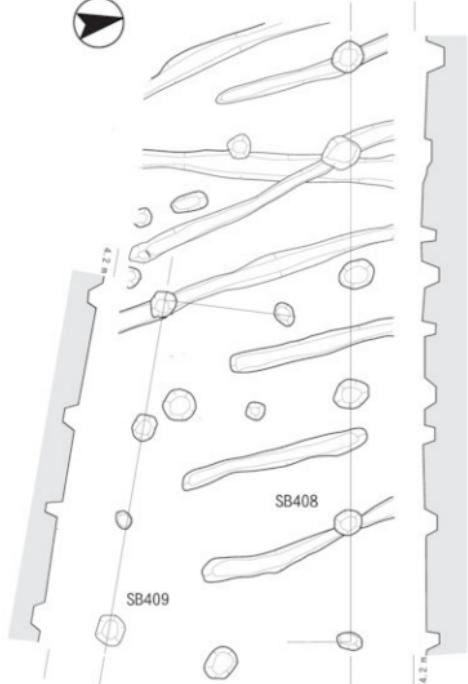
SB314



SB408



SB409



SB407

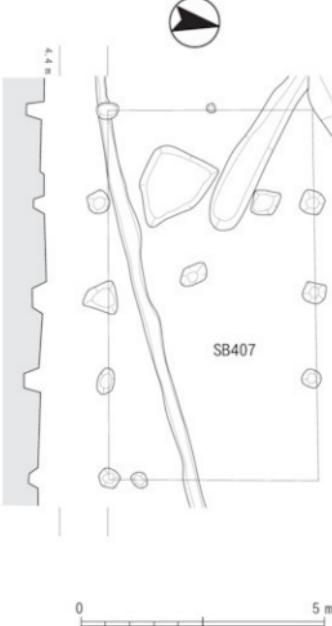
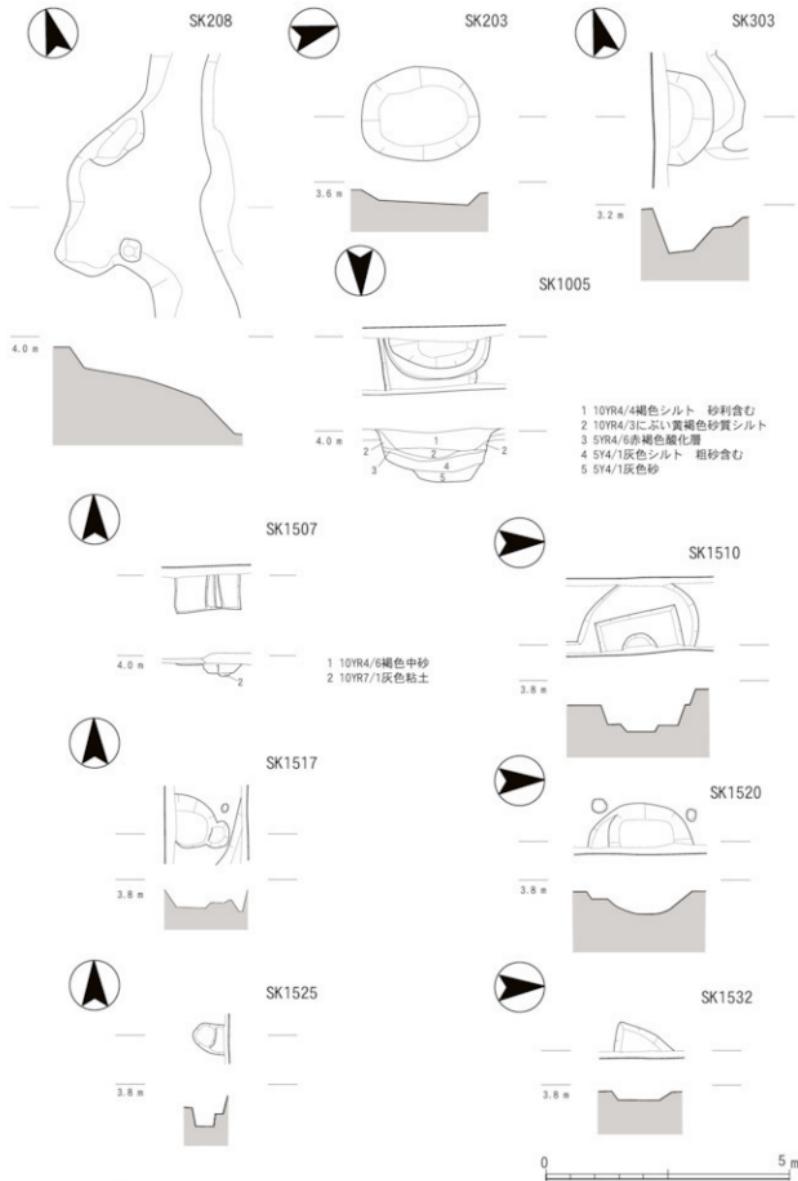
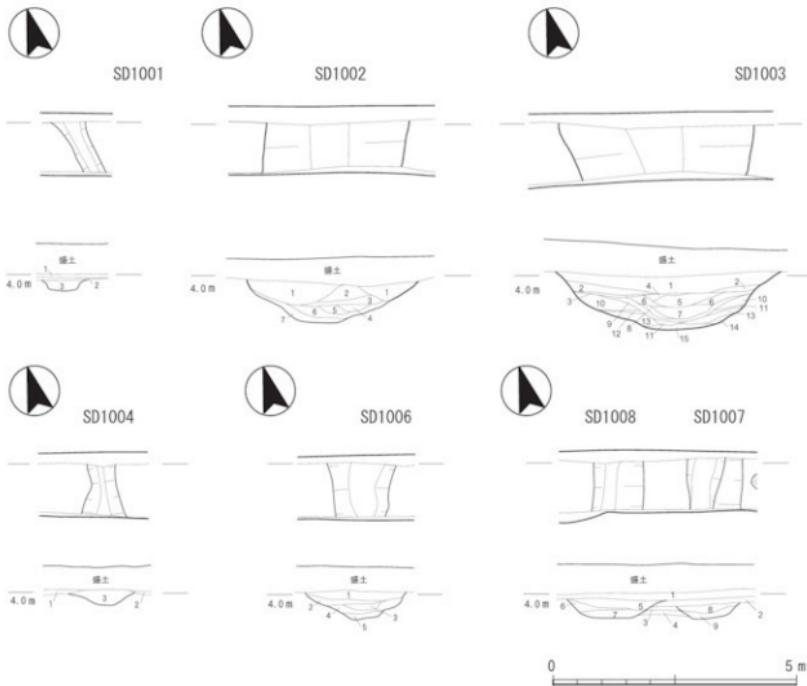


图 29a 地质剖面图 (1:100)



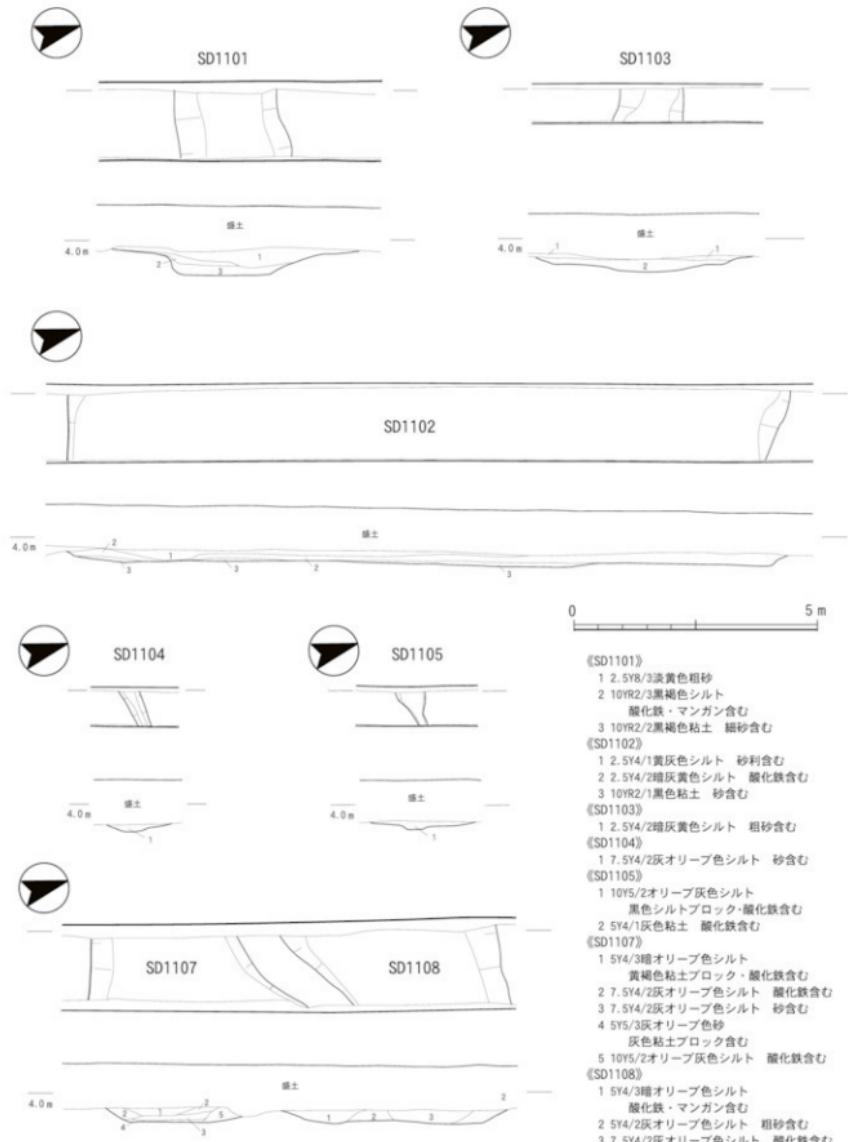


《SD1001》

- 1 10YR5/6黄褐色シルト 砂利・酸化鉄含む
- 2 2.5Y4/2暗灰黄色シルト 細砂・酸化鉄含む
- 3 5Y4/2灰オリーブ色シルト 砂利・酸化鉄含む
- 《SD1002》
- 1 2.5YR5/2暗灰黄色シルト 砂利・酸化鉄含む
- 2 5Y5/2灰オリーブ色シルト 黑色粘土・砂利含む
- 3 7.5YR5/2灰オリーブ色シルト 黒色粘土含む
- 4 5Y4/2灰オリーブ色シルト 黑色粘土含む
- 5 7.5Y4/2灰オリーブ色シルト 酸化鉄含む
- 6 5Y5/2灰オリーブ色粘土 細砂含む
- 7 2.5GY4/1暗オリーブ色粘土 黏性強い
- 《SD1003》
- 1 10YR4/4褐色シルト 硫・炭化物含む
- 2 2.5Y4/3オリーブ褐色シルト 硫・酸化鉄含む
- 3 5Y4/6赤褐色シルト
- 4 5Y4/1灰色シルト 砂・酸化鉄含む
- 5 5Y3/1オリーブ黒色粘土 砂含む
- 6 5Y2/1オリーブ黒色シルト 酸化鉄含む
- 7 5Y2/2オリーブ黒色粘土 硫含む
- 8 5Y3/1オリーブ黒色シルト 砂含む
- 9 5Y2/2オリーブ黒色粘土
- 10 7.5Y4/2灰オリーブ色シルト 硫含む
- 11 5Y3/1オリーブ黒色粘土 細砂含む
- 12 白色砂 粗礫含む
- 13 5Y3/1オリーブ黒色シルト 砂・シルトブロック含む
- 14 5Y3/1オリーブ黒色シルト 砂・シルトブロック含む
- 15 5Y3/1オリーブ黒色粘土 砂・シルトブロック含む

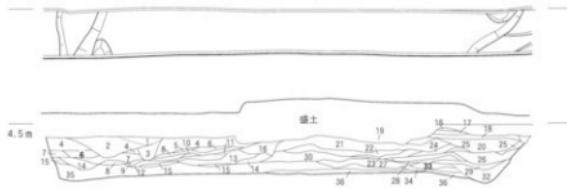
《SD1004》

- 1 2.5Y4/3オリーブ褐色シルト 砂利・酸化鉄含む
- 2 2.5Y5/3黄褐色シルト
- 3 5Y4/2灰オリーブ色シルト 砂利・酸化鉄含む
- 《SD1006》
- 1 2.5Y4/4オリーブ褐色シルト 砂利・酸化鉄・マンガン含む
- 2 2.5Y5/3にぶい黃褐色シルト 砂利含む
- 3 5Y7/1灰白色砂
- 4 2.5Y4/3オリーブ褐色シルト 炭化物含む
- 5 10YR3/2黒褐色シルト
- 《SD1007・SD1008》
- 1 2.5Y4/3オリーブ褐色シルト 砂利・酸化鉄含む
- 2 2.5Y4/2暗灰黄色シルト 細砂・酸化鉄含む
- 3 5Y4/2灰オリーブ色砂 粘土含む
- 4 5Y5/1灰色粘土
- 5 10YR5/4にぶい黃褐色 硫・酸化鉄・マンガン含む
- 6 2.5Y4/2暗灰黄色シルト 細砂・酸化鉄含む
- 7 5Y5/2灰オリーブ色シルト

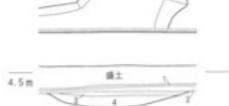




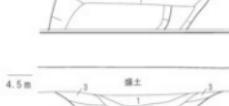
SD1202



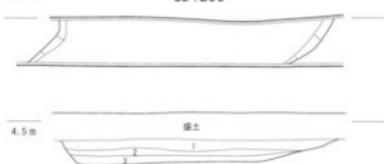
SD1201



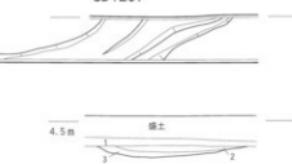
SD1205



SD1206



SD1207



0 5 m

〔SD1201〕

- 1 10YR5/6黄褐色粘土 マンガン粒含む
- 2 2,5YR5/3黄褐色シルト 砂・マンガン含む
- 3 2,5Y4/2暗灰黄色シルト 酸化鉄含む
- 4 5Y4/2オリーブ色シルト 酸化鉄・マンガン含む

〔SD1202〕

- 1 2,5Y5/2暗灰黄色砂質シルト 硫・酸化鉄含む
- 2 5Y6/2灰オリーブ色砂質シルト 酸化鉄・マンガン含む
- 3 7,5Y4/2暗オリーブ色砂質シルト 砂利・酸化鉄含む
- 4 2,5Y4/2灰オリーブ褐色シルト 砂・粘土ブロック含む
- 5 7,5YR5/6明褐色砂 酸化鉄含む
- 6 5Y5/2灰オリーブ色シルト 砂・酸化鉄含む
- 7 2,5Y5/1黄灰色粘土
- 8 7,5YR5/8明褐色粗砂 砂含む
- 9 2,5Y3/2黄褐色粘土 粗砂含む
- 10 2,5Y4/2暗灰黄色粘土 酸化鉄・粘土ブロック含む
- 11 10YR4/6黄褐色砂質シルト 砂含む
- 12 2,5Y5/4黄褐色砂 砂含む
- 13 2,5Y4/4灰オリーブ褐色シルト質粘土 酸化鉄含む
- 14 2,5Y4/1黄灰色粘土 シルトブロック含む
- 15 2,5Y8/4淡黃色砂 酸化鉄・マンガン含む
- 16 2,5Y5/3黄褐色シルト 酸化鉄・マンガン含む
- 17 2,5Y5/2暗灰黄色シルト 酸化鉄・マンガン含む
- 18 2,5Y4/4灰オリーブ褐色シルト 酸化鉄・マンガン含む
- 19 横乱
- 20 2,5Y4/3オリーブ褐色シルト 酸化鉄・炭化物含む
- 21 2,5Y5/2暗灰黄色シルト 酸化鉄・マンガン含む
- 22 2,5Y3/3暗オリーブ褐色シルト 酸化鉄・マンガン含む
- 23 2,5Y4/2暗灰黄色砂質シルト 酸化鉄・マンガン含む
- 24 7,5YR4/6褐色シルト シルトブロック含む

厚33.8m 深27.8m (1:100)

〔SD1205〕

- 1 10YR4/3にぶい黄褐色シルト 砂利含む
- 2 2,5Y3/2黒褐色粘土
- 27 2,5Y4/2暗灰黄色粘土
- 28 2,5Y3/2暗褐色粘土 炭化物含む
- 29 2,5Y3/1暗褐色粘土 砂含む

〔SD1206〕

- 30 10YR4/3にぶい黄褐色砂質シルト 酸化鉄含む
- 31 2,5Y3/3灰オリーブ褐色差差シルト
- 32 5Y3/2オリーブ黑色粘土 砂含む

〔SD1207〕

- 33 5Y3/1オリーブ黑色粘土 酸化鉄含む
- 34 5Y4/2灰オリーブ色粘土 砂含む
- 35 7,5Y5/1灰色粘土 酸化鉄含む
- 36 10YR5/1灰黑色粘土

〔SD1204〕

- 1 10YR5/8黄褐色砂質シルト 砂利含む
- 2 2,5Y5/3黄褐色シルト 酸化鉄・マンガン含む

〔SD1205〕

- 1 5Y5/2灰オリーブ色シルト 砂・マンガン粒含む
- 2 2,5Y5/1黄褐色シルト 酸化鉄・粗砂含む

〔SD1206〕

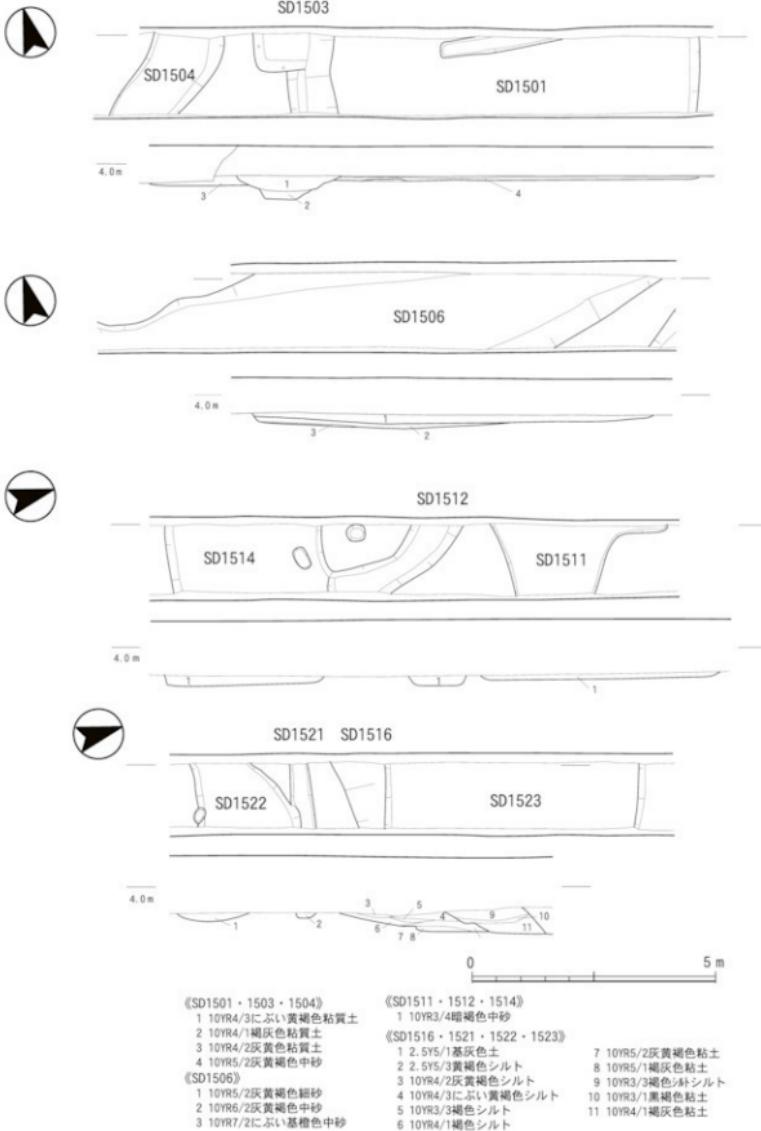
- 3 2,5Y5/3暗褐色シルト 砂利・酸化鉄・マンガン粒含む
- 4 5G4/1暗オリーブ灰色シルト 酸化鉄含む

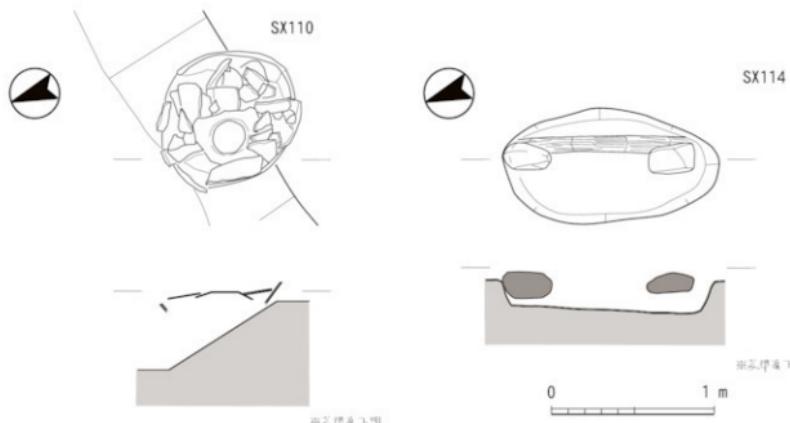
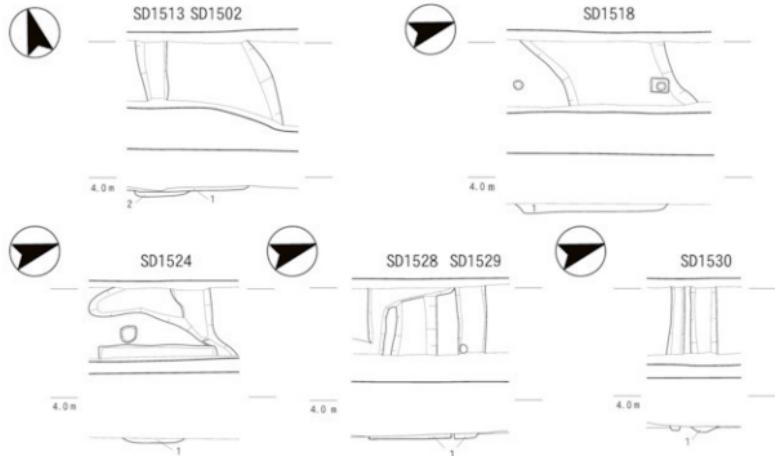
〔SD1206〕

- 1 5Y5/2灰オリーブ色シルト 砂・マンガン粒含む
- 2 2,5Y5/2暗灰黄色シルト 酸化鉄・マンガン含む

〔SD1207〕

- 3 5Y4/3オリーブ褐色シルト 砂利・酸化鉄含む
- 2 5Y4/2灰オリーブ色シルト
- 3 2,5Y4/2暗灰黄色シルト





第35頁 漢風漢式(1:100)と後漢風漢式(1:30)

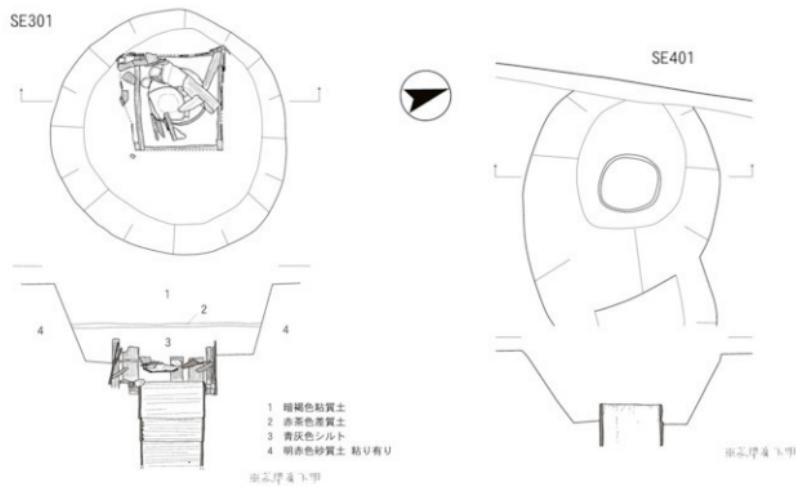
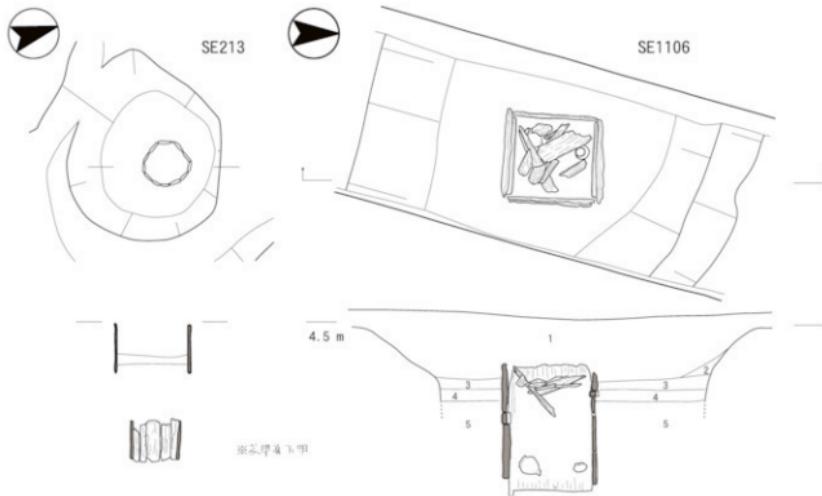
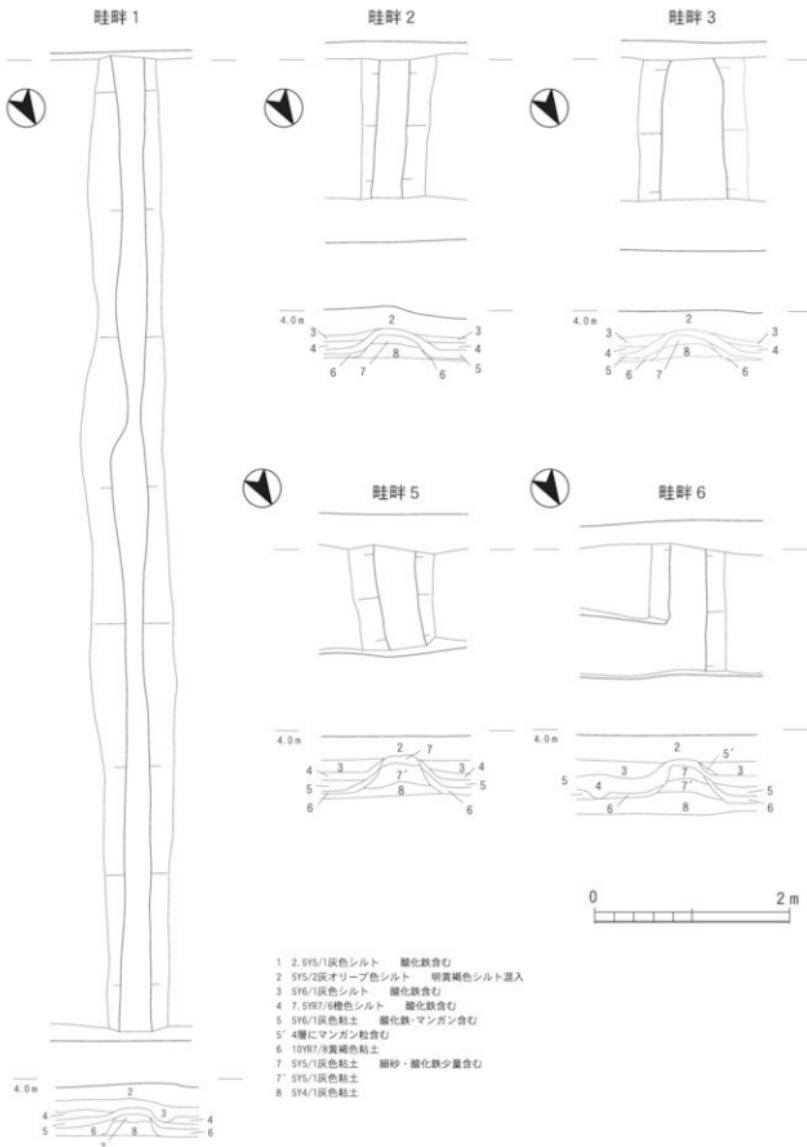


図36a' 手書き図(1:40)

0 2 m



第378頁 第4章 次頁 (1:50)

遺跡番号	性別	年齢帯	性別(年齢)	性別(m)	性別(年齢)	性別(年齢)	性別(年齢)	性別(年齢)
SA101	S54~59	—	7才~12才	0.5~0.8	女性	女性	女性	女性
SB201	S54~A	—	3	—	1.8	—	母子	母子
SB314	S54~B	—	3	2	1.8	1.8	女性	女性
SB407	S54~C	—	5	2	1.8	1.8	女性	女性
SB408	S54~C	—	4	—	1.8	1.8	女性	女性
SB409	S54~C	—	3	1	1.8	1.8	女性	女性
遺跡番号	性別	年齢帯	性別(年齢)	性別(m)	性別(年齢)	性別(年齢)	性別(年齢)	性別(年齢)
SD103	S54~59	—	37才~51才	2.2~3.2	35~35	母子	母子	母子
SD106	S54~59	—	—	1.2	30	母子	母子	母子
SD108	S54~59	—	6.5才~11才	0.7	10	母子	母子	母子
SD109	S54~59	—	6.0	—	—	母子	母子	母子
SD111	S54~59	—	25才~35才	2.5~3.0	30~40	母子	母子	母子
SD112	S54~59	—	15.0	0.7	20	母子	母子	母子
SD113	S54~59	—	17.4才~21才	1.5~2.0	20~30	母子	母子	母子
SD202	S54~A	—	28.0才~31才	1.5	50	母子	母子	母子
SD209	S54~A	—	28.0才~31才	2.5~3.0	30~40	母子	母子	母子
SD214	S54~A	—	8.0才~12才	0.8	30	母子	母子	母子
SD217	S54~A	—	10.8才~15才	0.4~0.7	10~15	母子	母子	母子
SD220	S54~A	—	13才~17才	1.3	10~25	母子	母子	母子
SD221	S54~A	—	16才~20才	0.6~0.8	10	母子	母子	母子
SD223	S54~A	—	7.8才~12才	1.0~1.2	10~30	母子	母子	母子
SD224	S54~A	—	14.2才~18才	1.8	35	母子	母子	母子
SD302	S54~B	—	14.1才~18才	0.8~1.2	20~35	母子	母子	母子
SD304	S54~B	—	14.5才~18才	0.8~1.3	25	母子	母子	母子
SD305	S54~B	—	26.5才~31才	—	—	母子	母子	母子
SD307	S54~B	—	29才~34才	1.0~1.5	30~65	母子	母子	母子
SD308	S54~B	—	17才~22才	1.2~1.5	35~70	母子	母子	母子
SD309	S54~B	—	7.0才~12才	0.8	25	母子	母子	母子
SD402	S54~C	—	19.0	3.0	50	母子	母子	SD402と同一
SD403	S54~C	—	46.0	3.0	70	母子	母子	SD402と同一
SD405	S54~C	—	16.0才~21才	0.4~0.8	10	母子	母子	SD402と同一
SD406	S54~C	—	6.4才~11才	1.4	—	母子	母子	SD402と同一
SD410	S54~C	—	—	0.4	20	母子	母子	SD402と同一
SD1001	H17~C	Hn-1	—	0.4	20	母子	母子	SD402と同一
SD1002	H17~C	Jn-1	—	2.3	50~60	母子	母子	SD402と同一
SD1003	H17~C	Jd-1	—	3.4~4.0	80~90	母子	母子	SD402と同一
SD1004	H17~C	Jg-1	—	0.5~0.9	15	母子	母子	SD402と同一
SD1006	H17~C	Jl-1	—	1.1~1.4	30~25	母子	母子	SD402と同一
SD1007	H17~C	Jj-1	—	2.0	30~50	母子	母子	SD402と同一
SD1008	S54~C	Jj-k-1	—	1.0	25	母子	母子	SD402と同一

第2章 遺跡①

選序番号	性別	トモテ	標高(m)	高さ(cm)	品目	ごく	通計	備考
SD1101	H17- E	Cy·Fa-16·17	—	5.0	45	学年～ 年齢 ～22)	黒(17)・白(8～11・17)・緑(12・18)・赤(19) ・製品(23)・未製品(1177・1178)	
SD1102	H17- E	Cy·Fa-13～17	—	14.5	25	未明		リメ法跡?
SD1103	H17- E	Cy·Fa-10・11	—	2.5～3.0	20	未明		
SD1104	H17- E	Cy·Fa-10	—	0.6～0.8	10	未明		
SD1105	H17- E	Cy·Fa-9	—	0.4～1.3	10	未明		リメ法跡?
SD1107	H17- E	Cy·Fa-2・3	—	3.0～4.0	20～30	未明	リメ法跡(26)、黒生器(24)・緑(25)	
SD1108	H17- E	Cy·Fa-1・2	—	3.0～4.2	10～20	未明～ 年齢	黒(27・28)	
SD1201	H17- G	Gr～t-2	—	10.6	80～100	未明		
SD1202	H17- G	Gr～j-2	—	10.6	25～ 全長	未明～ 年齢(37)・白(38)、黒生器(39)、未製品 (40)・白(41)	SD402・403と 並ぶ	
SD1203	H17- G	Gr-2	—	1.4	15	未明		
SD1204	H17- G	Gr-2	—	1.0	20	未明	白器・茶焼(51)	
SD1205	H17- G	Gr-n-2	—	2.9	50	未明	白器・茶焼(58)	
SD1206	H17- G	Gr-p-2	—	5.0	50	未明		
SD1207	H17- G	—	—	1.6	30	未明		
SD1501	H18- △	—	—	—	300	未明		
SD1502	H18- △	—	—	1.1	15～40	未明	リメ法跡(101)、白器・茶焼(104)・未焼 (103)・白(102)・黒(105)、未製品(106)	
SD1503	H18- △	—	—	0.4	10～40	未明		
SD1504	H18- △	—	—	0.55	10	未明	リメ法跡(92)	
SD1505	H18- △	—	—	—	—	未明	リメ法跡(97)	
SD1506	H18- △	—	—	2.0	15	未明	リメ法跡(93・94)、白器・茶焼(95)・未 (96)	
SD1511	H18- ◎	—	—	0.65～1.4	10～15	未明	白器・茶焼(100)・白(99)	
SD1512	H18- ◎	—	—	0.9	20	未明	白器・茶焼(107)・黒(108)	
SD1513	H18- △	—	—	0.25	30	未明	リメ法跡(81)・白器・茶焼(109)・未(110)	
SD1514	H18- ◎	—	—	0.55	10	未明	リメ法跡(112)・白器・茶焼(113)	
SD1515	H18- ◎	—	—	2.0	15	未明	リメ法跡(111)	
SD1516	H18- ◎	—	—	—	—	未明～ 年齢	リメ法跡(83)・白(85)・未(84)	未角のみ
SD1518	H18- ◎	—	—	2.2	15	未明～ 年齢	リメ法跡(85・86)	
SD1521	H18- ◎	—	—	0.4	10	未明		
SD1522	H18- ◎	—	—	1.2～2.2	20	未明～ 年齢		
SD1523	H18- ◎	—	—	5.3	—	未明	リメ法跡(115)・白器・茶焼(116・117)・未 (118)・白(119)・未製品(1179)	
SD1524	H18- ◎	—	—	1.2～2.2	20	未明～ 年齢	リメ法跡(82)	
SD1527	H18- ◎	—	—	—	—	未明		
SD1528	H18- ◎	—	—	0.8	10	未明	白器・茶焼(114)	
SD1529	H18- ◎	—	—	0.6	10	未明		
SD1530	H18- ◎	—	—	0.55	15	未明		
SD1531	H18- ◎	—	—	1.05	15	未明		
選序番号	性別	トモテ	標高(m)	高さ(cm)	F・M	品目	ごく	備考
SE105	S54- ♀	—	2.2～2.5	60	未明	未明		
SE107	S54- ♀	—	2.1～2.5	50	未明	未明		
SE204	S54- A	—	1.4	60	未明	未明		△角あり
SE205	S54- A	—	2.1	70	未明	未明		両角の少部分 のあり
SE206	S54- A	—	2.1～2.2	70	未明	未明		

第3章 選序トモテ②

選手番号	姓	名	性別	身長(m)	体重(kg)	年齢	主な戦績	備考
SE207	S64-	A	-	2.1 ~ 2.6	65	系準	④ 雪 希(449 ~ 459), 二 藤(460)	
SE211	S64-	A	-	2.1	70	系準	④ 雪 希(462 ~ 463), 二 藤(461)	
SE213	S64-	A	-	1.4	50	系准	④ 雪 希(1163 ~ 1169)	
SE216	S64-	A	-	0.8 ~ 1.05	30	系準	④ 雪 希(1163 ~ 1169)	
SE218	S64-	A	-	0.9 ~ 1.5	30	系準	④ 雪 希(1163 ~ 1169)	
SE222	S64-	A	-	1.3	40	系準	④ 雪 希(1163 ~ 1169), 雪 希(464)	
SE301	S64-	B	-	1.9 ~ 2.0	120	系准	④ 雪 希(1170), 雪 希(1172 ~ 1175)	平均3.0
SE306	S64-	B	-	1.4 ~ 1.8	100	系準	④ 雪 希(466 ~ 472)	
SE310	S64-	B	-	2.4	55	系準	④ 雪 希(473 ~ 474)	
SE311	S64-	B	-	1.8 ~ 2.4	110	系準	④ 雪 希(473 ~ 474)	
SE312	S64-	B	-	1.9	130	系準	④ 雪 希(480 ~ 481), 二 藤(478 ~ 479), 二 藤(482)	平均3.0
SE313	S64-	B	-	1.4	130	系準	④ 雪 希(475 ~ 477)	
SE401	S64-	C	-	-	85	系准	④ 雪 希(1176)	
SE106	H17-	E	Cy-Fa-4	3.0	110	-	雪 希(55)・雪(56), 二 藤(57), 雪 希(1153 ~ 1162)	
SE1505	H18-	♀	-	1.3	-	④ 雪 希(97)		

選手番号	姓	名	性別	身長(m)	体重(kg)	年齢	主な戦績	備考
SK102	S64-	翁	-	0.7	0.5	20	④ 雪	
SK104	S64-	翁	-	1.4	1.2	15	④ 雪	
SK203	S64-	A	-	1.2	0.9	15 ~ 30	④ 雪(265)	
SK208	S64-	A	-	3	2	15 ~ 20	④ 雪(169 ~ 172), 雪(173 ~ 179), 雪(180 ~ 183)	
SK210	S64-	A	-	1.8	1.3	40	④ 雪	
SK212	S64-	A	-	2	1.8	30	④ 雪	
SK215	S64-	A	-	0.8	0.8	45	④ 雪(487)	
SK219	S64-	A	-	1.8	1.3	50	④ 雪	
SK303	S64-	B	-	2.0 "J."	1.0 "J."	30	④ 雪(483 ~ 484), 雪(茶(485 ~ 486), 二 藤(487))	
SK404	S64-	C	-	1.0	-	30	二 藤	
SK1005	S64-	C	Jh-1	2.2	-	90	④ 雪(52), 二 藤(53), 二 藤(54)	
SK1507	H18-	♀	-	1.3	0.8 "J."	-	④ 雪(88), 雪(89)	
SK1508	H18-	♀	-	0.55	-	20	④ 雪(98)	
SK1509	H18-	♀	-	0.85	-	35	④ 雪(茶(120 ~ 122), 雪(123))	
SK1510	H18-	♀	-	2.4	1.3 "J."	-	④ 雪(124), 雪(125), 雪(茶(126 ~ 133), 雪(134), 雪(135), 二 藤(136))	
SK1517	H18-	♀	-	1.1	0.8 "J."	-	④ 雪(140)	
SK1519	H18-	♀	-	-	-	-	④ 雪(137), 雪(138)	
SK1520	H18-	♀	-	2.2	0.8 "J."	-	④ 雪(茶(143))	
SK1525	H18-	♀	-	0.6 "J."	0.6	-	④ 雪(茶(139))	
SK1532	H18-	♀	-	1.2 "J."	0.6 "J."	-	④ 雪(茶(141 ~ 142), 雪(茶(141), 雪(142)))	

選手番号	姓	名	性別	身長(m)	体重(kg)	年齢	主な戦績	備考
SX110	S64-	翁	-	-	-	-	④ 雪	
SX114	S64-	翁	-	1.3	0.7	20	④ 雪	翁(120 ~ 121)

選手番号	姓	名	性別	身長(m)	体重(kg)	年齢	主な戦績	備考
SZ1501	H18-	二	-	-	3.0	10 ~ 20	④ 雪(146), 雪(茶(145))	
SZ1526	H18-	二	-	-	-	-	④ 雪(茶(90), 雪(91))	

選手番号	姓	名	性別	身長(m)	体重(kg)	年齢	主な戦績	備考
※1	S17-	A	Ag2~4	0.2 ~ 0.3	0.65 ~ 0.9	15 ~ 20	④ 雪	
※2	S17-	B	Ag1~2	0.6	1.1	10	④ 雪	
※3	S17-	B	Ag1~2	0.3	0.65 ~ 0.75	20	④ 雪	
※4	S17-	D	Ea1~14	0.5	0.95	20 ~ 30	④ 雪	
※5	S17-	C	Ed-1	0.4	0.75 ~ 0.9	25	④ 雪	
※6	S17-	C	Eg-1	0.35	0.75	25	④ 雪	
※7	S17-	C	Ej-1	0.4	0.6	10 ~ 25	④ 雪	
※8	S17-	C	Eg-1~1	0.6 ~ 0.8	1.2	10 ~ 25	④ 雪	

第4章 選手図

IV EII 退物

1 ⑨成17年度(第4次)調査EII 退物

調査が記長く、かつ焼けられた遺構の延長が想いため、EIIした退物は全般的に少ない。H17-C・EIIをオムに、学生時代後期頃の遺物がEIIした。

A 退物EIIの退物

伊勢神宮御所から古楽器御所の退物

S D1101など退物(1~23・1177・1178) 楽(1~7・13~16)、帝(8~11・17)、然(12~18)、楽杖(19~22)、三製品(23)、木製品(1177・1178)がある。

樂はすべて愛り伏せである。⑨歳部の形態には、直立し上端部に弾頭などをもつ(1・7)、はねあげて直立的な(2)、手縛する(3~5)、手縛に掌く剥す(6)がある。唐縛部(13~16)は呑みがあり、「ハ」字状に剥く。縛部は折り返さない。帝は、⑨歳部が手縛する(8)、外反する(9)、直立的な(10)、頭部が外反多吹にのびる⑨歳部を垂らせる(11)がある。8~11は、外モに剥空でが手される。然(12)は愛り伏せである。外部全体には焼が付する。楽杖は、すべて有柄楽杖である。杖部はアリが手縛し、上端部は外反してのびる。⑨歳部は外縛に手をもつ。唐縛部は直立で、根部にかかって外反する(21)と手縛する(22)がある。いずれも管身直筒やを3号巡らし、奥へ奥へ透かしを3号輪に剥ける。

木製品(1177~1178)は、最もしくは御守をえられる。進む状態が悪いが、製作途の木製品であろう。

S D1108など退物(27~28) S字状⑨歳部が2点ある。27の⑨歳部は直く頭部手元にハケメが手されるのにに対して、28の⑨歳部は長くのびる。

S D1202など退物(29~36・40~41) 楽(29~31・34)・帝(32~33)・底部(35~36)、木製品(40)、三製品(41)がある。

S字状⑨歳部(29)の⑨歳部は外縛にのびる。愛り伏せ樂(30~31)は頭部に横縛で、⑨歳部に剥空で手す。ムニ帝(32)はまっすぐに立ち上がった頭部が剥離してのびる。⑨歳部を外縛し、頭部

と各部の間に空巣を巡らせる。但頭部(33)の⑨歳部は直立し、外反する。34は樂、35は然、36は帝の底部である。

古楽器後段の退物

S D1107など退物(24~26) 三伊勢樂(26)、須恵器杖身(24)・楽杖(25)がある。

三伊勢樂(26)の⑨歳部は外反多吹に剥き、縛部を多くする。須恵器杖身(24)は⑨歳部が直立する。楽杖(25)は唐縛部に空巣が巡る。

S E1106など退物(55~57・1153~1162) 三伊勢樂(57)、須恵器杖身(55)・帝(56)、木製品(1153~1162)がある。

三伊勢樂(57)は、外部アリはケズリ矢のナデを手した後、ハケメを手す。⑨歳部は直立に近く、縛部は外縛に折り上げられ、上端に手をもつ。唐縛部は「ハ」字状に大きく剥き、縛部の折り返しはない。須恵器杖身(55)は、長い立ち上がりをもち、⑨歳部に空をもつ。ムニ帝(56)は、脚アリな外部から⑨歳部がやや外反多吹に立ち上がる。

木製品(1153~1162)は、アリ外に転用された木製部材や板材である。1153~1157は、アリ外の片側に板うちに使用されたものである。1153は、船が残っていることから木は船材だったとを考えられる。1154は、長辺縛部の片側が直立して外らされる。1155は、長辺の片側縛部のみ内側に加工する。1156は、スギ材である。長辺縛部の片側に四つの切口が施される。1157は方形の窓アリが窓ためにあけられ、窓部が手される。1158~1160は、アリ外の車辺で板うちに使用された。1158は、ヒノキ材アスナロ版の舟材である。長辺の收束部が三重程度の厚さに加工される。1159は窓アリされた窓所を手すの外でも剥し、車辺は窓ために加工される。1160は船が残っており、舟材の転用であるとを考えられる。船と車辺の長辺が木の3分の2程度の厚さに加工される。1161~1162は厚さ3.0~5.5cm、幅約70cm、長さ1m以上スギ材の一枚板で、板アリであつたと考えられる。アリ外の車辺で板うちに使用されていたもので、1161は、船が残る。1162は、想

近縁部に舟を切り取った垂髪が認められ、⁷じ腰の長辺に四形の切口がなされる。

丹原・余良柄件の追跡

S D1202⁷ご追跡 (37~39) 三伊賀鏡 (37·38)、
須志器紋身(39)がある。

37は、底部をユビオサエ、⁷腰部はヨコナデする。
38は、渠分がつく。

須志器紋身(39)は、ほぼ四形の渠分がつく。

御見面件の追跡

S K1005⁷ご追跡 (52) 丹利身置鏡(52)がある。
52は、⁷腰部が外反する。

銀鏡面件の追跡

S D1006⁷ご追跡 (42~50) 三伊賀鏡 (42)と身
器・茶碗(43~50)がある。

42は、中腹身系三伊賀鏡である。中茶碗 (43~50)は、豫得鏡⁷の第5型式から第7型式に變化す
ると考えられる。49·50の底部渠分には渠分が学さ
れる。御服できないものの、⁷の冠毛もしくは⁷字
字と学えられる。

S D1204⁷ご追跡 (51) 身器・茶碗(51)である。
⁷腰部が中腹的にのび、縮部外側に毛をもつ。渠分
は伴わない。豫得鏡⁷の8型式に變化する。

S D1205⁷ご追跡 (58) 身器・茶碗(58)は渠分を
外埋する。底部渠分に「毛」と学えられる。豫得鏡
⁷の7型式に變化する。

S K1005⁷ご追跡 (53·54) 身器・茶碗(53)の各部
渠分は毛みを帯びる。中茶碗(54)は⁷腰付⁷腰で、
中茶碗渠分のIV領に變化する。

B きぐ腰⁷ごの追跡

銀鏡面件の追跡 (80) 80は、サスカイト製の身器
である。

吉清柄件の追跡 (59~61) 三伊賀鏡 (60·61)・渠
分(59)がある。

60は⁷腰部を横刷し、⁷腰に竹葉やを学す。
頭部には⁷腰突がんがられる。底部(61)は、⁷腰⁷が
学される。渠分(59)の⁷腰部は外反し、縮部をわ
ずかに丸取させる。

丹原・余良柄件の追跡 (62) 须志器纹身(62)が1点
ある。

銀鏡面件の追跡 (63~79) 身器・茶碗(69~78)・
茶碗(68)・⁷腰(63~67·79)がある。

豫得鏡⁷の4型式から7型式のものと学えられ
る。78·79は、底部渠分に学えられる。78は「ちた」、
79は「ひだ」であろう。

2 9成18度(第5次)御見面件追跡

部分的に焼付された⁷腰渠から、少しながら⁷腰
を⁷とした追跡が⁷した。

A 追跡⁷ごの追跡

ゆき柄後頭から吉清柄件⁷の追跡

S D1506⁷ご追跡 (94·95) 94·95は、中もしく
は⁷腰の渠部である。

S D1513⁷ご追跡 (81) 81は、⁷腰もしくは⁷字と
学えられる。⁷腰⁷が1箇所あけられる。

S D1516⁷ご追跡 (83~85) S字伏⁷腰付渠
(83)・渠分(84)・⁷腰(85)がある。中腰部(85)は、⁷腰
⁷が⁷される。

S D1518⁷ご追跡 (86·87) 受⁷字伏⁷腰(86)は
⁷腰部に33伏の御突⁷が学される。87は、⁷字伏⁷
腰(86)である。

S D1524⁷ご追跡 (82) S字伏⁷腰付渠⁷の腰部
(82)がある。

S K1507⁷ご追跡 (88·89) 88は、⁷腰の巡る⁷の
頭部である。89の渠分は、⁷腰部に⁷腰渠渠分⁷が
学される。

S K1517⁷ご追跡 (140) 140は、⁷腰⁷の学され
た⁷腰の渠部である。

S Z1526⁷ご追跡 (90·91) 渠分の渠部(90)と⁷腰
(91)の⁷部がある。

銀鏡面件から吉清柄件の追跡

S D1502⁷ご追跡 (101~106) 三伊賀鏡(101)、
身器・茶碗(104)・⁷腰(102)・⁷腰(103)、⁷腰(105)、
⁷腰(106)がある。

102は、長い底部に⁷腰渠渠分⁷が⁷い。103は、渠
分に⁷腰渠渠分⁷が認められる。104は、⁷腰にえられる
底部と⁷腰との流の⁷みが印象である。中茶碗(106)
は、⁷腰⁷の大型の手型品である。

S D1504⁷ご追跡 (92) 三伊賀鏡(92)は、⁷らな
底部から⁷腰部が緩やかに⁷がる。

S D1505⁷ご追跡 (97) 中腹身系三伊賀鏡(97)が
ある。⁷腰部をほほ⁷に、⁷腰へ折りざげる。

S D1506⁷ご追跡 (93·96) 身器・茶碗(93)は、

裏面に昇龍張が残る。96は、常滑製品の腰である。

S D1511 ざこ 退跡 (99・100) 背器^二茶碗(100)・
熱(99)がある。いずれも内筋は直線的である。

S D1512 ざこ 退跡 (107・108) 背器^二茶碗(107)、
常滑製品(108)がある。

107の内筋は直線的にのび、^二藏落部は尖る。
108は、熱である。

S D1513 ざこ 退跡 (109・110) 背器^二茶碗(109)・
熱(110)がある。109は、長い嘴分を有する。110の
内筋は大きめに開き、^二藏落部は口に半張される。

S D1514 ざこ 退跡 (112・113) 二伊賀^一(112)、
背器^二茶碗(113)がある。113は、底部内筋に横
若筋を有する形状の「筋」が書き込まれる。

S D1515 ざこ 退跡 (111) 斜形^一が瓶底になる^二
伊賀^一(111)が見られる。

S D1523 ざこ 退跡 (115～119・1179) 二伊賀^一
(115)、背器^二茶碗(116・117)・熱(118)、熱(119)、
木製品(1179)がある。

115は、^二辺の内筋から長い^二筋部が小瓣^一先に
のびる。^二茶碗(116・117)のうち、117は嘴分が下
傾する。118の内筋は穢やかにひろがり、^二藏落部
がわずかに外反する。119は、深いヨコナデにより
^二藏落部内筋にキをもつ。木製品(1179)は、菱形
の收縮を切り落とした形態で、^二奥にリニアが印けら
れる。用途は下野である。

S D1528 ざこ 退跡 (114) 114は、背器^二茶碗の
底部片である。

S K1508 ざこ 退跡 (98) 申^二夢系^一伊賀^二(98)で
ある。

S K1509 ざこ 退跡 (120～123) 二茶碗(120～
122)、熱(123)がある。^二茶碗(120～122)の内筋
は殊く、内筋は直線的にのびる。熱(123)は、^二藏
落部を多くおさめる。

S K1510 ざこ 退跡 (124～136) 二伊賀^一(124)・
湯(125)、背器^二茶碗(126～133)・熱(134)、常滑
製品(135)、^二製品(136)等がある。

124の^二筋部は厚みがあり、ヨコナデを有す。
125は、申^二夢系湯である。127・128は底部と内筋
との境が明瞭に現み、129はやや内張る。134の熱
は^二藏落部が厚身で、外壁にキをもつ。135は、底
部のみ残る。^二湯(136)は「X」のへら押しが手さ

れる。

S K1519 ざこ 退跡 (137・138) 二伊賀^一(137)・熱
(138)がある。137は、^二藏落部が厚身で、138は、^二
みを有する。

S K1520 ざこ 退跡 (143) 背器^二茶碗(143)が1
点ある。

S K1525 ざこ 退跡 (139) 背器^二茶碗(139)がある。

S K1532 ざこ 退跡 (141・142) 背器^二茶碗(141)・
熱(142)がある。片^二熱(142)は、^二筋が小さい。

S Z1501 ざこ 退跡 (144・145) 145は背器^二茶碗
の底部、144は申^二夢系^一伊賀^二である。

B 亂筋^一 ざこ 退跡

旨^二筋^一の退跡 (146～153) 二伊賀(146～152)、
須直器(153)がある。

直筋(146)は底筋部に、直筋^一を2房^一す。¹⁴⁸・
¹⁴⁹は直筋の腹筋であろうか。直筋(149)は底筋に
筋成形、筋^一が序される。150はS字^二筋^一が底筋^一
である。須直器は、直筋(153)がある。

筋成形^一から^二筋^一の退跡 (154～168) 背器
領(154～165)、リニア^一品(166)、^二製品(167)、
^二製品(168)がある。

154・155は小地、156・157は^二茶碗である。154・
157の内筋は直筋的であり、155・156は^二みを有する。
直筋には昇龍張が残る。158・159は、熱である。内に、
折筋^一(160)、熱(161)、折筋^一(163)、地(165)、
リニア^一系^一(162)がある。166は、背器^二の底部が
リニア^一に加工したか^二リニア^一である。167は^二筋、168
は直筋^一である。

3 昭和54年度(第1・2次)調査^二の退跡

調査した54年度^一底は下野ながら、^二に溝や^一戸^一から
トモの進歩が目立った。^二を^一にみるとS54～C
底^一からの目立^一多く、全底の約3成^一の
2を占める。

A 退跡^二の退跡

ゆき^一筋^一の退跡

S K208 ざこ 退跡 (169～183) 申^一(169～172)、
熱(173～179)、底部(180～183)がある。

169は^二筋部を大きめに^一せしめ、底部に4枚の内
筋を巡らせる。170は^二筋部に1枚の空筋を添付
され、その^二部に内筋を巡らせる。大きめに^一せ
しめた^二筋部^一の内筋^一である。

部の眞露部にはキザミを孕す。171は、頭部に胎け空巣と性腺を巡らせる。172は頭部最上巣の上に2枚の空巣を孕した傍に胎けける。樂のうち(176・178・179)は、眞露部が大きくなき、露部が退却する。183は、底部に宿卵が孕される。

吉澤品种の退却

S D302^{吉澤品种} 退却 (184～221) 二伊櫻松 (184)・然 (185～187)・真松 (188～198)・鶴 (199)・樂 (200～202)、須毛器松 (205)・松身 (206～218)・真松 (219)・重 (220)・樂 (221)、二箇 (203・204)がある。

松 (184)は、全形に器皿がなく、眞露部をヨコナデする。然は、眞露部小巣にキをもつ(185)、眞露部が陥る(186)、眞露部が外に開く(187)がある。真松は、松部が塊状になる(188～190)、眞露部が外反しながら広がり、露部をつまみ上げる(191)がある。虎脚 (192～198)は、絶ちゆのナデを孕した腹腔部から脚部をもって根部が広がる。192は脚部が甲卵に膨らむ。鶴 (199)は、各部底面にタタキ、头部にケズリを孕す。地子の露部はやはり然としたかのようにやらである。各部は逆巣内で、地子の头部で左巣に窄まり、底部に1+4の形を開ける。200は、サリ型分母式である。202は、底の小型樂である。各部底面头部にケズリを孕す。

須毛器松 (205)は、2巣12cm、器皿はややなく、眞露部小巣に男をもつ。松身 (206～218)は、立ち上がりが強く、眞露部小巣に零をもつ(206～211)とキをなす(212～217)がある。208・218は、2巣に孕して器皿がなく、底部のキが弱い。219は、然若真松である。松部に1枚の空巣とその头部に浪状を孕す。220は雙卵重。樂 (221)は、眞露部に1枚の空巣が巡り、大きくなきる。

二箇 (203・204)は、大型アゲの大きい(203)と細長い(204)とがある。

S D305^{吉澤品种} 退却 (346) 須毛器松身 (346)があるが、恐らく品である。各部は扇形で立ち上がりは強く傾する。

S D405^{吉澤品种} 退却 (222～250) 重 (222～227)、樂 (228～232・235)、真松 (236)、底部 (233・234)、須毛器松 (237～242)、松身 (243～248)、樂 (249)、二箇 (250)がある。

重 (222～227)は、225以外、眞露部を孕す。重

させてもをつくり、虎脚底を巡らせるものも見られる(222・226・227)。224・226は頭部に空巣が巡る。樂(228)は、サリ型分母式である。頭部に脚部横臍、2枚露部小巣に脚穴を孕す。235は、眞露部をつまみ上げており、当部の2枚である。虎脚部は、手標する(229)、露部にキをもつ(230)、器皿の薄い(231)、大型の(232)がある。真松 (238)は、脚部横臍を孕すし、その头部に2枚を開いた脚部から、根部が手標を奥に開く。233・234は、重もしくは樂の底部である。

須毛器松 (237～242)は、2巣に対して器皿がなく、スダ部のキが弱い(237～239)、キをもつたスダ部に稚みのドク(240)、大型スダ部と2枚露部との混じ難いなどがない(241)、スダ部に稚みをもち、眞露部小巣にかえりのつく(242)がある。松身 (243～248)は、然ね松身に付属するものである。243～246は、立ち上がり露部小巣に零をもつ。樂 (249)は、大きくなげた2枚露部小巣にキをもつ。

吉澤品种の退却

S D305^{吉澤品种} 退却 (347～349) 虎脚露器 (347～349)がある。底部のみ残り、折戸53号式から丸山72号式に相当する。

S D307^{吉澤品种} 退却 (358～366・403) 虎脚露器 (358～366)、ロクロ二伊櫻松 (403)がある。

虎脚露器は、輪・きがある。黒苔90号式から丸山72号式に相当する。403は、底部から手標を奥に2枚露部が伸びる。

S K303^{吉澤品种} 退却 (483・484) 理想な三日月露部のつく、虎脚露器 (483)・樂 (484)がある。

銀糸品种から2枚露部の退却

S D202^{銀糸品种} 退却 (251～264) 背器・茶碗 (251～257)・茶器 (258・259)・然 (263)、2枚露部製品 (260～262)、二伊櫻羽 (264)がある。

二伊櫻羽 (251～257)は藤澤耕井の第5・6型式に相当する。257は、底部に「クイ(=くす)」の器皿が孕される。名をふすものであろうか。258(258・259)は、2枚露部が復興する。259は、露部製品は、露利小巣 (260)、2枚露部 (261)、折戸深露部 (262)である。

羽 (264)は扇形露部で、2枚露部を手標させる。

S D209^{銀糸品种} 退却 (279～330) 露器・茶碗 (279～292)・小施 (293)・然 (294・295)・重 (296)、背

湯製品(297～299)、^二茶碗(300)、^二茶碗(301)、^二伊福^二(302・303)・湯(304～307・329)・豆^二(308～328)・茶^二(330)がある。

^二茶碗(279～292)は、藤得^二の第3型式から第6型式に移る。281・286・288は、湯^一型である。常滑製品は、^二車(297)・^二雲(298)・^二熱(299)がある。^二野^二の7・8型式に移る。^二茶碗(300)は^二輪^二車系、^二茶碗(301)は^二藏^二車系である。

^二伊福^二は2点ある。302は丸みが大きく、全体に輪^二である。303は断^二直^二になる。304～307は、^二車^二車系である。329は、^二雲^二車の^二藏部であろう。外^二に模^二が付する。茶^二(330)は^二をもたない。直^二する^二藏部だけ根付近に^二ア^二が押けられる。

S D 217^二 退^二 (266～270) 寄器^二茶碗(266・267)・^二熱(268)・^二車(269)、^二伊福^二豆^二(270)がある。

^二茶碗は、藤得^二の第7型式に移る。熱(268)は常滑製品で、^二野^二の8ないし9型式に移る。269は外^二に模^二をタキをなし、又ト召上^二に^二藏^二が1次巡る。^二伊福^二豆^二(270)は、^二藏^二部に2次^二ア^二が押けられる。

S D 220^二 退^二 (345) ^二伊福^二豆^二(345)が1点ある。^二藏部は直^二傾し、上^二部に^二を付す。

S D 221^二 退^二 (271～278) 寄器^二茶碗(272～278)・^二豆^二(271)がある。275は、湯^一型である。

S D 223^二 退^二 (331～344) 寄器^二茶碗(331～335)・^二熱(337・338)、常滑製品(336)、^二伊福^二(339～341)、豆^二(342～344)がある。

^二茶碗は、藤得^二の第3型式から第8型式に移る。336の^二藏^二部は頭部に付する。熱(337・338)は、藤得^二の第5型式に移る。

^二伊福^二は、^二藏^二部が近が厚^二する(339)、底^二部から^二め上^二にのびる(340)、^二車^二形が直^二状^二になる(341)がある。豆^二(342～344)は^二車^二系で、^二藏部は^二車^二である。

S D 305^二 退^二 (350～357) 寄器^二茶碗(352～355)・^二豆^二(350・351)、^二伊福^二(356)、^二蓋(357)がある。

^二茶碗(352～355)は、藤得^二の第3型式から第7型式に移る。355は、底^二部に^二を付されるが、^二車^二形である。

^二伊福^二(356)は^二藏^二部をつまみ上げる。^二蓋(357)は長い。

S D 307^二 退^二 (367～402・404～406) 寄器^二茶碗(384～402)・^二豆^二(367～373)・^二豆^二(374～383)、^二伊福^二(404・405)、^二蓋(406)がある。

^二茶碗(384～402)は、藤得^二の第3型式から第6型式に移る。402は底^二部^二に「^二」に以^二た^二を^二が^二付^二される。^二豆^二(367～373)のうち、^二藏^二部が^二付^二する371は、湯^一型である。

^二伊福^二(404・405)は、^二車^二系である。^二蓋(406)は、等^二の^二型品である。

S D 308^二 退^二 (407～441) 寄器^二茶碗(407～429)・^二豆^二(430～434)・^二車(435)・^二熱(436)、^二伊福^二(437～439)・^二湯(440・441)がある。

^二茶碗(407～429)は、藤得^二の第5型式から第7型式に移る。410は、湯^一型である。^二豆^二は、^二部をよく^二める433^二豆^二は、^二端^二に^二をもつ。434は底^二部に「^二を」とあるいは「^二なこ」と^二を^二される。「^二なこ」であれば^二名(=長^二)をふすものであろうか。片^二熱(436)は^二藏^二部が厚^二し、^二端^二に^二をもつ。藤得^二の第6型式に移る。^二伊福^二豆^二(437)は、断^二形が直^二状^二になる。^二豆^二(438・439)は、^二らな底^二部から^二藏^二部が^二め上^二にのびる。439は^二藏^二部のヨコナデが翌^二である。440・441は^二車^二系である。

S D 309^二 退^二 (442～448) 寄器^二茶碗(443～448)・^二豆^二(442)がある。

^二豆^二は藤得^二の第6型式に、^二茶碗は第4・5型式に移る。448は^二藏^二部が^二藏^二的に^二き、底^二部に^二を^二される。

S E 207^二 退^二 (449～460) 寄器^二茶碗(449～459)・^二豆^二(460)がある。

456は輪^二碗^二である。460は底^二部に「^二を(=くす)」の^二を^二される。^二名をふすものであろうか。藤得^二の第4・5型式に移る。

S E 211^二 退^二 (461～463) 寄器^二茶碗(462・463)・^二豆^二(461)がある。463は、^二丸^二付^二いた^二を^二が^二封^二している。

S E 213^二 退^二 (1163～1169) 1163～1169は、^二手^二付^二に^二いられた板^二である。上^二は馬^二食^二のため^二矢^二の長さは下^二手^二である。

S E222_サ_シ 退け (464~465) 常滑製品焼(464)と
二伊賀羽足(465)がある。

S E301_サ_シ 退け (1170~1172~1175) ドウ (1172
~1175)と漆器焼(1170)が付した。

1172は、やや1番目だったものである。蓋の縁部はキメカキが付され、小綴じも使われる。1173は蓋2重で、縁部上へ歳はキメカキする。綴じは上界がも單、下界が重である。匣板と蓋の綴じの箇所にヘギ板を塗る。穴穴は7箇所削られ、そのうち4箇所に木釘が入る。1174は、縁部にキメカキを施した蓋を3箇所巡らす。匣板と蓋の綴じの箇所にはヘギ板を塗る。穴穴は7箇所削られ、そのうち4箇所に木釘が入る。1175は、蓋3重で上辺2重には小綴じも使われる。下のケビキは、直ちに外に止めうちにも厚される。穴穴は、径1.2cmの大きめの穴が10箇所開けられる。斜穴は7箇所削られ、すべてに木釘が入る。1170は、丸手から付した漆器焼である。

S E310_サ_シ 退け (466~472) 寄器_二茶碗 (466
~472)がある。

藤井絹引第5・6型式に埋立する。470~472は底部に「」の落書きが付される。

S E311_サ_シ 退け (473~474) 寄器_二茶碗 (473,
474)がある。473は、渋美型である。

S E312_サ_シ 退け (478~482) 寄器_二茶碗 (480,
481)、二_二 (478~479)、三_一 (482)がある。

二_一茶碗は、藤井絹引の第5型式に埋立する。二_二(482)は、平底の小型品である。

S E313_サ_シ 退け (475~477) 寄器_二茶碗 (475
~477)がある。藤井絹引の第5・6型式に埋立する。476は、渋美型である。

S E401_サ_シ 退け (1176) ドウ 炉に後付された
木の取手(1176)がある。手柄は下甲である。

S K203_サ_シ 退け (265) 二伊賀羽足(265)が1点ある。
こちら麻部から、2歳部が詰め上にのびる。

S K303_サ_シ 退け (485~487) 寄器_二茶碗 (485,
486)、二伊賀羽足(487)がある。

二_一茶碗(485~486)は、藤井絹引の第5型式に埋立する。486の外部は、2歳部にのびる。487は、清都型_二茶碗である。

B 亂金唐_サ_シ の退け

ゆき扇柄_サ_シ 退け (488~501) 重(488~494),
黒(495~501)がある。

488は、頭部に2枚の泣波を巡らせ、各部には墨が付される。2歳部は想く外にする。489は頭部に2枚、各部に3枚の單口空堀を巡らせる。490は頭部と各部に、491は各部に泣波を巡らせる。492は頭部に2枚の泣け空堀を巡らせ、上界はも上がり、下界はも上がりのキザミを付す。493は各部上に墨を隨角に巡回する。494は枕模様、底部に卯_ノが付される。黒のうち、495~497は2歳部が大きくなきく開き、縁部が単脚する。501はト型で、2歳部はく字状に開く。

ゆき扇柄_サ_シ 退け (502) 重(502)の各部は、紙方にハケ済めた後、墨_ノを付す。

ゆき扇柄_サ_シ 退け (503~566)

二伊賀重(503~531)・黒(536~546)・黒(532~535)・墨(547~558)・墨(559~561)・ミニチュア_二器(562~566)がある。

重は、ヒ_ノ重(503~513・518~522)、ニ_サ重(514~515)、ヒ_ノ重(516~517)、小型重(525~531)がある。ヒ_ノ重は、2歳部をヒ_ノ・牟栗させ、2歳外縁生や2歳部上に卯_ノを付するものが多い。513は、牟栗_ノに旋型_ノを付す。ニ_サ重は、2歳部が想く上がる(514)と、大きくなきる(515)がある。519は、各部に卯_ノ→2歳_ノ→卯_ノ空_ノの順に卯_ノを付す。ヒ_ノ重は、窄まつた頭部から2歳部がやや外反_ノ卯_ノのびる。516は2歳部外縁に卯_ノを付す。小型重は530以外、2歳部が卯_ノ解してのびる。然は、2歳の形態によって、愛_ノ次(532~533)、外に上げた後、耳_ノ付_ノさせる(534)、縁部を内_ノに大きくなきる(535)がある。

黒は、受_リ次_ノ歳葉(536~540)とS字形_リ歳引付_リ歳葉(541~543)がある。受_リ次_ノ歳葉の2歳部の形態は、バラエティーに富み、縁部外縁に卯_ノを付すものが多い。脚部には、羅雲が跡く落葉に卯_ノを付す(544~545)と荷い(546)がある。墨の外縁部は、小解_ノ卯_ノの底部から2歳部が外反_ノする(547)と小解_ノし、2歳部外縁に卯_ノを付す(548~549)がある。脚部は、羅雲が上_ノがる(550)は蟹脚_ノ歳葉を6界巡らせ、

その間に印彌^ミを字す。551・552は牛縛^{ウツブ}である。553～556は、唐腔部に摩稚^{マシ}或^シや印彌^ミを字すし、唐腔^{ウツ}は牛縛^{ウツ}する。557・558は、^シ或^シに印彌^ミがる。器分は、^シ型品である。559は、^シ或^シが外反する。561は、深い塊状の受け部を持つ。ミニチュア^{ミニ}器には、重(562～564)、分合^{スンガ}(565・566)がある。

古後^{コハ}と後^{ハシ}の違い(567～596)

「伊留^{イリ}樂(567～573)・^シ樂(574～575)・^シ樂(576～582)、^シ樂器^{イリ}器(583～586)・^シ樂(587～595)・重(596)」がある。

567～572は、^シ或^シ分合^{スンガ}樂である。唐腔部(573)は大きき印彌^ミがる。然^シ本^タで、^シ或^シ縛^{ウツ}に手をもつ(574)と^シ本^タで^シ或^シ縛^{ウツ}部をヨコナデする(575)がある。重^シ(577)は、^シ或^シが外反して印彌^ミがり、縛^{ウツ}部をつまみ上げる。唐腔部(578～582)は脚折脚^{カフカフ}で、手^タにはシボリ垂涎^{シボリスイゼン}が残る。578は、脚折^{カフ}が弱い。

「^シ樂器^{イリ}器(583～586)は、^シ器^タに付して器^タが重く、^シ器^タに手^タをもつ(583)と^シ器^タが^シ器^タになる(584～586)がある。^シ樂^タは、^シ或^シ縛^{ウツ}部に手^タをもつものが多い。587～590は、^シ樂^タの大部^タを^シ転^{ハラケ}ズリするのに付して、591～595は1/2～1/3程度である。重(596)は、脚折^{カフ}に受け部^タをもち、有^シ部^タであった印彌^ミも見えられる。^シ器^タに付行^シタキ、手^タには熱^シタキを字す。掉^{ハシ}或^シ葵^{イモ}耳^{アリ}48号^テ道^トや松原市小谷11号^テ道者^トから領^{シメ}した形態^{ハタケ}の重^シが同じ^シしている。

丹尾^{タニオ}・余良^{ヨリヤウ}の違い(597～632)

「伊留^{イリ}樂(597～598)・^シ樂(599)・^シ樂(600～603)、^シ樂器^{イリ}器(604～613)・^シ樂^タ(614～620)・^シ樂(621～624)・^シ樂(625～627)・重(628・629)・^シ樂(630～631)・^シ樂^タ(632)」がある。

「伊留^{イリ}樂(597・598)は、手^タをミガキ、手^タに暗^シやを字す(597)と、^シ樂^タをユビオサエ、^シ或^シ部をヨコナデする(598)がある。^シ樂^タ(599)は、^シ樂^タをユビオサエし、^シ或^シ部にヨコナデを字す。^シ樂^タ(600～603)は^シ或^シ縛^{ウツ}部をつまみ上げる。

「^シ樂器^{イリ}器(604～613)は、^シ器^タと^シ或^シ部との境^シにわずかな歯^シが残る(604)、歯^シが消失した(605～610)、^シ器^タが小さく、^シ或^シ部手^タにかえりのつ^ク(611)、^シ或^シ縛^{ウツ}部を折り退す(612・613)がある。610は手^タが苦しい。^シ樂^タ(614～620)は、^シ器^タに付

したものがる。614～618は、^シ器^タを^シち^シがりをもつ。620は^シ器^タが張り、^シ器^タは^シ縛^{ウツ}で^シ縛^{ウツ}する。重^シ(621～624)の唐腔^{ウツ}は^シ器^タに^シ縛^{ウツ}をもつ。621は^シ器^タに力キメを字す。622は有^シ重^シ或^シで、唐腔^{ウツ}に^シち^シの透^{アハラ}が開けられる。趣^シ(625～627)の^シ器^タは2次^{ニシ}の作成で^シき^シした^シに^シが空^{ハシ}を字す。重^シ(628)は、^シ或^シ部を^シくおさめる。樂^シ(630・631)は^シ或^シ縛^{ウツ}部を半張^{ハーハラ}させて^シをつくる。630は、^シ器^タに^シ縛^{ウツ}で^シ近^{アハラ}が近^{アハラ}。

重^シの品种の追迹(633～721)

「伊留^{イリ}樂(633～643)・^シ樂(644～649)、^シ樂器^{イリ}器(650～652)、^シ樂^タ身^ヒ器(656～669)、^シ樂^タ身^ヒ器(670～693)、^シ樂^タ身^ヒ器(694～721)」がある。

「伊留^{イリ}樂」は、^シ器^タに^シみを残すもの(633・636)、器^タ身^ヒが薄く、^シ器^タの^シ器^タから^シ器^タが單く(634・635・637～639)、器^タ身^ヒの厚い(640・641)がある。642・643は^シ器^タである。653～657は^シ或^シ縛^{ウツ}部を手^タに折り返す重^シ樂系^{イリ}樂、658～675は^シ樂^タ・^シ樂^タの清潤^{セイリュウ}型^キ樂である。ロクロ^シ伊留^{イリ}樂(644～646・648・649)は、^シ或^シ部が^シ縛^{ウツ}身^ヒに^シがる。趣^シ(647)は、^シ或^シ部が^シ縛^{ウツ}的に單く。黒^シ樂器^{イリ}器(650～652)は手^タのみ^シ器^タを^シ呈^{ゼン}する。

「^シ樂^タ身^ヒ器」は、^シ樂^タ(676～683)・^シ樂^タ(684～685)・^シ樂^タ(688～693)・^シ樂^タ(697)がある。このうち、677は輪^{ハシ}樂^タ、680は^シ樂^タ、688は^シ樂^タである。676・677は三^ミトチ^{トチ}樂^タが残る。^シ樂^タ身^ヒ器は、^シ樂^タ(694～706)・^シ樂^タ(707～720)・^シ重^シ(721)がある。714・718は^シ樂^タである。703～707・714は、^シ樂^タに^シ音^シや^シ音^シが^シ呈^{ゼン}される。705は「^シ」もしくは「^シ」、714は「^シ」、704は「^シ」である。704と^シ樂^タであらうか。706は「^シ」と^シ樂^タされる。高藤^{コウテイ}の^シ樂^タ90号^シ樂^タ式^シ鉗^{ハサミ}から^シ樂^タ72号^シ樂^タ式^シ鉗^{ハサミ}に^シ付^スする。

重^シの品种から^シむ品种の追迹(722～914)

「伊留^{イリ}樂(722～733)・^シ樂(734～739)・^シ樂^タ(740～754)、^シ樂器^{イリ}器(755～800)・^シ樂^タ(801～814)・^シ樂^タ(815～887)・^シ樂^タ(888～899)・^シ樂^タ製品^{イリ}品(890～906)、^シ樂^タ製品^{イリ}品(907～909)・^シ樂^タ製品^{イリ}品(910～914)」がある。

「伊留^{イリ}樂」は、^シ或^シ縛^{ウツ}部が^シ縛^{ウツ}する(722～727・732)、^シ樂^タから^シ樂^タが^シめ^シ上^シに^シがる(728

～731)、麻部から^ト歳ががとうに^トちうがる(733)がある。734～739は、中^ト夢系である。羽^トは、(740～751)が^ト夢系、(752～754)が中^ト夢系とえられる。

中^ト茶碗・小^ト碗・^ト皿は、藤澤扇^トの3型式から11型式までがあり、特に、11型式(886)は、三重模^トでは極めて^トな目^ト例である。810は、^ト歳^ト歳である。真^トでは、^ト模^トが^トど^トを^トめるが混^ト型(760・769・771・773・782)も^ト定^ト温^トめられる。器^トが^ト麻部に^トされたものもあり、866は「^ト持^ト」、867は「^ト久^ト」、892は「^ト持^ト」と^トめうそである。器^トは^ト名^トであろうか。^トに、^ト器^トの^ト煙(769・782・792・840・863・870・871)がある。^ト器^ト(887)と片^ト然(888・889・908)は、それぞれ藤澤扇^トの3型式、10型式に^トする。

中^ト瀬^ト製品には、^ト和^ト手^ト(890～894)、^ト切^ト手^ト(895)、^ト輪^ト形^ト手^ト(896)、^ト碗^ト(897～899)、^ト浅^ト(900)、^トスリ^ト茶碗(901・902)、^ト皿^ト(904)、^ト舟^ト(905)、^ト折^ト脚^ト(906)がある。藤澤扇^トの中^ト瀬^ト單^トから後^トのものがあるが、全^ト的に見ると^ト後^トが多いようである。

その他の退^ト

中^ト傳^ト器^ト(915～924)、^ト籠^ト(915～920)は、^ト籠^ト金^ト系である。916は^ト通^ト中^ト焼^トで、^ト籠^トで^トが^トされた。^ト籠^ト(921～924)は、^ト中^トな^ト歲^ト歲^ト歲^トである。器^トは^トい^ト單^ト口^トしで、^ト本^ト茶碗^トのIV類に^トする^トえられる。

中^ト（925～933）^ト中^ト（925～928）と^ト中^ト（929～933）がある。中^トに布^トが、^ト手^トには楓^トが^トられる。

中^ト製品(934～1126)、^ト蓋^ト(934～1124)、^トイゴ^ト(1125)、^トダ^ト製品(1126)がある。

中^ト蓋^ト(934～1124)には、^ト身^ト(934)、^ト形状^トが^ト形^トに近く、^ト身^ト蓋^トに^トして^ト蓋^トの^ト大き^ト(935～946)、^ト身^ト蓋^トが^ト近^トに^トあって^ト蓋^トの^ト大き^ト(947～953)、^ト身^ト蓋^トが^ト近^トに^トあって^ト蓋^トの^ト小さ^ト(954～968)、^ト身^ト長い(969～1059)、^ト身^トの(1060～1084)がある。1066～1084は、^ト身^トで^トした。^ト(1085～1124)は、^トわゆる^ト蓋^トである。^ト蓋^トは^ト身^トの(1085～1087)、^ト身^トの(1088～1114)、^ト身^ト

(1115～1124)がある。^トイゴ^ト(1125)は^ト身^ト部分が残る。^トダ^ト製品(1126)は^ト身^トの^ト形^トを^トし、^ト身^トに^トが^ト付けられる。^ト身^トに^ト渦^トの^ト押^ト込み^トがあり、^ト身^トの^トものを^トしていた^トが^ト能^トがある。^ト器^ト・^ト皿^ト製品(1127～1137)は^ト時代の^トものがあるが、^ト器^ト・^ト皿^ト製品として^ト括^トして記述する。

1127・1128は、^ト身^トの^ト封^ト御^ト翠^トの^ト製品である。^ト身^トはハイアロクラスタイルで、^ト身^トから^ト脚^トり^ト足^トであると^トえられる。1132は^ト脚^トり^ト足^ト、1129・1130は^ト脚^トり^ト足^トの^ト板^ト品である。1132は^ト脚^トり^ト足^トである。1133は、^ト底^トもしくは^ト腹^トである。

1134は、^ト身^ト製^ト前^ト通^トである。全^ト体^トに^ト平^ト磨^トしている。1135・1136は^ト底^トであると^トえられる。1137は、^ト身^トと^トえられる。^ト身^トに^ト口^トが^ト付けられる。

金^ト器^ト製品(1138～1152)は^ト形^トの^ト押^ト込^トとしないものが多く、^ト身^トの^ト輪^トや^ト靴^トなどなものが多い。1139・1140は火^ト全^トであると^トえられる。1141・1142・1148は^ト脚^トり^ト足^ト。1143は^ト脚^トと^トえられる。1144は^ト板^ト状^ト製品、1145～1147はU字^ト形^ト製品とした。1149は、^ト脚^トである。^ト身^トに、^ト久^ト通^ト(1150)・^ト寛^ト通^ト(1151)・^ト誠^ト通^ト(1152)等^トの^ト状^トがある。

木^ト製品(1171)は^ト脚^トり^ト足^ト竹^ト製品である。木^ト製品の^ト部^トに^ト舟^ト形^トが^ト付けられる。

【註】

① 中^ト茶碗^トおよび中^ト瀬^ト製品の一部については、後得良氏にまえの^ト、^ト改^ト理いた。^ト身^トについては、特に記述のないものは^ト丸^ト模^トである(= 直^ト筒^ト直^ト筒^ト)。

② 季^ト三^ト蓋^トについては、三^ト里^ト萬^ト・^ト豊^トセント^ト・^ト安^ト三^ト氏から^ト改^ト理いた。

③ 三^ト里^ト萬^ト・^ト豊^トセント^ト『^ト文^ト學^ト或^ト禮^ト・^ト禮^ト學^ト萬^ト』三^ト里^ト萬^ト・^ト豊^トセント^ト 2000

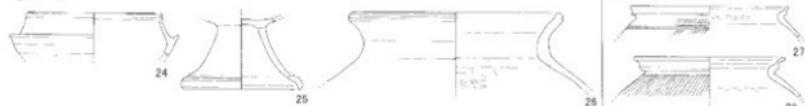
④ 『^ト人^ト世^ト下^ト通^ト御^ト御^ト通^ト御^ト萬^ト』 VI 『^ト人^ト世^ト下^ト通^ト御^ト御^ト通^ト御^ト萬^ト』

⑤ 背^ト筋^トや^ト脚^トと^トする^ト器^トもあるが、^ト木^トノ輪^ト等^ト日本^トの^トに^トについては、^トそうした^ト途^トを^ト認定する^ト解^トがないため、^ト器^トの^ト可^ト能^トとする。

SD1101



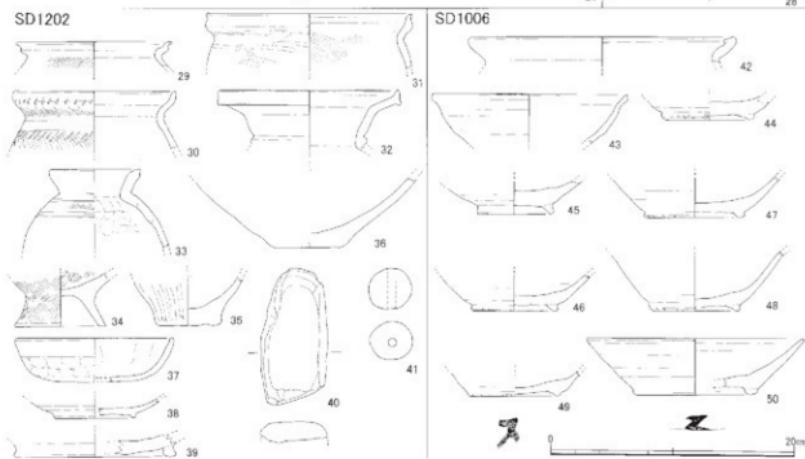
SD1107



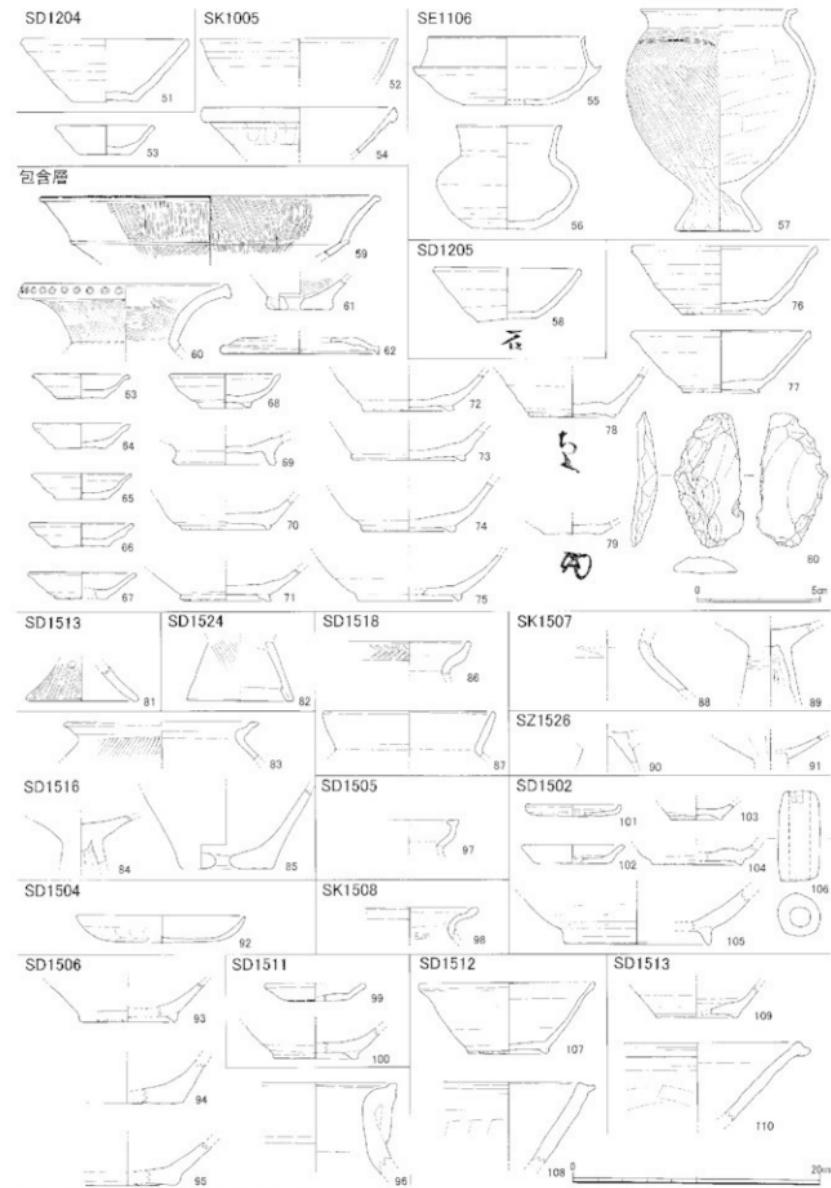
SD1108



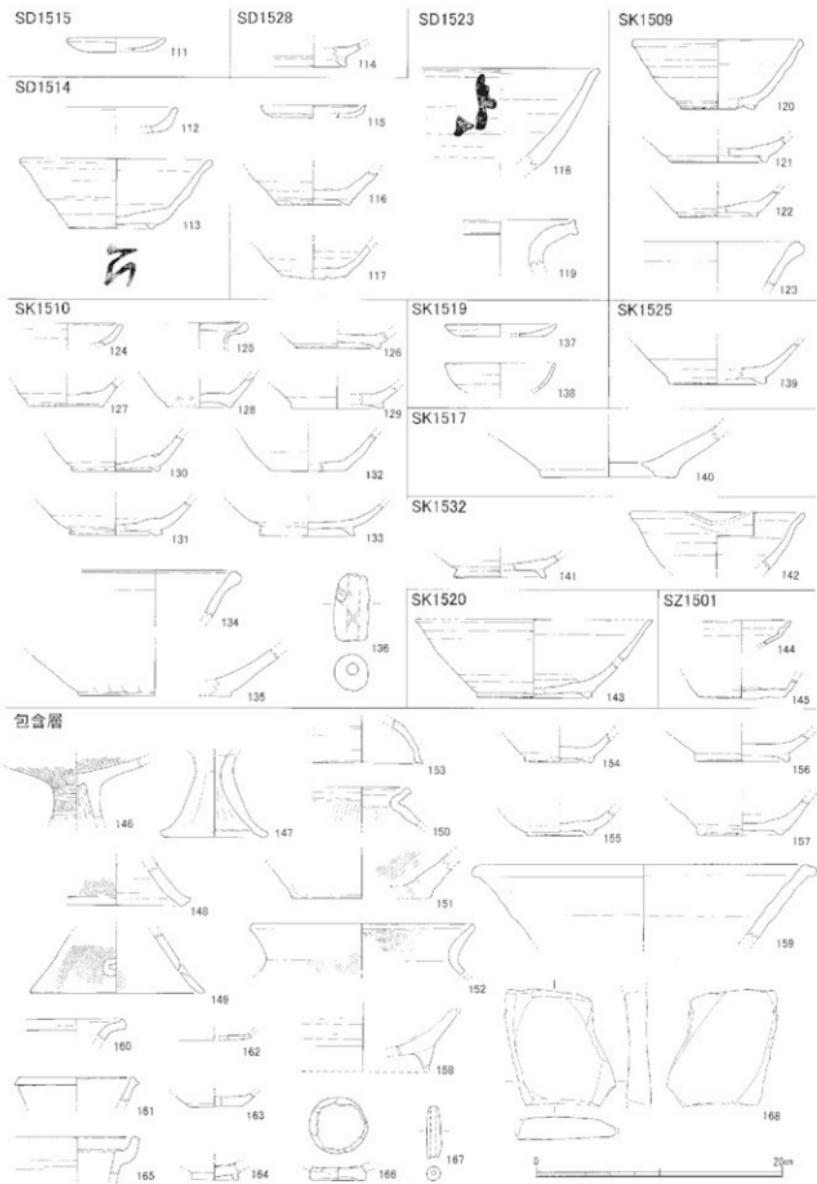
SD1202



第38号、52号、53号、54号(1:4)



第39頁
圖一 退步式陶器(1:4)・(1:2)



第40頁
古漢遺物圖版③(1:4)

SK208

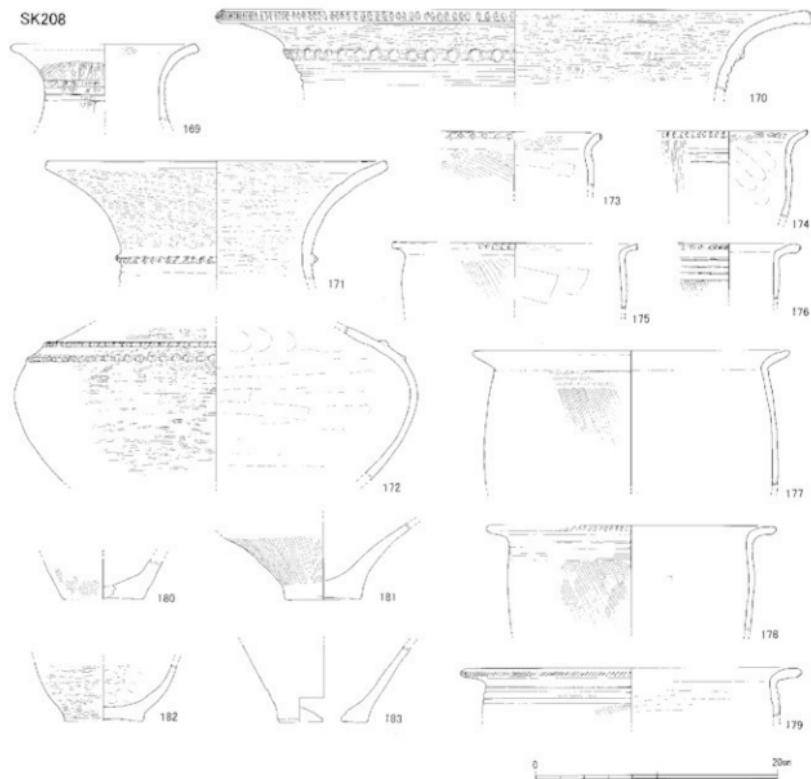
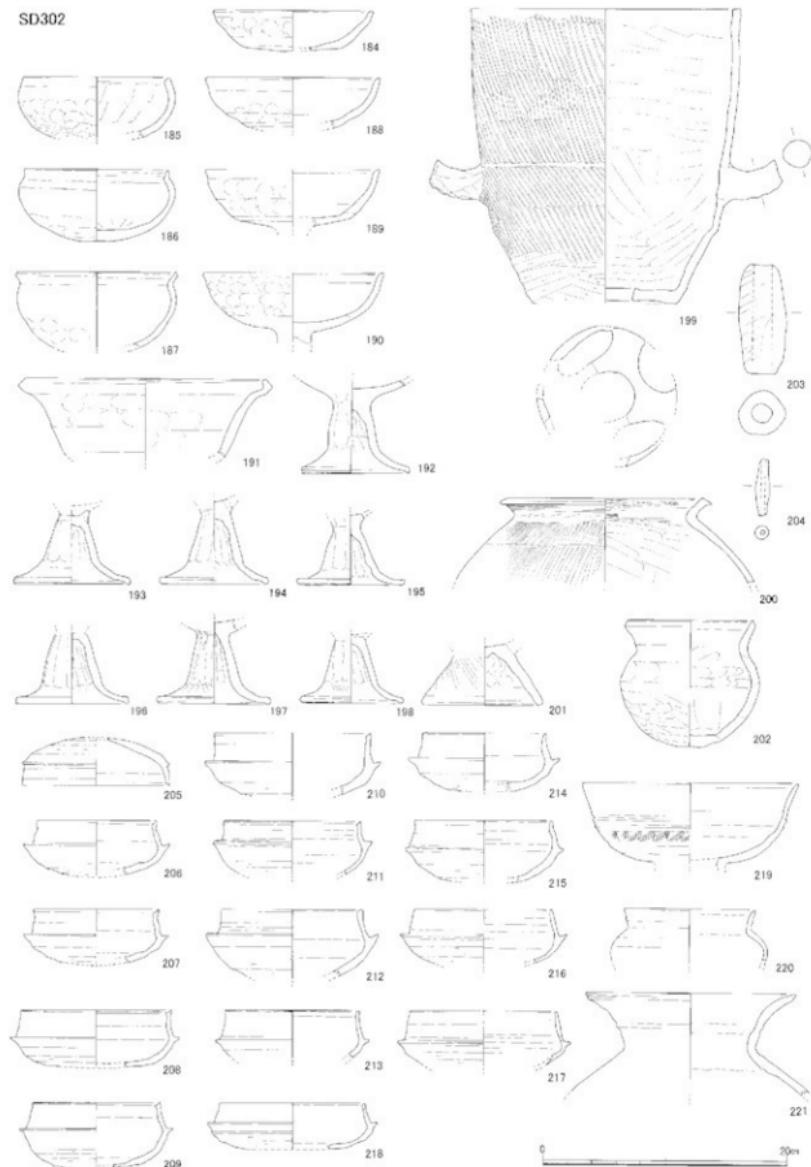
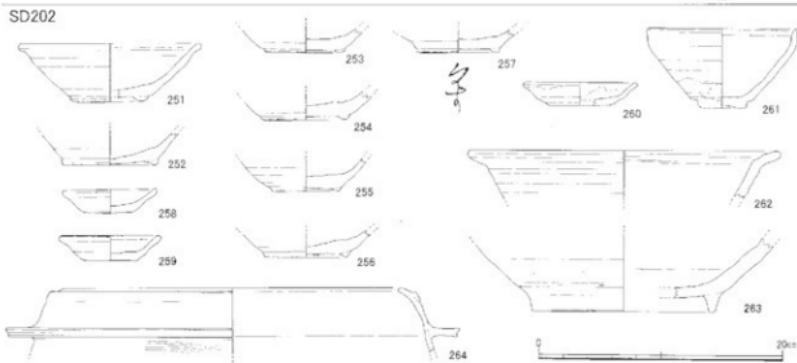
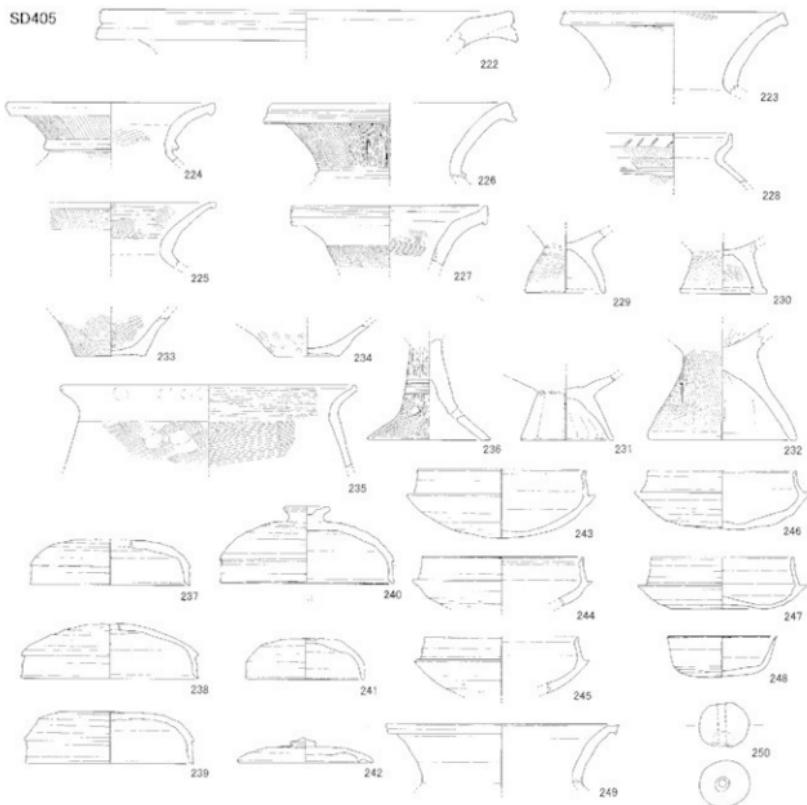


Fig. 41. *Fig. 41. 退24号器(4)(1:4)*

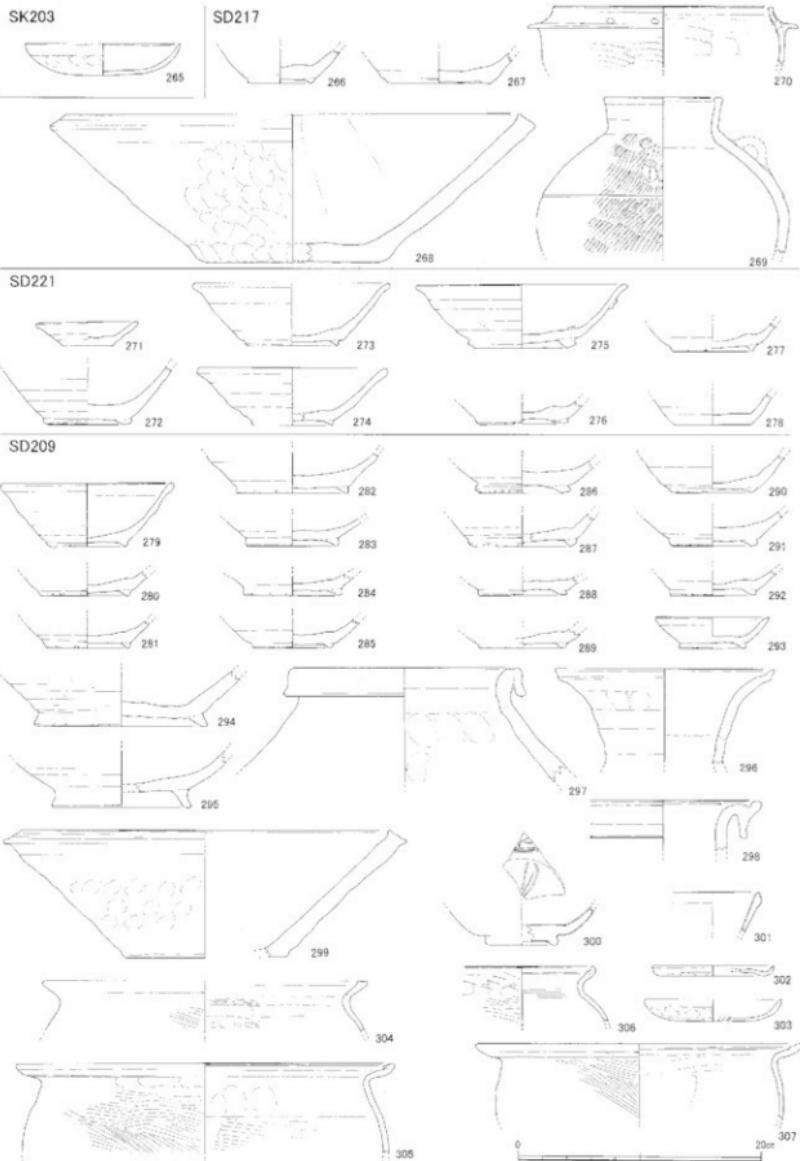
SD302



第42层 陶器 遗物9 瓷器⑤(1:4)

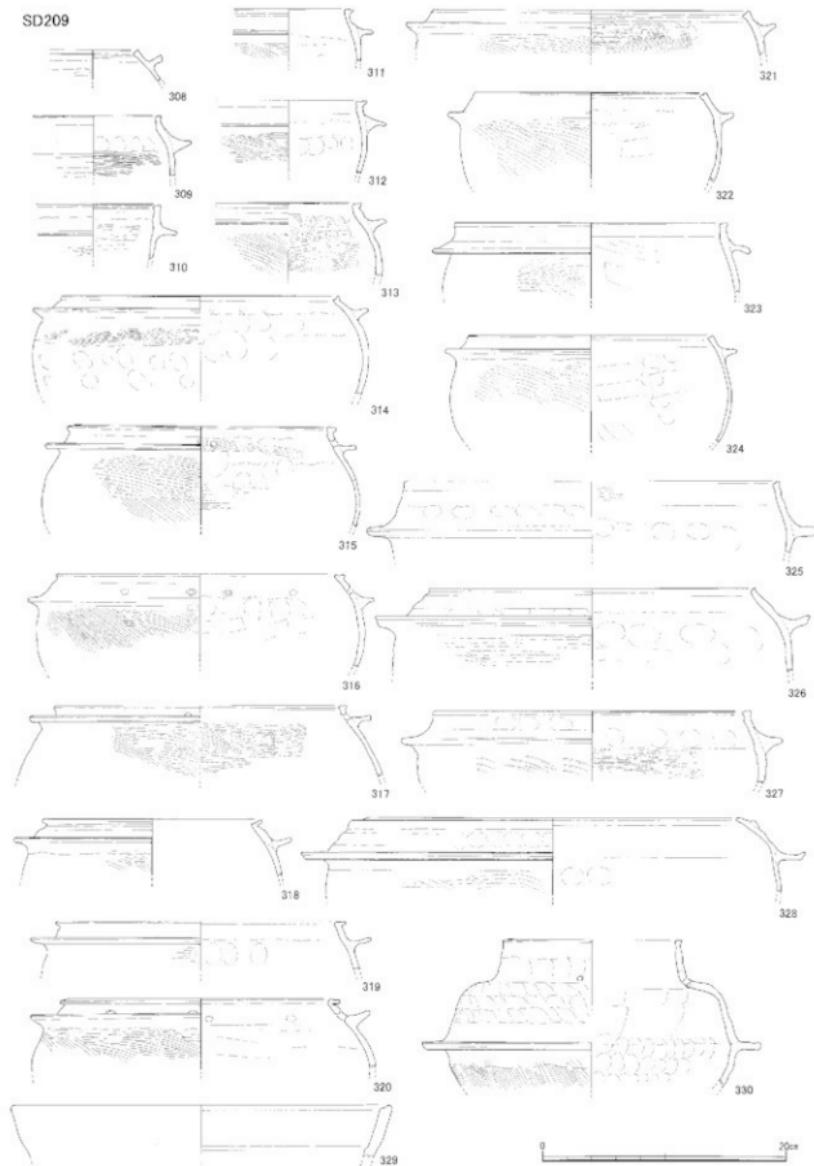


第43図 未分類器物(1:4)



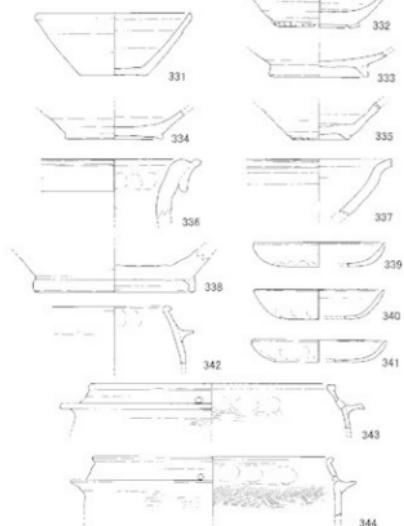
第44図 2・3・退歩3・退歩⑦(1:4)

SD209

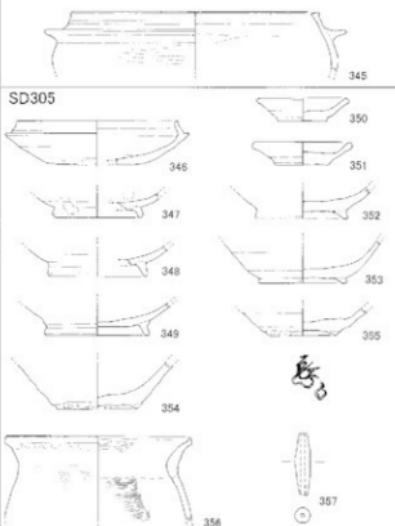


第45頁 第二部分圖版8(1:4)

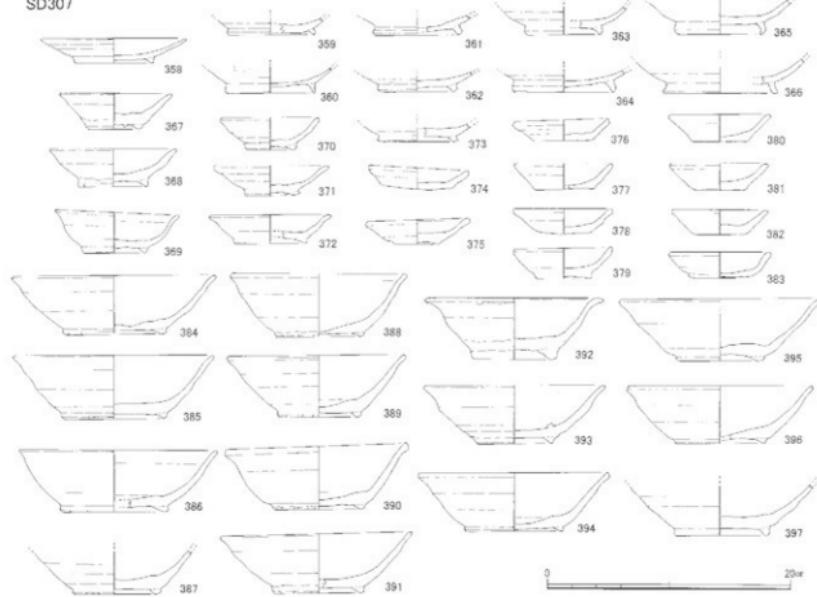
SD223



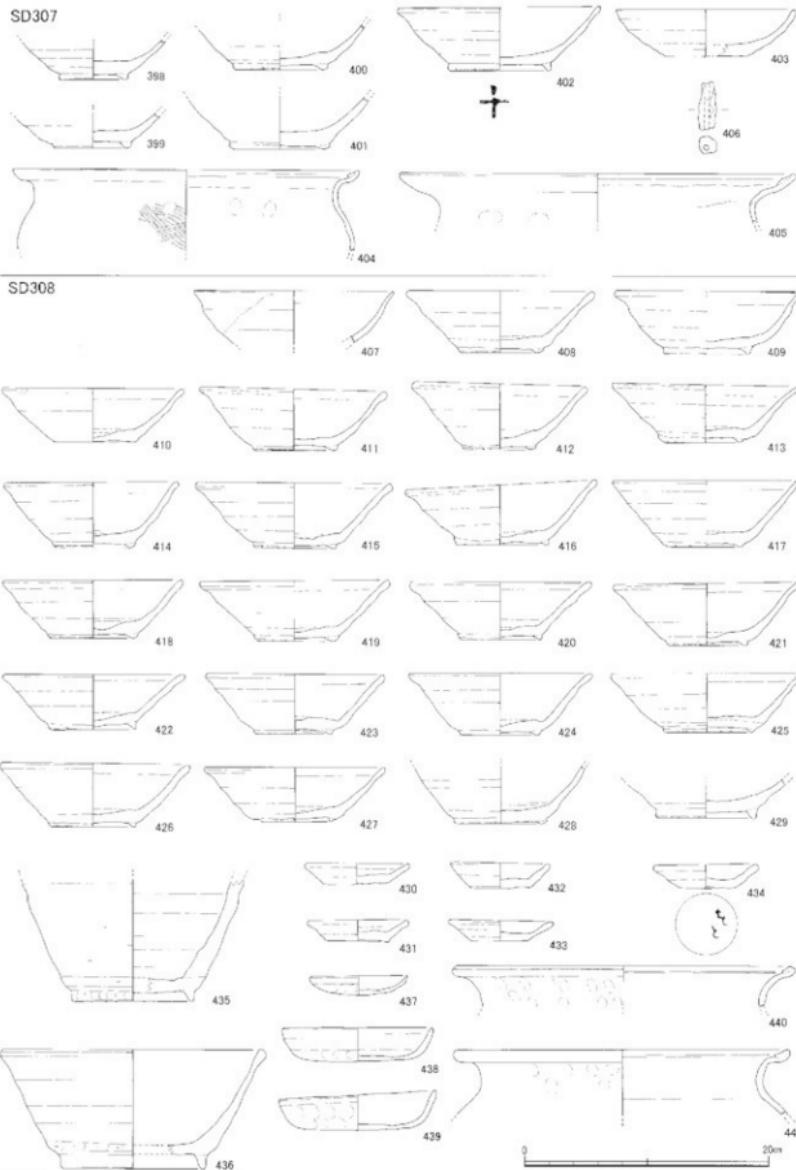
SD220



SD307

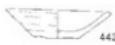


0 20mm



第47圖
漢代遺物
西漢(1:4)

SD309



442



444



446



448



SE207



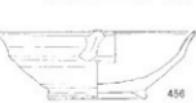
449



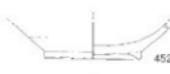
455



450



456



452



457



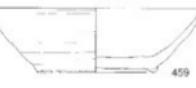
453



458



460

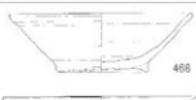


459

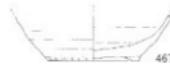
SE310



466



468



467



469



470



471

d



472

d

SE312



478



480



479



481

SE211



461



463

SE222



462



464



465



466



467

SE311



473



474

SE313



475



476



477

SK303



483



484



485



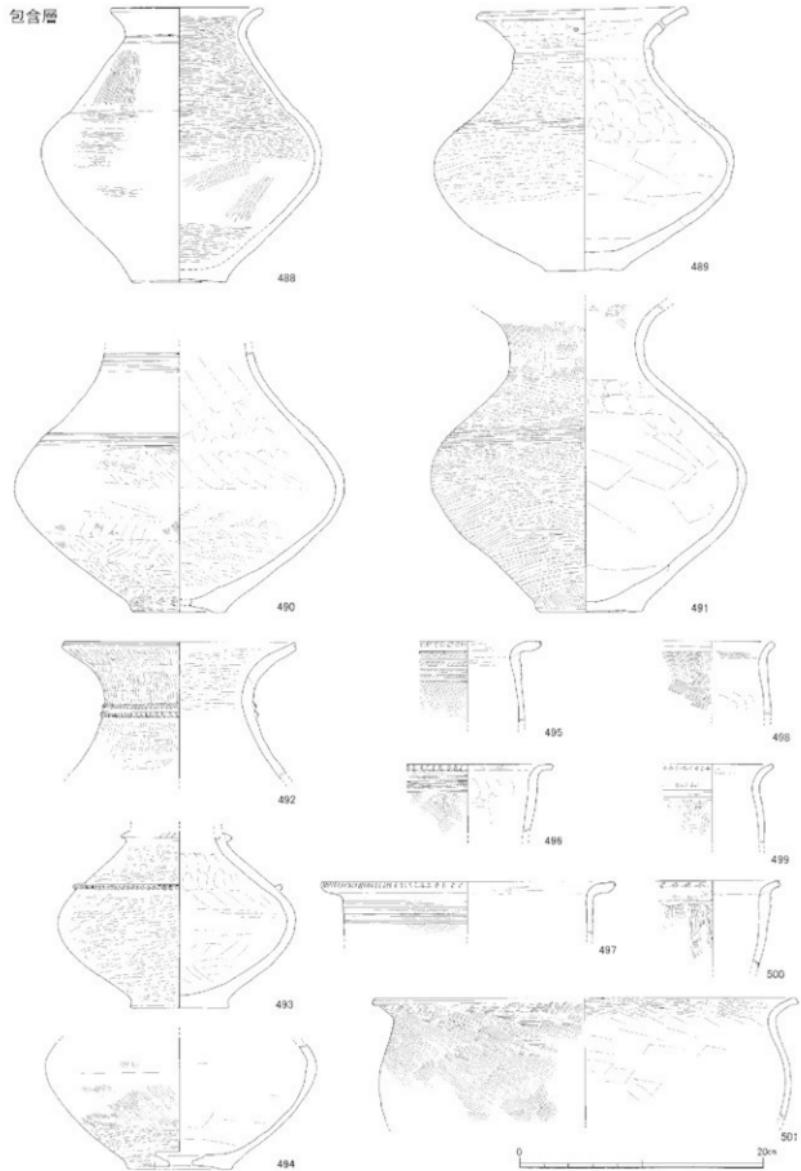
486



487

第48号 五代後期の器(1:4)

20cm



第49頁 圖一 退步魚類化石(1:4)

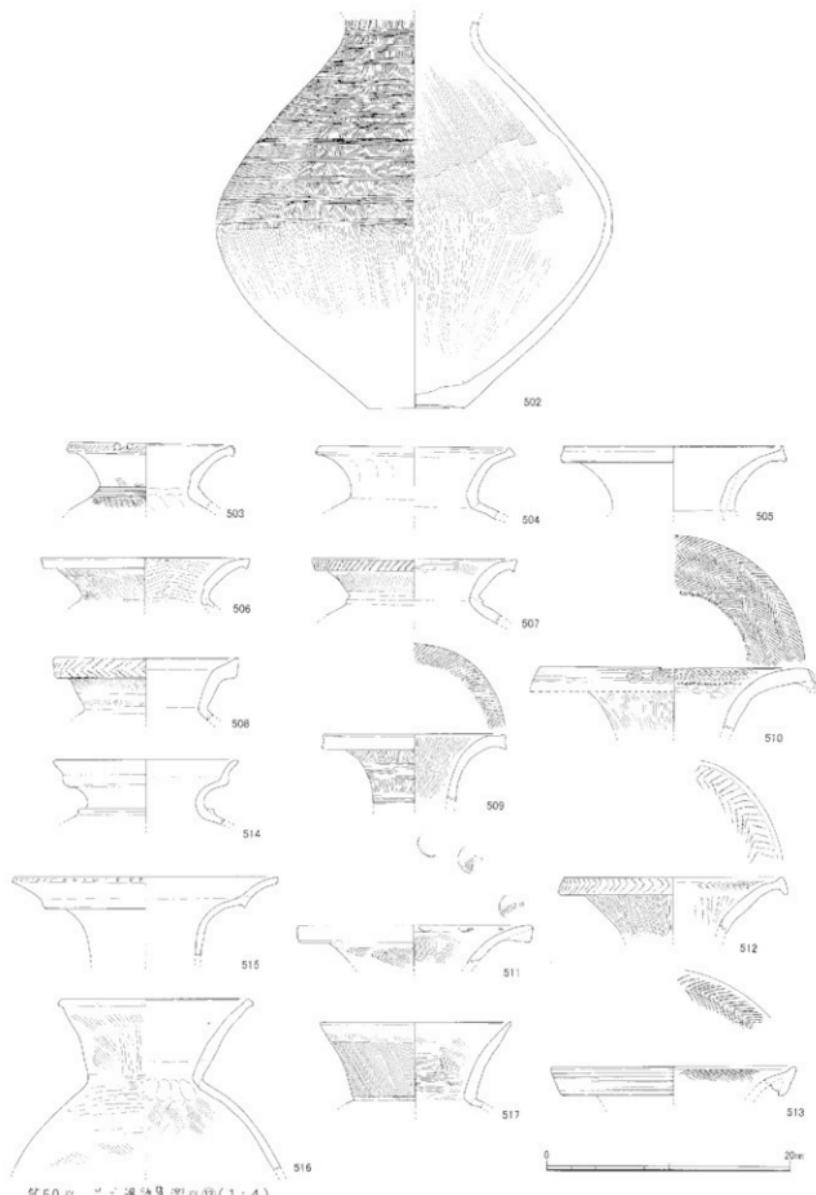


图502—517 退步果属(1:4)

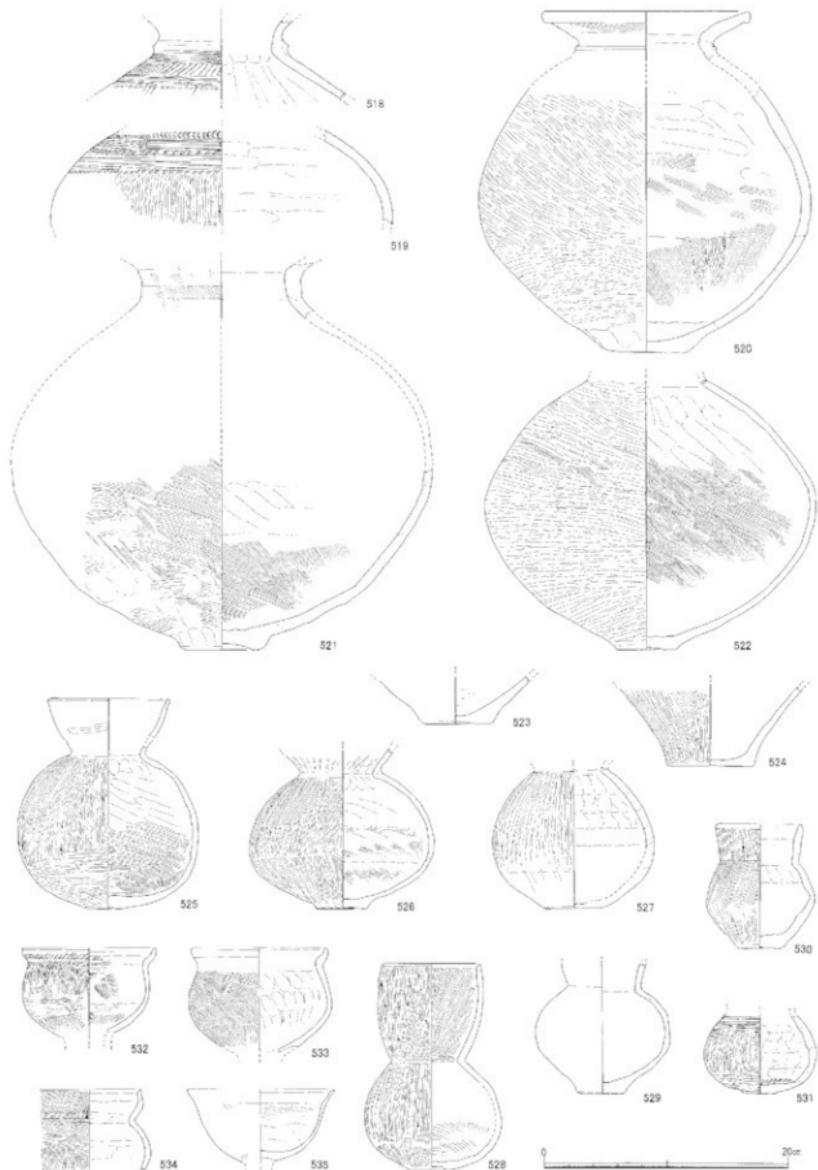


图 518—535 通称次壳 (1:4)

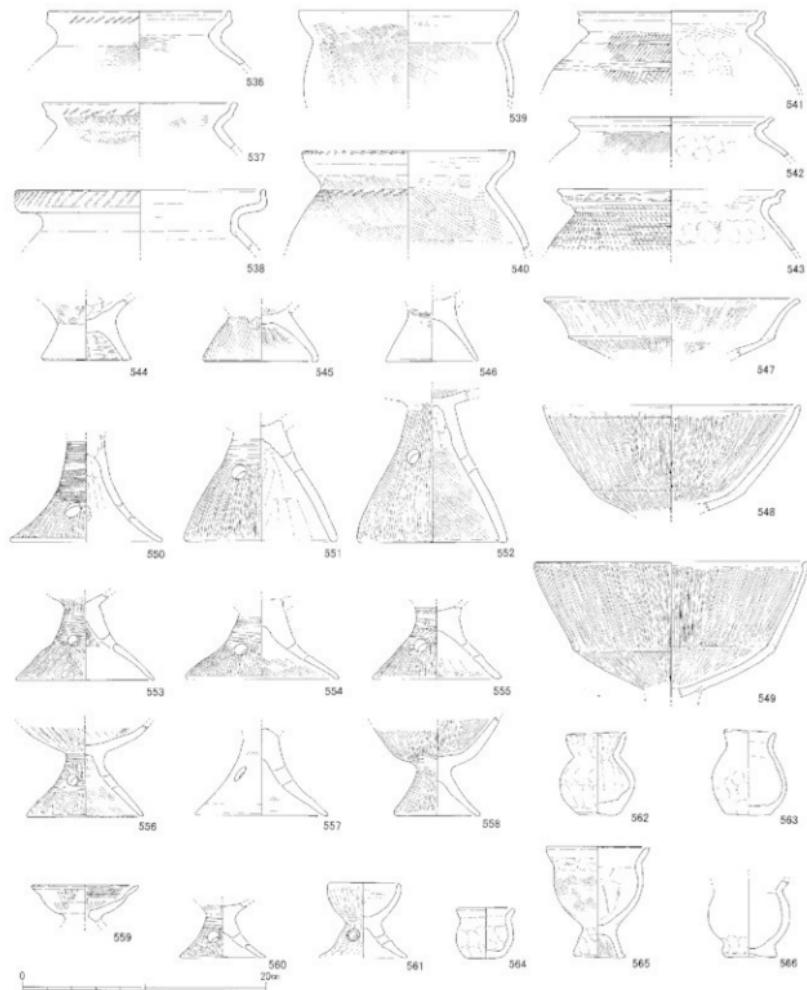


图52 古生代植物化石图(1:4)

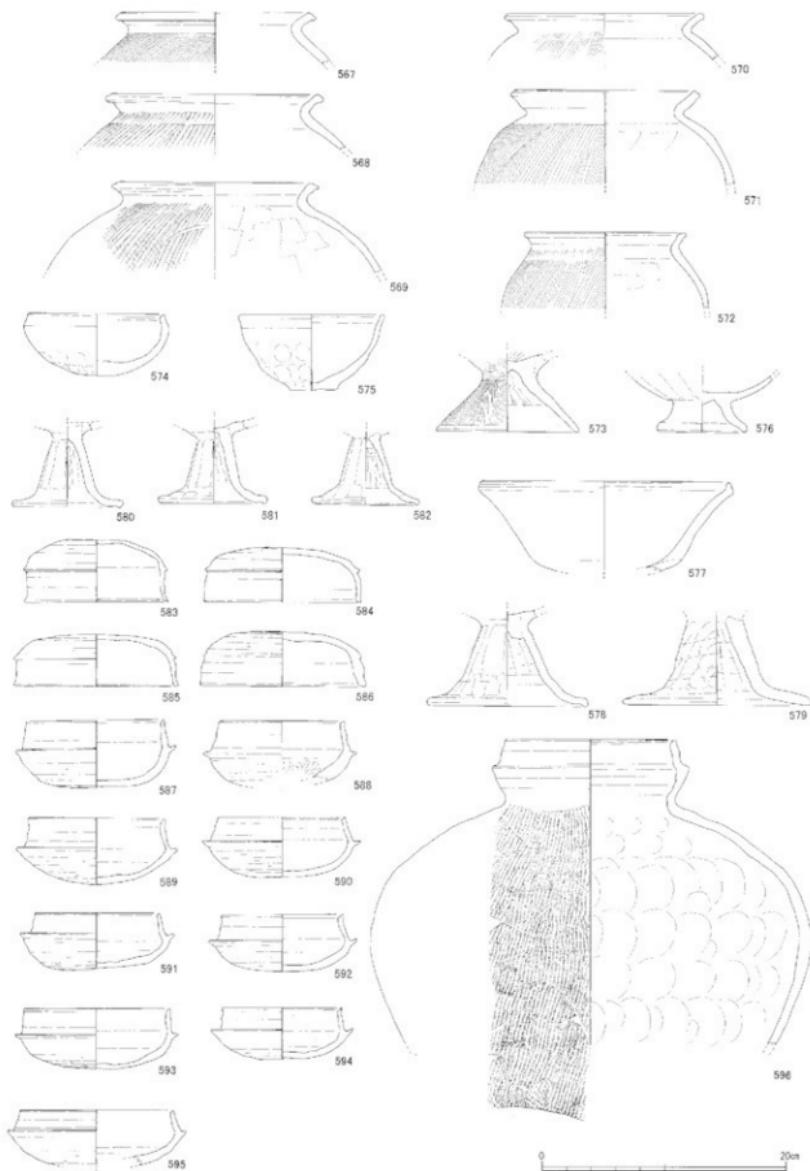
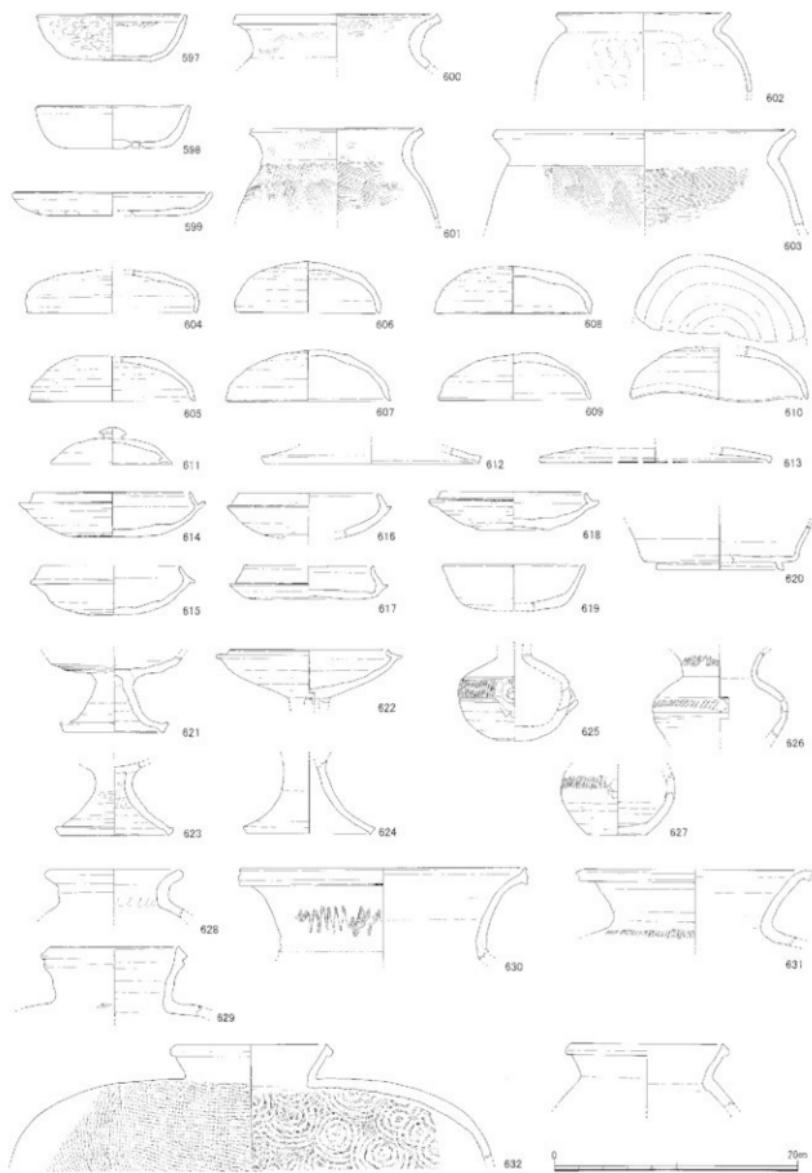
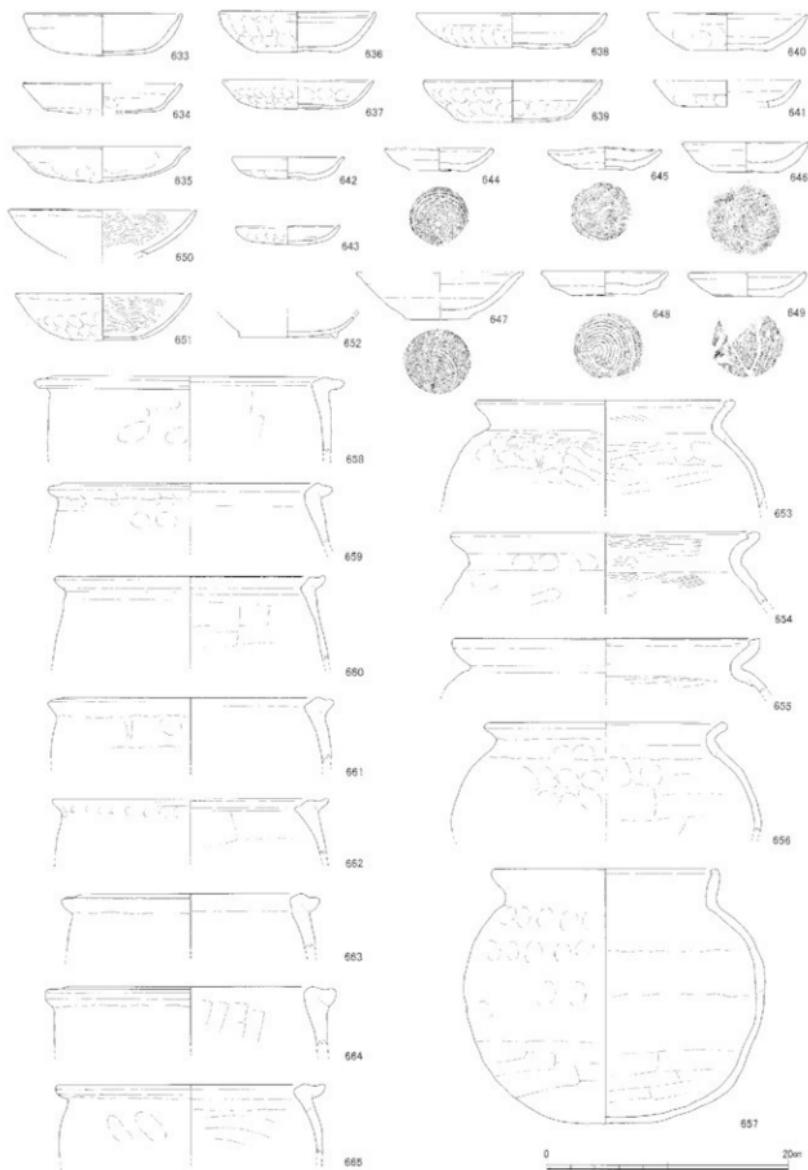


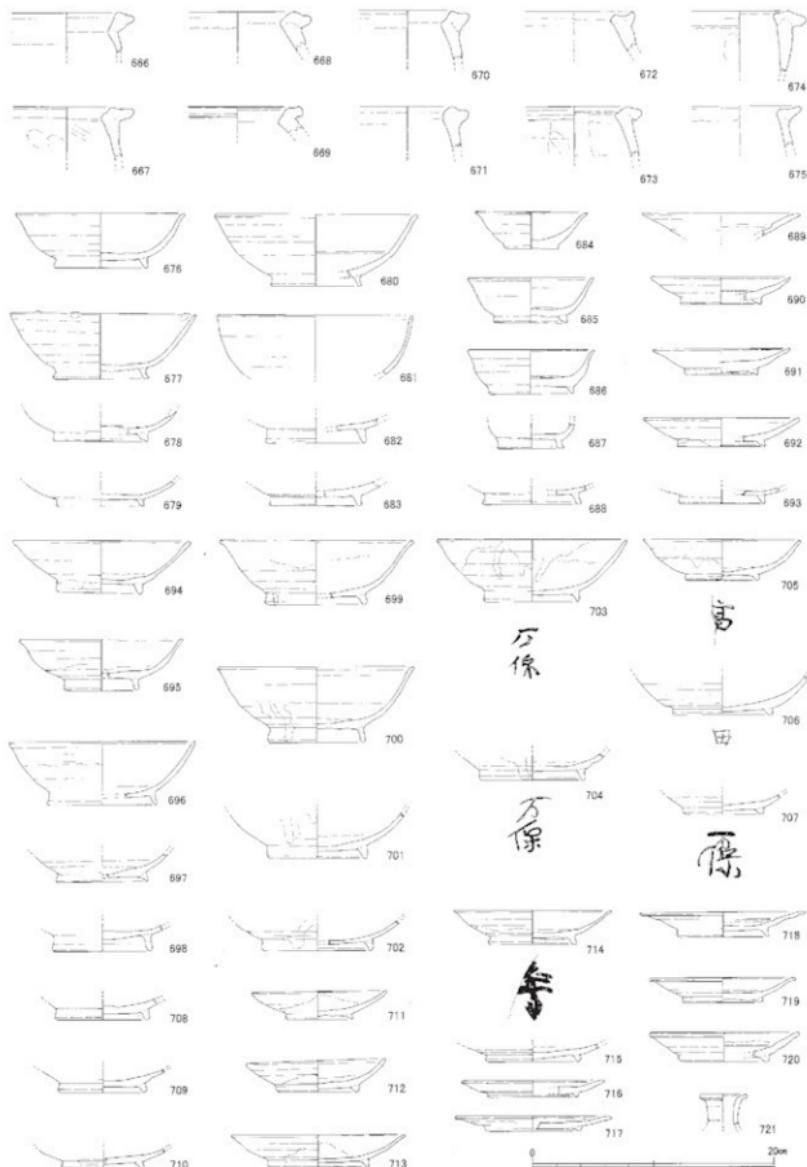
图53古生代植物化石(1:4)



第54図 江戸時代後期の器物(1:4)



第55版 古代遺物9、器物篇(1:4)



第56圖 古之遺物 甲、乙、丙、丁四組(1:4)

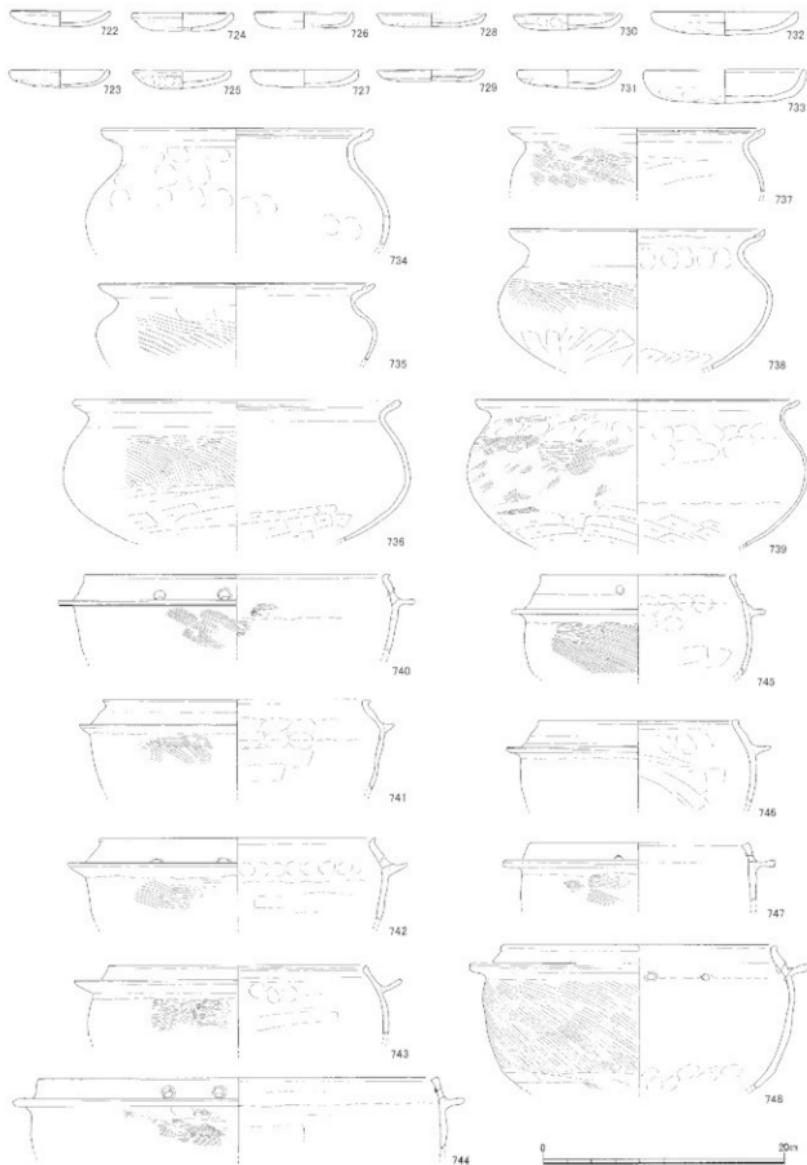
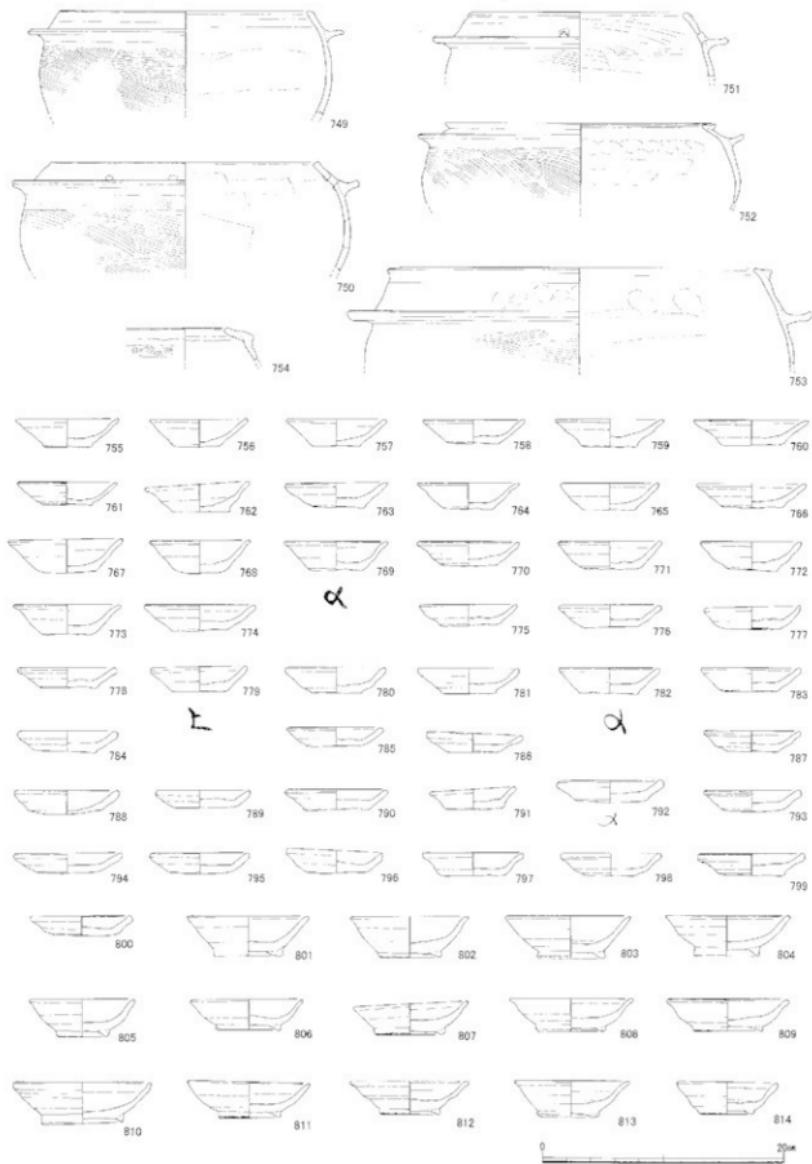
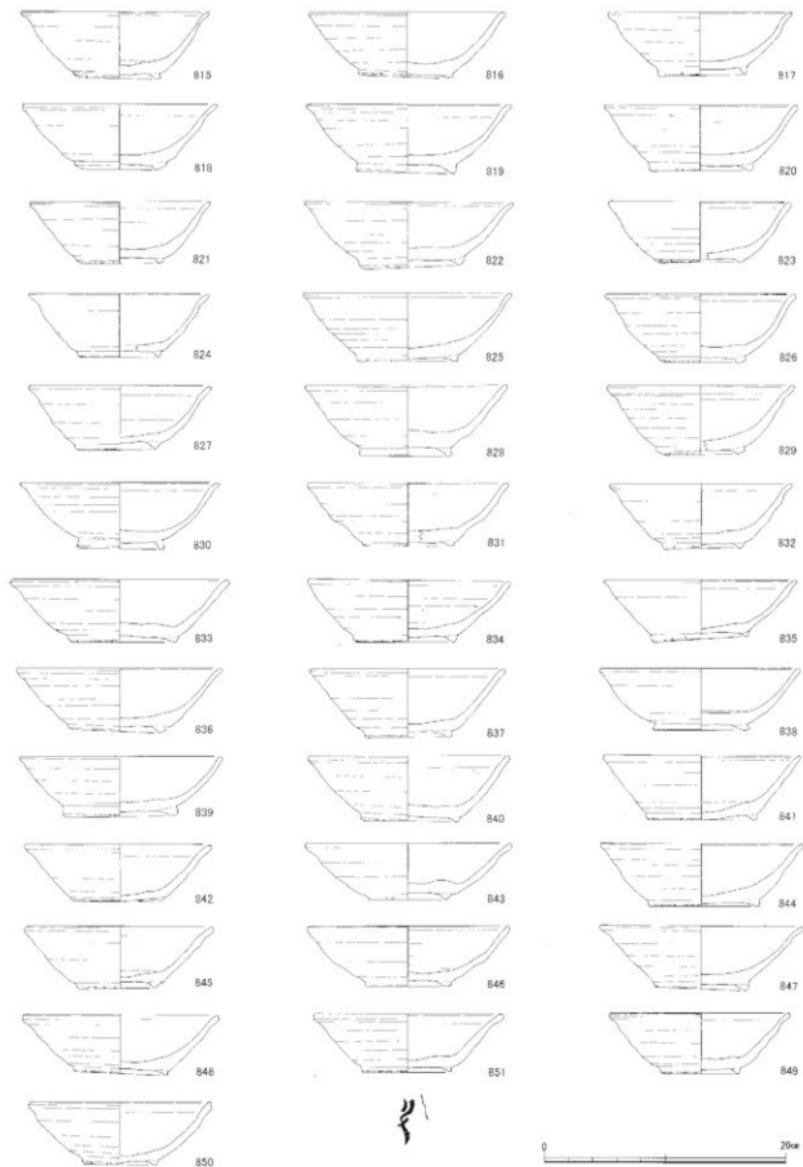


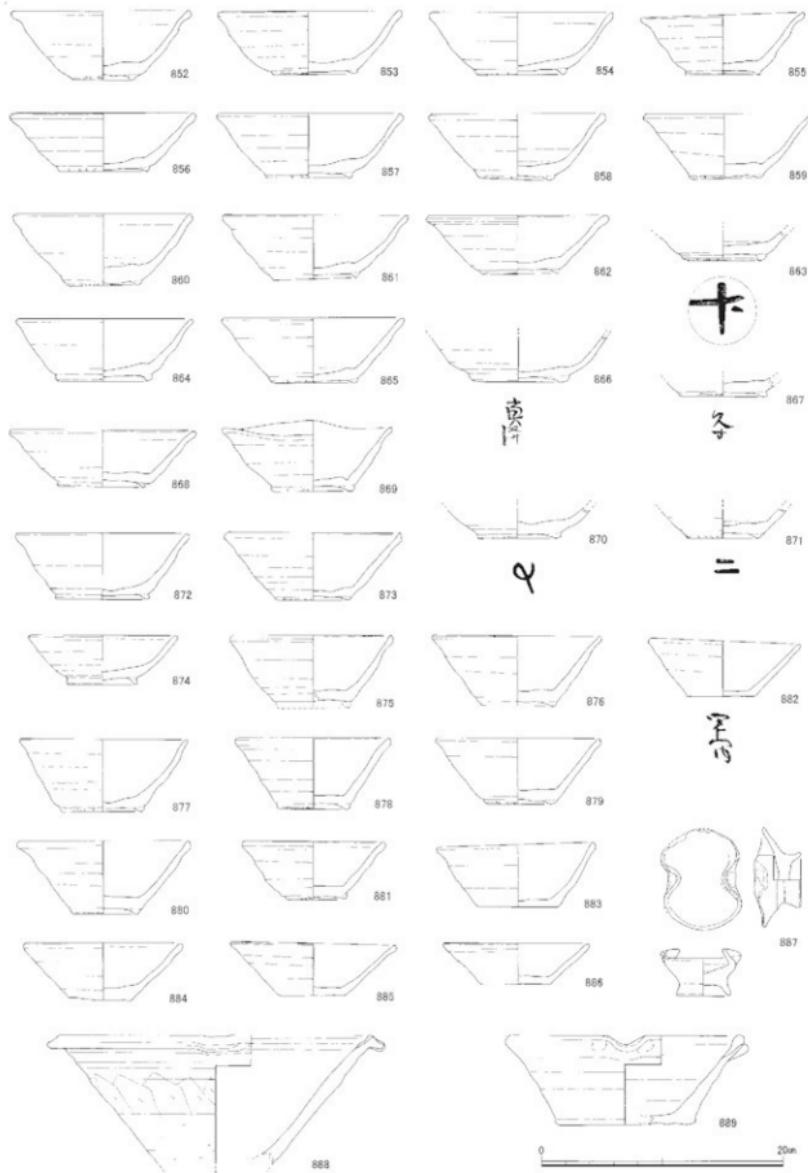
图57 a. 战国时代陶器(1:4)



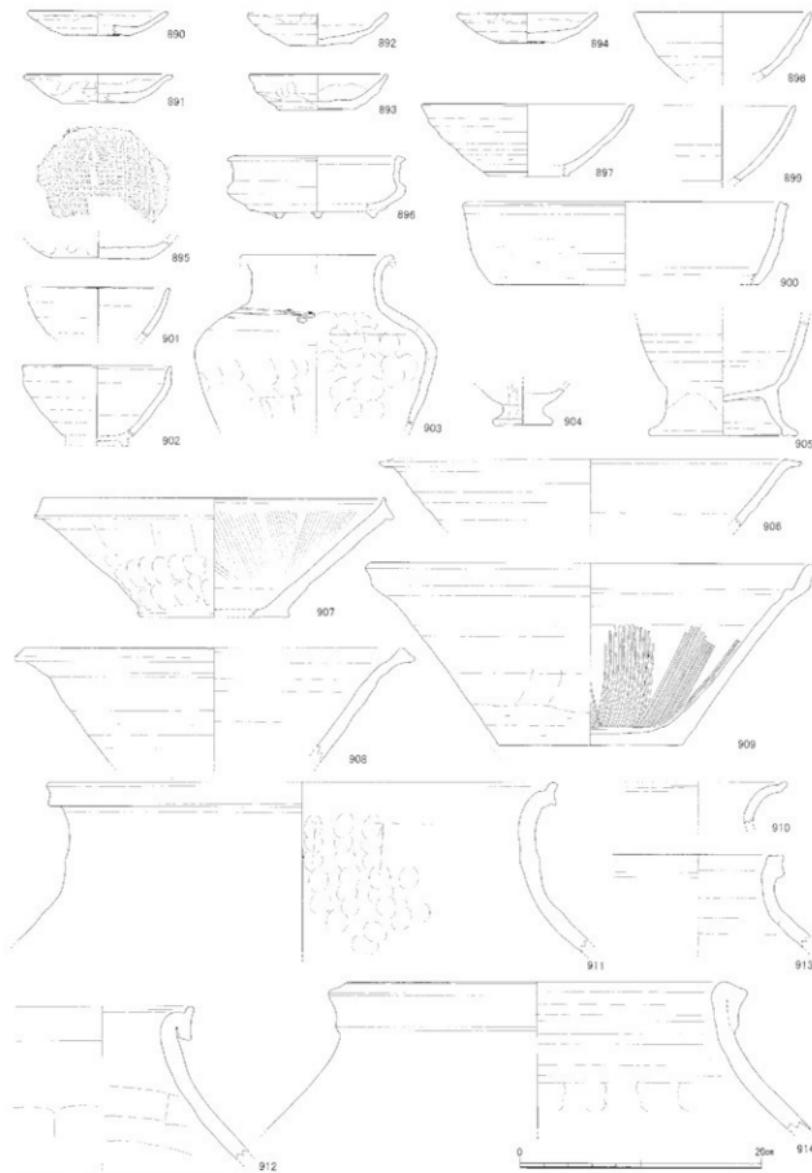
第58圖 二三級退形碗底及圈足(1:4)



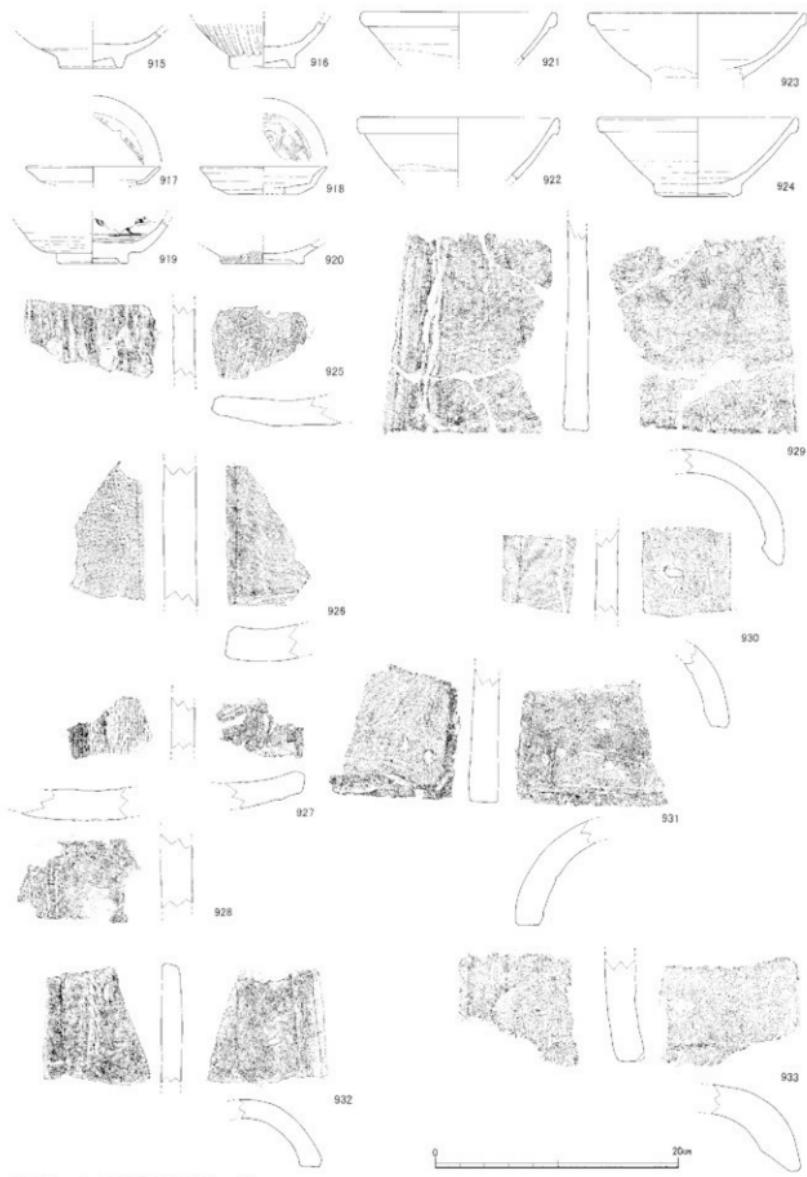
第59圖 金代過分9種器物(1:4)



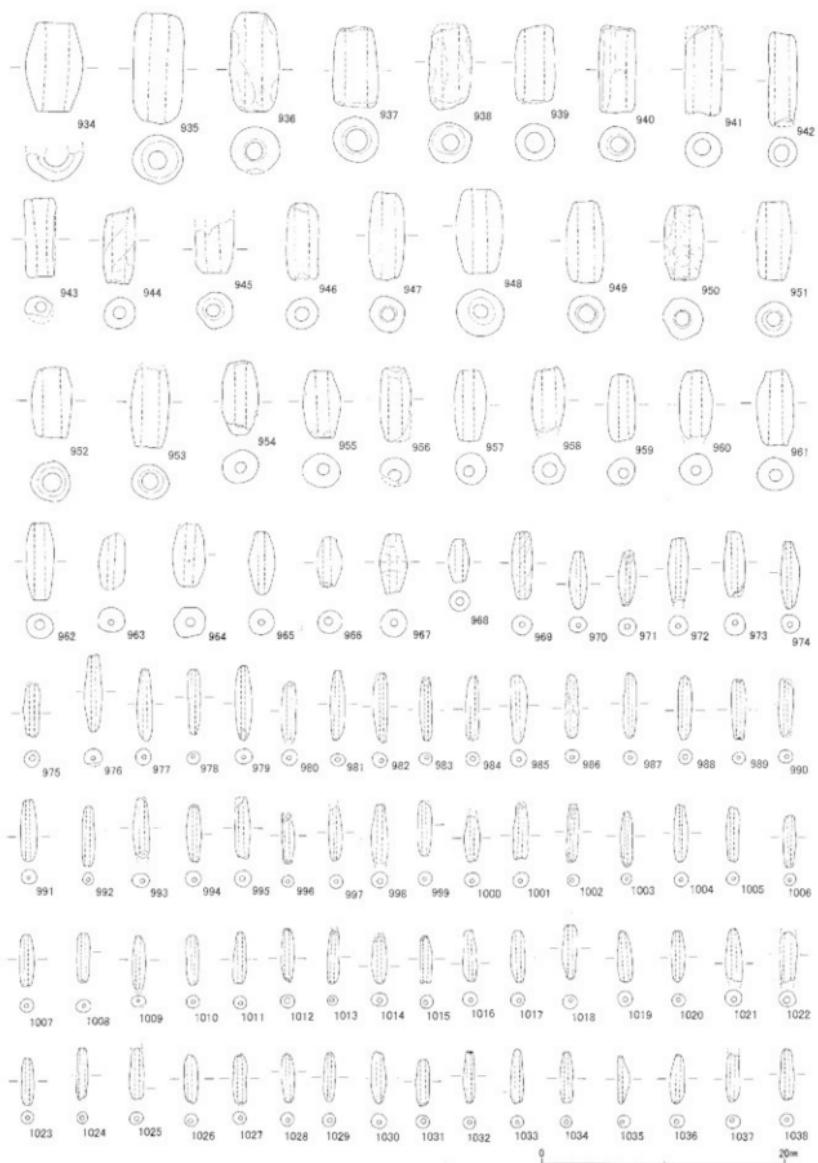
第60圖 退火後之器形圖(1:4)



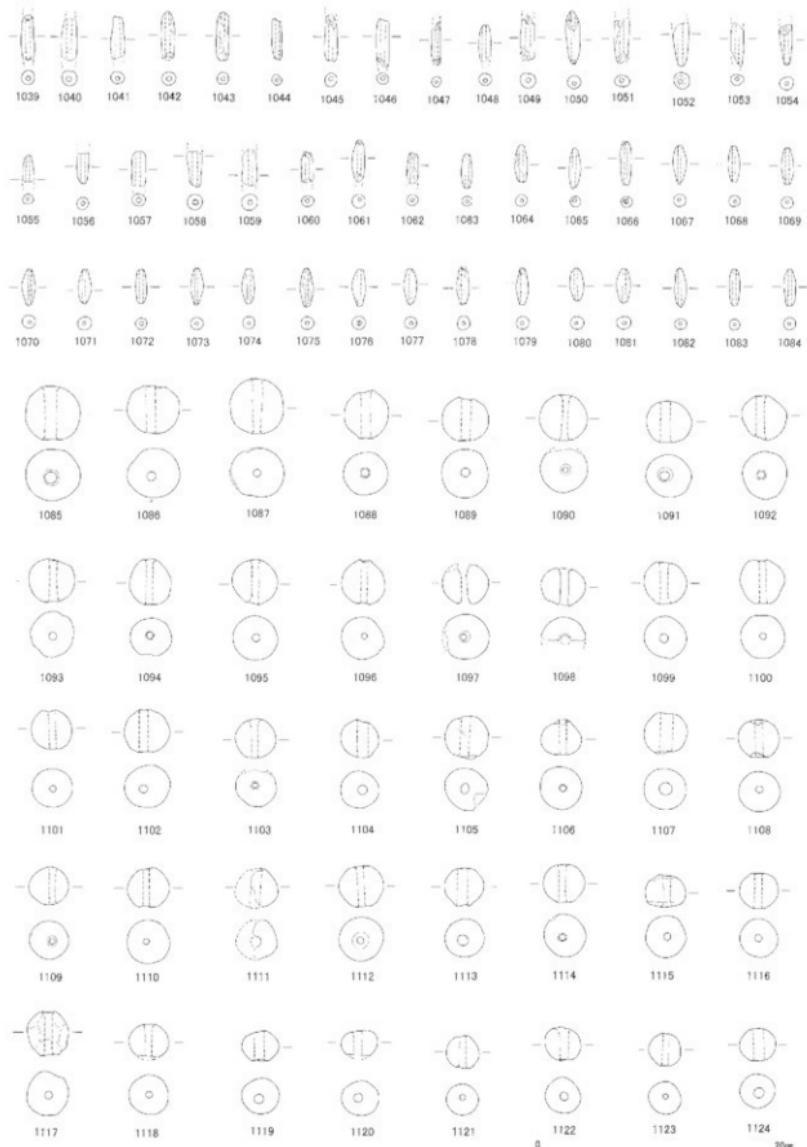
第61版 五代 遺物9、10、11、12、13、14(1:4)



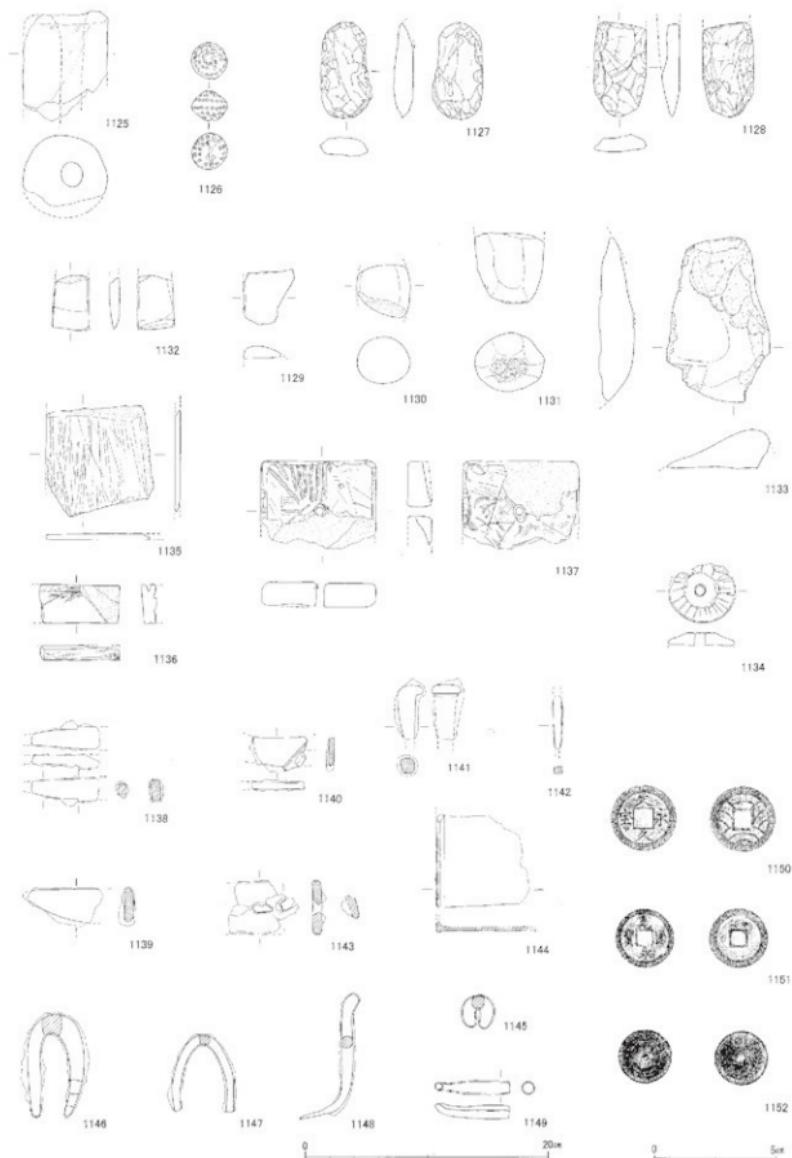
第62頁 圖二 退步9號剖面(1:4)



第63版 滅失退化形態圖(1:4)



第64版 植物遺傳子葉期(1:4)



第65頁 圖二 退步孢子的圖(1:4)-(1:2)

SE1106

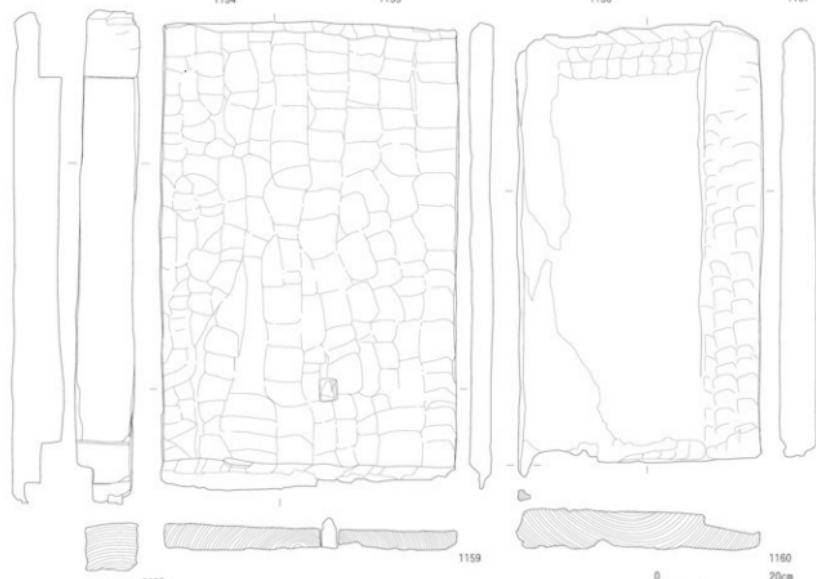
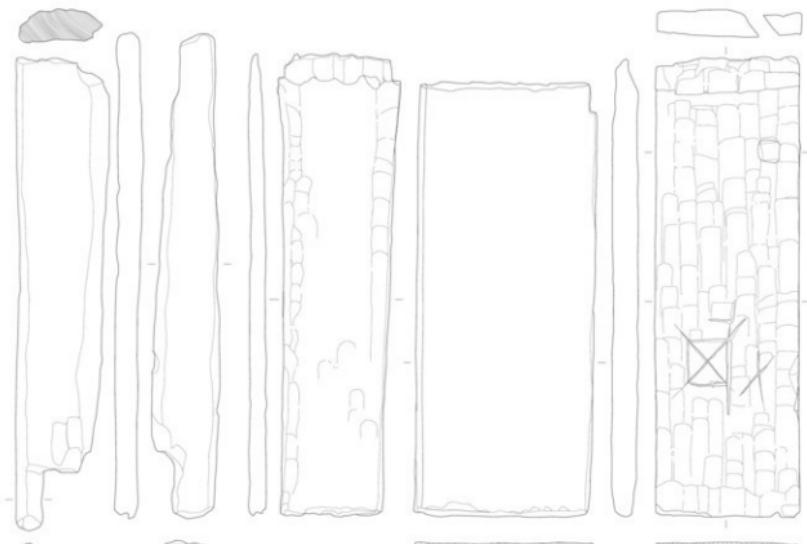
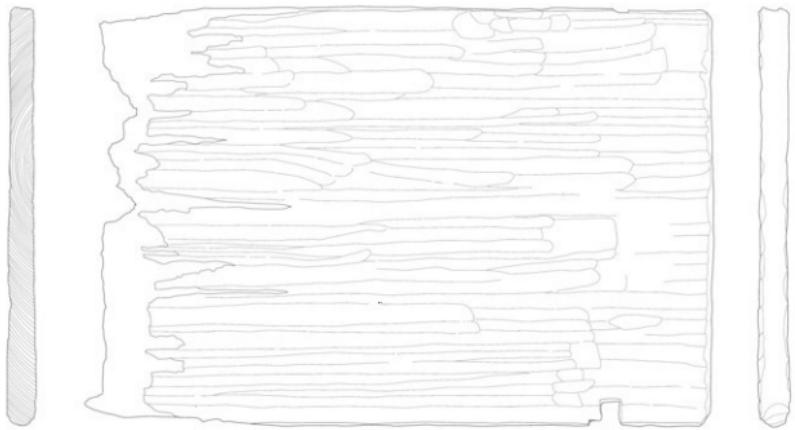


图 66 A' 植物化石复原图 ①(1 : 8)

0 20cm

SE1106



1161

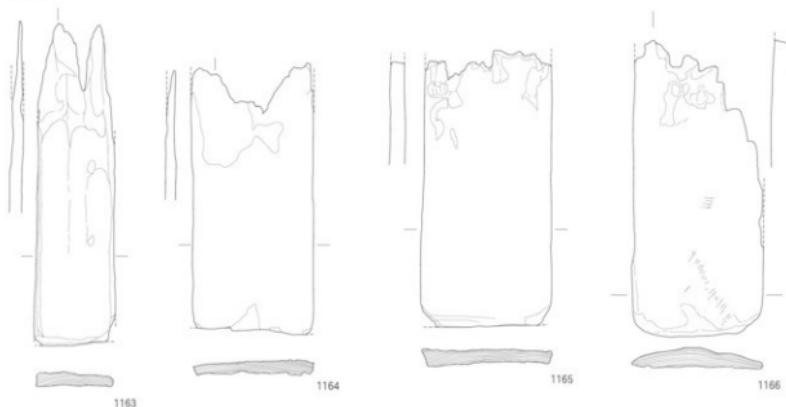


1162

第67號 二十二年製品 3號標記 ②(1:8)

0 25cm

SE213

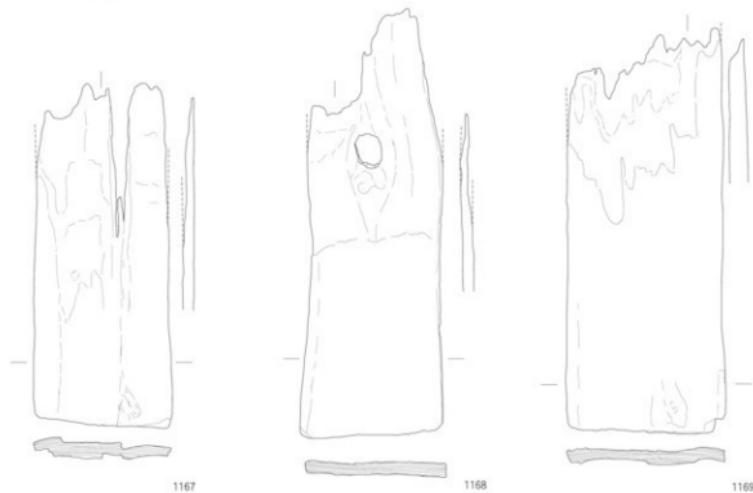


1163

1164

1165

1166



1167

1168

1169

SE301



1170

包含層

包含層



1171

0

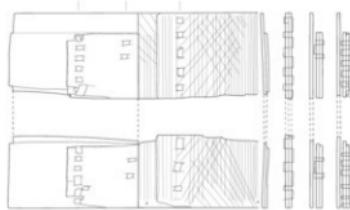
20cm

0

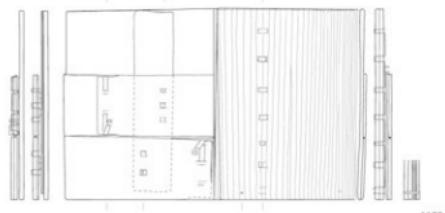
10 cm

第68頁 第二編 資料篇 第三章 ③(1:6)・(1:4)

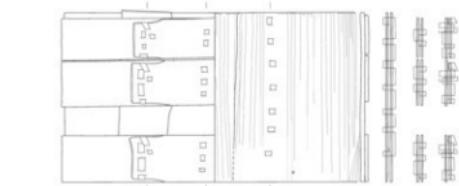
SE301



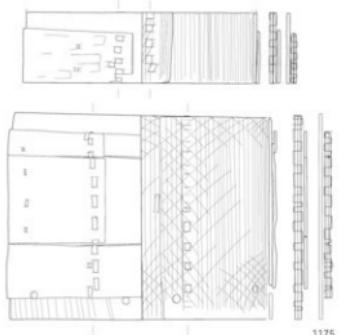
1172



1173

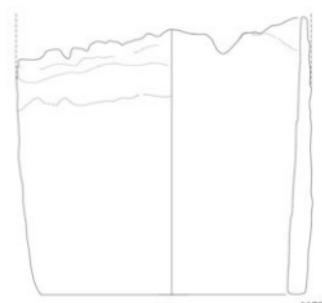


1174



1175

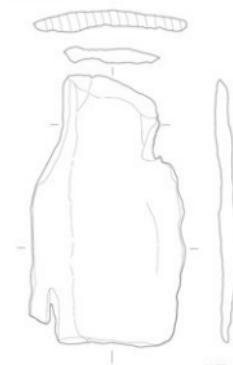
SE401



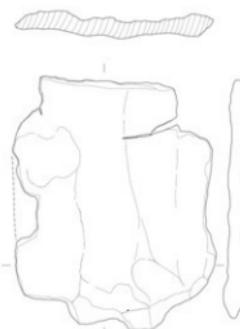
0 20cm

1176

SD1101



1177



1178

SD1523



1179

0 20cm

番号	生年 生月	生年 生月	生年 生月	生年 生月	セイ	姓	性別	年齢	高さ(cm)	周囲	花	果	葉	根	枝	根
1	020-01				宇松	黒	H17-E	Cy17	SD1101	(?) 17.7	やや青	にぶい葉 にぶい葉	10Y6E/3 10Y6S/3	"	成52/12	
2	020-05				宇松	黒	H17-E	Cy17	SD1101	(?) 14.4	やや青	にぶい葉 にぶい葉	10Y7E/2 2.5Y7/2			
3	019-02				宇松	黒	H17-E	Cy17	SD1101	(?) 15.0	青	にぶい葉 にぶい葉	5Y6E/4 5Y6S/4	"	成53/12	
4	019-05				宇松	黒	H17-E	Fa16	SD1101	(?) 18.0	やや青	にぶい葉 にぶい葉	10Y6E/2 10Y6S/2	"	成52/12	
5	019-06				宇松	黒	H17-E	Fa16	SD1101	(?) 16.0	やや青	にぶい葉	10Y6E/4	"	成52/12	
6	015-02				宇松	黒	H17-E	Fa16	SD1101	(?) 12.4	やや青	2.場 にぶい葉	10Y3E/2 10Y3T/3	"	成51/12	
7	019-04				宇松	黒	H17-E	Cy17	SD1101	—	やや青	にぶい葉	10Y6E/3	"	成51-4	
8	020-02				宇松	黒	H17-E	Fa16	SD1101	(?) 15.0	やや青	にぶい葉	10Y6E/4	"	成52/12	
9	018-05				宇松	黒	H17-E	Cy16	SD1101	(?) 16.1	やや青	にぶい葉 にぶい葉	7.5Y7E/4 10Y7T/4	"	成52/12	
10	019-03				宇松	黒	H17-E	Cy17	SD1101	(?) 16.7	青	にぶい葉 にぶい葉	7.5Y6E/3 7.5Y7T/4	"	成52/12	
11	020-04				宇松	黒	H17-E	Cy16	SD1101	(?) 13.4	やや青	にぶい葉	10Y7E/2	"	成53/12	
12	016-03				宇松	黒	H17-E	Cy17	SD1101	(?) 15.7	やや青	にぶい葉	10Y6E/3	"	成51/12	
13	015-03				宇松	黒	H17-E	Fa16	SD1101	(?) 7.9	やや青	増 え葉	5Y7T/6 10Y3S/1	"	成51/12	
14	015-05				宇松	黒	H17-E	Fa16	SD1101	(?) 7.8	やや青	にぶい葉	10Y7E/4	"	成51/12	
15	020-03				宇松	黒	H17-E	Cy17	SD1101	(?) 8.0	やや青	にぶい葉 にぶい葉	10Y6E/2 10Y6S/3	"	成53/12	
16	015-04				宇松	黒	H17-E	Fa16	SD1101	(?) 7.5	やや青	にぶい葉	7.5Y6E/3	"	成51/12	
17	016-04				宇松	黒	H17-E	Cy16	SD1101	(?) 4.1	やや青	灰葉	10Y6S/2	"	成51/12	
18	016-01				宇松	黒	H17-E	Fa16	SD1101	(?) 3.3	青	にぶい葉	10Y7E/3	"	成51/12	
19	019-01				宇松	黒	H17-E	Cy16	SD1101	(?) 4.4	青	にぶい葉	10Y7T/3	"	成51/12	
20	015-01				宇松	黒	H17-E	Fa16	SD1101	(?) 27.0	青	にぶい葉	7.5Y7T/4	"	成52/12	
21	021-04				宇松	黒	H17-E	Cy16	SD1101	(?) 22.6	青	にぶい葉	10Y6E/3-7/4	"	成511/12	
22	016-02				宇松	黒	H17-E	Fa16	SD1101	(?) 18.5 (?) 13.2	青	にぶい葉	7.5Y4/1 7.5Y7T/4	"	成59/12	
23	020-06				宇松	黒	H17-E	Cy16	SD1101	(?) 2.9 (?) 3.3	青	灰葉	10Y6E/2			
24	012-03				宇松	黒	H17-E	Fa3	SD1107	(?) 11.2	青	灰	96/0	"	成51/12	
25	012-04				宇松	黒	H17-E	Cy3	SD1107	(?) 10.0	青	灰	87/0	"	成51/12	
26	012-05				宇松	黒	H17-E	Cy3	SD1107	(?) 17.5	青	にぶい葉	10Y7E/3	"	成51/12	
27	012-01				宇松	黒	H17-E	Cy2	SD1108	(?) 13.0	青	灰葉	2.5Y7/2	"	成51/12	
28	012-02				宇松	黒	H17-E	Fa2	SD1108	(?) 12.4	青	灰葉	2.5Y7/3	"	成51/12	
29	014-06				宇松	黒	H17-E	G12	SD1202	(?) 12.8	青	灰葉	2.5Y7/2	"	成52/12	
30	014-05				宇松	黒	H17-E	G12	SD1202	(?) 13.3	青	灰葉	2.5Y6E/2	"	成51/12	
31	012-07				宇松	黒	H17-E	Gh2	SD1202	(?) 17.0	青	灰葉	2.5Y7/3	"	成52/12	
32	013-01				宇松	黒	H17-E	Gh2	SD1202	(?) 14.9	青	灰葉	10Y6E/3	"	成51/12	
33	014-04				宇松	黒	H17-E	G12	SD1202	(?) 7.5	青	灰	5Y6/6	"	成59/12	
34	013-04				宇松	黒	H17-E	Gh2	SD1202	(?) 7.4	青	灰葉	2.5Y6/1	"	成51/12	
35	012-06				宇松	黒	H17-E	Gh2	SD1202	(?) 5.5	青	にぶい葉	10Y7E/3	"	成51/12	
36	013-02				宇松	黒	H17-E	Gh2	SD1202	(?) 6.5	青	にぶい葉 にぶい葉	7.5Y6E/4 2.5Y3/1	"	成51/12	
37	014-03				宇松	黒	H17-E	G12	SD1202	(?) 13.0	青	にぶい葉	7.5Y6E/4	"	成59/12	
38	014-02				宇松	黒	H17-E	G12	SD1202	(?) 6.8	青	灰	SY8/1			
39	013-05				宇松	黒	H17-E	Gh2	SD1202	(?) 13.3	青	灰	86/1	"	成51/12	筋部に多毛あり
40	013-07				宇松	黒	H17-E	Gh2	SD1202	(?) 5.3	—	—	—	"	(?) 178 g	
41	013-06				宇松	黒	H17-E	Gh2	SD1202	(?) 3.3	青	にぶい葉	SY5/4	"	(?) 36 g	
42	018-03				宇松	黒	H17-C	J11	SD1006	(?) 22.0	青	にぶい葉	10Y7E/3	"	成52/12	
43	017-01				宇松	黒	H17-C	J11	SD1006	(?) 16.2	青	灰	SY7/1	"	成53/12	
44	017-04				宇松	黒	H17-C	J11	SD1006	(?) 7.5	青	灰葉	2.5Y7/2	"	成51/12	
45	017-02				宇松	黒	H17-C	J11	SD1006	(?) 6.3	青	灰	SY7/1	"	成51/12	
46	017-03				宇松	黒	H17-C	J11	SD1006	(?) 7.1	青	灰	SY7/1	"	成51/12	
47	018-04				宇松	黒	H17-C	J11	SD1006	(?) 8.3	青	灰葉	2.5Y7/2	"	成51/12	
48	018-02				宇松	黒	H17-C	J11	SD1006	(?) 7.4	青	灰	2.5Y7/1	"	成51/12	
49	018-01				宇松	黒	H17-C	J11	SD1006	(?) 7.6	青	灰	2.5Y7/1	"	成51/12	筋部に多毛あり
50	017-05				宇松	茶	H17-C	J11	SD1006	(?) 17.8	青	灰	SY7/1	"	成51/12	筋部に多毛あり
51	014-01				宇松	茶	H17-G	G12	SD1204	(?) 13.6	青	灰	NN/0	"	成58/12	
52	021-02				宇松	茶	H17-C	Jb1	SK1005	(?) 16.0	青	灰	SY7/1	"	成51/12	

番号	品名	規格	生産年	取扱い	グリット	量(kg)	法寸(cm)	所持	電車		所有者	相場率
									電	機		
53	021-01			荷器	H17-C	Jh1	SK1005	(電) 8.1 (機) 2.4 (合) 10.5	否	私	N8/0	※4512/12
54	021-03			荷器	H17-C	Jh1	SK1005	(電) 16.0 (機) 12.8 (合) 5.5	否	社: 丸山 系: 丸山	7,5M7/1 7,5M7/2	※4512/12
55	022-03	洗濯機	40kg	H17-E	Fa4	SE1106	(電) 12.9 (機) 8.5 (合) 21.4	否	社: 丸山 系: 丸山	SY6/1 SY7/1	※4512/12	
56	022-01	洗濯機	60kg	H17-E	Cy4	SE1106	(電) 8.5 (機) 8.3 (合) 5.0	否	場所	10YR5/1-4/1	※453/12	
57	022-02	洗濯機	80kg	H17-E	Cy4	SE1106	(電) 12.6 (機) 18.0 (合) 7.0	否	に赤い表記 にぶい写	10YR7/2 7,5YR7/3	※457/12	
58	022-04	荷器	中型機	H17-E	G12	SD1205	(電) 12.0 (機) 4.1 (合) 4.8	否	私	2,5M7/1	※456/12 ※部に多さあり	
59	011-01	洗濯機	60kg	H17-E	G17	2金剛	(電) 27.6 (機) 2.7	否	社: 丸山 系: 丸山に赤い表記	2,5M7/2 10YR7/3	※451/12	
60	022-05	洗濯機	80kg	H17-F	-	2金剛	(電) 17.2 (機) 5.4	否	社: 丸山に赤い表記 系: 丸山	10YR7/3 10YR8/2	※454/12	
61	011-03	洗濯機	80kg	H17-G	G12	2金剛	(機) 5.4	否	に赤い表記	10YR7/4	※4512/12	
62	010-05	洗濯機	80kg	H17-G	G62	2金剛	(電) 12.8 (機) 12.8	否	私	2,5M7/2	※452/12	
63	010-02	荷器	中型	H17-C	J11	2金剛	(電) 7.9 (機) 1.95 (合) 4.5	否	私	N7/0	※456/12	
64	010-03	荷器	中型	H17-C	J11	2金剛	(電) 7.9 (機) 2.0 (合) 4.3	否	私	SY7/1	※454/12	
65	011-02	荷器	中型	H17-A	Bg3	2金剛	(電) 8.1 (機) 2.1 (合) 4.5	否	社: に赤い表記 子: 丸山	7,5YR6/4 N8/0	※4512/12	
66	010-01	荷器	中型	H17-C	J11	2金剛	(電) 8.5 (機) 1.9 (合) 4.5	否	私	N7/0	※4512/12	
67	010-08	荷器	中型	H17-A	Bg2	2金剛	(電) 8.8 (機) 4.3	否	社: 丸山 子: 丸山	N7/0 SY7/1	※454/12	
68	010-04	荷器	小型	H17-C	J11	2金剛	(電) 9.0 (機) 2.7 (合) 4.1	否	社: 丸山 子: 丸山	N7/0 7,5YR6/2	※454/12	
69	009-06	荷器	中型機	H17-C	J11	2金剛	(電) 8.3 (機) 9.2	否	私	N7/0	※459/12	
70	009-02	荷器	中型機	H17-C	J11	2金剛	(機) 7.3	否	私	SY7/1	※455/12	
71	010-07	荷器	中型機	H17-A	Bg3	2金剛	(電) 7.4 (機) 7.4	否	社: 丸山 子: 丸山	SY7/1 SY8/1	※459/12	
72	009-01	荷器	中型機	H17-C	J11	2金剛	(機) 7.4	否	私	SY7/1	※454/12	
73	010-06	荷器	中型機	H17-D	Kall	2金剛	(機) 9.2	否	社: 丸山 子: 丸山	2,5M7/1 2,5M7/2	※456/12	
74	009-03	荷器	中型機	H17-C	J11	2金剛	(機) 7.7	否	社: 丸山 子: 丸山	M6/0	※4512/12	
75	009-04	荷器	中型機	H17-C	J11	2金剛	(機) 8.2	否	社: 丸山 子: 丸山	N7/0 SY7/1	※454/12	
76	009-07	荷器	中型機	H17-C	J11	2金剛	(電) 14.9 (機) 5.5 (合) 7.0	否	社: 丸山 子: 丸山	N7/0 7,5M7/1	※4512/12	
77	009-05	荷器	中型機	H17-C	J11	2金剛	(電) 14.4 (機) 5.1 (合) 8.2	否	私	N7/0	※4512/12	
78	011-04	荷器	中型機	H17-C	J11	2金剛	(機) 7.1	否	私	N7/0	※4512/12 ※部に多さあり	
79	011-05	荷器	中型	H17-B	Bv1	2金剛	(機) 4.9	否	私	2,5M8/2	※4511/12 ※部に多さあり	
80	011-06	戸袋	荷器	H17-A	Bp1	2金剛	(機) 5.4 (機) 2.6	-	-	-	(G 3) 12.248	
81	041-03	洗濯機	60kg	H18	B1	SD1513	(機) 9.0	否	場所	10YR4/1	※452/12	
82	042-07	洗濯機	80kg	H18	A15	SD1524	(機) 8.6	否	に赤い写	SYB6/4	※453/12	
83	042-01	洗濯機	80kg	H18	A12+13	SD1516	(電) 15.7 (機) 11.1	否	に赤い表記	10YR7/2	※452/12	
84	042-03	洗濯機	80kg	H18	A11	SD1516	(機) 3.2	否	私	2,5M8/2	※459/12	
85	042-02	洗濯機	80kg	H18	A12+13	SD1516	(機) 7.3	否	場	SYB6/8	※4512/12	
86	042-05	洗濯機	80kg	H18	A9	SD1518	-	否	私	2,5M7/2	※451+N	
87	042-06	洗濯機	80kg	H18	A9	SD1518	(電) 14.0	否	に赤い表記	10YR6/4	※452/12	
88	036-06	洗濯機	80kg	H18	A1	SK1507	-	やや否	場	SYB7/6	なし	
89	036-07	洗濯機	80kg	H18	A1	SK1507	(機) 3.5	やや否	に赤い写	7,5YR7/4	※4510/12	
90	044-05	洗濯機	80kg	H18	A27+28	SZ1526	(機) 4.0	やや否	社: 舟 子: 洗濯場	SYB6/6 10YR8/3	SY8/5	

番号	学年	性別	生年月日	級・部	採取場所	採集者	網目	重量(g)	体長(cm)	尾長	官能調査		凡有度	相場判定
											感	興味		
91	044-04	♀	宇都宮 女性	H18	A27 •28	SZ1526	(既) 2.7	やや青	市場豚	SYE5/6	感	興		
92	035-07	♀	宇都宮 女性	H18	Q1	SD1504	(既) 13.7 (4) 2.1	青	豚	2.538/2	感	興	感512/12	
93	037-03	♀	宇都宮 女性	H18	L+M NI	SD1506	(既) 7.8	青	豚	NR/0	感	興	感52/12	
94	037-02	♀	宇都宮 女性	H18	L+M NI	SD1506	-	やや青	市場豚	7.538/2	感	興	感52/12	
95	037-01	♀	宇都宮 女性	H18	L+M NI	SD1506	-	やや青	にぶい青	7.538/4	感	興	感52/12	
96	037-04	♀	宇都宮 女性	H18	L+M NI	SD1506	-	青	豚	NR/0	感	興	感55/12	市場豚品
97	035-08	♀	宇都宮 女性	H18	O+P1	SD1505	-	やや青	豚：後脚 手：にぶい青	SYE4/1 10YR7/2	感	興	感55/12	市場豚品
98	036-01	♀	宇都宮 女性	H18	A1	SK1508	-	やや青	豚	10YR8/2	感	興	感55/12	市場豚品
99	036-03	♀	宇都宮 女性	H18	A4+5	SD1511	(既) 8.2 (4) 6.2	青	豚	7.537/1	感	興	感55/12	
100	036-02	♀	宇都宮 女性	H18	A4+5	SD1511	(既) 6.8	青	豚	SY7/1	感	興	感55/12	
101	035-05	♀	宇都宮 女性	H18	B1	SD1503	(既) 7.8 (4) 6.9	やや青	豚：後脚	7.538/3	感	興	感55/12	
102	035-03	♀	宇都宮 女性	H18	B1	SD1502	(既) 8.4 (4) 6.5	青	豚	2.538/2	感	興	感55/12	
103	035-04	♀	宇都宮 女性	H18	B1	SD1502	(既) 4.2	青	豚：後脚 手：豚オリーブ	SY7/1 2.536/2	感	興	感56/12	
104	035-02	♀	宇都宮 女性	H18	B1	SD1502	(既) 7.2	青	豚	NR/0	感	興	感56/12	
105	035-01	♀	宇都宮 女性	H18	B1	SD1502	(既) 11.7	やや青	豚	2.536/2	感	興	感56/12	
106	035-06	♀	宇都宮 女性	H18	B1	SD1502	(既) 7.3 (4) 3.4	やや青	豚：後脚	7.538/3	(手さ)	82g		
107	038-01	♀	宇都宮 女性	H18	A5	SD1512	(既) 14.0 (4) 5.8	青	豚：後脚 手：豚	2.537/2 2.537/1	感	興	感56/12	
108	038-03	♀	宇都宮 女性	H18	A5	SD1512	-	青	豚：後脚 手：後脚	7.538/1 7.538/2	感	興	感56/12	市場豚品
109	041-02	♀	宇都宮 女性	H18	B1	SD1513	(既) 6.5	青	豚	2.537/1	感	興	感57/12	
110	041-01	♀	宇都宮 女性	H18	B1	SD1513	-	青	にぶい青	SYE5/3 SYE5/1	感	興	感57/12	
111	042-04	♀	宇都宮 女性	H18	A10+11+12	SD1515	(既) 8.0 (4) 1.1	青	豚	SY7/1	感	興	感57/12	
112	041-04	♀	宇都宮 女性	H18	A6	SD1514	-	青	豚	10YR8/2	感	興	感57/12	
113	041-05	♀	宇都宮 女性	H18	A6	SD1514	(既) 15.6 (4) 5.7	青	豚	SY7/1	感	興	感57/12	筋節に多まとり
114	044-02	♀	宇都宮 女性	H18	A37	SD1528	-	青	豚	2.537/1	感	興	感57/12	
115	045-04	♀	宇都宮 女性	H18	A12	SD1523	(既) 8.5 (4) 1.0	やや青	豚	10YR8/2	感	興	感57/12	
116	045-03	♀	宇都宮 女性	H18	A12	SD1523	(既) 5.9	やや青	豚	NR/0	感	興	感57/12	
117	045-01	♀	宇都宮 女性	H18	A12	SD1523	(既) 5.2	やや青	豚	SY7/1	感	興	感57/12	
118	045-05	♀	宇都宮 女性	H18	A12	SD1523	-	やや青	豚	SYE5/6	感	興	感57/12	
119	045-02	♀	宇都宮 女性	H18	A12	SD1523	-	やや青	豚	SY7/1	感	興	感57/12	
120	038-05	♀	宇都宮 女性	H18	A1+2	SK1509	(既) 13.4 (4) 5.6 (4) 6.2	青	豚	2.537/2	感	興	感57/12	
121	038-06	♀	宇都宮 女性	H18	A1+2	SK1509	(既) 8.0	青	豚：後脚 手：豚	SY7/1 NR/0	感	興	感57/12	
122	038-04	♀	宇都宮 女性	H18	A12	SK1509	(既) 6.4	青	豚	SY8/1	感	興	感57/12	
123	039-01	♀	宇都宮 女性	H18	A2	SK1509	-	青	豚：後脚 手：豚	2.537/3 SY7/1	感	興	感57/12	
124	039-04	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	-	青	豚：後脚 手：後脚	10YR8/3	感	興	感57/12	
125	039-05	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	-	青	豚：後脚 手：後脚	10YR8/3 2.538/3	感	興	感57/12	
126	040-08	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	(既) 7.0	青	豚	SY7/1	感	興	感57/12	
127	040-06	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	(既) 6.1	青	豚：後脚 手：後脚	NR/0 SY7/1	感	興	感57/12	
128	040-05	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	(既) 5.7	青	豚	2.537/2	感	興	感57/12	
129	040-04	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	(既) 7.5	青	豚：後脚 手：後脚	2.537/1 2.536/1	感	興	感57/12	
130	040-01	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	(既) 7.2	青	豚	SY7/1	感	興	感57/12	
131	040-02	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	(既) 7.5	青	豚	2.537/2	感	興	感57/12	
132	040-07	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	(既) 6.2	青	豚：後脚 手：後脚	2.538/2 2.537/1	感	興	感57/12	
133	040-03	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	(既) 7.7	青	豚	SY7/1 2.537/2	感	興	感57/12	
134	039-02	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	-	青	にぶい青	10YR7/3	感	興	感57/12	
135	039-03	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	(既) 12.5	青	豚：後脚 手：豚オリーブ	2.538/4 10YR5/2	感	興	感57/12	市場豚品
136	039-06	♀	宇都宮 女性	H18	A3	SK1510	(既) 5.5 (既) 7.0	青	にぶい青	SYE6/4 2.538/1	(手さ)	47.0g		

番号	品種名	生産地	品種登録番号	採取年月日	グリーン	葉面	葉幅(cm)	葉形	花	果実	貯蔵方法
137	041-07	宇都宮	8	H18 A7	SK1519	(?) 9.0 (?) 1.0	青	にぶい葉厚	10YR7/4	" 蔡52/12	
138	041-08	宇都宮	8	H18 A7	SK1519	(?) 9.0	青	にぶい厚	7.5YR7/3	" 蔡52/12	
139	044-06	宇都宮	8	H18 A16	SK1525	(?) 8.0	やや青	葉厚	5Y7/1	" 蔡52/12	
140	041-06	宇都宮	8	H18 A10	SK1517	(?) 11.0	青	粉:葉厚 少:葉薄	2.5Y7/2 5Y4/1	蔡53/12	
141	044-03	宇都宮	8	H18 A7	SK1532	(?) 7.5	青	粉:オリーブ 系50% 葉薄	10Y6/2 7.5Y6/1	蔡53/12	
142	044-07	宇都宮	8	H18 A7	SK1532	(?) 14.2	やや青	葉厚	2.5Y7/1	" 蔡53/12	
143	044-01	宇都宮	8	H18 A8	SK1520	(?) 19.2 (?) 9.2	やや青	葉厚	5Y7/1	蔡53/12	
144	036-05	宇都宮	8	H18 R1	SK1501	-	やや青	葉厚	7.5Y6/1	" 蔡52/12	宇都宮系
145	036-04	宇都宮	8	H18 R1	SK1501	(?) 7.1	青	葉厚	5Y7/1	蔡52/12	
146	043-08	宇都宮	8	H18 A2	2 黄金	(?) 3.8	やや青	にぶい厚	7.5YR7/4	蔡52/12	
147	043-05	宇都宮	8	H18 A12	2 黄金	(?) 8.8	やや青	葉厚	10Y8/2	蔡51/12	
148	043-07	宇都宮	8	H18 A1	2 黄金	-	やや青	にぶい葉 少:葉先端	7.5YR6/3 10Y8/2	蔡51/12	
149	043-04	宇都宮	8	H18 A11	2 黄金	(?) 14.3	やや青	にぶい葉 少:にぶい厚	10YR6/3 10YR6/4	蔡52/12	
150	043-03	宇都宮	8	H18 A1	2 黄金	-	やや青	葉厚	7.5YR4/1 10YR5/3	" 蔡52/12	
151	043-06	宇都宮	8	H18 A5	2 黄金	(?) 11.3	やや青	にぶい厚	7.5YR7/4	蔡52/12	
152	043-02	宇都宮	8	H18 A9	2 黄金	(?) 18.3	やや青	にぶい葉厚	10YR7/2	" 蔡52/12	
153	047-07	宇都宮	8	H18 N1	2 黄金	-	青	葉厚	N6/0	" 蔡51/12	
154	046-03	宇都宮	8	H18 A5	2 黄金	(?) 5.6	青	葉厚	5Y7/1-8/1	蔡51/12	
155	046-02	宇都宮	8	H18 A3	2 黄金	(?) 5.3	青	葉厚	N8/0	" 蔡51/12	
156	046-06	宇都宮	8	H18 N1	2 黄金	(?) 7.7	青	葉厚	2.5Y7/1	蔡51/12	
157	046-04	宇都宮	8	H18 H11	2 黄金	(?) 6.5 ~7.9	青	葉厚	2.5Y7/1	蔡51/12	
158	046-05	宇都宮	8	H18 A2	2 黄金	-	青	葉厚	2.5Y6/2		
159	046-01	宇都宮	8	H18 B1	2 黄金	(?) 28.0	青	葉厚	2.5Y7/1	" 蔡51/12	
160	047-03	宇都宮	8	H18 U1	2 黄金	-	青	粉:にぶい葉 系50% 葉厚	2.5Y6/4 2.5Y7/2		
161	047-01	宇都宮	8	H18 A10	2 黄金	(?) 9.3	青	葉厚	5Y7/1	" 蔡51/12	
162	047-05	宇都宮	8	H18 A11	2 黄金	-	青	粉:葉厚 系50% 気室	7.5Y6/1 2.5Y7/3	蔡51/12	
163	047-02	宇都宮	8	H18 D1	2 黄金	(?) 4.2	青	粉:葉厚 系50% 気室	5Y7/3 2.5Y7/3	蔡51/12	
164	047-04	宇都宮	8	H18 H1	2 黄金	(?) 3.8	青	粉:オリーブ 系50% 葉厚	10YR6/2 5Y7/2	蔡51/12	
165	047-08	宇都宮	8	H18 D1	2 黄金	-	青	粉:葉厚	2.5Y8/2-7/1		
166	048-01	宇都宮	8	H18 B1	2 黄金	(?) 4.7	青	粉:葉厚 系50% 葉先端	10YR2/2	(?) 32g 葉先端厚	
167	043-01	宇都宮	8	H18 K1	2 黄金	(?) 4.2 (?) 1.2	やや青	葉厚	-	(?) 32g (?) 5.11g	
168	048-02	宇都宮	8	H18 B11	2 黄金	(?) 9.5 (?) 9.0 (?) 1.9	-	-	-	(?) 32g (?) 222g	
169	205-01	宇都宮	8	S54-A B13-14	SK208	(?) 15.4	青	にぶい葉厚	10YR7/3	" 蔡52/12	
170	203-01	宇都宮	8	S54-A B13	SK208	(?) 49.0	青	葉厚	5Y8/6 10YR7/2	" 蔡54/12	
171	217-01	宇都宮	8	S54-A B13-14	SK208	(?) 27.8	青	にぶい葉 少:にぶい厚	7.5YR6/3 10YR7/2	" 蔡53/12	
172	204-01	宇都宮	8	S54-A B12	SK208	(?) 33.0	青	粉:葉厚 少:にぶい葉厚	2.5Y4/1 10YR8/3	蔡52/12	
173	205-03	宇都宮	8	S54-A B13	SK208	-	青	にぶい葉 少:葉厚	7.5YR6/3	" 蔡51/12	
174	205-04	宇都宮	8	S54-A B12	SK208	-	青	粉:葉厚 少:葉厚	10YR6/2 10YR6/1	" 蔡51/12	
175	205-02	宇都宮	8	S54-A B13	SK208	(?) 20.2	青	粉:葉厚 少:葉厚	10YR5/2	" 蔡51/12	
176	205-05	宇都宮	8	S54-A B13	SK208	-	青	にぶい葉	5Y5/3	" 蔡51/12	
177	203-02	宇都宮	8	S54-A B13	SK208	(?) 26.0	青	にぶい葉	7.5YR6/4	" 蔡51/12	
178	217-02	宇都宮	8	S54-A B13	SK208	(?) 23.8	青	粉:にぶい葉 少:葉厚	5YR6/4 5YR7/8	" 蔡51/12	
179	216-03	宇都宮	8	S54-A B9	SK208	(?) 28.0	青	葉厚	2.5Y8/8	" 蔡51/12	
180	204-04	宇都宮	8	S54-A G6	SK208	(?) 6.4	青	粉:にぶい葉 少:にぶい厚	7.5YR7/4 2.5Y6/3	蔡50/12	
181	204-03	宇都宮	8	S54-A B13	SK208	(?) 6.4	青	粉:にぶい葉 少:葉厚	10YR7/3 N4/0	蔡50/12	
182	203-03	宇都宮	8	S54-A B13	SK208	(?) 6.4	青	にぶい葉	7.5YR6/4	蔡51/12/12	

番号	生年 生月	生誕地 名	性別	級別	認定年 月	セイ	グリ ード	種類 別	高さ (cm)	周長	合計	平均	相場単位
183	204-02	佐賀県 多久市	雄	S54-A	B13	SK308	(公) 7.5	青	45.4	7.5mm/3 SYB6/6	10788/3 SYR7/4	10788/2 SYR7/4	豪3512/12
184	199-07	宇都 原	雌	S54-B	S0302	(公) 13.0	青	45.4	7.5mm/4 SYB6/6	10788/4 SYR7/5	10788/3 SYR7/5	豪3512/12	
185	199-06	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 12.0	青	45.4	7.5mm/4 SYB6/6	10788/4 SYR7/5	10788/3 SYR7/5	豪3512/12	
186	200-03	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 11.8	青	45.4	7.5mm/4 SYB6/6	10788/4 SYR7/5	10788/3 SYR7/5	豪3512/12	
187	200-02	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 13.2	青	45.4	7.5mm/4 SYB6/6	10788/2 SYR7/4	10788/3 SYR7/4	豪3512/12	
188	199-05	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 14.2	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3512/12	
189	199-03	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 14.2	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3512/12	
190	199-02	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 14.7	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3512/12	
191	200-01	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 20.6	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3512/12	
192	197-02	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 8.9	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/2 SYR7/6	10788/1 SYR7/6	豪3512/12	
193	197-01	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 9.5	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/2 SYR7/6	10788/1 SYR7/6	豪3512/12	
194	196-07	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 8.9	青	45.4	7.5mm/8 SYB6/8	10788/8 SYR7/8	10788/7 SYR7/8	豪3510/12	
195	196-04	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 8.8	青	45.4	7.5mm/8 SYB6/8	10788/8 SYR7/8	10788/7 SYR7/8	豪3510/12	
196	196-05	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 9.1	青	45.4	7.5mm/8 SYB6/8	10788/8 SYR7/8	10788/7 SYR7/8	豪3510/12	
197	196-01	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 9.2	青	45.4	7.5mm/8 SYB6/8	10788/8 SYR7/8	10788/7 SYR7/8	豪3510/12	
198	196-03	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 8.4	青	45.4	7.5mm/8 SYB6/8	10788/4 SYR7/4	10788/3 SYR7/4	豪3510/12	
199	198-01	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 22.0	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
200	199-01	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 11.7	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
201	199-04	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 10.0	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
202	200-04	宇都 原	雄	S54-B	S0302	(公) 10.7	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
203	197-03	製品 三色	雄	S54-B	S0302	(公) 8.95	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
204	197-04	製品 三色	雄	S54-B	S0302	(公) 4.65	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
205	195-03	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 12.0	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
206	053-01	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 9.7	やや青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
207	053-04	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 10.2	やや青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
208	052-04	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 12.3	やや青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
209	052-07	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 10.3	やや青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
210	052-06	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 12.6	やや青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
211	195-06	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 11.2	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
212	195-01	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 11.6	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
213	053-02	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 10.9	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
214	053-03	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 10.1	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
215	195-04	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 11.2	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
216	195-05	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 11.2	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
217	195-02	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 12.0	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
218	062-05	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 11.8	やや青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
219	052-01	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 17.6	やや青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
220	052-03	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 10.6	やや青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
221	052-02	漁生 原	雄	S54-B	S0302	(公) 17.0	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3518/12	
222	145-03	宇都 原	雄	S54-C	01	SD405	(公) 34.5	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
223	145-02	宇都 原	雄	S54-C	02	SD405	(公) 18.6	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
224	146-01	宇都 原	雄	S54-C	06	SD405	(公) 17.2	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
225	146-02	宇都 原	雄	S54-C	01	SD405	—	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
226	144-03	宇都 原	雄	S54-C	V17	SD405	(公) 20.8	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
227	144-05	宇都 原	雄	S54-C	P18	SD405	(公) 16.1	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
228	144-06	宇都 原	雄	S54-C	01	SD405	—	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
229	145-04	宇都 原	雄	S54-C	02	SD405	(公) 6.5	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
230	146-05	宇都 原	雄	S54-C	02	SD405	(公) 7.1	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
231	146-04	宇都 原	雄	S54-C	02	SD405	(公) 7.5	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
232	142-01	宇都 原	雄	S54-C	02	SD405	(公) 12.2	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
233	146-03	宇都 原	雄	S54-C	V17	SD405	(公) 5.8	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
234	145-05	宇都 原	雄	S54-C	02	SD405	(公) 5.3	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12
235	145-01	宇都 原	雄	S54-C	P19	SD405	(公) 24.3	青	45.4	7.5mm/6 SYB6/6	10788/6 SYR7/6	10788/5 SYR7/6	豪3511/12

番号	生年 年号	生月 年号	生年 年号	取扱 年号	性別	羽根 なし	羽根 なし	グリ ッド	風嚙・ 風嚙者	♂ (cm)	♀ (cm)	角 寸	食 事	気 色	記録年
236	146-06		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	P19	SD405	(♂) 10.0	青	に赤い風嚙	10187/3	辛453/12			
237	144-02		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	P24	SD405	(♂) 13.0	青	黒	86/0	"	藏452/12		
238	142-03		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V17	SD405	(♂) 14.5 (♀) 4.5	青	黒	85/0	"	藏453/12		
239	143-05		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V20	SD405	(♂) 13.7 (♀) 4.2	青	黒	86/0	"	藏454/12		
240	142-04		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V17	SD405	(♂) 14.2 (♀) 6.5	青	黒	85/1	"	藏451/12		
241	142-02		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V16	SD405	(♂) 9.8 (♀) 3.3	青	鳴多珠	SPB4/1	"	藏456/12		
242	143-07		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V12	SD405	(♂) 11.0 (♀) 2.0	青	黒; 青; 黒	87/0 85/0	"	藏452/12		
243	143-02		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V17	SD405	(♂) 13.8 (♀) 5.5	青	黒; 青; 黒	87/0 1018/1	"	藏451/12		
244	144-01		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V17	SD405	(♂) 13.2	青	黒; 黒	2,515/1	"	藏451/12		
245	143-04		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V17	SD405	(♂) 12.6	青	黒	87/0	"	藏454/12		
246	143-01		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V17	SD405	(♂) 12.2 (♀) 4.4	青	黒	87/0	"	藏451/12		
247	143-03		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V25	SD405	(♂) 11.7 (♀) 4.2	青	黒	86/0	"	藏454/12		
248	143-06		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V17	SD405	(♂) 9.0 (♀) 3.3	青	黒	87/0	"	藏454/12		
249	144-04		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	P18	SD405	(♂) 19.0	青	黒	85/1	"	藏451/12		
250	142-05		三世鶴	嘉永 年号	SS4-C	V16	SD405	(♂) 3.6 (♀) 4.1	青	黒	10188/2	辛49	(♂) 58.14g		
251	224-07		身櫻	身櫻 年号	SS4-A	A14	SD202	(♂) 15.0 (♀) 4.8 (♂) 6.3	青	黒	SY7/1	辛453/12			
252	224-05		身櫻	身櫻 年号	SS4-A	A24	SD202	(♂) 7.8	青	黒	2,517/1	辛455/12			
253	224-03		身櫻	身櫻 年号	SS4-A	A24	SD202	(♂) 6.6	青	黒	88/0	辛458/12			
254	224-02		身櫻	身櫻 年号	SS4-A	A24	SD202	(♂) 6.7 ~7.1	青	黒	2,517/1	辛451/12			
255	224-01		身櫻	身櫻 年号	SS4-A	H9	SD202	(♂) 5.5	青	黒	317/1	辛451/12			
256	224-06		身櫻	身櫻 年号	SS4-A	A24	SD202	(♂) 6.8	青	黒	2,517/1	辛455/12			
257	224-04		身櫻	身櫻 年号	SS4-A	A24	SD202	(♂) 6.8	青	黒	317/1	辛458/12	身櫻に名をあり		
258	224-09		身櫻	身櫻	SS4-A	A24	SD202	(♂) 7.8 (♀) 1.9 (♂) 4.2	青	黒	88/0	辛457/12			
259	224-08		身櫻	身櫻	SS4-A	A24	SD202	(♂) 8.4 (♀) 2.1 (♂) 4.5	青	黒	88/0	辛451/12			
260	225-01		身櫻	身櫻 年号	SS4-A	A9	SD202	(♂) 9.4 (♀) 1.9 (♂) 5.0	青	黒; 鳥 糞; 黒	2,514/3 317/1	辛453/12			
261	225-02		身櫻	身櫻 年号	SS4-A	H9	SD202	(♂) 12.4 (♀) 6.5 (♂) 3.9	青	黒; 鳥 糞; 黒; 黒	2,514/2 2,517/1	辛451/12			
262	225-03		身櫻	身櫻 年号	SS4-A	H9	SD202	(♂) 15.6	青	黒; 鳥 糞; 黒; 黒	2,517/2 2,518/1	"	藏451/12	身櫻	
263	225-05		身櫻	身櫻 年号	SS4-A	A24	SD202	(♂) 15.0	青	黒	317/1				
264	225-04		三世鶴	三世鶴 年号	SS4-A	H9	SD202	(♂) 27.5	青	に赤い風嚙	10187/3	"	藏451/12	身櫻	
265	210-04		三世鶴	三世鶴 年号	SS4-A	B2	SD203	(♂) 12.8 (♀) 2.6	青	に赤い風嚙	10187/3	"	藏456/12		
266	209-03		三世鶴	三世鶴 年号	SS4-A	D17	SD217	(♂) 5.2	青	黒	88/0	"	藏451/12		
267	209-06		三世鶴	三世鶴 年号	SS4-A	D17	SD217	(♂) 8.6	青	黒	88/0	"	藏455/12		
268	209-01		三世鶴	三世鶴 年号	SS4-A	D17	SD217	(♂) 39.8 (♀) 12.2 (♂) 15.5	青	黒	2,5186/6 2,5185/1	辛455/12			
269	209-02		三世鶴	三世鶴 年号	SS4-A	D17	SD217	(♂) 9.6 (♀) 9.0	青			317/1			
270	209-05		三世鶴	三世鶴 年号	SS4-A	D17	SD217	(♂) 18.0	青	丸乳鷹	10188/3	"	藏452/12		
271	054-04		身櫻	身櫻	SS4-A	C19	SD221	(♂) 8.3 (♀) 2.0 (♂) 4.1	青	黒	2,516/1				
272	054-02		身櫻	身櫻	SS4-A	C18	SD221	(♂) 7.3	青	黒	317/1	辛451/12			
273	054-01		身櫻	身櫻	SS4-A	C19	SD221	(♂) 15.9 (♀) 5.5 (♂) 7.2	青	黒	2,517/1	"	藏458/12		
274	054-05		身櫻	身櫻	SS4-A	C18	SD221	(♂) 15.3 (♀) 4.7 (♂) 6.4	青	黒	2,517/1	"	藏453/12		
275	054-03		身櫻	身櫻	SS4-A	C18	SD221	(♂) 16.9 (♀) 5.2 (♂) 7.5	青	黒	318/1	"	藏457/12		
276	054-06		身櫻	身櫻	SS4-A	C18	SD221	(♂) 7.5	青	黒	2,517/1	"	藏452/12		
277	054-08		身櫻	身櫻	SS4-A	C18	SD221	(♂) 6.7	青	黒	2,517/1	"	藏456/12		
278	054-07		身櫻	身櫻	SS4-A	C18	SD221	(♂) 6.2	青	黒	2,517/1	"	藏457/12		

番号	本種名	学名	原産地	級別	採取年月	セイ	グリードラフ	風向・風速	風速(cm)	所	官公課		凡て種	相場先
											販	購		
279	214-01		鳥羽	品種	S54-A	B5	SD299	(北) 14.3 (東) 5.2 (西) 6.6	西北	豚	SY7/1	"	販35/12	凡第5 ⁶ 等6型式
280	214-02		鳥羽	品種	S54-A	B14	SD299	(北) 7.4	西北	豚	2,5Y7/1	豚35/12	馬鹿 ⁵ 等6型式	
281	213-05		鳥羽	品種	S54-A	B19	SD299	(北) 9.2	西北	豚	2,5Y7/1	豚45/12	凡第5 ⁶ 等5型式	
282	213-07		鳥羽	品種	S54-A	B9	SD299	(北) 7.6	西北	豚	2,5Y8/2	豚45/12	凡第5 ⁶ 等4型式	
283	213-04		鳥羽	品種	S54-A	B5	SD299	(北) 7.6	西北	豚	2,5Y7/2	豚35/12	馬鹿 ⁵ 等3型式	
284	214-05		鳥羽	品種	S54-A	B6	SD299	(北) 8.0	西北	豚	2,5Y7/1	豚45/12	凡第5 ⁶ 等3型式	
285	214-04		鳥羽	品種	S54-A	B5	SD299	(北) 6.6	西北	豚	3Y7/1	豚45/12	凡第5 ⁶ 等3型式	
286	213-08		鳥羽	品種	S54-A	B14	SD299	(北) 7.8	西北	豚	2,5Y7/2	豚45/10/12	馬鹿 ⁵ 等5型式	
287	214-03		鳥羽	品種	S54-A	B5	SD299	(北) 8.8	西北	豚	2,5Y7/2	豚45/12	凡第5 ⁶ 等5型式	
288	213-06		鳥羽	品種	S54-A	B5	SD299	(北) 7.3	西北	豚	3Y7/1	豚35/12	馬鹿 ⁵ 等5型式	
289	214-06		鳥羽	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 7.1	西北	豚	2,5Y6/2	豚45/12	凡第5 ⁶ 等5型式	
290	214-07		鳥羽	品種	S54-A	B5	SD299	(北) 7.0	西北	豚	2,5Y7/2	豚35/12	凡第5 ⁶ 等5型式	
291	213-03		鳥羽	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 7.0	西北	豚	3Y6/1	豚45/12	凡第5 ⁶ 等5型式	
292	213-09		鳥羽	品種	S54-A	B19	SD299	(北) ~7.5	西北	豚	3Y7/0	豚45/12	凡第5 ⁶ 等5型式	
293	214-08		鳥羽	品種	S54-A	B4	SD299	(北) 9.2	西北	豚	3Y7/0	豚45/12	凡第5 ⁶ 等5型式	
294	213-01	馬鹿	鳥羽	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 14.1	西北	豚	2,5Y7/1	豚35/12	凡第5 ⁶ 等5型式	
295	213-02	馬鹿	鳥羽	品種	S54-A	B9	SD299	(北) 11.4	西北	豚	2,5Y7/1	豚45/12	凡第5 ⁶ 等5型式	
296	215-02		鳥羽	品種	S54-A	B19	SD299	(北) 18.0	西北	豚	3Y6/0	鶴35/12		
297	216-01		鳥羽	品種	S54-A	B8	SD299	(北) 19.0	西北	豚	豚 ² に付い ⁶ 等 子に付い ⁶ 等	2,5Y7/1 2,5Y6/2	"	鶴35/12 貨通
298	216-02		鳥羽	品種	S54-A	B16	SD299	-	西北	豚	3Y6/1	鶴35/14	貨通	
299	215-01		鳥羽	品種	S54-A	B19	SD299	(北) 30.0	西北	豚	豚 ² に付い ⁶ 等 子に付い ⁶ 等	2,5Y6/4 10Y5/2	"	鶴35/12 貨通
300	215-04		鳥羽	品種	S54-A	B19	SD299	(北) 5.9	西北	豚	鶴オリーブ ² 系 ² に付い ⁶ 等	2,5G6/1 N8/0	鶴35/12 貨通	
301	215-03		鳥羽	品種	S54-A	B24	SD299	-	西北	豚	鶴 ² に付い ⁶ 等 系 ² に付い ⁶ 等	2,5Y7/1 2,5Y8/1	"	鶴35/14 本寄生 2頭
302	221-06		宇都	品種	S54-A	B9	SD299	(北) 10.0 (東) 0.8	西北	代乳母	10Y88/3	"	鶴35/12	
303	221-05		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 11.2 (東) 1.8	西北	代乳母	2,5Y7/4	"	鶴35/12	
304	221-03		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 26.6	西北	代乳母	10Y88/3	"	鶴35/12 宇都夢	
305	221-01		宇都	品種	S54-A	-	SD299	(北) 31.0	西北	豚	10Y88/2	鶴35/12	宇都夢	
306	221-04		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	-	西北	豚	2,5S8/2	"	鶴35/14 宇都夢	
307	221-02		宇都	品種	S54-A	B4	SD299	(北) 26.8	西北	豚	7,5Y6/2	"	鶴35/12 宇都夢	
308	211-06		宇都	品種	S54-A	B19	SD299	-	西北	豚	10Y88/2	"	鶴35/14 宇都夢	
309	219-04		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	-	西北	豚	10Y88/3	"	鶴35/14 宇都夢	
310	211-05		宇都	品種	S54-A	B19	SD299	-	西北	豚	10Y88/2	"	鶴35/14 宇都夢	
311	211-04		宇都	品種	S54-A	B9	SD299	-	西北	豚	10Y88/2	"	鶴35/14 宇都夢	
312	212-02		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	-	西北	豚	豚 ² に付い ⁶ 等 生 ² 代乳母	2,5Y8/2/3 10Y88/3	"	鶴35/14 宇都夢
313	219-05		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	-	西北	代乳母	10Y88/3	"	鶴35/14 宇都夢	
314	219-01		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 22.8	西北	豚	10Y87/3	"	鶴35/14 宇都夢	
315	220-02		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 22.0	西北	豚	10Y88/2	"	鶴35/12 宇都夢	
316	210-03		宇都	品種	S54-A	B19	SD299	(北) 23.6	西北	豚	10Y88/1	"	鶴35/12 宇都夢	
317	218-04		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 24.0	西北	豚	10Y88/2	"	鶴35/12 宇都夢	
318	211-02		宇都	品種	S54-A	B14	SD299	(北) 18.0	西北	代乳母	10Y88/3	"	鶴35/12 宇都夢	
319	219-03		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 23.7	西北	豚	10Y87/3	"	鶴35/12 宇都夢	
320	210-01		宇都	品種	S54-A	B19	SD299	(北) 22.8	西北	豚	10Y88/3	"	鶴35/11/12 宇都夢	
321	211-03		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 26.0	西北	豚	10Y87/3	"	鶴35/12 宇都夢	
322	211-01		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 19.2	西北	豚	10Y87/2	"	鶴35/12 宇都夢	
323	211-03		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 22.4	西北	豚	10Y87/3	"	鶴35/12 宇都夢	
324	212-01		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 20.0	西北	代乳母	10Y88/3	"	鶴35/12 宇都夢	
325	218-02		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 30.6	西北	豚	10Y88/2	"	鶴35/12 宇都夢	
326	219-02		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 26.7	西北	豚	10Y87/3	"	鶴35/12 宇都夢	
327	218-01		宇都	品種	S54-A	B24	SD299	(北) 26.0	西北	豚	2,7Y8/1	"	鶴35/12 宇都夢	
328	210-02		宇都	品種	S54-A	B4	SD299	(北) 30.2	西北	豚	2,7Y8/2	"	鶴35/12 宇都夢	
329	220-03		宇都	品種	S54-A	B19	SD299	(北) 31.2	西北	豚	2,5Y5/1	"	鶴35/12 宇都夢	
330	220-01		宇都	茶茶	S54-A	B24	SD299	(北) 14.6 (東) 27.7	西北	豚	3Y6/6 10Y87/3	"	鶴35/12	
331	207-07		鳥羽	茶茶	S54-A	B7	SD223	(北) 12.9 (東) 8.1 (西) 5.5	西北	豚	2,5Y7/1	"	鶴35/12	
332	208-04		鳥羽	茶茶	S54-A	B7	SD223	(北) 7.2	西北	豚	3Y7/1	"	鶴35/11/12	
333	207-04		鳥羽	茶茶	S54-A	B12	SD223	(北) 8.2	西北	豚	3Y7/1	"	鶴35/12	

番号	生年 令	性別	年齢 月	種類	品種	原産地	セイ	メイ	グリーフラット	重量 kg	高さ cm	周囲 cm	特徴	販路	販売者	相場実績
334	207-05	母	未定	母	SS4-A	B2	SD223	(♂)	8.0	青	157	3Y7/1	△455/12			
335	207-06	母	未定	母	SS4-A	B7	SD223	(♂)	4.8	青	157	2,558/1	△451/12			
336	208-06	母	未	母	SS4-A	B7	SD223	-	-	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	△Y5/3 10Y5/2	△453/12	米澤豚品	
337	208-05	母	未	母	SS4-A	B2	SD223	-	-	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	△Y5/2	△453/12	米澤豚 実5.5型式	
338	208-03	母	未	母	SS4-A	B12	SD223	(♂)	13.3	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	△451/12	△453/12	米澤豚 実5.5型式	
339	207-03	二世豚	未	母	SS4-A	B2	SD223	(♂)	9.8	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	△Y88/3 7,558/4	△453/12		
340	207-02	二世豚	未	母	SS4-A	B2	SD223	(♂)	10.7	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	10Y8/3	△453/12		
341	207-01	二世豚	未	母	SS4-A	B7	SD223	(♂)	11.1	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	7,558/4	△453/12		
342	208-07	二世豚	33才	母	SS4-A	D12	SD223	-	-	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	10Y8/3	△453/12	△453/12	
343	208-02	二世豚	33才	母	SS4-A	D12	SD223	(♂)	20.3	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	10Y8/3	△453/12	△453/12	
344	208-01	二世豚	33才	母	SS4-A	D12	SD223	(♂)	19.8	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	10Y8/3	△453/12	△453/12	
345	209-04	二世豚	33才	母	SS4-A	C15	SD220	(♂)	20.4	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	10Y8/2	△453/12	△453/12	
346	061-10	熟成豚	未	母	SS4-B	G10	SD305	(♂)	13.0	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	86/1	△453/12		
347	061-08	熟成豚	未	母	SS4-B	G9	SD305	(♂)	7.0	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	10Y7/1	△453/12		
348	061-07	熟成豚	未	母	SS4-B	G9	SD305	(♂)	7.6	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	2,557/1	△453/12		
349	061-06	熟成豚	未	母	SS4-B	G9	SD305	(♂)	8.3	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	2,557/1	△453/12		
350	061-11	熟成豚	未	母	SS4-B	G9	SD305	(♂)	7.3	やや青	157	△にぶい赤身 子に赤身	2,557/1	△451/12		
351	061-09	熟成豚	未	母	SS4-B	G15	SD305	(♂)	8.0	やや青	157	△にぶい赤身 子に赤身	2,557/1	△451/12		
352	061-04	熟成豚	未	母	SS4-B	A24	SD305	(♂)	7.5	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	3Y7/1	△451/12		
353	061-01	熟成豚	未	母	SS4-B	G9	SD305	(♂)	7.1	やや青	157	△にぶい赤身 子に赤身	2,557/1	△451/12		
354	061-05	熟成豚	未	母	SS4-B	G9	SD305	(♂)	6.5	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	3Y7/1	△451/12		
355	061-02	熟成豚	未	母	SS4-B	G9	SD305	(♂)	5.8	やや青	157	△にぶい赤身 子に赤身	2,557/1	△451/12	筋節に多さあり	
356	061-13	二世豚	未	母	SS4-B	G10	SD305	(♂)	15.0	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	7,558/6	△453/12		
357	061-12	二世豚	未	母	SS4-B	G9	SD305	(♂)	11.8	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	5Y6/6	注記有り (手) 5.6kg		
358	055-12	熟成豚	未	母	SS4-B	H20	SD307	(♂)	2.0	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	3Y7/2	△451/12		
359	055-10	熟成豚	未	母	SS4-B	H20	SD307	(♂)	6.8	青	157	△にぶい赤身 子に赤身	3Y7/2	△453/12		
360	055-02	熟成豚	未	母	SS4-B	H5	SD307	(♂)	7.2	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	N7/0	△454/12		
361	055-01	熟成豚	未	母	SS4-B	H5	SD307	(♂)	7.0	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	N7/0	△455/12		
362	055-05	熟成豚	未	母	SS4-B	H5	SD307	(♂)	6.0	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△455/12		
363	055-04	熟成豚	未	母	SS4-B	H5	SD307	(♂)	6.0	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△455/12		
364	055-06	熟成豚	未	母	SS4-B	H15	SD307	(♂)	8.0	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△455/12		
365	055-09	熟成豚	未	母	SS4-B	H20	SD307	(♂)	6.4	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△454/12		
366	055-07	熟成豚	未	母	SS4-B	H15	SD307	(♂)	9.2	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△455/12		
367	058-02	熟成豚	未	母	SS4-B	H5	SD307	(♂)	9.2	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△453/12	△453/12	
368	063-14	熟成豚	未	母	SS4-B	H15	SD307	(♂)	10.2	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	5Y8/1	△456/12		
369	063-13	熟成豚	未	母	SS4-B	H5	SD307	(♂)	10.0	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△451/12		
370	058-03	熟成豚	未	母	SS4-B	H10	SD307	(♂)	9.7	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△451/12		
371	058-04	熟成豚	未	母	SS4-B	H5	SD307	(♂)	9.2	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△451/12	通支社 実3.5kg	
372	058-05	熟成豚	未	母	SS4-B	H10	SD307	(♂)	9.8	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△451/12		
373	055-03	熟成豚	未	母	SS4-B	H5	SD307	(♂)	6.0	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△453/12		
374	063-08	熟成豚	未	母	SS4-B	H11	SD307	(♂)	8.2	やや青	157	△にオーリーブ赤 色有り	2,557/1	△451/12	△453/12	
375	063-06	熟成豚	未	母	SS4-B	H5	SD307	(♂)	8.3	やや青	157	△にオーリーブ赤 色有り	3Y7/1	△451/12		
376	058-06	熟成豚	未	母	SS4-B	G15	SD307	(♂)	7.7	やや青	157	△にオーリーブ赤 色有り	2,557/1	△457/12	△453/12	
377	063-11	熟成豚	未	母	SS4-B	H5	SD307	(♂)	7.9	青	157	△にオーリーブ赤 色有り	2,557/1	△456/12		

番号	生年 月日	生産者 名	品種名	品種 登録 番号	セイ	タケニ カク	風向 風速	風速 風向	風速 風向	風速 風向	風速 風向	風速 風向	生长期		平均 株高	根葉率	
													現地 風速	風速 風向			
378	063-09		等級	SS4-B	H20	SD307	(△) 8.1 (△) 4.5	やや弱 弱	JK-9					2,537/1	" 病害12/12		
379	063-05		等級	SS4-B	H11	SD307	(△) 8.0 (△) 4.3	やや弱 弱	JK-9					2,537/1	病害12/12		
380	063-07		等級	SS4-B	H10	SD307	(△) 8.2 (△) 4.6	弱	JK-9					SY7/1	病害12/12		
381	063-04		等級	SS4-B	E25	SD307	(△) 7.9 (△) 4.2	やや弱 弱	JK-9					2,537/1	病害4/12		
382	063-10		等級	SS4-B	H20	SD307	(△) 7.8 (△) 4.0	やや弱 弱	JK-9					SY8/1	" 病害6/12		
383	063-12		等級	SS4-B	H5	SD307	(△) 8.1 (△) 4.5	やや弱 弱	JK-9					2,537/1	" 病害4/12		
384	057-05		等級	中茶梗	SS4-B	H15	SD307	(△) 16.6 (△) 4.8 (△) 7.4	弱	JK-9				SY7/1	病害10/12		
385	057-06		等級	中茶梗	SS4-B	E25	SD307	(△) 16.4 (△) 4.8 (△) 8.0	弱	JK-9				NT/0	病害6/12		
386	062-03		等級	中茶梗	SS4-B	H5	SD307	(△) 16.2 (△) 5.1 (△) 8.3	やや弱 弱	JK-9				2,537/1	病害5/12		
387	057-02		等級	中茶梗	SS4-B	H10	SD307	(△) 6.4 弱	JK					NT/0	病害12/12		
388	062-02		等級	中茶梗	SS4-B	H5	SD307	(△) 14.1 (△) 5.2 (△) 7.0	やや弱 弱	JK-9				SY7/1	" 病害6/12 病害5/12		
389	062-05		等級	中茶梗	SS4-B	H5	SD307	(△) 14.5 (△) 5.1 (△) 6.6	やや弱 弱	JK-9				SY7/1	病害7/12		
390	062-01		等級	中茶梗	SS4-B	H20	SD307	(△) 14.8 (△) 5.2 (△) 7.0	弱	JK-9				SY7/1	" 病害12/12 病害5/12		
391	062-04		等級	中茶梗	SS4-B	H5	SD307	(△) 15.6 (△) 4.9 (△) 7.4	弱	JK-9				NT/0	病害5/12		
392	063-02		等級	中茶梗	SS4-B	H5	SD307	(△) 14.2 (△) 5.1 (△) 6.6	弱	JK-9				2,537/1	病害4/12	病害にヘラ電を あり	
393	058-01		等級	中茶梗	SS4-B	H10	SD307	(△) 14.8 (△) 4.8 (△) 6.0	弱	JK-9				SY7/1	病害6/12		
394	063-01		等級	中茶梗	SS4-B	H20	SD307	(△) 15.6 (△) 4.8 (△) 7.9	やや弱 弱	JK-9				SY7/1	病害4/12		
395	057-03		等級	中茶梗	SS4-B	H10	SD307	(△) 16.2 (△) 5.7 (△) 6.4	弱	JK-9				2,537/1	病害12/12		
396	062-08		等級	中茶梗	SS4-B	H5	SD307	(△) 15.1 (△) 4.8 (△) 7.2	やや弱 弱	JK-9				2,537/1	病害5/12		
397	057-01		等級	中茶梗	SS4-B	H15	SD307	(△) 7.4 弱	JK-9					SY7/1	病害12/12		
398	057-07		等級	中茶梗	SS4-B	H5	SD307	(△) 5.4 弱	JK-9					NT/0	病害5/12		
399	062-07		等級	中茶梗	SS4-B	H5	SD307	(△) 5.7 弱	JK-9					2,537/1	病害12/12		
400	057-04		等級	中茶梗	SS4-B	H10	SD307	(△) 7.0 弱	JK-9					SY7/1	病害5/12		
401	062-06		等級	中茶梗	SS4-B	H5	SD307	(△) 7.6 弱	JK-9					SY7/1	病害5/12		
402	063-03		等級	中茶梗	SS4-B	H5	SD307	(△) 16.5 (△) 5.2 (△) 8.1	やや弱 弱	JK-9				SY7/1	病害5/12	病害にあまあり	
403	055-08	口クロ 子供	純	SS4-B	H15	SD307	(△) 14.6 (△) 3.85 (△) 6.4	弱	增					2,537/6	" 病害4/12		
404	056-02	三葉松	純	SS4-B	E25	SD307	(△) 27.0 弱	やや強	代乳母	10Y88/3	" 病害5/12 半休耕						
405	056-01	三葉松	純	SS4-B	E25	SD307	(△) 32.2 弱	やや強	に赤い乳母	10Y85/3	" 病害5/12 半休耕						
406	055-11	三葉松	無	SS4-B	H11	SD307	(△) 3.95 (△) 1.45	弱	增					SY8/6	代乳母 (△) 8.5g		
407	069-03		等級	中茶梗	SS4-B	I1	SD308	(△) 16.2 弱	JK-9					NR/0	" 病害5/12		
408	067-06		等級	中茶梗	SS4-B	I6	SD308	(△) 15.0 (△) 5.0 (△) 5.9	やや弱 弱	JK-9				NT/0	病害5/12		
409	065-01		等級	中茶梗	SS4-B	I6	SD308	(△) 15.0 (△) 5.3 (△) 6.9	やや弱 弱	JK-9				SY7/1	病害5/12	病害5/12	
410	067-02		等級	中茶梗	SS4-B	I6	SD308	(△) 14.7 (△) 4.4 (△) 6.7	やや弱 弱	JK-9				SY7/1	病害5/12	病害5/12	
411	067-05		等級	中茶梗	SS4-B	I6	SD308	(△) 14.9 (△) 5.2 (△) 6.5	やや弱 弱	JK-9				NT/0	病害5/12		
412	067-03		等級	中茶梗	SS4-B	I6	SD308	(△) 13.8 (△) 5.6 (△) 5.3	やや弱 弱	JK-9				SY7/1	病害5/12		

番号	品目	規格	生産年	原産地	セイ	グリット	重量 kg	寸法 (cm)	所持	電車		所有者	相場
										電車	車両		
413	065-04			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
414	068-04			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
415	067-01			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
416	068-02			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
417	065-06			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
418	068-07			電器	中華人民共和国	S54-B	111	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
419	068-01			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
420	068-05			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
421	065-03			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
422	068-06			電器	中華人民共和国	S54-B	111	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
423	067-04			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
424	068-08			電器	中華人民共和国	S54-B	111	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
425	067-08			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
426	065-02			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
427	065-05			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
428	068-03			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
429	067-07			電器	中華人民共和国	S54-B	11	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
430	069-06			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
431	069-05			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
432	069-08			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
433	064-01			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
434	069-07			電器	中華人民共和国	S54-B	111	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
435	069-02			電器	中華人民共和国	S54-B	111	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
436	069-01			電器	中華人民共和国	S54-B	111	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
437	064-04			電器	中華人民共和国	S54-B	111	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
438	064-05			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
439	064-06			電器	中華人民共和国	S54-B	111	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
440	064-02			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
441	064-03			電器	中華人民共和国	S54-B	16	SD308	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美6型式
442	070-06			電器	中華人民共和国	S54-B	A24	SD309	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美5型式
443	061-03			電器	中華人民共和国	S54-B	69	SD309	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美5型式
444	070-04			電器	中華人民共和国	S54-B	A24	SD309	やや短	長	2,537/1	中華人民共和国	九事5' 美4型式

番号	品目	基準	規格	基準	規格	基準	規格	基準	規格	電気機器		販売額	相場率
										基準	規格		
445	070-02			電器	基準地	SS4-B	A24	SD309	(%) 15.5 (4) 5.5 (w) 8.0	やや弱	強	BY7/1	販4512/12
446	070-03			電器	基準地	SS4-B	A24	SD309	(%) 15.5 (4) 5.5 (w) 8.0	やや弱	強	2.5V7/1	販4512/12
447	070-01			電器	基準地	SS4-B	A24	SD309	(%) 15.0 (4) 5.3 (w) 6.4	弱	強	2.5V7/1	販4512/12
448	070-05			電器	基準地	SS4-B	A20	SD309	(%) 15.6 (4) 5.4 (w) 7.5	弱	弱	2.5V6/1	販4512/12
449	223-04			電器	基準地	SS4-A	G5	SE207	(%) 5.0 (4) 5.0 (w) 5.0	弱	強	BY7/1	販459/12
450	222-04			電器	基準地	SS4-A	G4	SE207	(%) 6.6 (4) 5.5 (w) 6.0	強	強	N8/0 2.5V7/1	販459/12
451	223-02			電器	基準地	SS4-A	G4	SE207	(%) 8.4 (4) 8.4 (w) 8.4	弱	強	N7/0 3V7/1	販454/12
452	222-02			電器	基準地	SS4-A	G5	SE207	(%) 8.0 (4) 8.0 (w) 8.0	弱	強	2.5V7/1	販459/12
453	206-06			電器	基準地	SS4-A	G5	SE207	(%) 8.1 (4) 8.1 (w) 8.1	弱	強	N8/0	販4512/12
454	206-04			電器	基準地	SS4-A	G5	SE207	(%) 8.8 (4) 8.8 (w) 8.8	弱	強	2.5V7/2	販4512/12
455	206-05			電器	基準地	SS4-A	G5	SE207	(%) 8.2 (4) 8.2 (w) 8.2	弱	強	2.5V7/2	販4512/12
456	206-03			電器	基準地	SS4-A	G5	SE207	(%) 16.3 (4) 4.5 (w) 8.3	弱	強	2.5V8/1	販45/12
457	206-01			電器	基準地	SS4-A	G5	SE207	(%) 17.8 (4) 5.35 (w) 8.9	弱	強	BY7/1	販456/12
458	206-02			電器	基準地	SS4-A	G5	SE207	(%) 18.0 (4) 5.2 (w) 8.8	弱	強	BY7/1	販453/12
459	206-07			電器	基準地	SS4-A	G5	SE207	(%) 12.0 (4) 5.3 (w) 9.8	弱	強	BY8/1	販457/12
460	222-03			電器	基準	SS4-A	G4	SE207	(%) 8.6 (4) 4.3 (w) 4.3	弱	強	N8/0 2.5V7/1	販4512/12
461	223-03			電器	基準	SS4-A	G6	SE211	(%) 9.2 (4) 2.7 (w) 4.8	弱	強	2.5V7/1	販4512/12
462	222-06			電器	基準地	SS4-A	G6	SE211	(%) 7.2 (4) 5.3 (w) 9.8	弱	弱	2.5V6/1	販454/12
463	222-05			電器	基準地	SS4-A	G6	SE211	(%) 14.3 (4) 4.3 (w) 4.3	弱	強	2.5V7/1	販453/12
464	222-01			電器	基準	SS4-A	R2	SE222	-	弱	強	N6/0 10V6/2	販454/12
465	223-01	子供服	33号	電器	基準地	SS4-A	R2	SE222	(%) 19.0 (4) 5.0 (w) 4.8	弱	に弱い感覚	2.5V7/1	販454/12
466	193-04			電器	基準地	SS4-B	A15	SE310	(%) 7.2 (4) 5.5 (w) 7.5	弱	弱	BY6/1	販4510/12
467	193-05			電器	基準地	SS4-B	A15	SE310	(%) 7.5 (4) 5.5 (w) 7.5	弱	強	2.5V7/2 BY7/1	販4512/12
468	192-01			電器	基準地	SS4-B	A15	SE310	(%) 15.1 (4) 4.8 (w) 7.6	弱	強	BY7/1	販4512/12
469	192-02			電器	基準地	SS4-B	A15	SE310	(%) 16.0 (4) 5.5 (w) 6.4	弱	強	2.5V7/2	販4512/12
470	193-02			電器	基準地	SS4-B	A15	SE310	(%) 15.1 (4) 5.5 (w) 7.6	弱	に弱い感覚	2.5V6/3 2.5V7/1	販4512/12
471	193-03			電器	基準地	SS4-B	A15	SE310	(%) 7.3 (4) 5.5 (w) 7.3	弱	強	2.5V7/1 10V6/3	販4512/12
472	193-01			電器	基準地	SS4-B	A15	SE310	(%) 7.2 (4) 5.5 (w) 7.2	弱	強	BY7/1	販4512/12
473	059-01			電器	基準地	SS4-B	A20	SE311	(%) 15.4 (4) 4.9 (w) 7.2	弱	弱	BY6/1	販4511/12
474	059-02			電器	基準地	SS4-B	A20	SE311	(%) 15.4 (4) 5.1 (w) 6.9	弱	弱	BY6/1	販45/6式
475	060-03			電器	基準地	SS4-B		SE313	(%) 14.6 (4) 5.1 (w) 6.0	弱	強	BY7/1	
476	060-01			電器	基準地	SS4-B		SE313	(%) 16.2 (4) 5.5 (w) 7.2	弱	弱	2.5V8/1	販45/5式
477	060-02			電器	基準地	SS4-B		SE313	(%) 12.8 (4) 5.4 (w) 5.2	やや弱	強	2.5V8/1	

番号	品目	本数	生地種別	版・刷	面積	規格	数量	法規(cm)	所持	登録		所有者	相対位置
										登録番号	登録年月日		
478	059-07		専器	書	SS4-B	A25	SE312	(一) 8.0 (四) 2.3 (合) 4.2	否	私	SY7/1		凡事型 算5型式
479	059-06		専器	書	SS4-B	A25	SE312	(一) 8.5 (四) 2.4 (合) 3.6	否	私	SY7/1	" 真512/12	
480	059-04		専器	書	SS4-B	A25	SE312	(一) 6.0	否	私	NE/0	" 真512/12	
481	059-03		専器	書	SS4-B	A25	SE312	(一) 7.4	否	私	2.537/1	" 真511/12	
482	059-08		専器	書	SS4-B	A25	SE312	(一) 4.9 (四) 1.2	否	厚	2.538/6/	-	(多さ) 6.9mm
483	194-03		凡和専器	書	SS4-B	G14	SK303	(一) 11.4 (四) 2.2 (合) 5.9	否	私	SY7/1	" 真512/12	
484	194-04		凡和専器	書	SS4-B	G14	SK303	(一) 15.0 (四) 4.9 (合) 8.8	否	私	SY7/1	" 真53/12	
485	194-02		専器	書	SS4-B	G14	SK303	(一) 7.0	否	私	N7/0	" 真512/12	算5型式
486	194-05		専器	書	SS4-B	G14	SK303	(一) 17.2 (四) 5.6 (合) 9.2	否	私	SY7/1	" 真53/12	算5型式
487	194-01		学部	書	SS4-B	G14	SK303	(一) 19.0	否	にぶい厚	SY4/3	" 真512/12 (薄)	
488	050-01	1	学部	書	SS4-B	K6	2重層	(一) 12.2 (四) 22.5 (合) 7.6	否	厚	10188/6	" 真512/12	
489	167-01		学部	書	SS4-B	95mm	2重層	(一) 17.3 (四) 21.4 (合) 6.0	否	にぶい厚 手:柔軟	7.538/7/3 2.514/1	" 真512/12	
490	082-01		学部	書	SS4-A	C14	2重層	(一) 27.0 (四) 7.8	否	にぶい厚 手:柔軟	7.538/8/2- 6/2 10187/2	" 真54/12	
491	166-01		学部	書	SS4-B	95mm	2重層	(一) 11.0 (四) 20.0 (合) 8.8	否	にぶい厚	10187/4	" 真511/12	
492	084-02	3	学部	書	SS4-A	C18	2重層	(一) 18.2	否	にぶい厚 手:柔軟	10185/3 7.538/7/4	" 真55/12	
493	084-01	196	学部	書	SS4-A	C16	2重層	(一) 19.5 (四) 8.0	否	にぶい厚	10187/3	" 真510/12	丸あり
494	083-01		学部	書	SS4-A	A33-24	2重層	(一) 22.1 (四) 8.6	否	にぶい厚 手:柔軟	2.538/7/1 NN/0	" 真512/12	
495	084-04		学部	書	SS4-A	C5	2重層	-	否	にぶい厚	7.538/4-5 SY7/4	" 真55/4-5	
496	085-03	6	学部	書	SS4-A	J7	2重層	-	否	にぶい厚 手:柔軟	2.535/2 10186/3	" 真55/4-5	
497	085-01		学部	書	SS4-A	C4	2重層	(一) 24.1	否	にぶい厚	SY86/4	" 真52/12	
498	085-05	53	学部	書	SS4-A	C4	2重層	-	否	にぶい厚 手:柔軟	10185/1 10187/2	" 真55/4-5	
499	084-03	5	学部	書	SS4-A	J6	2重層	-	否	にぶい厚 手:柔軟	10185/2 2.535/3	" 真55/4-5	
500	085-04	4	学部	書	SS4-A	C4	2重層	-	否	にぶい厚 手:柔軟	2.535/1 10186/3	" 真55/4-5	
501	089-02		学部	書	SS4-A	G2	2重層	(一) 34.4	否	にぶい厚 手:柔軟	10188/3 10187/3	" 真55/3/12	
502	073-01		学部	書	SS4-A	C4	2重層	(一) 32.4 (四) 7.7	やや否	にぶい厚	7.538/7/4	" 真512/12	
503	154-04		学部	書	SS4-B	P15	2重層	(一) 13.5	否	にぶい厚 手:柔軟	7.538/8/4 7.538/8/3	" 真55/12	
504	114-02		学部	書	SS4-B	M14	2重層	(一) 16.3	否	にぶい厚	SY86/6 7.538/6/6	" 真510/12	
505	154-01		学部	書	SS4-C	Q6	2重層	(一) 18.0	否	にぶい厚	10187/2 手:柔軟	" 真55/12	
506	154-03		学部	書	SS4-C	Q3	2重層	(一) 17.0	否	にぶい厚 手:柔軟	10188/3 2.538/2	" 真55/12	
507	170-01		学部	書	SS4-B	A33	2重層	(一) 17.0	否	にぶい厚	10187/3	" 真512/12	
508	188-04	167	学部	書	SS4-C	R7	2重層	(一) 15.1	否	にぶい厚	7.538/7/4	" 真53/12	
509	086-04		学部	書	SS4-A	J4	2重層	(一) 13.0	否	にぶい厚	2.536/3	" 真55/12	
510	188-03	166	学部	書	SS4-C	Q1	2重層	(一) 22.0	否	にぶい厚	SY86/4	" 真55/12	丸あり
511	114-05		学部	書	SS4-B	L18	2重層	(一) 19.2	否	にぶい厚 手:柔軟	10187/4 2.537/3	" 真55/12	
512	152-01		学部	書	SS4-C	03	2重層	(一) 18.8	否	楊麻	7.538/4/1	" 真53/12	
513	114-04		学部	書	SS4-B	C3	2重層	(一) 20.1	否	にぶい厚	10186/3	" 真55/12	
514	188-01	168	学部	書	SS4-C	R7	2重層	(一) 15.1	否	にぶい厚	10187/3	" 真53/12	
515	132-01		学部	書	SS4-B	L21	2重層	(一) 21.8	否	にぶい厚	10187/4	" 真511/12	
516	182-02	199	学部	書	SS4-C	R33	2重層	(一) 16.0 (四) 9.4	否	にぶい厚	10187/2	" 真510/12	
517	154-02		学部	書	SS4-C	C18	2重層	(一) 15.6	否	にぶい厚 手:柔軟	7.538/4 SY87/6	" 真55/12	
518	188-02	169	学部	書	SS4-C	R15	2重層	(一) 10.0	否	にぶい厚	7.538/7/4	" 真55/12	

番号	生年 年月	生息地 名	種別 名	採取 場所	採取 日	グリ ット	風向 風速	風速 (cm)	所見	官能		残存量	相場
										官能	官能		
519	141-01		172	ニテヅク ヒトツ	SS4-C	D6	北	西	丸場	2,533/1	新353/12		
520	172-01			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	29	北	西	(△) 17.0 (△) 6.5	西 にぶい感 度	10186/4	新3512/12	
521	171-01			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	335	北	西	(△) 13.1 (△) 7.0	西 にぶい感 度	10186/4 10186/1	新3512/12	
522	074-02			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	C24	北	西	(△) 27.2 (△) 4.8	やや西 にぶい感 度	7,538/7/4	新3512/12	
523	190-01		163	ニテヅク ヒトツ	SS4-C	03	北	西	(△) 6.0 (△) 7.0	西 にぶい感 度	10186/3 537/1	新3512/12	
524	170-03			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	A34	北	西	(△) 7.0 (△) 3.0	西 にぶい感 度	7,538/6/4	新359/12	
525	155-01			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	R14	北	西	(△) 10.0 (△) 17.2 (△) 3.0	西 北:感 度:感	538/7/6 538/6/6		
526	183-02		198	ニテヅク ヒトツ	SS4-C	C24	北	西	(△) 6.6 (△) 15.1 (△) 4.1	西 にぶい感 度	7,538/4 7,538/1		
527	199-03			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	P19	北	西	(△) 13.2 (△) 5.0	西 にぶい感 度	7,538/7/4	新3512/12	
528	182-03		200	ニテヅク ヒトツ	SS4-C	B32	北	西	(△) 8.1 (△) 6.95 (△) 3.5	西 乳塊	7,538/7/8	"減3512/12	
529	140-04			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	R14	北	西	(△) 11.0 (△) 4.0	西 及	537/1	新3512/12	
530	189-06		197	ニテヅク ヒトツ	SS4-C	81 トレチ チ	北	西	(△) 7.2 (△) 3.2 (△) 3.0	西 にぶい感 度	10187/4	"減3512/12	
531	186-06		171	ニテヅク ヒトツ	SS4-C	C20	北	西	(△) 9.2 (△) 6.0 (△) 3.0	西 にぶい感 度	7,538/7/4	新3512/12	ミニチュア:器
532	153-03			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	Q1	北	西	(△) 11.0	西 に:淡 生:にぶい感 度	2,538/3 10187/4	"減3511/12	
533	153-04			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	R7	北	西	(△) 11.2	西 にぶい感 度	10187/2	"減359/12	
534	153-02			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	03	北	西	-	西 に:淡 生:にぶい感 度	7,538/4 10186/2	"減3511/12	
535	153-01			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	A19	北	西	(△) 10.2	西 にぶい感 度	7,538/4	"減3511/12	
536	087-02			ニテヅク ヒトツ	SS4-A	G8	北	西	(△) 15.1	西 にぶい感 度	7,538/4/2	"減352/12	ナキス:度
537	151-01			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	E4	北	西	(△) 16.0	西 にぶい感 度	10186/3	"減352/12	
538	086-02			ニテヅク ヒトツ	SS4-A	A14	北	西	(△) 20.6	西 にぶい感 度	7,538/4	"減352/12	
539	152-02			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	C19	北	西	(△) 18.0	西 に:淡 生:に:淡 度	2,537/2	"減353/12	
540	180-03			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	No.8 No.9	北	西	(△) 17.4 (△) 9.9	西 に:淡 生:に:淡 度	10184/2 10186/3	"減352/12	度:
541	187-02		205	ニテヅク ヒトツ	SS4-C	Q11	北	西	(△) 15.5	西 代乳塊	10188/3	"減352/12	
542	151-03			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	D12	北	西	(△) 16.9	西 にぶい感 度	10187/2	"減352/12	
543	150-02			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	R20	北	西	(△) 18.8	西 にぶい感 度	10186/3	"減355/12	
544	150-04			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	C01	北	西	(△) 7.3	西 乳塊	10185/2	新3511/12	
545	150-05			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	D12	北	西	(△) 9.4	西 に:淡 生:に:淡 度	10187/2	新354/12	
546	148-03			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	D12	北	西	(△) 7.6	西 に:淡 生:に:淡 度	538/7/4 538/7/4	新359/12	
547	114-03			ニテヅク ヒトツ	SS4-B	B23	北	西	(△) 21.1	西 及	2,538/2	"減354/12	
548	140-01			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	C16	北	西	(△) 21.1	西 代乳塊	7,538/3 10186/2	"減359/12	
549	074-01			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	C24	北	西	(△) 22.4	西 度	7,538/6	6/12	
550	189-03		157	ニテヅク ヒトツ	SS4-C	-	北	西	(△) 11.5	西 及	537/1	新355/12	
551	140-03			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	02	北	西	(△) 4.2 (△) 12.7	西 度	2,538/6	新357/12	
552	140-02			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	R19	北	西	(△) 3.9 (△) 12.4	西 にぶい感 度	10186/3	新356/12	
553	075-01			ニテヅク ヒトツ	SS4-A	B23	北	西	(△) 11.4	西 にぶい感 度	7,538/4	12/12	
554	147-01			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	R3	北	西	(△) 3.8 (△) 12.5	西 にぶい感 度	7,538/3	新3511/12	
555	148-02			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	-	北	西	(△) 10.6	西 度	538/7/6 538/7/6	新3512/12	
556	148-01			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	P19	北	西	(△) 9.6	西 度	538/7/6 538/7/6	新3512/12	
557	148-04			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	D12	北	西	(△) 10.9	西 度	2,538/6 538/4/2	新359/12	
558	075-03		170	ニテヅク ヒトツ	SS4-C	C15	北	西	(△) 6.9	西 にぶい感 度	10187/3	6/12	
559	148-05			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	D12	北	西	(△) 8.6	西 度	538/7/6 538/7/6	新3512/12	
560	148-06			ニテヅク ヒトツ	SS4-C	C20	北	西	(△) 7.0	西 度	538/7/6 538/7/6	新354/12	
561	075-02		205	ニテヅク ヒトツ	SS4-C	Q11	北	西	(△) 7.2 (△) 5.7 (△) 6.1	やや西 にぶい感 度	10186/3	9/12	

番号	品目	規格	生産年	取扱い	規格	グリット	規格	法寸(cm)	周辺	電工機器		販売額	相場率
										高さ	幅		
562	189-05	202	二世松	中	SS4-C	V22	2寸角	(") 5.0 (高) 6.7 (幅) 2.0	西	増	7,5386/6	実物	ミニチュア
563	189-04	201	二世松	中	SS4-C	P13	2寸角	(") 4.2 (高) 4.1 (幅) 3.5	西	増	7,5386/6	実物	ミニチュア
564	186-05	203	二世松	中	SS4-B	B3	2寸角	(") 4.8 (高) 4.1	西	に赤い私物	10187/3	参考値	付ね
565	186-07	204	二世松	中	SS4-B	B5	2寸角	(") 8.5 (高) 9.1 (幅) 4.5	西	に赤い厚	7,5387/3	参考値	12/12
566	141-02	二世松	中	SS4-C	O1	2寸角	(高) 6.7 (幅) 4.4	西	に赤い私物	7,5387/4	参考値	12/12	
567	147-05	二世松	中	SS4-C	D12	2寸角	(") 16.3	西	に赤い厚	10187/3	"	13/12	
568	150-01	二世松	中	SS4-C	M12	2寸角	(") 17.8	西	に赤い厚	10187/3	"	14/12	
569	187-01	176	二世松	中	SS4-C	D12	2寸角	(") 16.9	西	外に赤い厚 生に赤い厚	7,5386/4 10187/3	"	13/12
570	151-02	二世松	中	SS4-C	C11	2寸角	(") 16.3	西	に赤い厚	10187/3	"	15/12	
571	147-04	二世松	中	SS4-C	E9	2寸角	(") 15.5	西	に赤い厚	10184/3	"	14/12	
572	147-06	二世松	中	SS4-C	A17	2寸角	(") 13.2	西	に赤い厚	7,5387/4	"	13/12	
573	147-02	二世松	中	SS4-C	-	2寸角	(高) 4.4 (幅) 11.7	西	に赤い厚	2,536/3	参考値	12/12	
574	190-02	二世松	熱	SS4-B	-	2寸角	(高) 5.3	西	増	SYB6/6	"	12/12	
575	114-01	二世松	熱	SS4-B	N6	2寸角	(") 12.0	西	に赤い厚	10187/3	"	13/12	
576	147-07	二世松	中	SS4-C	A17	2寸角	(") 7.3	西	増	SYB6/6	参考値	12/12	
577	147-03	二世松	中	SS4-C	E9	2寸角	(") 21.0	西	増	SYB6/6	"	14/12	
578	149-02	二世松	中	SS4-C	C5	2寸角	(幅) 13.2	西	外に赤い厚 生に赤い厚	7,5387/4 7,5387/6	参考値	12/12	
579	149-01	二世松	中	SS4-C	C11	2寸角	(幅) 15.5	西	に赤い厚	SYB6/4	参考値	12/12	
580	149-04	二世松	中	SS4-C	C11	2寸角	(幅) 9.3	西	私物	2,536/8	参考値	12/12	
581	149-03	二世松	中	SS4-C	C16	2寸角	(幅) 9.5	西	私物	2,5106/6	参考値	12/12	
582	149-05	二世松	中	SS4-C	E9	2寸角	(幅) 8.8	西	私物	2,5106/6	参考値	12/12	
583	165-04	現生露	中	SS4-C	A19	2寸角	(") 11.8 (高) 5.1	西	私: 低 生: 低	N4/0 N6/0	"	13/12	
584	165-01	173	現生露	中	SS4-C	C11	2寸角	(") 12.8 (高) 4.5	西	私: 低 生: 低	SY7/1 2,517/2	"	13/12
585	165-02	現生露	中	SS4-C	B22	2寸角	(") 13.5 (高) 4.25	西	私: 低 生: 低	N6/0 N5/0	"	13/12	
586	165-03	7	現生露	中	SS4-C	O7	2寸角	(") 13.6 (高) 4.4	西	私: 低 生: 低	N7/0 N7/0	"	13/12
587	175-01	12	現生露	中	-	H1	2寸角	(") 11.4 (高) 5.4	西	私: 低 生: 低	N6/0 N6/0	参考値	12/12
588	163-02	9	現生露	中	SS4-C	C22	2寸角	(") 10.4 (高) 4.6	西	私: 低 生: に赤い厚	2,536/1 10187/2	"	13/12
589	163-01	現生露	中	SS4-C	C5	2寸角	(") 11.3 (高) 5.4	西	私: 低	2,536/1	参考値	12/12	
590	163-04	11	現生露	中	SS4-C	C11	2寸角	(") 10.4 (高) 4.9	西	私: 低 生: 低	N6/ N6/	参考値	12/12
591	162-05	現生露	中	SS4-C	E11	2寸角	(") 10.3 (高) 4.7	西	私: 低 生: 低	N5/ N5/	参考値	11/12	
592	163-03	10	現生露	中	SS4-C	S23	2寸角	(") 10.0 (高) 4.6	西	私: 低 生: 低	2,538/2 2,538/2	参考値	12/12
593	162-04	現生露	中	SS4-C	M12	2寸角	(") 10.0 (高) 4.9	西	私: 低 生: 低	2,536/1 2,536/1	参考値	12/12	
594	162-02	現生露	中	SS4-C	M7	2寸角	(") 9.8 (高) 4.2	西	私: 低 生: 低	2,536/1 2,536/1	参考値	12/12	
595	162-03	現生露	中	SS4-C	B4	2寸角	(") 12.7	西	私: 低 生: 低	2,537/1 2,537/1	参考値	12/12	
596	101-01	206	現生露	中	SS4-B	C4	2寸角	(") 13.6	西	私: 低	7,23ac, 2,51	参考値	12/12
597	152-03	二世松	中	SS4-C	C12	2寸角	(") 12.2 (高) 3.8	西	私: 低 生: 低	SYB6/6 SYB6/6	参考値	12/12	
598	136-07	二世松	中	SS4-B	A5	2寸角	(") 12.7 (高) 3.6	西	に赤い厚	7,5386/4			
599	182-01	二世松	中	SS4-B	A5	2寸角	(") 16.4 (高) 2.0	西	私: 低 生: 低	SYB6/6 SYB6/6	"	14/12	
600	186-03	二世松	中	SS4-A	B7	2寸角	(") 17.0	西	に赤い厚	7,5386/4	"	13/12	
601	184-01	55	二世松	中	SS4-A	C13	2寸角	(") 7.2	西	外に赤い厚 生に赤い厚	7,5386/4	"	13/12
602	133-03	二世松	中	SS4-B	E25	2寸角	(") 14.2	西	私: 低 生: 低	10185/2 10185/2	"	13/12	
603	150-03	二世松	中	SS4-C	C7	2寸角	(") 24.8	西	に赤い厚	10187/3	"	13/12	
604	071-06	127	現生露	中	SS4-A	C1	2寸角	(") 15.8	西	私: 低	36/	1/12	
605	071-04	57	現生露	中	SS4-A	C1	2寸角	(") 13.6	やや西	私: 低	36/	2/12	

番号	生年 月日	性別	出生地	級別	認定年	SGP	グリ ット	風 向	風 速	(cm)	所 處	電 算		気 象	現 在地	相 対位置
												電 算	風 速			
606	071-05	56	淡水區 竹子	SS4-A	A14	♂全魚	(=) 11.6 (4) 4.2	西	仄	5Y6/1	7/12					
607	121-02		淡水區 竹子	SS4-B	B24	♂全魚	(=) 13.6 (4) 4.2	西	仄	5Y4/0	"歲36/12					
608	121-01 8	8	淡水區 竹子	SS4-B	R8	♂全魚	(=) 12.8 (4) 3.8	西	仄	5Y6/0	"歲39/12					
609	071-08	58	淡水區 竹子	SS4-A	C4	♂全魚	(=) 2.5 (4) 4.3	やや西	仄	5Y5/	5/12					
610	121-03	107	淡水區 竹子	SS4-B	H1	♂全魚	(=) 14.6 (4) 3.6	西	仄	5Y5/0	"歲35/12					
611	164-03		淡水區 竹子	SS4-C	E9	♂全魚	(=) 9.9 (4) 2.0	西	仄	5Y5/0 5Y6/0	"歲36/12					
612	122-03		淡水區 竹子	SS4-B		♂全魚	(=) 18.0 (4) 3.6	西	仄	5Y5/0	"歲31/12					
613	164-05		淡水區 竹子	SS4-C	C12	♂全魚	(=) 19.0 (4) 3.6	西	仄	5Y6/1 2,5Y6/1	"歲31/12					
614	121-05		淡水區 竹子	SS4-B	B24	♂全魚	(=) 13.0 (4) 3.6 (4) 15.2	西	仄	5Y6/0	"歲38/12					
615	121-04 13	13	淡水區 竹子	SS4-B	R13	♂全魚	(=) 11.5 (4) 3.5	西	仄	5Y5/0 2,5Y8/1	"歲39/12					
616	122-02	125	淡水區 竹子	SS4-B	H6	♂全魚	(=) 11.6 (4) 3.4	西	仄	5Y6/0	"歲32/12					
617	168-08		淡水區 竹子	SS4- 99 歲	B79	♂全魚	(=) 10.6 (4) 2.7	西	仄	7,5Y5/1	"歲32/12					
618	122-01	123	淡水區 竹子	SS4-B	H1	♂全魚	(=) 12.0 (4) 3.1 (4) 14.0	西	仄	5Y5/0	"歲33/12					
619	121-06	128	淡水區 竹子	SS4-B	H6	♂全魚	(=) 11.6 (4) 3.8	西	仄	5Y6/0	"歲31/12					
620	162-01	180	淡水區 竹子	SS4-C	H7	♂全魚	(=) 10.5 (4) 3.3	西	仄	2,5Y5/1 2,5Y6/1	3,5Y4/12					
621	123-03		淡水區 竹子	SS4-B	-	♂全魚	(=) 8.2 (4) 11.0	西	仄	7,5Y7/1	3,5Y2/12					
622	071-07	59	淡水區 竹子	SS4-A	B8	♂全魚	(=) 14.0 (4) 3.6	やや西	仄	5Y5/0	3/12					
623	123-04		淡水區 竹子	SS4-B	G14	♂全魚	(=) 9.0 (4) 2.0	西	仄	2,5Y7/1	3,5Y8/12					
624	071-03	60	淡水區 竹子	SS4-A	A9	♂全魚	(=) 10.2 (4) 2.0	やや西	仄	2,5Y6/1	4/12					
625	123-06	124	淡水區 竹子	SS4-B	H2	♂全魚	(=) 3.3 (4) 11.0	西	仄	7,5Y7/1	3,5Y5/12					
626	164-04	174	淡水區 竹子	SS4-C	C11	♂全魚	(=) 6.0 (4) 11.0	西	仄	5Y5/0 5Y5/0	"歲34/12					
627	123-05		淡水區 竹子	SS4-B	D3	♂全魚	(=) 4.6 (4) 2.0	西	仄	5Y4/0	3,5Y5/12					
628	123-01		淡水區 竹子	SS4-B	G14	♂全魚	(=) 11.4 (4) 2.0	西	仄	5Y5/1	"歲35/12/12					
629	123-02		淡水區 竹子	SS4-B	A5	♂全魚	(=) 10.6 (4) 2.0	西	仄	2,5Y7/2 2,5Y7/1	"歲33/12					
630	164-02		淡水區 竹子	SS4-C	R4	♂全魚	(=) 23.2 (4) 11.0	西	仄	5Y5/1 5Y5/1	"歲32/12					
631	164-01	175	淡水區 竹子	SS4-C	C11	♂全魚	(=) 19.5 (4) 2.0	西	仄	5Y7/0 5Y7/0	"歲31/12/12					
632	072-01		淡水區 竹子	SS4-A	C13	♂全魚	(=) 2.4 (4) 2.0	やや西	仄	5Y5/1	4/12					
633	152-05		淡水區 竹子	SS4-C	C12	♂全魚	(=) 13.0 (4) 3.5	西	仄	5Y5/4 5Y5/4	"歲33/12					
634	185-06	148	淡水區 竹子	SS4-A	-	♂全魚	(=) 13.0 (4) 2.4	西	仄	10Y8/2 10Y8/2	"歲32/12					
635	136-01		淡水區 竹子	SS4-B	D4	♂全魚	(=) 14.6 (4) 2.4	西	仄	5Y8/6 7,5Y8/6	"歲35/12					
636	152-04		淡水區 竹子	SS4-C	E4	♂全魚	(=) 13.0 (4) 3.5	西	仄	10Y8/2 10Y8/2	"歲34/12					
637	185-02	65	淡水區 竹子	SS4-A	C2	♂全魚	(=) 12.4 (4) 2.4	西	仄	10Y8/2 10Y8/2	"歲33/12					
638	184-03	63	淡水區 竹子	SS4-A	B17	♂全魚	(=) 15.6 (4) 2.4	西	仄	10Y8/2 10Y8/2	"歲35/12					
639	184-04	64	淡水區 竹子	SS4-A	B17	♂全魚	(=) 14.6 (4) 2.0	西	仄	10Y8/2 10Y8/2	"歲35/12					
640	136-03		淡水區 竹子	SS4-B	D4	♂全魚	(=) 13.1 (4) 3.0	西	にぶい	10Y8/2	"歲37/12					
641	136-04		淡水區 竹子	SS4-B	C3	♂全魚	(=) 12.0 (4) 2.2	西	にぶい	10Y8/4						
642	191-01 35	35	淡水區 竹子	SS4-B	H5	♂全魚	(=) 9.2 (4) 1.7	西	仄	2,5Y7/2 2,5Y7/2	"歲31/12/12					
643	184-05	49	淡水區 竹子	SS4-A	C15	♂全魚	(=) 8.6 (4) 1.5	西	仄	10Y8/2 10Y8/2	"歲37/12					
644	191-04 33	33	口クロ 淡水區 竹子	SS4-B	H5	♂全魚	(=) 9.0 (4) 3.5 (4) 4.7	西	にぶい	5Y8/6 5Y8/6	"歲31/12/12					
645	186-03 34	34	口クロ 淡水區 竹子	SS4-B	H6	♂全魚	(=) 9.3 (4) 1.8	西	にぶい	7,5Y8/4	"歲31/12/12					
646	186-04		口クロ 淡水區 竹子	SS4-B	H6	♂全魚	(=) 10.3 (4) 2.5	西	にぶい	7,5Y8/2	"歲31/10/12					

番号	生年 令	性別	出生地	取扱い	セイ	姓	年齢	高さ(cm)	周辺	毛色	性状	所有者	相場
647	136-06		口クロ 二世祖	♂	SS4-B	D3	♂ 金剛	(?) 13.7 (?) 4.0	否	に赤い理 少々に赤い理	10186/4	" 351/10/12	
648	191-06	118	口クロ 二世祖	♀	SS4-B	M9	♀ 金剛	(?) 10.4 (?) 2.0 (?) 5.5	否	に赤い理 少々に赤い理	7,598/7/4 7,598/7/4	351/12/12	
649	191-05		口クロ 二世祖	♂	SS4-B 99歳	B74	♂ 金剛	(?) 9.7 (?) 2.0 (?) 5.6	否	に赤い理 少々に赤い理	7,598/6 7,598/4	" 351/9/12	
650	125-04		丸巻 二世祖	雄	SS4-B	B6	♂ 金剛	(?) 15.4	否	伏毛理 少々毛	10188/3 7,592/1	" 351/12	
651	125-05		丸巻 二世祖	雄	SS4-B	B4	♂ 金剛	(?) 14.4	否	伏毛理 少々毛	7,598/6 8/2	" 351/12	
652	125-06		丸巻 二世祖	雄	SS4-B	D4	♂ 金剛	(?) 8.2	否	に赤い理 少々毛	10187/3 2,592/1	351/12	
653	183-01		三世祖	雄	SS4-B	M5	♂ 金剛	(?) 21.0	否	に赤い理 少々毛	SYK7/4 7,598/3		
654	170-02		三世祖	雄	SS4-B 99歳	A59	♂ 金剛	(?) 25.3	否	に赤い理 少々に赤い理	10187/3 10187/3	" 351/12	
655	088-01		鳥巻	雄	SS4-A	G4	♂ 金剛	(?) 25.2	否	伏毛理 少々毛	2,598/1 2,598/1	" 351/12	
656	133-01		三世祖	雄	SS4-B	N6	♂ 金剛	(?) 20.0	否	に赤い理 少々に赤い理	7,598/4 10186/3	" 351/12	
657	079-01		三世祖	雄	-	S0.2	♂ 金剛	(?) 18.2 (?) 20.9	やや年 代	伏毛理	10188/3	10/12 購買	
658	181-02		三世祖	雄	No.9	♂ 金剛	(?) 25.4	否	伏毛理 少々毛	7,598/6 SYK5/6	" 351/4/12 購買 No.5/6		
659	139-01		三世祖	雄	SS4-B	L23	♂ 金剛	(?) 23.2	否	伏毛理 少々毛	7,598/6 2,598/6	" 351/2/12 購買 No.5/6	
660	137-02		三世祖	雄	SS4-B	B6	♂ 金剛	(?) 22.2	否	伏毛理 少々に赤い理	7,598/4/1 SYK5/4	" 351/2/12 購買 No.5/4	
661	138-01		三世祖	雄	SS4-B	M5	♂ 金剛	(?) 23.4	否	伏毛理 少々毛	7,598/1 2,598/6	" 351/1/12 購買 No.5/1	
662	137-03		三世祖	雄	SS4-B	B13	♂ 金剛	(?) 22.6	否	に赤い理 少々に赤い理	SYK5/3 7,598/4	" 351/2/12 購買 No.5/3	
663	138-02		三世祖	雄	SS4-B	B13	♂ 金剛	(?) 21.2	否	伏毛理 少々毛	SYK7/2 7,598/2	" 351/2/12 購買 No.5/2	
664	138-03		三世祖	雄	SS4-B	G14	♂ 金剛	(?) 23.8	否	伏毛理 少々毛	10185/2 10185/2	" 351/2/12 購買 No.5/2	
665	137-01		三世祖	雄	SS4-B	L17	♂ 金剛	(?) 22.0	否	に赤い理 少々に赤い理	7,598/2/4 2,598/2/4	" 351/3/12 購買 No.5/2	
666	139-03		三世祖	雄	SS4-B	G14	♂ 金剛	-	否	伏毛理 少々毛	7,598/2 2,598/2	" 351/1/12 購買 No.5/2	
667	138-06		三世祖	雄	SS4-B	B13	♂ 金剛	-	否	伏毛理 少々毛	7,598/1 2,598/1	" 351/1/12 購買 No.5/1	
668	139-02		三世祖	雄	SS4-B	F21	♂ 金剛	-	否	に赤い理 少々に赤い理	SYK5/2 SYK5/4	" 351/1/12 購買 No.5/2	
669	088-04		三世祖	雄	SS4-A	G4	♂ 金剛	-	否	伏毛理 少々毛	SYK5/2 SYK5/2	" 351/1/12 購買 No.5/2	
670	137-04		三世祖	雄	SS4-B	B25	♂ 金剛	-	否	に赤い理	2,598/4	" 351/1/12 購買 No.5/4	
671	137-05		三世祖	雄	SS4-B	L19	♂ 金剛	-	否	に赤い理	7,598/4	" 351/1/12 購買 No.5/4	
672	139-04		三世祖	雄	SS4-B	B19	♂ 金剛	-	否	伏毛理 少々毛	2,598/6 2,598/6	" 351/1/12 購買 No.5/6	
673	138-05		三世祖	雄	SS4-B	E25	♂ 金剛	-	否	伏毛理	7,598/2	" 351/1/12 購買 No.5/2	
674	138-04		三世祖	雄	SS4-B	B11	♂ 金剛	-	否	に赤い理 少々に赤い理	7,598/4 7,598/4	" 351/1/12 購買 No.5/4	
675	137-06		三世祖	雄	SS4-B	E25	♂ 金剛	-	否	に赤い理	7,598/4	" 351/1/12 購買 No.5/4	
676	051-01	15	森和 専用	雄	SS4-C	-	♂ 金剛	(?) 13.8 (?) 4.5 (?) 7.5	褐・青	仲付ア 系系	7,598/2 N4/4	8/10 全年季節	
677	051-02	14	森和 専用	雌	SS4-B	-	♂ 金剛	(?) 15.1 (?) 5.2 ~5.5 (?) 7.3	褐・青	仲付ア 系系	7,598/3 N4/4	8/10 全年季節 子年季節	
678	175-06		森和 専用	雄	-	B15	♂ 金剛	(?) 7.6	否	系系 仲付	7,597/1	351/3/12	
679	156-02	230	森和 専用	雄	SS4-C	M7	♂ 金剛	(?) 7.1	否	系系 仲付	N7/0 7,598/3	351/3/12	
680	115-01	225	森和 専用	雄	SS4-B	A5	II 金	(?) 16.4 (?) 4.5 (?) 7.4	否	仲付ア 系系	1018/2 7,597/1	351/3/12	
681	115-04	234	森和 専用	雄	SS4-B	A6	♂ 金剛	(?) 16.0	否	仲付ア 系系	1018/2 SY7/1	351/3/12	
682	175-03		森和 専用	雄	-	♂ 金剛	(?) 8.2	否	系系 仲付	N6/0	351/3/12		
683	156-03	164	森和 専用	雄	SS4-C	O3	♂ 金剛	(?) 7.7	否	系系 仲付	N8/0 7,597/3	351/3/12	
684	115-06	228	森和 専用	+Hg	SS4-B	A4	♂ 金剛	(?) 9.2 (?) 3.0 (?) 4.5	否	仲付ア 系系	2,598/1 10188/3	351/2/12	
685	115-02	226	森和 専用	+Hg	SS4-B	B25	♂ 金剛	(?) 10.3 (?) 3.7 (?) 6.0	否	仲付ア 系系	1018/2 10187/2	351/9/12	

番号	品種名	生年	母名	父名	出産日	セイ	メイ	グリード	性別	重さ(g)	身長(cm)	尾長(cm)	官能	馬仔数	馬仔性別	相馬馬主
686	175-07		227	馬和 母馬	1970-	SS4	-	♂全角	(♂) 6.8 (♀) 3.6	否	否	否	馬和に似い等 種:馬和	7,587/4	♀356/12	
687	115-05			馬和 母馬	1970-	SS4-B	G9	♂全角	(♂) 5.3 (♀) 3.6	否	否	否	種:馬和-馬 和:馬和	1034/2 96/9	♀3512/12	
688	175-05			馬和 母馬	1970-	SS4	A6	♂全角	(♂) 8.0 (♀) 13.0	否	否	否	馬和- 種:馬和-馬	2,535/1 7,535/3	♀352/12	
689	156-04		235	馬和 母馬	1970-	SS4-C	E12	♂全角	(♂) 11.4 (♀) 6.6	否	否	否	種:馬和-馬 和:馬和-馬	1015/2 516/1	♀353/12	" 鹿31/12
690	115-03		223	馬和 母馬	1970-	SS4-B	E25	♂全角	(♂) 11.4 (♀) 2.1 (♀) 6.6	否	否	否	種:馬和-馬 和:馬和-馬	1015/2 516/1	♀353/12	
691	115-07		231	馬和 母馬	1970-	SS4-B	B13	♂全角	(♂) 11.2 (♀) 2.1 (♀) 6.0	否	否	否	馬和- 種:馬和-馬	2,5618/3	♀3510/12	
692	156-01		232	馬和 母馬	1970-	SS4-C	H2	♂全角	(♂) 12.8 (♀) 2.35 (♀) 7.2	否	否	否	馬和- 種:馬和-馬	87/0 1016/2	♀353/12	
693	175-04			馬和 母馬	1970-	SS4	-	♂全角	(♂) 7.0 (♀) 7.0	否	否	否	馬和- 種:馬和-馬	N5/0	♀351/12	
694	116-01			馬和 母馬	1970-	SS4-B	D4	♂全角	(♂) 14.5 (♀) 4.2 (♀) 7.2	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	514/3 2,516/2	♀3512/12	
695	116-03			馬和 母馬	1970-	SS4-B	D4	♂全角	(♂) 13.4 (♀) 4.2 (♀) 6.3	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	1016/2 2,517/2	♀355/12	" 鹿355/12
696	116-05			馬和 母馬	1970-	SS4-B	N8	♂全角	(♂) 15.2 (♀) 5.2 (♀) 9.0	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	1015/2 2,516/1	♀354/12	
697	116-06			馬和 母馬	1970-	SS4-B	R25	♂全角	(♂) 7.6 (♀) 7.6	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	517/1 517/1	♀355/12	
698	119-05			馬和 母馬	1970-	SS4-B	F21	♂全角	(♂) 8.1 (♀) 8.1	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	7,517/2 2,518/1	♀3512/12	
699	116-04			馬和 母馬	1970-	SS4-B	E24	♂全角	(♂) 15.8 (♀) 5.3 (♀) 8.4	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	2,515/3 2,516/2	♀355/12	
700	116-02			馬和 母馬	1970-	SS4-B	H10	♂全角	(♂) 16.2 (♀) 6.15 (♀) 8.0	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	515/3 2,517/2	♀3512/12	
701	118-01		182	馬和 母馬	1970-	SS4-C	D24	♂全角	(♂) 8.2 (♀) 8.2	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	1018/1 2,517/1	♀353/12	
702	118-02		183	馬和 母馬	1970-	SS4-C	D24	♂全角	(♂) 9.2 (♀) 9.2	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	7,518/1 2,517/1	♀355/12	
703	117-02		185	馬和 母馬	1970-	SS4-C	-	♂全角	(♂) 15.6 (♀) 6.1 (♀) 7.9	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	2,515/2 2,516/1	♀355/11/12	筋部に多毛あり
704	118-03		184	馬和 母馬	1970-	SS4-C	H2	♂全角	(♂) 8.6 (♀) 8.6	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	2,518/1 2,517/1	♀359/12	筋部に多毛あり
705	117-03		18	馬和 母馬	1970-	SS4-C	R18	♂全角	(♂) 12.8 (♀) 3.3 (♀) 6.2	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	516/2 N7/	♀356/12	筋部に多毛あり
706	117-01		242	馬和 母馬	1970-	SS4-B	C6	♂全角	(♂) 8.2 (♀) 8.2	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	7,516/2 517/1	♀355/12	筋部に多毛あり
707	117-04		210	馬和 母馬	1970-	SS4-C	H2	♂全角	(♂) 6.6 (♀) 6.6	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	7,518/1 2,517/1	♀3512/12	筋部に多毛あり
708	119-04			馬和 母馬	1970-	SS4-B	F21	♂全角	(♂) 7.8 (♀) 7.8	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	N8/0 N8/0	♀3512/12	
709	119-02			馬和 母馬	1970-	SS4-B	C6	♂全角	(♂) 7.2 (♀) 7.2	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	1017/7/1 1017/7/1	♀3512/12	
710	119-09		181	馬和 母馬	1970-	SS4-C	D24	♂全角	(♂) 6.7 (♀) 6.7	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	N8/0 N8/0	♀354/12	
711	119-01		239	馬和 母馬	1970-	SS4-B	C6	♂全角	(♂) 11.1 (♀) 2.25 (♀) 5.5	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	2,537/1 2,537/1	♀3512/12	
712	120-02		238	馬和 母馬	1970-	SS4-B	A6	♂全角	(♂) 11.5 (♀) 2.25 (♀) 7.5	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	1017/2 1017/2	♀3512/12	
713	119-03			馬和 母馬	1970-	SS4-B	G14	♂全角	(♂) 14.2 (♀) 3.65 (♀) 8.2	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	7,518/1 517/1	♀358/12	
714	120-05	17	17	馬和 母馬	1970-	SS4-C	R17	♂全角	(♂) 12.8 (♀) 2.8 (♀) 7.2	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	N7/0 N7/0	♀358/12	筋部に多毛あり
715	156-05			馬和 母馬	1970-	SS4-C	K12	♂全角	(♂) 7.8 (♀) 7.8	否	否	否		2,518/2	♀3512/12	
716	119-08			馬和 母馬	1970-	SS4-B	G15	♂全角	(♂) 11.8 (♀) 1.4 (♀) 7.2	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	N8/0 N7/0	♀351/12	
717	120-04			馬和 母馬	1970-	SS4-B	E24	♂全角	(♂) 12.8 (♀) 1.3 (♀) 7.6	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	2,518/1 2,517/1	♀354/12	
718	120-03		240	馬和 母馬	1970-	SS4-B	116	♂全角	(♂) 13.6 (♀) 2.9 (♀) 7.5	否	否	否	種:馬和- 種:馬和-馬	2,518/1 2,518/1	♀353/12	

番号	品種名	生年	母	父	誕生日	セリ	グリーフラット	品種名	高さ(cm)	花色	花期	開花期	現状
719	120-01		凡和 等級	?	S54-B	B13	?	?	(?) 12.0 (?) 2.0 (?) 6.0	青	母: 凡和 子: 凡和	10/8/1 N8/0	育成中/12
720	119-06	241	凡和 等級	?	S54-B	B21	?	?	(?) 12.2 (?) 2.4 (?) 7.2	青	母: 凡和 子: 凡和	N7/0 N7/0	育成中/12
721	156-06		凡和 等級	?	S54-C	A22	?	?	(?) 3.8	青	凡和 凡和	N7/0 N5/0	" 育成中/12
722	191-03	115	三学部	?	S54-B	16	?	?	(?) 8.2 (?) 1.3	青	母: 凡和等 子: 凡和等	10/8/3 10/8/3	" 育成中/12
723	191-02	36	三学部	?	S54-B	16	?	?	(?) 8.3 (?) 1.5	青	母: にぶい等 子: にぶい等	10/8/3 10/8/3	" 育成中/12
724	087-04		三学部	?	S54-A	G3	?	?	(?) 8.4 (?) 1.5	青	にぶい等	7.5/8/7/4	4/12
725	186-02	37	三学部	?	S54-B	F21	?	?	(?) 8.1 (?) 1.5	青	凡和等	10/8/3	育成中
726	087-03		三学部	?	S54-A	G3	?	?	(?) 8.2 (?) 1.5	青	にぶい等	10/8/3	5/12
727	184-06		三学部	?	S54	A33	?	?	(?) 8.9 (?) 1.4	青	母: 雪 子: 雪	2.5/8/6/6 2.5/8/6/6	" 育成中/12
728	185-07		三学部	?	S54- 黄波	A76	?	?	(?) 9.0 (?) 1.1	青	母: 雪 子: 雪	10/8/2 10/8/2	" 育成中/12
729	185-04		三学部	?	S54-A	G3	?	?	(?) 8.8 (?) 0.9	青	母: 雪 子: 雪	2.5/8/2 2.5/8/2	" 育成中/12
730	185-03	61	三学部	?	S54-A	C2	?	?	(?) 9.0 (?) 1.5	青	母: 雪 子: 雪	2.5/8/2 2.5/8/2	" 育成中/12
731	136-05		三学部	?	S54-B	M9	?	?	(?) 8.5 (?) 1.5	青	にぶい等	10/8/7/4	" 育成中/12
732	136-08		三学部	?	S54-B	G9	?	?	(?) 14.6 (?) 2.11	青	凡和等	10/8/3	" 育成中/12
733	136-02		三学部	?	S54-B	H20	?	?	(?) 13.3 (?) 2.8	青	にぶい等	7.5/8/7/4	" 育成中/12
734	192-03	106	三学部	?	S54-B	G25	?	?	(?) 22.3	青	母: にぶい等 子: にぶい等	10/8/3 10/8/3	" 育成中/12
735	088-02		白器	?	S54-A	E2	?	?	(?) 22.6	青	母: 雪 子: 雪	10/8/2 2.5/8/3	" 育成中/12
736	187-03	40	三学部	?	S54-C	76A	?	?	(?) 26.8	青	凡和	2.5/8/3	" 育成中/12
737	134-02		三学部	?	S54-A	C18	?	?	(?) 21.0	青	母: 雪 子: 雪	2.5/7/1 2.5/8/1	" 育成中/12
738	132-02		三学部	?	S54-B	L21	?	?	(?) 21.8	青	にぶい等 にぶい等	10/8/7/4 10/8/7/4	" 育成中/12
739	089-01		白器	?	S54-A	G8	?	?	(?) 26.5	青	母: 雪 子: にぶい等	7.5/8/2 10/8/3	8/12
740	134-01		三学部	33室	S54-B	B11	?	?	(?) 25.0 (?) 29.2	青	母: 凡和等 子: 凡和等	10/8/2 10/8/1	" 育成中/12
741	184-02	39	三学部	33室	S54-A	C18	?	?	(?) 21.8	青	母: 雪 子: 雪	10/8/7/4 10/8/7/1	" 育成中/12
742	178-01		三学部	33室	?	No9	?	?	(?) 22.6	青	母: 雪 子: 雪	2.5/7/2 2.5/7/2	" 育成中/12 / 育成
743	179-03		三学部	33室	?	No12	?	?	(?) 21.2	青	母: 雪 子: 雪	2.5/7/2 2.5/7/2	" 育成中/12 / 育成
744	178-03		三学部	33室	?	No9	?	?	(?) 32.8	青	母: にぶい等 子: にぶい等	10/8/7/3 10/8/7/3	" 育成中/12 / 育成
745	179-01		三学部	33室	?	No10	?	?	(?) 16.0	青	にぶい等 にぶい等	10/8/7/3 10/8/7/3	" 育成中/12 / 育成
746	179-02		三学部	33室	?	No9-10	?	?	(?) 16.4	青	にぶい等 にぶい等	10/8/7/2 10/8/7/2	" 育成中/12 / 育成
747	178-02		三学部	33室	?	No9	?	?	(?) 18.0	青	にぶい等 凡和等	10/8/3 10/8/3	" 育成中/12 / 育成
748	181-01		三学部	33室	?	No9	?	?	(?) 22.6	青	にぶい等	10/8/7/2	" 育成中/12 / 育成
749	180-01		三学部	33室	?	No10	?	?	(?) 21.0	青	にぶい等 にぶい等	10/8/7/3 10/8/7/3	" 育成中/12 / 育成
750	180-02		三学部	33室	?	No10	?	?	(?) 22.2	青	にぶい等 にぶい等	10/8/6/3 10/8/6/3	" 育成中/12 / 育成
751	087-01		三学部	33室	S54-A	D7	?	?	(?) 18.4 (?) 24.2	青	にぶい等	10/8/7/3	" 育成中/12
752	185-01	86	三学部	33室	S54-A	I11	?	?	(?) 22.0	青	母: 雪 子: 雪	10/8/8/2 10/8/8/2	" 育成中/12
753	086-01		三学部	33室	S54-A	B16	?	?	(?) 31.4	青	凡和等	10/8/8/3	" 育成中/12
754	088-03		三学部	33室	S54-A	H9	?	?	—	青	にぶい等 子: 雪	7.5/8/3/8 10/8/8/2	
755	106-05		白器	?	S54-B	H5	?	?	(?) 8.4 (?) 2.3 (?) 4.0	青	母: 雪 子: 雪	10/8/2 10/8/2	育成中/12
756	106-01		白器	?	S54-B	B16	?	?	(?) 8.0 (?) 2.3 (?) 4.0	青	母: 雪 子: 雪	N8/0 N8/0	完售
757	105-08		白器	?	S54-B	A15	?	?	(?) 8.2 (?) 2.2 (?) 4.1	青	母: 雪 子: 雪	2.5/8/1 2.5/8/1	育成中/12

番号	品目	規格	生産年月	原産国	セイ	グリット	重量(g)	寸法(cm)	周辺	電気機器		販売地	相場実績
										電圧	電流		
758	106-08			中国	SS4-B	B25	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N7/0 3V7/1	新規12/12
759	106-03			中国	SS4-B	B32	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	2.5V7/1 2.5V7/1	新規12/12
760	104-06			中国	SS4-B	N6	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	3V7/1	" 廉359/12
761	106-02			中国	SS4-B	11	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	3V7/1 3V7/1	新規12/12
762	078-11			中国	SS4-A	G3	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	2.5V7/1	10/12
763	106-09			中国	SS4-B	B16	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N8/0 N8/0	新規12/12
764	105-04			中国	SS4-B	A15	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	2.5V8/1 2.5V8/1	新規12/12
765	105-07			中国	SS4-B	A15	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N8/0 N8/0	新規12/12
766	105-09			中国	SS4-B	A15	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N8/0 N8/0	新規12/12
767	078-02	74		中国	SS4-A	C16	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	2.5V6/2	2/12
768	105-10			中国	SS4-B	B10	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N7/0 N7/0	新規12/12
769	103-02	26		中国	SS4-B	A15	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	2.5V7/1	" 廉3510/12
770	105-02			中国	SS4-B	B16	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	2.5V7/1 2.5V7/1	新規12/12
771	104-04			中国	SS4-B	C20	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N8/0	" 廉354/12
772	105-06			中国	SS4-B	A15	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	2.5V8/1	新規12/12
773	104-05			中国	SS4-B	B13	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N8/0	" 廉3511/12
774	105-03			中国	SS4-B	B15	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N7/0 N7/0	新規12/12
775	104-08	18	102	中国	SS4-B	C20	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N8/0	" 廉3512/12
776	177-02			中国	—	No26	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N8/0	新規12/12
777	078-12	69		中国	SS4-A	A19	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	2.5V7/1	5/12
778	104-02	144		中国	SS4-B	H1	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	2.5V7/1	" 廉358/12
779	078-15			中国	SS4-A	A25	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	2.5V6/2	12/12
780	103-04	140		中国	SS4-B	A15	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	3V8/1	" 廉3511/12
781	078-08	68		中国	SS4-A	A18	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	3V7/1	3/12
782	103-03			中国	SS4-B	A15	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N7/0	" 廉3510/12
783	106-10			中国	SS4-B	B16	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	3V7/1 3V7/1	新規12/12
784	103-06			中国	SS4-B	F21	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	3V7/1	" 廉3511/12
785	105-05			中国	SS4-B	B16	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N7/0 3V7/1	新規11/12
786	078-03			中国	SS4-A	I11	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	2.5V6/1	12/12
787	106-06			中国	SS4-B	H5	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N8/0 N8/0	新規12/12
788	105-01			中国	SS4-B	B16	2.9	2.8×1.9×1.5	西	DC: 12V AC: 220V	0.5A	N7/0 N7/0	新規

番号	生年 生月	死年 死月	死因	性別	年齢	死因など	死因 コード	死因 コード	死因 コード	身長(cm)		性別	性別		死亡度	死因判定
										身長(cm)	性別		性別	性別		
789	078-06		71	男器	57	SS4-A	B20	2	全角	(?) 9.5 (?) 1.4 (?) 5.1	やや弱	Bk	5Y6/1	2/3		
790	104-03			男器	57	SS4-B	G4	2	全角	(?) 8.5 (?) 1.2 (?) 5.2	弱	Bk	2,5Y7/2	" 死35/12	死率5% 死7.5式	
791	078-09		147	男器	57	SS4-A	-	2	全角	(?) 7.0 (?) 1.2 (?) 4.7	やや弱	Bk	2,5Y7/1	1/12		
792	103-01		146	男器	57	SS4-B	F22	2	全角	(?) 8.8 (?) 1.9	弱	Bk	7,5Y6/1	" 死35/11/12	死率に多あり	
793	106-04			男器	57	SS4-B	B20	2	全角	(?) 8.0 (?) 1.8 (?) 5.2	弱	Bk	5Y7/1 5Y7/1 5Y7/1	1/12	死率12/12	
794	104-01		145	男器	57	SS4-B	H11	2	全角	(?) 8.9 (?) 1.7	弱	Bk	N8/0	" 死35/11/12		
795	103-08		142	男器	57	SS4-B	E22	2	全角	(?) 8.2 (?) 1.7	弱	Bk	N7/0	" 死35/11/12	死率5% 死6.5式	
796	078-10		52	男器	57	SS4-A	-	2	全角	(?) 7.8 (?) 1.9	やや弱	Bk	3Y/	4/12		
797	078-04		72	男器	57	SS4-A	C1	2	全角	(?) 8.2 (?) 1.9 (?) 5.0	やや強	Bk	2,5Y6/1	1/12		
798	103-05		143	男器	57	SS4-B	G25	2	全角	(?) 8.2 ~8.4 (?) 1.6 ~2.2	弱	Bk	N8/0	" 死35/11/12	死率5% 死5.5式	
799	103-07		143	男器	57	SS4-B	F21	2	全角	(?) 8.8 (?) 1.9	弱	Bk	5Y6/1	死7	死率5% 死6.5式	
800	106-07			男器	57	SS4-B	A20	2	全角	(?) 8.3 (?) 1.65 (?) 5.3	弱	Bk	2,5Y7/1 2,5Y7/1	1/12	死35/12	
801	108-01			男器	4-6歳	SS4-B	N1	2	全角	(?) 10.0 (?) 1.0 (?) 5.7	弱	Bk	2,5Y7/2 2,5Y7/2	" 死35/12/12		
802	078-14			男器	4-6歳	SS4-A	I2	2	全角	(?) 9.4 (?) 3.4 (?) 4.7	やや弱	に弱い影響	10YR7/2	2/3		
803	107-04			男器	4-6歳	SS4-B	E25	2	全角	(?) 10.3 (?) 3.5 (?) 5.6	弱	Bk	5Y7/1 5Y7/1	死35/12/12		
804	168-04			男器	4-6歳	SS4- 脳膜	M26	2	全角	(?) 10.2 ~10.3 (?) 3.5 (?) 5.2	弱	Bk	N8/0	死35/12		
805	078-13		67	男器	4-6歳	SS4-A	A20	2	全角	(?) 8.5 (?) 3.1 (?) 3.9	やや弱	Bk	2,5Y7/1	3/12	死率5% 死4.5式	
806	078-01			男器	4-6歳	SS4	G4	2	全角	(?) 9.0 (?) 2.6 (?) 5.0	やや弱	Bk	5Y7/1			
807	107-07			男器	4-6歳	SS4-B	N1	2	全角	(?) 9.4 (?) 2.3 (?) 5.8	弱	Bk	2,5Y7/2 2,5Y7/2	死35/12/12		
808	107-01			男器	4-6歳	SS4-B	F22	2	全角	(?) 10.2 (?) 2.7 (?) 5.8	弱	Bk	5Y7/1 5Y7/1	死35/12/12	死率5% 死4.5式	
809	168-03			男器	4-6歳	SS4- 脳膜	A39	2	全角	(?) 10.0 (?) 2.7 (?) 5.7	弱	Bk	5Y8/1	" 死35/12		
810	168-07			男器	4-6歳	SS4- 脳膜	B35	2	全角	(?) 11.2 (?) 3.5 (?) 6.7	弱	Bk	5Y7/0	" 死35/12	死3.5% 死3.5式	
811	107-05			男器	4-6歳	SS4-B	N1	2	全角	(?) 10.0 (?) 3.0 (?) 5.0	弱	Bk	5Y7/1 5Y7/1	" 死35/12/12		
812	107-02			男器	4-6歳	SS4-B	E25	2	全角	(?) 9.7 (?) 2.7 (?) 4.9	弱	Bk	2,5Y8/2 2,5Y7/1	死35/12/12	死率5% 死4.5式	
813	107-03			男器	4-6歳	SS4-B	I16	2	全角	(?) 9.5 (?) 3.0 (?) 5.1	弱	Bk	2,5Y8/2 2,5Y7/2	" 死35/12		
814	107-06			男器	4-6歳	SS4-B	M4	2	全角	(?) 8.3 (?) 2.7 (?) 4.4	弱	Bk	2,5Y7/2 2,5Y7/2	" 死35/12/12		
815	112-02			男器	4-6歳	SS4-B	B25	2	全角	(?) 15.4 (?) 6.5 (?) 7.1	弱	Bk	5Y7/1 5Y7/1	死35/12/12		
816	168-01			男器	4-6歳	SS4- 脳膜	A72	2	全角	(?) 16.0 (?) 6.4 (?) 7.1	弱	Bk	5Y7/1	死35/12/12		
817	102-01		135	男器	4-6歳	SS4-B	B19	2	全角	(?) 15.2 (?) 6.5 (?) 7.3	弱	Bk	5Y7/1	死35/12/12	死率5% 死3.5式	

番号	品種名	原産地	生长期	株・葉	収穫日	グリーフラット	重量(g)	茎葉率	高さ(cm)	周長	官能評価		販売量	相場(円)
											外観	風味		
818	112-03			芽器	中条地	SS4-B	A15	2全角	(~) 16.0 (4) 5.4 (5) 8.2	西	良; 鮮り 少; 鮮り	5Y7/1 5Y7/1	8/4512/12	
819	109-03			芽器	中条地	SS4-B	B20	2全角	(~) 16.8 (4) 5.7 (5) 8.2	西	良; 鮮り 少; 鮮り	2,538/1 2,538/1	8/4512/12	丸葉5' 等3.5式
820	111-01			芽器	中条地	SS4-B	C20	2全角	(~) 15.8 (4) 5.4 (5) 8.5	西	良	N8/0	8/4512/12	丸葉5' 等3.5式
821	110-02			芽器	中条地	SS4-B	B16	2全角	(~) 17.2 (4) 5.1 (5) 7.1	西	良; 鮮り 少; 鮮り	5Y7/1 5Y7/1	8/4511/12	丸葉5' 等6.5式
822	109-01			芽器	中条地	SS4-B	N17	2全角	(~) 14.8 (4) 5.6 (5) 8.5	西	良; 鮮り 少; 鮮り	5Y7/1 5Y7/1	8/4512/12	
823	176-06			芽器	中条地		No47	2全角	(~) 15.0 (4) 5.0 (5) 7.2	西	良	N8/0	" 8/4514/12	試供
824	076-08	80		芽器	中条地	SS4-A	C16	2全角	(~) 14.6 (4) 5.2 (5) 6.4	西	良	2,537/1	4/12	
825	113-05			芽器	中条地	SS4-B	N21	2全角	(~) 17.1 (4) 5.6 (5) 8.2	西	良	5Y7/1	8/4512/12	
826	176-02			芽器	中条地	-	No76	2全角	(~) 15.6 (4) 5.7 (5) 7.2	西	良	2,537/1	8/4511/12	試供
827	112-06			芽器	中条地	SS4-B	B25	2全角	(~) 15.0 (4) 5.3 (5) 6.1	西	良; 鮮り 少; 鮮り	2,537/1 2,537/1	8/4512/12	
828	102-03	138		芽器	中条地	SS4-B	L24	2全角	(~) 16.7 (4) 5.9 (5) 7.6	西	良	5Y7/1	" 8/4513/12	
829	111-05			芽器	中条地	SS4-B	E20	2全角	(~) 15.5 (4) 5.7 (5) 7.2	西	良	5Y6/1 ~5/1	8/454/12	
830	169-03			芽器	中条地	SS4-野菜	A26	2全角	(~) 16.3 (4) 5.5 (5) 7.1	西	良	5Y7/1	8/4512/12	
831	102-05			芽器	中条地	SS4-B	M10	2全角	(~) 16.4 (4) 5.2 (5) 7.5	西	良	N8/0	" 8/4514/12	
832	168-02			芽器	中条地	SS4-野菜	A72	2全角	(~) 15.0 (4) 5.4 (5) 6.5	西	良	N8/0	8/4510/12	
833	169-01			芽器	中条地	SS4-野菜	A60	2全角	(~) 18.0 (4) 5.3 (5) 9.0	西	良	2,537/1	8/4512/12	
834	110-05			芽器	中条地	SS4-B	M14	2全角	(~) 16.0 (4) 5.2 (5) 8.0	西	良; 鮮り 少; 鮮り	2,537/2 2,537/2	8/4512/12	丸葉5' 等5.5式
835	112-05			芽器	中条地	SS4-B	M4	2全角	(~) 15.7 (4) 5.1 (5) 7.9	西	良; 鮮り 少; 鮮り	5Y7/1 5Y7/1	8/4512/12	
836	109-02			芽器	中条地	SS4-B	N17	2全角	(~) 16.9 (4) 5.3 (5) 7.9	西	良; 鮮り 少; 鮮り	N8/0 N8/0	8/4512/12	
837	169-06			芽器	中条地	SS4-野菜	A53	2全角	(~) 16.0 (4) 5.2 (5) 7.2	西	良	5Y7/1	8/456/12	
838	110-01			芽器	中条地	SS4-B	N17	2全角	(~) 16.4 (4) 5.1 (5) 7.7 ~7.9	西	良; 鮮り 少; 鮮り	5Y7/1 5Y7/1	8/4512/12	丸葉5' 等5.5式
839	169-05			芽器	中条地	SS4-野菜	A60	2全角	(~) 16.6 (4) 4.9 (5) 9.3	西	良	5Y7/1	8/4512/12	
840	113-02	21	21	芽器	中条地	SS4-B	A25	2全角	(~) 16.1 (4) 5.4 (5) 8.0	西	良	N8/0	" 8/4511/12	
841	102-04	137		芽器	中条地	SS4-B	L24	2全角	(~) 16.1 (4) 5.3 (5) 9.0	西	良	2,537/1	8/4514/12	
842	113-03	133		芽器	中条地	SS4-B	H15	2全角	(~) 15.3 (4) 4.7 (5) 7.4	西	良	5Y7/1	8/4512/12	
843	076-02	78		芽器	中条地	SS4-A	B20	2全角	(~) 16.8 (4) 4.6 (5) 6.4	西	良	5Y7/1	5/12	
844	111-02			芽器	中条地	SS4-B	B24	2全角	(~) 16.6 (4) 5.1 (5) 9.1	西	良	2,538/1	8/4512/12	

番号	品目	規格	生産年	原産地	セイ	グリット	重量(g)	寸法(cm)	周辺	電気機器		販売地	相場
										出力	出力		
845	112-01			電器	日本	SS4-B	B25	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V7/1 3V7/1	安4512/12	
846	110-06			電器	日本	SS4-B	H11	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V7/1 3V7/1	安4512/12	ルネ5' 実5.5式
847	169-02			電器	日本	SS4- 鉛	A31	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V8/0	安4512/12	
848	111-03			電器	日本	SS4-B	A19	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V8/0	安4512/12	
849	176-03			電器	日本	-	No76	試型	西	(DC) 14.8 (AC) 1.0 (G) 6.4	3V8/0	安4512/12	試型
850	176-01			電器	日本	-	No76	試型	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V7/4	安4510/12	試型
851	113-06	207		電器	日本	SS4-B	E21	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V7/0	東安4512/12	
852	102-02	136		電器	日本	SS4-B	H1	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V7/0	東安4512/12	
853	111-04	101		電器	日本	SS4-B	C20	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V8/0	安4512/12	
854	112-04			電器	日本	SS4-B	A20	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V7/1 2.5V7/1	安4512/12	
855	076-04	81		電器	日本	SS4-A	C17	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V7/1	5/12	
856	076-05	79		電器	日本	SS4-A	B20	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V7/1	7/12	
857	077-04			電器	日本	SS4-A	G2	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V7/1	9/12	
858	110-03			電器	日本	SS4-B	B16	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V7/1 3V7/1	安4512/12	ルネ5' 実6.5式
859	077-06	75		電器	日本	SS4-A	B8	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V7/1	8/12	
860	110-04			電器	日本	SS4-B	E25	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V7/2 2.5V7/2	安4512/12	ルネ5' 実6.5式
861	076-01			電器	日本	SS4-A	G22	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V7/1	7/12	
862	113-01	23	23	電器	日本	SS4-B	H1	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V7/0	安4512/12	
863	108-04	130		電器	日本	SS4-B	A15	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V7/1 2.5V7/1	安4512/12	ルネに多さあり
864	076-03			電器	日本	SS4-A	G2	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V7/2	11/12	
865	169-04			電器	日本	SS4- 鉛	A27	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V7/2	安4512/12	
866	175-02	208		電器	日本	SS4-	-	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V6/0 3V6/0	安4512/12	ルネに多さあり
867	071-01	211		電器	日本	SS4-A	H11	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V6/1	安4512/12	ルネに多さあり
868	113-04	132		電器	日本	SS4-B	G25	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	3V8/0	安4512/12	
869	077-02			電器	日本	SS4-A	G6	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V6/2	12/12	
870	108-03	212		電器	日本	SS4-B	B20	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V7/1 2.5V7/1	安4512/12	ルネに多さあり
871	108-02	213		電器	日本	SS4-B	H10	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V7/2 2.5V7/2	安454/12	ルネに多さあり
872	076-07	77		電器	日本	SS4-A	B20	2.5	西	DC: 1.9 AC: 1.9	2.5V7/3	4/12	

番号	品目	規格	生産年	取扱い	規格	グリット	重量(g)	寸法(cm)	所持	販売額		貯存量	相場実績	
										販	卸			
873	168-06			専器	中茶碗	SS4-99誠	A32	2金舟	否	14.6 (4) 5.5 (5) 6.1	N8/0	販454/12		
874	169-07			専器	中茶碗	SS4-99誠	B36	2金舟	否	12.2 (4) 4.1 (5) 5.8	2,537/1	販4512/12		
875	109-05			専器	中茶碗	SS4-B	B20	2金舟	否	13.4 (4) 6.2 (5) 6.2	N8/0 N8/0	" 販455/12		
876	077-01	76		専器	中茶碗	SS4-A	B8	2金舟	否	13.7 (4) 5.7 (5) 5.8	2,536/2	8/12		
877	077-03			専器	中茶碗	SS4-A	I21	2金舟	否	13.6 (4) 5.8 (5) 6.2	N7/0	11/12		
878	109-06			専器	中茶碗	SS4-B	M9	2金舟	否	12.8 (4) 5.8 (5) 6.0	N8/0 N8/0	" 販453/12		
879	176-04			専器	中茶碗	SS4	A34	2金舟	否	13.5 (4) 5.4 (5) 5.8	2,537/1	" 販4511/12		
880	109-04			専器	中茶碗	SS4-B	M9	2金舟	否	14.2 (4) 6.0 (5) 5.5	SY8/1 SY8/1	" 販455/12		
881	176-05			専器	中茶碗	SS4	M02	2金舟	否	11.8 (4) 4.7 (5) 5.0	N8/0	販4510/12	貯庫	
882	071-02	97		専器	中茶碗	SS4-A	C7	2金舟	否	12.2 (4) 5.6 (5) 5.6	2,538/1	6/12	貯筋に多めあり 貯庫5% 実8.5%式	
883	077-05	82		専器	中茶碗	SS4-A	I15	2金舟	否	12.7 (4) 4.9 ~5.3 (5) 6.6	N7/	7/12	貯庫5% 実8.5%式	
884	168-05			専器	中茶碗	SS4-99誠	B78	2金舟	否	13.0 (4) 4.7 (5) 5.2	N7/0	販4512/12		
885	076-09	195		専器	中茶碗	SS4-A	-	2金舟	否	13.3 (4) 4.9 (5) 5.2	2,537/1	12/12	貯庫5% 実9.5%式	
886	177-01			専器	中茶碗	失	No10	2金舟	否	12.0 (4) 3.4 (5) 5.8	N7/0	販455/12	貯庫	貯庫5% 実11.5%式
887	078-16			専器	片	SS4-A	M4	2金舟	否	8.7 (4) 4.4	2,537/1	4/5	貯庫5% 実3.5%式	
888	201-01	88		専器	片	SS4-A	G2	2金舟	否	27.5	2,536/3	" 販453/12		
889	125-02	149		専器	片	SS4-B	J10	2金舟	否	19.6 (4) 11.5	SY7/1	" 販452/12		
890	095-05	84		専器	成和	SS4-A	C2	2金舟	否	11.6 (4) 5.5 (5) 5.5	2,537/2 SY6/4	販454/12	6 88% 59 II 間	
891	095-06	83		専器	成和	SS4-A	B17	2金舟	否	12.2 (4) 2.35 (5) 6.5	2,537/2 SY6/4	販456/12	6 88% 59 II 間	
892	096-05			専器	成和	SS4-A	B6	2金舟	否	11.6 (4) 2.25	2,537/3 SY6/3	" 販458/12	6 88% 59 III 間	
893	096-06	262		専器	成和	SS4-A	B11	2金舟	否	11.4 (4) 3.0	2,537/2 SY5/4	" 販456/12	6 88% 59 I 間	
894	095-04	249		専器	成和	SS4-A	B9	2金舟	否	11.6 (4) 7.9	2,538/3 SY6/4	" 販456/12	6 88% 59 III 間	
895	096-04	87		専器	成和	SS4-A	A13	2金舟	否	-	2,537/2 SY7/3	聖55	6 88% 59 I 間	
896	094-04	246		専器	成和	SS4-A	I11	2金舟	否	13.6	7/18ac, 5Y	" 販452/12	6 88% 59 III 間	
897	096-03	250		専器	成和	SS4-A	T18	2金舟	否	17.4 (4) 5.9 (5) 7.0	2,537/3 SY7/3	" 販451/12	6 88% 59 III 間	
898	096-02	85		専器	成和	SS4-A	C17	2金舟	否	14.6 (4) 5.5 (5) 5.5	2,538/3 SY7/3	" 販453/12	6 88% 59 I 間	
899	095-03	251		専器	成和	SS4-A	D2	2金舟	否	-	2,537/2 SY7/3	6 88% 59 III 間		
900	095-02			専器	成和	SS4-A	B21	2金舟	否	26.6 (4) 7.9	SY8/2 SY8/2	" 販451/12	6 88% 59 II 間	
901	094-03	247		専器	成和	SS4-A	D2	2金舟	否	11.2 (4) 5.5	8/18ac, 5Y	" 販452/12	6 88% 59 I 間	
902	094-05	150		専器	成和	SS4-A	-	2金舟	否	12.0 (4) 5.5	7/28ac, 5Y	" 販451/12	6 88% 59 III 間	
903	202-01	44		専器	成和	SS4-A	B4	2金舟	否	12.7 (4) 5.5	10Y8/3 10Y8/4	" 販451/12		
904	087-06			専器	成和	SS4-A	G15	2金舟	否	4.9 (4) 4.9	10Y8/3 10Y8/4	聖459/12		
905	094-02	92		専器	成和	SS4-A	A2	2金舟	否	12.0 (4) 5.5	7/28ac, 10YR	聖455/12	6 88% 59 I 間	
906	095-01			専器	成和	SS4-A	B21	2金舟	否	14.6 (4) 5.5	2,537/3 SY7/3	" 販451/12	6 88% 59 IV ~ D	

番号	生年 生月	生 年 月 日	性 別	年 齢	品種	品種 名	セイ	メイ	グリ ーフラ ン	品種 名	高さ (cm)	周 囲	花 色	花 期	気 象	気 候	相 対
907	092-01		母	未 知	母	S54-A	113	2	金	アマ	(ア) 28.0	青	に赤い葉	5/28ac5YR	4/12	育苗	
908	093-01		母	未 知	母	S54-A	B21	2	金	アマ	(ア) 30.8	やや青	アマ	7/18ac5Y	" 202/12	育苗	
909	124-01		母	未 知	母	S54-B	G15	2	金	アマ	(ア) 37.6	アマ	和: 場 系: 未 知	5/28B/3 10YRS/3	203/12	育苗	
910	125-03		母	未 知	母	S54-B	A23	2	金	アマ	—	青	に赤い葉 小: に赤い葉	2.5YR/3 2.5YR/3		育苗	
911	201-02	121	母	未 知	母	S54-B	M10	2	金	アマ	(ア) 20.9	青	アマ	2.5YR/2	" 203/12	育苗	
912	202-03	90	母	未 知	母	S54-A	C18	2	金	アマ	—	青	アマ	アマ	87/1 10YRS/4		育苗
913	202-02	89	母	未 知	母	S54-A	B15	2	金	アマ	—	青	アマ	系: 未 知 2.5YR/3 に赤い葉	2.5YR/3 4/4		育苗
914	094-01		母	未 知	母	S54-A	D13	2	金	アマ	(ア) 30.2	やや青	アマ	8/18ac7.5Y	" 203/12	育苗	
915	092-02	94	母	未 知	母	S54-A	B19	2	金	アマ	(ア) 5.0	青	アマ	8/18ac5Y	203/12		
916	092-03	93	母	未 知	母	S54-A	B15	2	金	アマ	(ア) 5.2	青	代乳母	8/30ac10Y	203/12		
917	092-04	95	母	未 知	母	S54-A	C16	2	金	アマ	(ア) 11.0	青	アマ	7/28ac2.5Y	3/12		
918	093-02	151	母	未 知	母	S54-B	B25	2	金	アマ	(ア) 10.2	青	アマ	8/18ac7.5Y	" 203/12		
919	093-03	152	母	未 知	母	S54-B	H2	2	金	アマ	(ア) 5.8	青	アマ	8/8	203/12		
920	093-04	96	母	未 知	母	S54-A	I15	2	金	アマ	—	青	アマ	8/18ac5Y	203/12		
921	124-02		母	未 知	母	S54-B	G4	2	金	アマ	(ア) 16.2	青	和: 旗 系: 未 知	5YR/2 SYR/1	" 203/12		
922	124-03	244	母	未 知	母	S54-B	HB	2	金	アマ	(ア) 16.6	青	和: 旗 系: 未 知	5YR/2 7.5YR/1	" 203/12		
923	125-01		母	未 知	母	S54-B	B19	2	金	アマ	(ア) 18.0	青	和: 旗 系: 未 知	5YR/2 SYR/1	" 203/12		
924	096-01	245	母	未 知	母	S54-A	B11	2	金	アマ	(ア) 16.6 (ア) 6.45 (ア) 7.2	青	系: 未 知 和: 旗 系: 未 知	2.5YR/2 2.5YR/2	203/12		
925	161-03		♂	未 知	♂	S54-C	A19	2	金	アマ	—	青	アマ	2.5YR/2			
926	142-06		♂	未 知	♂	S54-C	K17	2	金	アマ	—	青	アマ				
927	161-04		♂	未 知	♂	S54-C	H18	2	金	アマ	—	青	アマ	2.5YR/2			
928	128-03		♂	未 知	♂	S54-B	E25	2	金	アマ	—	青	アマ	NS/0 2.5YR/1			
929	160-01		♂	未 知	♂	S54-C	C12	2	金	アマ	—	青	アマ	2.5YR/2			
930	128-02		♂	未 知	♂	S54-B	B20	2	金	アマ	(ア) 7.0 (ア) 1.9	青	虹吸	2.5YR/1			
931	161-01		♂	未 知	♂	S54-C	V14	2	金	アマ	—	青	アマ	2.5YR/2			
932	161-02		♂	未 知	♂	S54-C	K12	2	金	アマ	—	青	アマ	2.5YR/2			
933	128-01		♂	未 知	♂	S54-B	G15	2	金	アマ	(ア) 8.5 (ア) 2.5	青	に赤い葉	2.5YR/4			
934	099-04		母	未 知	母	S54-A	I14	2	金	アマ	(ア) 7.3 (ア) 4.7	青	鳴ら鳴	SYR/4	気合 61.58g		
935	099-08		母	未 知	母	S54-A	A15	2	金	アマ	(ア) 9.1 (ア) 4.1	青	アマ	5YR/1	気合 157.6g		
936	131-02		母	未 知	母	S54-B	H3	2	金	アマ	(ア) 8.25 (ア) 4.0	青	に赤い葉	7.5YR/4	気合 107.1g		
937	131-06		母	未 知	母	S54-B	874	2	金	アマ	(ア) 6.6 (ア) 1.8	青	アマ	2.5YR/2	気合 75.84g		
938	131-03		母	未 知	母	S54-B	R39	2	金	アマ	(ア) 7.1 (ア) 3.0	青	に赤い葉	YR6/4	気合 66.69g		
939	127-01		母	未 知	母	S54-B	E23	2	金	アマ	(ア) 6.4 (ア) 3.2	青	代乳母	10YRS/2 10YRS/1	気合 50.85g		
940	160-02		母	未 知	母	S54-C	V16	2	金	アマ	(ア) 7.1 (ア) 3.0	青	アマ	10YRS/2	気合 53.4g		
941	158-04	186	母	未 知	母	S54-C	—	2	金	アマ	(ア) 7.35 (ア) 3.05	青	に赤い葉	10YRS/3	気合 61.9g		
942	126-08	216	母	未 知	母	S54-B	E25	2	金	アマ	(ア) 2.4 (ア) 2.4	青	代乳母	10YRS/4	気合 33.42g		
943	158-07		母	未 知	母	S54-C	H1	2	金	アマ	(ア) 6.6 (ア) 2.6	青	代乳 乳母	2.5YR/3 2.5YR/4	気合 35.0g		
944	131-04		母	未 知	母	S54-B	17	2	金	アマ	(ア) 6.3 (ア) 2.5	青	根乳 乳母	2.5YR/4/1 2.5YR/5/8	気合 36.28g		
945	099-07		母	未 知	母	S54-A	B11	2	金	アマ	(ア) 4.3 (ア) 3.2	青	丸場	2.5YR/3/1	気合 35.7g		
946	226-02		母	未 知	母	S54-C	No61	2	金	アマ	(ア) 6.30 (ア) 2.6	青	に赤い葉	2.5YR/7/4	気合 37.42g		
947	099-06		母	未 知	母	S54-A	C17	2	金	アマ	(ア) 7.2 (ア) 2.9	青	に赤い葉	2.5YR/6/4	気合 36.48g		
948	099-09		母	未 知	母	S54-A	A3	2	金	アマ	(ア) 7.1 (ア) 3.8	青	に赤い葉	2.5YR/6/4	気合 101.0g		
949	099-03		母	未 知	母	S54-A	C17	2	金	アマ	(ア) 6.8 (ア) 3.05	青	代乳母	10YRS/3	気合 41.96g		

番号	生年 年月	生産者 名	生産地 名	品種名	セイ	タケニ	株高 (cm)	茎幅 (mm)	葉幅 (mm)	葉長 (mm)	茎の形		花序	花序 数	花序 重さ	相手
											直立	傾斜				
950	131-01		三伊町	三伊町	SS4-B	E22	♂全角	(右) 6.1 (左) 3.25	否	浅	浅	浅	2,537/3	凡手	62.46g	
951	099-02		三伊町	三伊町	SS4-A	B9	♂全角	(右) 6.5 (左) 2.9	否	浅	浅	浅	2,538/2	凡手	59.87g	
952	099-01		三伊町	三伊町	SS4-A	D12	♂全角	(右) 15.85 (左) 3.25	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	10YR6/4	凡手	53.36g	
953	099-05		三伊町	三伊町	SS4-A	I15	♂全角	(右) 6.7 (左) 3.1	浅	浅	浅	浅	10YR8/2	凡手	43.51g	
954	131-05		三伊町	三伊町	SS4-B	H7	♂全角	(右) 6.1 (左) 2.95	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	7,5YR6/4	凡手	40.28g	
955	126-10		三伊町	三伊町	SS4-B	E23	♂全角	(右) 5.5 (左) 3.0	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	7,5YR6/4 10YR5/3	凡手	38.16g	
956	158-06		三伊町	三伊町	SS4-C	O9	♂全角	(右) 6.15 (左) 2.5	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	SYR6/4	凡手	23.1g	
957	158-03		三伊町	三伊町	SS4-C	B19 +20	♂全角	(右) 5.9 (左) 2.6	否	浅	浅	浅	2,535/1	凡手	41.1g	
958	227-08		三伊町	三伊町		B17	♂全角	(右) 5.5 (左) 2.6	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	10YR7/4	凡手	28.12g	
959	126-09		三伊町	三伊町	SS4-B	B10	♂全角	(右) 5.5 (左) 2.2	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	10YR6/4	凡手	25.55g	
960	158-05		三伊町	三伊町	SS4-C	P10	♂全角	(右) 5.7 (左) 2.75	否	浅	浅	浅	10YR8/3	凡手	29.2g	
961	226-09		三伊町	三伊町	SS4-C		♂全角	(右) 6.2 (左) 3.0	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	10YR7/3	凡手	45.54g	
962	158-01		三伊町	三伊町	SS4-C	O1	♂全角	(右) 6.4 (左) 2.2	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	10YR7/3	凡手	28.5g	
963	228-02		三伊町	三伊町		A16	♂全角	(右) 4.7 (左) 2.2	否	浅	浅	浅	SYR6/3	凡手	18.31g	
964	228-04		三伊町	三伊町	SS4-C	E4	♂全角	(右) 5.2 (左) 2.6	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	7,5YR7/4	凡手	31.24g	
965	126-11		三伊町	三伊町	SS4-B	B5	♂全角	(右) 5.2 (左) 2.15	否	浅	浅	浅	10YR8/2 2,547/1	凡手	19.36g	
966	228-03		三伊町	三伊町	SS4-C	M6	♂全角	(右) 4.2 (左) 2.0	否	浅	浅	浅	NR/0	凡手	13.75g	
967	228-01		三伊町	三伊町	SS4-C	A16	♂全角	(右) 5.1 (左) 2.2	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	7,5YR7/4	凡手	20.71g	
968	226-08		三伊町	三伊町	SS4-C	-	♂全角	(右) 3.6 (左) 1.7	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	SYR7/4	凡手	8.77g	
969	226-01		三伊町	三伊町	-	No42	♂全角	(右) 5.5 (左) 1.65	否	増	増	増	SYR6/6	凡手	13.45g	良品
970	130-09		三伊町	三伊町	SS4-B	H7	♂全角	(右) 4.7 (左) 1.5	否	厚	厚	厚	7,5YR6/6	凡手	6.71g	
971	097-01		三伊町	三伊町	SS4-A	A8	♂全角	(右) 4.7 (左) 1.45	否	浅	浅	浅	10YR8/3	凡手	8.37g	
972	098-13		三伊町	三伊町	SS4-A	I6	♂全角	(右) 5.35 (左) 1.6	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	SYR7/4	凡手	13.95g	
973	158-02		三伊町	三伊町	SS4-C	P6	♂全角	(右) 5.4 (左) 1.75	否	浅	浅	浅	2,538/2	凡手	14.7g	
974	129-12		三伊町	三伊町	SS4-B	E22	♂全角	(右) 5.5 (左) 1.5	否	増	増	増	SYR6/6	凡手	11.50g	
975	131-10		三伊町	三伊町	SS4-B	A24	♂全角	(右) 4.5 (左) 1.3	否	浅	浅	浅	SYR5/8	凡手	5.00g	
976	126-06		三伊町	三伊町	SS4-B	E20	♂全角	(右) 6.3 (左) 1.4	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	10YR6/3 2,533/1	凡手	5.07g	
977	129-05		三伊町	三伊町	SS4-B	A20	♂全角	(右) 5.8 (左) 1.3	否	増	増	増	7,5YR6/6	凡手	7.49g	
978	158-09		三伊町	三伊町	SS4-C	M7	♂全角	(右) 3.4 (左) 1.1	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	SYR7/4	凡手	6.1g	
979	129-10		三伊町	三伊町	SS4-B	A20	♂全角	(右) 6.1 (左) 1.4	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	7,5YR5/4	凡手	8.70g	
980	129-07		三伊町	三伊町	SS4-B	A20	♂全角	(右) 4.7 (左) 1.2	否	浅	浅	浅	SYR5/6	凡手	6.51g	
981	097-02		三伊町	三伊町	SS4-A	A9	♂全角	(右) 5.8 (左) 1.15	否	増	増	増	SYR6/6	凡手	6.59g	
982	129-06		三伊町	三伊町	SS4-B	A20	♂全角	(右) 5.8 (左) 1.2	否	増	増	増	7,5YR6/6	凡手	6.39g	
983	098-11	91	三伊町	三伊町	SS4-A	G25	♂全角	(右) 5.2 (左) 1.0	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	SYR7/4	凡手	5.12g	
984	098-08		三伊町	三伊町	SS4-A	E15	♂全角	(右) 5.3 (左) 1.1	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	7,5YR6/4	凡手	6.61g	
985	129-03		三伊町	三伊町	SS4-B	A20	♂全角	(右) 5.5 (左) 1.15	否	増	増	増	7,5YR6/6	凡手	7.26g	
986	174-10	194	三伊町	三伊町	SS4-	-	♂全角	(右) 5.2 (左) 1.15	否	浅	浅	浅	2,5YR5/6	凡手	5.45g	
987	227-02		三伊町	三伊町	SS4	A48	♂全角	(右) 5.35 (左) 1.1	否	にぶい厚	にぶい厚	にぶい厚	10YR7/4	凡手	6.96g	

番号	品種名	原産地	生长期	取扱い	販路	品種名	高さ(cm)	葉色	花期	特徴	貯蔵性	相対満度	
988	226-04	三伊町	三葉	SS4	No76	2葉	(株) 5.2 (葉) 1.1	青	花乳糖	7.5YR8/3	丸白#6.40g	軟果	
989	098-14	三伊町	三葉	SS4-A	J4	2葉	(株) 5.0 (葉) 1.2	青	に赤い斑	7.5YR7/4	丸白#6.84g		
990	126-04	三伊町	三葉	SS4-B	A15	2葉	(株) 4.7 (葉) 1.2	青	に赤い斑	7.5YR7/4	丸白#6.13g		
991	226-06	三伊町	三葉	—	No26	2葉	(株) 5.1 (葉) 1.3	青	桜	2.5YR6/8	丸白#7.63g	軟果	
992	226-11	三伊町	三葉	SS4-C	No4	2葉	(株) 4.95 (葉) 0.9	青	桜	7.5YR7/6	丸白#4.64g		
993	126-07	三伊町	三葉	SS4-B	A20	2葉	(株) 5.0 (葉) 1.4	青	増	5YR6/8	丸白#5.72g		
994	130-01	三伊町	三葉	SS4-B	E22	2葉	(株) 4.7 (葉) 1.3	青	に赤い乳糖	10YR7/4	丸白#6.82g		
995	126-02	三伊町	三葉	SS4-B	E25	2葉	(株) 5.0 (葉) 1.3	青	に赤い斑	2.5YR6/4	丸白#6.92g		
996	098-10	三伊町	三葉	SS4-A	G6	2葉	(株) 4.2 (葉) 1.1	青	に赤い乳糖	10YR7/3	丸白#4.60g		
997	098-05	三伊町	三葉	SS4-A	E10	2葉	(株) 4.6 (葉) 1.1	青	に赤い斑	5YR6/4	丸白#6.06g		
998	130-04	三伊町	三葉	SS4-B	E25	2葉	(株) 4.8 (葉) 1.3	青	桜	10YR4/1	丸白#5.51g		
999	126-05	三伊町	三葉	SS4-B	M10	2葉	(株) 4.5 (葉) 1.2	青	に赤い斑	7.5YR7/4	丸白#5.07g		
1000	129-11	三伊町	三葉	SS4-B	E22	2葉	(株) 3.8 (葉) 1.3	青	に赤い斑	2.5YR6/4	丸白#4.59g		
1001	126-03	三伊町	三葉	SS4-B	A20	2葉	(株) 4.5 (葉) 1.2	青	に赤い斑	7.5YR6/4	丸白#5.51g		
1002	098-12	99	三伊町	三葉	SS4-A	14	2葉	(株) 4.6 (葉) 0.9	青	桜	5YR6/6	丸白#5.48g	
1003	227-01	三伊町	三葉	SS1	A48	2葉	(株) 4.5 (葉) 0.9	青	桜	2.5YR7/6	丸白#4.30g		
1004	226-05	三伊町	三葉	SS2	No72	2葉	(株) 4.6 (葉) 1.0	青	花乳糖	10YR8/3	丸白#5.35g	軟果	
1005	226-07	三伊町	三葉	SS3	No71	2葉	(株) 4.55 (葉) 1.05	青	に赤い乳糖	10YR7/3	丸白#4.60g	軟果	
1006	227-09	三伊町	三葉	SS4	O4	2葉	(株) 4.4 (葉) 1.0	青	桜	5YR7/6	丸白#3.96g		
1007	126-01	三伊町	三葉	SS4-B	A20	2葉	(株) 4.3 (葉) 1.2	青	増	2.5YR6/6	丸白#4.05g		
1008	158-08	三伊町	三葉	SS4-C	伊豆山 ハリヤ	2葉	(株) 4.05 (葉) 1.3	青	桜	7.5YR6/6	丸白#4.6g		
1009	226-10	三伊町	三葉	SS4	A16	2葉	(株) 4.55 (葉) 1.1	青	に赤い斑	7.5YR6/3	丸白#4.01g		
1010	173-03	三伊町	三葉	SS4	—	2葉	(株) 4.1 (葉) 1.1	青	に赤い斑	5YR6/4	丸白#5.01g		
1011	097-15	三伊町	三葉	SS4-A	D12	2葉	(株) 4.2 (葉) 1.1	青	桜	2.5YR6/6	丸白#5.05g		
1012	098-07	三伊町	三葉	SS4-A	E10	2葉	(株) 4.5 (葉) 1.1	青	に赤い乳糖	10YR7/4	丸白#4.71g		
1013	098-02	三伊町	三葉	SS4-A	B13	2葉	(株) 4.4 (葉) 0.95	青	に赤い乳糖	5YR5/4	丸白#3.47g		
1014	131-09	三伊町	三葉	SS4-B	H7	2葉	(株) 4.1 (葉) 1.3	青	に赤い乳糖	2.5YR5/4	丸白#5.15g		
1015	097-11	三伊町	三葉	SS4-A	C7	2葉	(株) 3.9 (葉) 1.0	青	に赤い斑	7.5YR6/3	丸白#4.18g		
1016	130-05	三伊町	三葉	SS4-B	G9	2葉	(株) 4.3 (葉) 1.2	青	桜	5YR6/6	丸白#5.20g		
1017	130-12	153	三伊町	三葉	H18	2葉	(株) 4.3 (葉) 1.1	青	に赤い乳糖	10YR7/3	丸白#5.40g		
1018	158-10	193	三伊町	三葉	SS4-C	B25	2葉	(株) 4.3 (葉) 1.2	青	桜	5YR6/6	丸白#6.1g	
1019	129-04	三伊町	三葉	SS4-B	A20	2葉	(株) 4.2 (葉) 1.1	青	牛乳場	2.5YR5/8	丸白#5.24g		
1020	098-09	三伊町	三葉	SS4-A	E15	2葉	(株) 4.1 (葉) 1.1	青	桜	2.5YR6/6	丸白#5.15g		
1021	130-13	154	三伊町	三葉	SS4-B	H18	(株) 4.3 (葉) 1.4	青	に赤い斑	5YR6/4	丸白#7.12g		
1022	130-10	三伊町	三葉	SS4-B	H15	2葉	(株) 4.1 (葉) 1.4	青	に赤い乳糖	10YR7/3	丸白#6.02g		
1023	226-03	三伊町	三葉	—	No10	2葉	(株) 3.9 (葉) 1.0	青	に赤い斑	7.5YR7/4	丸白#4.56g	軟果	
1024	130-07	三伊町	三葉	SS4-B	G15	2葉	(株) 4.3 (葉) 0.9	青	花乳糖	2.5YR5/1	丸白#2.66g		
1025	130-06	三伊町	三葉	SS4-B	G9	2葉	(株) 4.3 (葉) 1.1	青	桜	2.5YR6/6	丸白#4.86g		

番号	生年 令	性別	出生地	採集地	採取日	採集者	個体数	性別	年齢	♂(cm)	♀(cm)	雄	官能		死因	死因率	相対率
													♂	♀			
1026	227-05		ニ伊那	ニ伊那	SS4	B23	♂全角	(♂) 4.0 (♀) 1.1	否	増		SYR7/6	死亡	4.36g			
1027	227-11		ニ伊那	ニ伊那	SS4	P17	♂全角	(♂) 4.15 (♀) 1.05	否	増		SYR6/6	死亡	4.86g			
1028	130-11		ニ伊那	ニ伊那	SS4-B	J10	♂全角	(♂) 4.0 (♀) 1.1	否	増		SYR6/6	死亡	4.93g			
1029	097-14		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	D6	♂全角	(♂) 4.0 (♀) 1.0	否	増		SYR6/6	死亡	4.85g			
1030	130-03		ニ伊那	ニ伊那	SS4-B	E23	♂全角	(♂) 4.3 (♀) 1.3	否	増		SYR6/6	死亡	5.87g			
1031	226-13		ニ伊那	ニ伊那	SS4	A35-36	♂全角	(♂) 3.85 (♀) 1.1	否	増		SYR6/6	死亡	4.60g			
1032	097-05	98	ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	B3	♂全角	(♂) 4.25 (♀) 0.9	否	増		SYR7/6	死亡	4.82g			
1033	130-02		ニ伊那	ニ伊那	SS4-B	E23	♂全角	(♂) 4.5 (♀) 1.0	否	増		SYR6/6	死亡	4.04g			
1034	129-01		ニ伊那	ニ伊那	SS4-B	A14	♂全角	(♂) 4.2 (♀) 1.0	否	増		SYR6/6	死亡	5.13g			
1035	098-03		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	B16	♂全角	(♂) 3.9 (♀) 1.1	否	に赤い斑		SYR7/4	死亡	3.40g			
1036	097-12		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	C2	♂全角	(♂) 4.0 (♀) 1.2	否	増		SYR7/6	死亡	4.61g			
1037	097-04		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	B4	♂全角	(♂) 4.1 (♀) 1.1	否	増		SYR6/6	死亡	4.41g			
1038	227-07		ニ伊那	ニ伊那	SS4	C25	♂全角	(♂) 4.2 (♀) 1.1	否	に赤い斑		SYR7/6	死亡	3.60g			
1039	129-09		ニ伊那	ニ伊那	SS4-B	A20	♂全角	(♂) 3.7 (♀) 1.0	否	増		SYR6/6	死亡	3.58g			
1040	129-08		ニ伊那	ニ伊那	SS4-B	A20	♂全角	(♂) 3.6 (♀) 1.2	否	に赤い斑		SYR7/4	死亡	5.82g			
1041	130-08		ニ伊那	ニ伊那	SS4-B	G15	♂全角	(♂) 3.5 (♀) 1.1	否	に赤い斑		SYR6/4	死亡	3.46g			
1042	173-01		ニ伊那	ニ伊那	SS4	-	♂全角	(♂) 4.0 (♀) 1.1	否	に赤い斑		SYR6/4	死亡	5.04g			
1043	129-02		ニ伊那	ニ伊那	SS4-B	A15	♂全角	(♂) 3.9 (♀) 1.0	否	に赤い斑		SYR6/4	死亡	4.24g			
1044	174-11	192	ニ伊那	ニ伊那	SS4	-	♂全角	(♂) 3.4 (♀) 0.8	否	場		SYR4/4	死亡	2.29g			
1045	098-01		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	D12	♂全角	(♂) 3.8 (♀) 1.05	否	に赤い斑		SYR6/4	死亡	3.80g			
1046	227-10		ニ伊那	ニ伊那	SS4	S7	♂全角	(♂) 3.9 (♀) 1.0	否	増		SYR6/6	死亡	3.61g			
1047	097-08		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	B14	♂全角	(♂) 3.5 (♀) 0.8	否	浅乳腫		SYR8/3	死亡	2.11g			
1048	227-12		ニ伊那	ニ伊那	SS4	R13	♂全角	(♂) 3.1 (♀) 1.0	否	浅乳腫		SYR8/4	死亡	2.65g			
1049	097-06		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	B5	♂全角	(♂) 3.7 (♀) 1.15	否	増		SYR6/6	死亡	4.31g			
1050	097-10		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	B15	♂全角	(♂) 4.35 (♀) 1.15	否	に赤い斑		SYR6/4	死亡	4.12g			
1051	097-13		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	C19	♂全角	(♂) 3.7 (♀) 1.25	否	に赤い斑		SYR7/4	死亡	4.33g			
1052	131-11	155	ニ伊那	ニ伊那	SS4-B	H10	♂全角	(♂) 3.6 (♀) 1.3	否	甲虫		SYR5/8	死亡	4.16g			
1053	227-03		ニ伊那	ニ伊那	SS4	A50	♂全角	(♂) 3.6 (♀) 1.1	否	増		SYR7/6	死亡	3.09g			
1054	097-07		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	B5	♂全角	(♂) 3.3 (♀) 1.1	否	浅乳腫		SYR8/4	死亡	3.42g			
1055	173-02		ニ伊那	ニ伊那	SS4	-	♂全角	(♂) 2.2 (♀) 1.0	否	増		SYR6/6	死亡	1.62g			
1056	098-06		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	E9	♂全角	(♂) 2.55 (♀) 1.0	否	増		SYR6/6	死亡	2.56g			
1057	227-06		ニ伊那	ニ伊那	SS4	B73	♂全角	(♂) 2.9 (♀) 1.1	否	増		SYR7/6	死亡	3.14g			
1058	131-12		ニ伊那	ニ伊那	SS4-B	H7	♂全角	(♂) 2.9 (♀) 1.2	否	に赤い斑		SYR6/4	死亡	3.09g			
1059	131-13		ニ伊那	ニ伊那	SS4-B	H7	♂全角	(♂) 3.0 (♀) 1.35	否	甲虫		SYR5/6	死亡	4.19g			
1060	097-03		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	B4	♂全角	(♂) 2.6 (♀) 0.95	否	に赤い斑		SYR6/4	死亡	2.53g			
1061	097-09		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	B14	♂全角	(♂) 3.5 (♀) 1.0	否	増		SYR7/6	死亡	3.08g			
1062	098-04		ニ伊那	ニ伊那	SS4-A	E4	♂全角	(♂) 2.6 (♀) 0.9	否	浅乳腫		SYR7/2	死亡	1.55g			
1063	227-04		ニ伊那	ニ伊那	SS2	A50	♂全角	(♂) 2.8 (♀) 0.85	否	浅乳腫		SYR8/4	死亡	1.73g			
1064	173-04		ニ伊那	ニ伊那	SS3	A31	♂全角	(♂) 3.1 (♀) 1.0	否	に赤い斑		SYR7/2	死亡	2.49g			

番号	生年 令	性別	生年 令	級別	認可 登録年	SGP グリ ッド	重 量 kg kg	高 さ cm	周 長	官 職	性 別	性 別	相 対
1065	226-12	♂	伊那	三	SG4	R21	♂ 重筋	(♂) 2.9 (♀) 0.9	西	汎乳母	10YR8/3	汎育♀2.15g	
1066	173-14	♂	伊那	三	SG5	-	♂ 重筋	(♂) 2.65 (♀) 0.95	西	にぶい母 一極母	SYR6/6 SYR4/1	汎育♀2.87g	
1067	173-07	♂	伊那	三	SG6	-	♂ 重筋	(♂) 3.0 (♀) 1.05	西	にぶい母	2, SYR5/4	汎育♀2.78g	
1068	173-06	♂	伊那	三	SG7	-	♂ 重筋	(♂) 3.0 (♀) 1.05	西	単乳母	SYR5/6	汎育♀2.27g	
1069	173-11	♂	伊那	三	SG8	-	♂ 重筋	(♂) 3.0 (♀) 1.0	西	単乳母	SYR5/6	汎育♀2.65g	
1070	174-03	♂	伊那	三	SG9	-	♂ 重筋	(♂) 3.0 (♀) 1.1	西	単乳母	2, SYR5/6	汎育♀2.80g	
1071	174-06	♂	伊那	三	SG0	-	♂ 重筋	(♂) 2.8 (♀) 1.1	西	単乳母	SYR5/6	汎育♀2.76g	
1072	174-08	♂	伊那	三	SG1	-	♂ 重筋	(♂) 2.9 (♀) 0.9	西	単乳母	SYR5/6	汎育♀2.21g	
1073	174-09	♂	伊那	三	SG2	-	♂ 重筋	(♂) 3.0 (♀) 1.1	西	単乳母	SYR5/6	汎育♀2.52g	
1074	173-13	♂	伊那	三	SG3	-	♂ 重筋	(♂) 3.0 (♀) 1.0	西	母	2, SYR4/6	汎育♀2.49g	
1075	174-05	♂	伊那	三	SG4	-	♂ 重筋	(♂) 3.1 (♀) 1.1	西	単乳母	SYR5/6	汎育♀2.83g	
1076	174-01	♂	伊那	三	SG5	-	♂ 重筋	(♂) 3.05 (♀) 1.1	西	単乳母 鳴乳区	2, SYR5/6 2, SYR3/1	汎育♀2.90g	
1077	173-10	♂	伊那	三	SG6	-	♂ 重筋	(♂) 2.95 (♀) 1.05	西	単乳母	SYR5/6	汎育♀2.70g	
1078	174-04	♂	伊那	三	SG7	-	♂ 重筋	(♂) 3.0 (♀) 1.0	西	単乳母	SYR5/6	汎育♀2.81g	
1079	173-05	♂	伊那	三	SG8	-	♂ 重筋	(♂) 3.0 (♀) 1.0	西	母	2, SYR5/6	汎育♀2.40g	
1080	174-02	♂	伊那	三	SG9	-	♂ 重筋	(♂) 2.7 (♀) 1.1	西	単乳母 鳴乳区	2, SYR5/6 2, SYR3/1	汎育♀2.88g	
1081	173-12	♂	伊那	三	SG0	-	♂ 重筋	(♂) 2.8 (♀) 1.15	西	単乳母	SYR5/6	汎育♀3.00g	
1082	173-08	♂	伊那	三	SG1	-	♂ 重筋	(♂) 3.1 (♀) 1.0	西	母	2, SYR6/6	汎育♀2.36g	
1083	173-09	♂	伊那	三	SG2	-	♂ 重筋	(♂) 3.1 (♀) 0.9	西	母	SYR6/6	汎育♀2.14g	
1084	174-07	♂	伊那	三	SG3	-	♂ 重筋	(♂) 3.0 (♀) 1.0	西	単乳母	SYR5/6	汎育♀2.45g	
1085	100-03	♂	伊那	二	SG4-A	BB	♂ 重筋	(♂) 4.5 (♀) 4.5	西	にぶい乳母	10YR7/3	汎育♀26.44g	
1086	159-04	♂	伊那	二	SG4-C	R20	♂ 重筋	(♂) 3.9 (♀) 4.3	西	にぶい乳母	7/3	汎育♀66.1g	
1087	100-11	♂	伊那	二	SG4-A	A9	♂ 重筋	(♂) 4.5 (♀) 4.4	西	にぶい母	7, SYR6/4	汎育♀69.90g	
1088	100-04	♂	伊那	二	SG4-A	B3	♂ 重筋	(♂) 4.0 (♀) 3.6	西	にぶい乳母	10YR6/3	汎育♀44.55g	
1089	159-10	♂	伊那	二	SG4-C	02	♂ 重筋	(♂) 3.6 (♀) 3.8	西	母	2, SY3/1	汎育♀53.0g	
1090	099-13	♂	伊那	二	SG4-A	C6	♂ 重筋	(♂) 3.7 (♀) 3.9	西	母	SYR6/6	汎育♀48.47g	
1091	100-06	♂	伊那	二	SG4-A	A5	♂ 重筋	(♂) 3.4 (♀) 3.8	西	母	2, SY7/2	汎育♀40.45g	
1092	100-05	♂	伊那	二	SG4-A	A9	♂ 重筋	(♂) 3.65 (♀) 3.7	西	汎乳母	10YR8/3	汎育♀45.12g	
1093	159-07	♂	伊那	二	SG4-C	06	♂ 重筋	(♂) 3.6 (♀) 3.7	西	母	2, SY4/1	汎育♀47.8g	
1094	100-07	♂	伊那	二	SG4-A	C12	♂ 重筋	(♂) 3.7 (♀) 3.4	西	汎乳母	2, SY7/3	汎育♀35.74g	
1095	127-04	♂	伊那	二	SG4-B	D4	♂ 重筋	(♂) 3.7 (♀) 3.7	西	にぶい乳母	10YR7/4	汎育♀19.40g	
1096	159-12	♂	伊那	二	SG4-C	Q5	♂ 重筋	(♂) 3.7 (♀) 3.5	西	母	2, SY6/2	汎育♀45.1g	
1097	099-12	♂	伊那	二	SG4-A	A20	♂ 重筋	(♂) 3.25 (♀) 3.3	西	にぶい母	SYR6/4	汎育♀35.14g	
1098	100-10	♂	伊那	二	SG4-A	B12	♂ 重筋	(♂) 3.05 (♀) 3.6	西	にぶい乳母	10YR7/4	汎育♀18.40g	
1099	099-10	♂	伊那	二	SG4-A	A14	♂ 重筋	(♂) 3.4 (♀) 3.5	西	にぶい母	SYR6/4	汎育♀33.38g	
1100	228-05	♂	伊那	二	SG4-C	A16	♂ 重筋	(♂) 3.6 (♀) 3.6	西	母	SYR6/6	汎育♀41.15g	
1101	127-03	♂	伊那	二	SG4-B	A3	♂ 重筋	(♂) 3.2 (♀) 3.3	西	にぶい母	7, SYR6/4	汎育♀33.45g	
1102	159-08	♂	伊那	二	SG4-C	01	♂ 重筋	(♂) 3.6 (♀) 3.7	西	母	2, SYR7/6	汎育♀47.8g	
1103	100-09	♂	伊那	二	SG4-A	A9	♂ 重筋	(♂) 3.25 (♀) 3.35	西	にぶい乳母	10YR7/3	汎育♀29.85g	

番号	生年 月日	生産者 名	品種 名	品種 登録 番号	品種 登録 年月日	SGP 登録 番号	グリ ーフラ ット	風味 等級	茎長 (cm)	葉 数	生长期		販 売	相 対生長
											初期	終期		
1104	168-09	○伊藤	○コロ	SS4- 55	A31	♂全株	(株) 3.1 (株) 3.1	香	にぶい風味	10YR6/4	丸白	27.5g		
1105	159-09	○伊藤	○コロ	SS4-C	E9	♂全株	(株) 2.55 (株) 3.6	香	淡風味	10YR8/4	丸白	31.7g		
1106	131-07	156	○伊藤	○コロ	SS4-B	H2	♂全株	(株) 2.9 (株) 3.3	香	にぶい香	7.5YR6/4	丸白	30.37g	
1107	158-11	○伊藤	○コロ	SS4-C	P17	♂全株	(株) 3.36 (株) 3.5	香	淡風味	2.5YR6/2	丸白	40.7g		
1108	127-02	○伊藤	○コロ	SS4-B	E25	♂全株	(株) 3.0 (株) 3.4	香	にぶい風味	10YR6/4	丸白	34.26g		
1109	100-01	○伊藤	○コロ	SS4-A	C1	♂全株	(株) 3.1 (株) 3.3	香	丸場	7.5YR5/1	丸白	31.08g		
1110	159-02	○伊藤	○コロ	SS4-C	-	♂全株	(株) 3.3 (株) 3.5	香	にぶい風味	10YR7/3	丸白	34.3g		
1111	159-03	188	○伊藤	○コロ	SS4-C	R4	♂全株	(株) 3.3 (株) 3.45	香	丸	7.5YR7/6	丸白	17.3g	
1112	099-11	○伊藤	○コロ	SS4-A	-	♂全株	(株) 3.3 (株) 3.8	香	にぶい香	7.5YR7/4	丸白	40.83g		
1113	159-01	○伊藤	○コロ	SS4-C	R20	♂全株	(株) 3.15 (株) 3.2	香	淡風味	2.5YR7/4	丸白	31.7g		
1114	100-08	○伊藤	○コロ	SS4-A	R2	♂全株	(株) 3.15 (株) 3.4	香	淡風味	2.5YR7/3	丸白	35.36g		
1115	131-08	○伊藤	○コロ	SS4-B	H7	♂全株	(株) 2.7 (株) 3.3	香	にぶい香	7.5YR7/4	丸白	26.65g		
1116	159-05	190	○伊藤	○コロ	SS4-C	E12	♂全株	(株) 2.95 (株) 3.15	香	淡風味	10YR6/2	丸白	27.5g	
1117	100-02	○伊藤	○コロ	SS4-A	A9	♂全株	(株) 3.05 (株) 3.4	香	にぶい香	7.5YR5/4	丸白	39.48g		
1118	100-12	○伊藤	○コロ	SS4-A	A9	♂全株	(株) 2.7 (株) 3.2	香	にぶい香	7.5YR5/4	丸白	26.81g		
1119	158-13	○伊藤	○コロ	SS4-C	D12	♂全株	(株) 2.5 (株) 3.05	香	丸	2.5YR8/2	丸白	19.5g		
1120	228-06	○伊藤	○コロ	SS4-C	R18	♂全株	(株) 2.1 (株) 3.0	香	淡風味	10YR8/3	丸白	18.62g		
1121	158-14	189	○伊藤	○コロ	SS4-C	C10	♂全株	(株) 2.8 (株) 2.7	香	にぶい風味		丸白	16.8g	
1122	159-11	191	○伊藤	○コロ	SS4-C	O5	♂全株	(株) 2.8 (株) 2.9	香	丸	5YR6/6	丸白	19.4g	
1123	159-06	○伊藤	○コロ	SS4-C	J20	♂全株	(株) 2.75 (株) 2.65	香	淡風味	10YR8/4	丸白	16.4g		
1124	158-12	187	○伊藤	○コロ	SS4-C	P10	♂全株	(株) 2.7 (株) 2.95	香	淡風味	7.5YR7/1 2.5YR7/1	丸白	19.0g	
1125	127-05	○伊藤 331	○コロ	SS4-B	C4	♂全株	(株) 9.0 (株) 6.9	香	にぶい風味 淡風味	10YR6/4 2.5YR5/1	丸白	260g		
1126	156-07	215	○伊藤 331	○コロ	SS4-C	Q1	♂全株	(株) 2.4 (株) 3.9	香	淡風味	10YR8/3	丸白	17g	
1127	091-02	220	○製品	野菜	SS4-A	A9	♂全株	(株) 7.9 (株) 4.1				丸白	80.0g	
1128	091-03	219	○製品	野菜	SS4-A	A,B	♂全株	(株) 7.7 (株) 4.3				丸白	72.5g	
1129	157-03	222	○製品	野菜	SS4-C	P19	♂全株	-				丸白	23.8g	
1130	090-02	221	○製品	野菜	SS4-A	B4	♂全株	(株) 4.3 (株) 4.4				丸白	107g	
1131	127-06	223	○製品	野菜	SS4-B	B3	♂全株	(株) 5.8 (株) 5.8				丸白	205.1g	
1132	157-02	261	○製品	野菜	SS4-C	Q11	♂全株	(株) 4.4 (株) 3.0 (株) 0.8				丸白	23.4g	
1133	091-01	218	○製品	野菜	SS4-A	A,B	♂全株	(株) 8.4 (株) 13.5				丸白	379g	
1134	127-08	263	○製品	野菜	SS4-B	C3	♂全株	(株) 5.4 (株) 1.0				丸白	31.05g	
1135	157-01	223	○製品	野菜	SS4-C	C22	♂全株	(株) 9.1 (株) 8.8 (株) 0.5				丸白	62.0g	
1136	090-04	224	○製品	野菜	SS4-A	A18	♂全株	-				丸白	39.5g	
1137	090-03	217	○製品	野菜	SS4-A	H2	♂全株	(株) 7.2 (株) 9.4				丸白	248g	
1138	049-02	無製品	野菜	SS4	A38	♂全株	(株) 1.8							
1139	049-05	無製品	野菜	SS4	N681	♂全株	(株) 2.7							
1140	049-04	無製品	野菜	SS4-A	A24	♂全株	(株) 2.5							
1141	049-07	無製品	野菜	SS4-A	A24	♂全株	(株) 2.3							
1142	049-01	無製品	野菜	H17-F	J121	♂全株	(株) 0.8							
1143	080-05	無製品	野菜	SS4-A	A24	♂全株	-							
1144	049-03	無製品	野菜	SS4	A50	♂全株	-							

番号	生年 月日	性別 年齢	種類 品目	留所 名	セイ	グリ ッド	風・ 情・ 香・ 味・ 色	法・ 身・ 寸			骨・ 頭		生存 状	相配先
								全長	幅	厚さ	左	右		
1145	081-03		無袋品	U2* 袋品	SS4-C	64.5	♂ 雌鳥	(毛) 2.7						
1146	081-02		無袋品	U2* 袋品	SS4-C	63	♂ 雌鳥	(毛) 8.7						
1147	081-04		無袋品	U2* 袋品	SS4-C	64.5	♂ 雌鳥	(毛) 6.4						
1148	081-05		無袋品	サ	SS4-C	64.5	♂ 雌鳥	(毛) 10.5						
1149	080-01		無袋品	脚羽	SS4	11	♂ 雌鳥	(毛) 6.1 (脚) 1.1						
1150	080-02		正絹	シマ	SS4	B17	♂ 雌鳥	—						
1151	080-03		正絹	シマ	SS4		♂ 雌鳥	—						
1152	080-04		正絹	シマ	SS4		♂ 雌鳥	—						

第34表 二酸化鉄無機物

番号	生年 月日	性別 年齢	種類 品目	留所など	セイ	グリ ッド	風・ 情・ 香・ 味・ 色	法・ 身・ 寸			歯・ 石	骨・ 頭	生存 状	相配先
								全長	幅	厚さ				
1153	005-01		美装羽	H17-E Cy-Fa4	SE1106	77.0	15.3	5.2	埋?	ヒノキ群アスナロ属	F	身に左耳		
1154	006-01		美装羽	H17-E Cy-Fa4	SE1106	78.9	(11.1)	4.5	埋?	スギ群スギ属スギ	F	身に左耳		
1155	007-02		美装羽	H17-F Cy-Fa4	SE1106	75.3	20.1	2.8	埋?	マツ群モミ属	F	身に左耳		
1156	008-01		美装羽	H17-E Cy-Fa4	SE1106	70.8	29.0	5.0	埋?	スギ群スギ属スギ	F	身に左耳		
1157	007-01		美装羽	H17-E Cy-Fa4	SE1106	75.0	23.9	3.9	埋?	ヒノキ群アスナロ属	F	身に左耳		
1158	005-02		美装羽	H17-E Cy-Fa4	SE1106	81.2	10.0	7.7	埋?	ヒノキ群アスナロ属	F	身に左耳		
1159	002-01		美装羽	H17-E Cy-Fa4	SE1106	76.3	48.7	4.4	埋?	ヒノキ群アスナロ属	F	身に左耳		
1160	001-01		美装羽	H17-E Cy-Fa4	SE1106	74.6	39.8	6.7	埋?	ヒノキ群クロハ属 クロベ	F	身に左耳		
1161	003-01		手羽	H17-E Cy-Fa4	SE1106	108.8	69.0	4.5	埋?	スギ群スギ属スギ	F	身に左耳		
1162	004-01		手羽	H17-E Cy-Fa4	SE1106	102.5	68.5	4.8	埋?	スギ群スギ属スギ	F	身に左耳		
1163	026-02		手羽	SS4-A	SE213	33.63	10.0	1.7	埋?					
1164	026-01		手羽	SS4-A	SE213	33.30	25.0	1.8	埋?					
1165	027-01		手羽	SS4-A	SE213	(29.0)	16.1	2.1	埋?					
1166	025-02		手羽	SS4-A	SE213	(36.4)	16.1	2.3	埋?					
1167	024-02		手羽	SS4-A	SE213	(42.5)	17.1	2.6	埋?					
1168	025-01		手羽	SS4-A	SE213	(52.9)	17.3	1.7	埋?					
1169	024-01		手羽	SS4-A	SE213	(50.0)	19.6	2.2	埋?					
1170	023-01		脚羽	SS4-B	SE301	(8) 8.0	—	—						
1171	023-02		無袋品	SS4-C			♂ 雌鳥	13.4	—	0.3	埋?			
1172	031-01		手羽	SS4-B	SE301	(?) 40.6								
1172	028-01		手羽	SS4-B	SE301	(?) 39.0	(?) 11.5							
1173	030-01	257 or258	手羽	SS4-B	SE301	(?) 42.0	(?) 34.0							
1174	029-01	257 or258	手羽	SS4-B	SE301	(?) 42.5	(?) 31.5							
1175	033-01	257 or258	手羽	SS4-B	SE301	(?) 50.0	(?) 27.8							
1176	032-01	255	手羽	SS4-C	SE401	(老) 44.0			剥皮					大御堂
1177	006-02	網(羽) 及 其 製 品	H17-E Cy16	SD1101	32.0	18.7	2.4							
1178	006-03	網(羽) 及 其 製 品	H17-E Cy16	SD1101	30.9	24.7	2.8							
1179	034-01	网(羽) 及 其 製 品	H18 A12	SD1523	26.15	7.1	2.2				コウヤマキ コウヤマキ			

第35表 二酸化鉄無機物

V 自然科学分析

1 はじめに

第4次および第5次調査では、溝および葉から木製品が見出した。これら木製品の解剖的検査による風呂場を、外部記号により判定することになった。風呂場を行うにあたり、最適な方法を選択するため簡単に、浮遊物を行った。以下は、その結果である。

2 賦形

試料はS D1101-1523, S E1106から得られた風呂場2点、塗装部10点、且つ下甲品の計13点である。

3 調査方法

以下で木々(楓(楓斯), 桧(桧伊斯), 杉(杉斯)の各部分)を採取し、洗浄したホタブレバラーントを照鏡鏡で観察して判定した。

4 着火

木々(楓(楓斯)5種、杉(杉斯)1種)の木と塑膠鏡写真を示し、以下に各種の木と解剖学的特徴を記す。
1)マツ科モミ属(*Abies* sp.) (通判No. 6) (カム No. 6)

木々では底道管を含む、ヨリヤクから現れるへの移行は比較的ゆるやかで現れる部分は多い。板²では塗装部の上³底道管部に下端型的な形状の塗装底道管がみられる。塗装底道管の壁は厚く、数枚底道管壁になっている。塗装底道管ではスギ型で1mmに1~4倍ある。板²では塗装底道管は2倍であった。モミ属はトドマツ、モミ、シラベがあり、木舟道、木舟、木舟、木舟に分布する。

2)スギ科スギ属スギ(*Cryptomeria japonica* D. Don) (通判No. 1・2・4・7) (カムNo. 1・2・4・7)

木々では底道管を含む、ヨリヤクから現れるへの移行はやや急であった。浮遊物は底道管部で塗装部に併んでいた。板²では塗装底道管の全野群では直型的なスギ型で1mmに1~3倍ある。板²では塗装底道管はすべて2倍であった。浮遊物の木舟壁はおおむね薄いである。スギは木舟、木舟、木舟の木としで木舟壁に分布する。

3)ヒノキ科アスナロ属(*Thujopsis* sp.) (通判No. 3・5・9・10) (カムNo. 3・5・9・10)

木々では底道管を含む、ヨリヤクから現れるへの移行は緩やかであった。浮遊物は底道管部に現れるまたは塗装部である。板²では塗装底道管の全野群ではヒノキ型からややスギ型で1mmに2~4倍ある。板²では塗装底道管はすべて2倍であった。数枚底道管壁を含む浮遊物がある。アスナロ属にはアスナロ(ヒバ、アテ)とヒノキアスナロ(ヒバ)があるが塑膠鏡写真では識別不能である。アスナロ属は木舟、木舟、木舟に分布する。

4)ヒノキ科クロベ属クロベ(*Thuja standishii* Carriere) (通判No. 8) (カムNo. 8)

木々では底道管を含む、ヨリヤクから現れるへの移行はやや急であった。浮遊物は底道管部に現れて塗装底道管に現れる。板²では塗装底道管の全野群ではスギ型で1mmに2~6倍ある。塗装底道管の木舟壁が塗装壁と接する部分では木舟壁は木舟に厚くなり、塗装壁との間に溝のような構造(インデンチャー)ができ、よく発達しているのが認められる。板²では塗装底道管は全て2倍であった。数枚底道管壁を含む浮遊物がある。クロベは木舟、木舟に分布する。

5)ブナ科コナラ属アカガシキ属(*Quercus* subgen. *Cyclobalanopsis*) (通判No. 11・12) (カムNo. 11・12)

木々である。木々では木舟に開孔なくまちまちな大きさの連続($\sim 200\mu\text{m}$)が塗装部に配列する。船²木舟底道管は塗装部に1~3木舟壁の熱合部底道管をつくっている。塗装底道管は2倍塗装底道管と非常に相似の広い塗装底道管がある。板²では道管はヨリヤクと多數の壁²を有する。塗装底道管はおおむね²底道管からなり、当々上³底道管に木舟底道管が見られる。道管塗装底道管²は木舟型で複数の壁²が存在する。板²では多數のヨリヤク塗装底道管と塗装底道管の熱合部に道管壁²の熱合部²が現れていた。塗装底道管の壁²は木舟壁²の壁²と同様の壁²である。アカガシキ属はイチイガシ、アカガシ、シラカシ等があり、木舟(木舟、新木舟²木舟)、木舟、木舟、木舟に分布する。

6)コウヤマキ科コウヤマキ属コウヤマキ(*Sciadopitys verticillata* Sieb. et Zucc.) (通

物 No.13) (図版 No.13)

木口では底道管を堵ち、木材から死材への移行はやや緩やかで死材部の幅は極めて狭い。板目では板目組織の分野部では木型の窓状で1分野に1~2倍ある。板目では板目組織はすべて木型であった。コウヤマキは木口(根端口)、かき、木口(梢端まで)に生ずる。

◆参考文献◆

吉川謙・片山良夫「日本の原木と木製品配置」農業技術

1988

吉川謙・片山良夫「木製品配置」農業技術 1982

片山良夫「日本産木製材の原木と木製品 I~V」東京大学
木更津学伊勢所 1999

吉川謙・片山良夫「木製品の構造と性質」農業技術編集委員会
1979

深澤邦三「原木の解剖」農業技術 1997

吉川謙・片山良夫「木製品の構造と性質」農業技術編集委員会
1979

木器集成会社「近畿地区賞」1985

吉川謙・片山良夫「木製品の構造と性質」農業技術編集委員会
1986

木器集成会社「近畿地区賞」1993

◆図版 説明◆

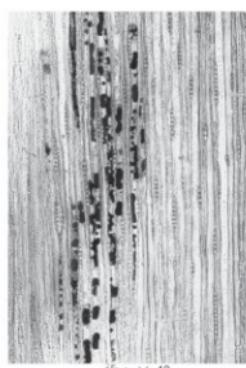
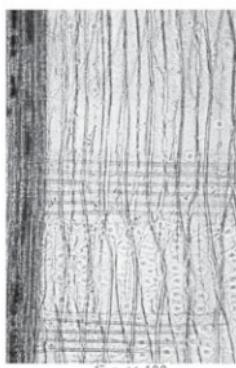
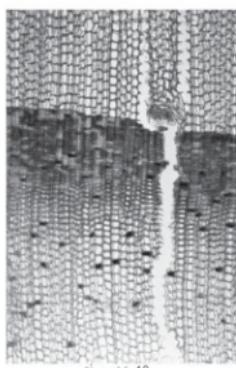
Nikon

MICROFLEX UFX-DX Type 115

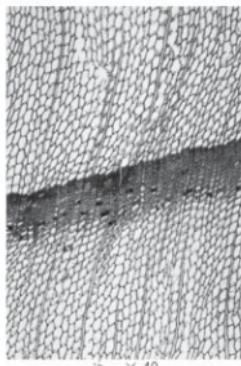
No.	品名	JAP	英名	試験番号	見当番号	備考
1	スギ材	スギ材	スギ材	1162	004-01	
2	スギ材	スギ材	スギ材	1161	003-01	
3	スギ材	ヒノキ材	ヒノキ材	1153	005-01	
4	スギ材	スギ材	スギ材	1154	006-01	
5	スギ材	ヒノキ材	ヒノキ材	1157	007-01	
6	スギ材	マツ材	マツ材	1155	007-02	
7	スギ材	スギ材	スギ材	1156	008-01	
8	スギ材	ヒノキ材	ヒノキ材	1160	001-01	
9	スギ材	ヒノキ材	ヒノキ材	1158	005-02	
10	スギ材	ヒノキ材	ヒノキ材	1159	002-01	
11	黄材 (スギ材)	ブナ材	コナラ材	1177	006-02	
12	黄材 (スギ材)	ブナ材	コナラ材	1178	006-03	
13	円筒形	コウヤマキ材	コウヤマキ材	1179	034-01	

写真36号 SE1106-SD1523号 木製品の構造

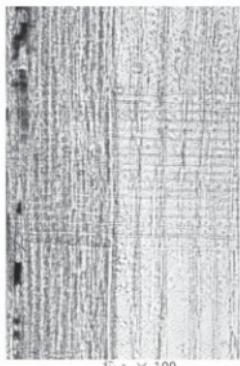
写真36号



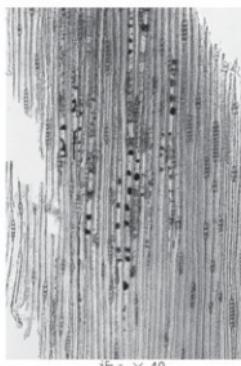
No.-1 スギ材 シギ材



× 40

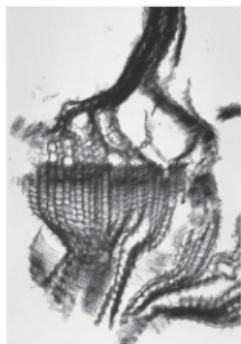


× 100



× 40

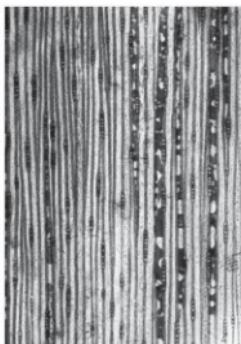
No.-2 スギ₂スギ₁スギ₃



× 40



× 100

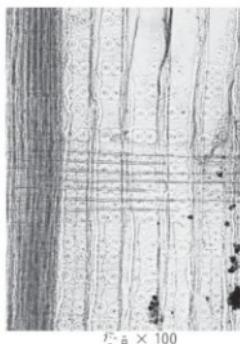


× 40

No.-3 ヒノキ₂アスナロ₁スギ₃



× 40

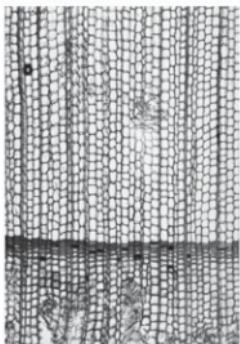


× 100

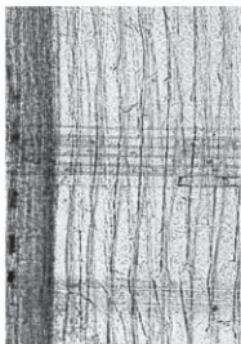


× 40

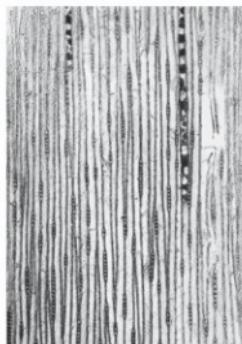
No.-4 スギ₂スギ₁スギ₃



ヘ_μ × 40

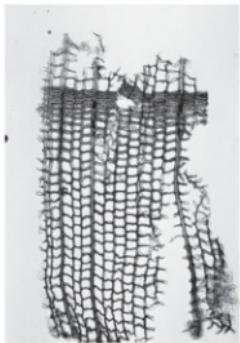


ヘ_μ × 100

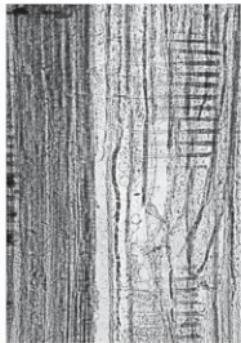


ヘ_μ × 40

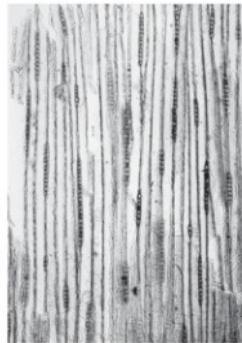
No.-5 ヒノキ科アスナロ属



ヘ_μ × 40

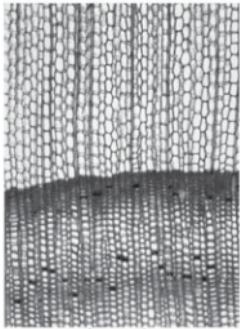


ヘ_μ × 100

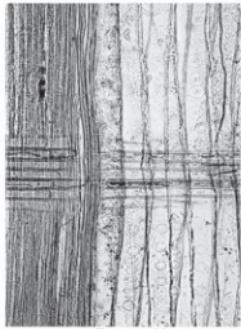


ヘ_μ × 40

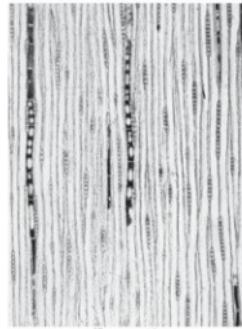
No.-6 マツ科モミ属



ヘ_μ × 40

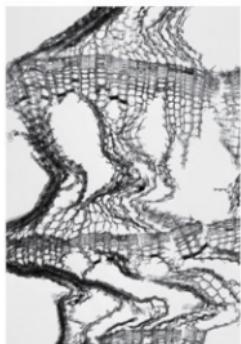


ヘ_μ × 100

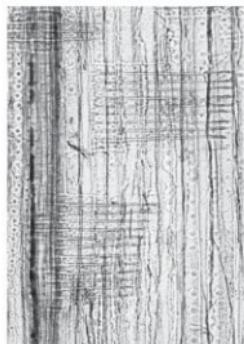


ヘ_μ × 40

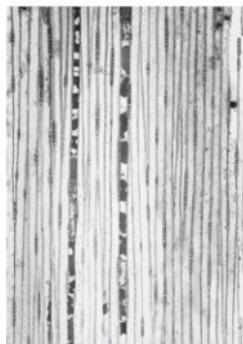
No.-7 スギ科スギ属



$\times 40$



$\times 100$

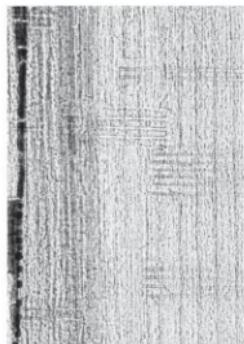


$\times 40$

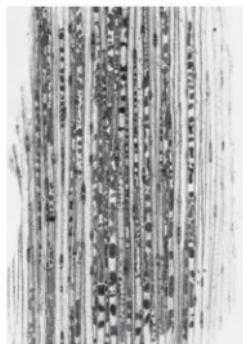
No.-8 ヒノキ^モクロベ^モ、クロベ^モ



$\times 40$

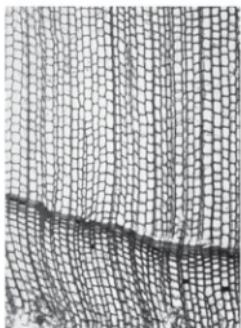


$\times 100$

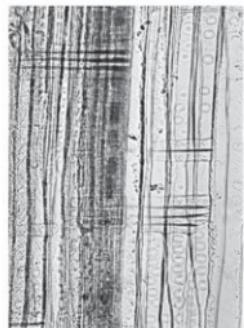


$\times 40$

No.-9 ヒノキ^モアスナロ^モ,^モ



$\times 40$



$\times 100$



$\times 40$

No.-10 ヒノキ^モアスナロ^モ,^モ

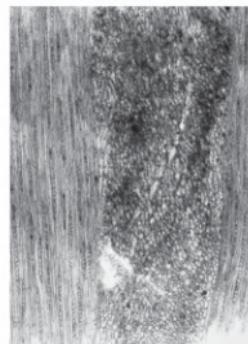
図版 5



× 40



× 100



× 40

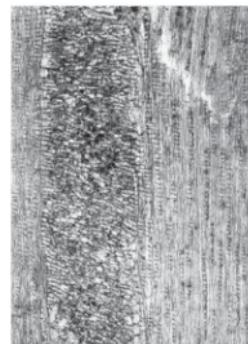
No.-11 ブナ^ミコナラ^ミ,アカガシ^ミ ^ミ



× 40

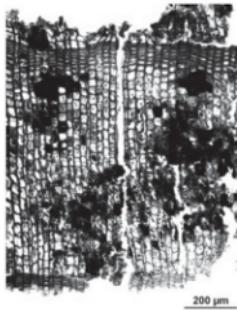


× 100



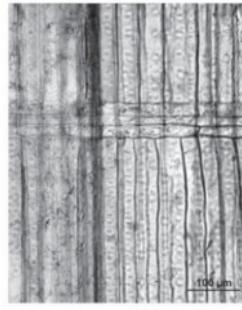
× 40

No.-12 ブナ^ミコナラ^ミ,アカガシ^ミ ^ミ

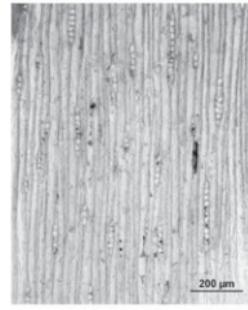


200 μm

× 40



× 100



× 40

No.-13 ブナ^ミコナラ^ミ,アカガシ^ミ ^ミ

VI 結 言

トメノ輪進弔はこれまでに、約12,000mにおよぶ多種の發覺事例が報告されている。進弔の時代となる時期は漢唐から至る時代であるが、李三時代前半に遡る進弔や後漢時代の進弔・進物も発見されている。全段を追してみると、進弔の一部へいくほど古い時代のものが多くなる傾向が窺われる。ここでは發覺事例による全般的なまとめと、そこから生じた問題について若干の考察をしていきたい。

1 各時代の頃形

漢代 頃形 当代の進弔は、トメノ輪進弔では確認されていない。しかしながら、S 54-幹誠^{伊賀}路^{伊賀}の些^{伊賀}に統一^{伊賀}進弔では、^{伊賀}から後^{伊賀}とされる器^{伊賀}が^{伊賀}している。さらに上^{伊賀}進弔では東^{伊賀}の進物^{伊賀}を含^{伊賀}が確認され、進弔の形^{伊賀}が^{伊賀}にまで遡ることが明らかになっている。^{伊賀}トメノ輪進弔では、李^{伊賀}時代前半の進弔・進物が確認されており、唐^{伊賀}進弔の状況からすると、^{伊賀}進弔においても鏡^{伊賀}時代にまで遡る進弔・進物が存在する可能性^{伊賀}に考えられる。

魏^{伊賀}後^{伊賀} 隋^{伊賀} 李^{伊賀}時代前半の進弔としては唐^{伊賀}、S 54-B^{伊賀}でSK 208が^{伊賀}されている。前記なびくは下^{伊賀}ながら、SK 208からは車^{伊賀}腰^{伊賀}の器^{伊賀}が^{伊賀}として^{伊賀}している。

進物の^{伊賀}状況をみると、S 54-幹誠^{伊賀}路^{伊賀}からB^{伊賀}にかけての^{伊賀}で集^{伊賀}して^{伊賀}している。これらのが^{伊賀}は、現在も唐^{伊賀}より^{伊賀}残^{伊賀}が残^{伊賀}しており、前半として進弔も^{伊賀}に残^{伊賀}しているものと考えられる。

現今、車^{伊賀}腰^{伊賀}に沿って流れる幹誠^{伊賀}川は、この時代トメノ輪進弔や上^{伊賀}進弔の附近を流れていたとされる。トメノ輪進弔においても、上^{伊賀}進弔と車^{伊賀}に多い馬首から^{伊賀}幹誠^{伊賀}に集落を^{伊賀}み、その馬首に馬頭する後^{伊賀}進弔で^{伊賀}其作が行われていたことが想定される。

魏^{伊賀}後^{伊賀} 隋^{伊賀} 金^{伊賀}から^{伊賀}器^{伊賀}が^{伊賀}したのみで、ほぼ空^{伊賀}期^{伊賀}となっている。上^{伊賀}進弔においても馬首^{伊賀}馬頭^{伊賀}が確認されているものの、進物^{伊賀}

が甚^{伊賀}な当^{伊賀}である。

後^{伊賀}では、この当^{伊賀}になると下^{伊賀}部に^{伊賀}した進弔が増加したことが^{伊賀}されている。幹誠^{伊賀}と洪流^{伊賀}では、ち^{伊賀}の車^{伊賀}腰^{伊賀}に進弔が集^{伊賀}して^{伊賀}確認^{伊賀}されており、トメノ輪進弔や上^{伊賀}進弔の状況とは^{伊賀}明確な^{伊賀}を示^{伊賀}している。車^{伊賀}腰^{伊賀}に^{伊賀}した進弔の^{伊賀}には^{伊賀}度^{伊賀}に從^{伊賀}した進弔もあるなど、下^{伊賀}部に^{伊賀}する進弔と上^{伊賀}部に^{伊賀}する進弔との関係が^{伊賀}される。

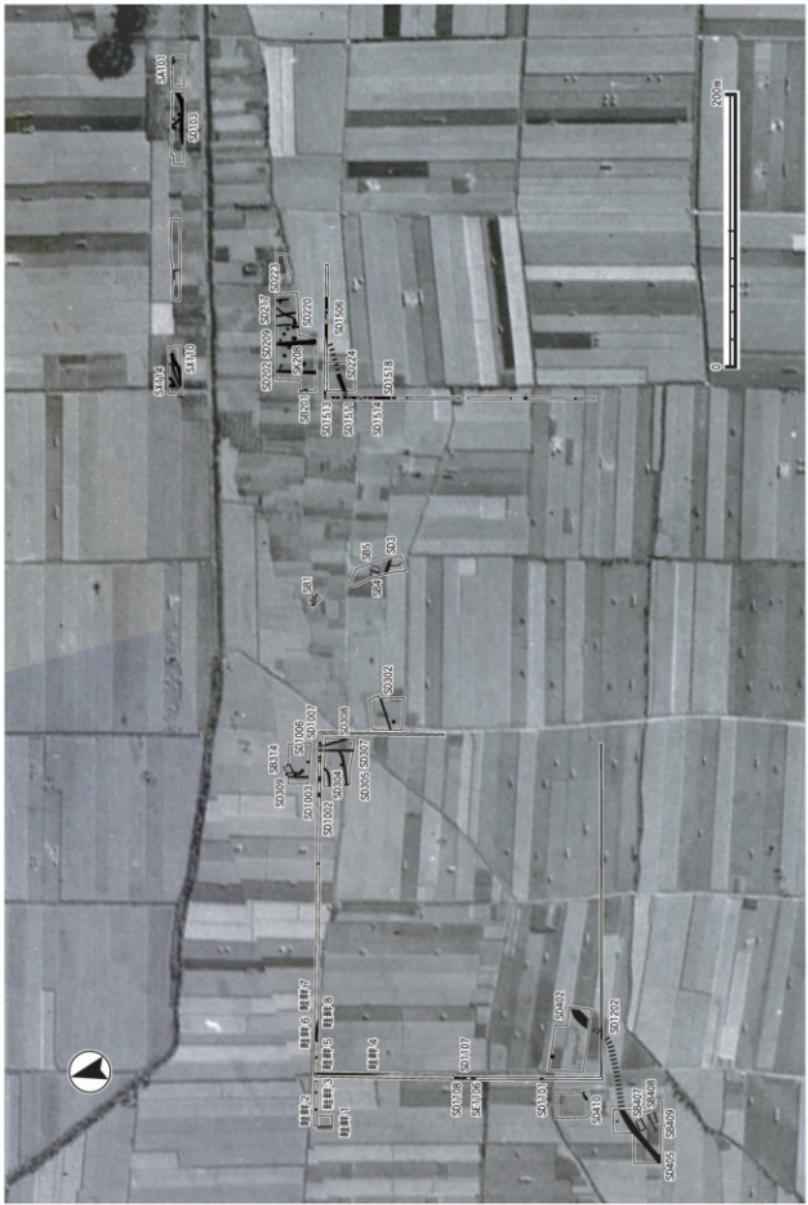
後^{伊賀}から^{伊賀}洪流^{伊賀}腰^{伊賀}若^{伊賀}は確認^{伊賀}されていないものの、大製^{伊賀}の火薬^{伊賀}が^{伊賀}したSD 1101がある。SD 1101は^{伊賀}流^{伊賀}の歲^{伊賀}に^{伊賀}して^{伊賀}おり、^{伊賀}腰^{伊賀}に^{伊賀}を^{伊賀}した^{伊賀}路^{伊賀}と^{伊賀}同じ^{伊賀}に^{伊賀}したことから、^{伊賀}流^{伊賀}の^{伊賀}車^{伊賀}が^{伊賀}といえよう。

後^{伊賀} 隋^{伊賀} 多^{伊賀}の^{伊賀}器^{伊賀}が^{伊賀}したSD 402-405・1202やSE 1106などがあり、^{伊賀}して^{伊賀}が^{伊賀}まれていたことを窺^{伊賀}せる。

S 54-C^{伊賀}およびH 18-G^{伊賀}で焼^{伊賀}されたSD 402-405・1202は済^{伊賀}を^{伊賀}に^{伊賀}されているが、^{伊賀}の進弔と^{伊賀}られる。また、S 54-B^{伊賀}で焼^{伊賀}されたSD 302は、やや規模が^{伊賀}なるもののSD 402-405・1202と^{伊賀}じように^{伊賀}流^{伊賀}のほ^{伊賀}れを^{伊賀}して^{伊賀}れており、これも^{伊賀}の済^{伊賀}として^{伊賀}ることも^{伊賀}である。SD 405からは^{伊賀}が^{伊賀}されており、^{伊賀}として^{伊賀}されていたのではないだろうか。

SE 1106から^{伊賀}した^{伊賀}外に^{伊賀}された転板^{伊賀}若^{伊賀}から、^{伊賀}規模の^{伊賀}が^{伊賀}していた^{伊賀}が^{伊賀}られる。この当^{伊賀}の^{伊賀}は、SE 1106^{伊賀}に残^{伊賀}された最^{伊賀}部を^{伊賀}し下^{伊賀}部に授^{伊賀}された^{伊賀}の^{伊賀}が^{伊賀}が^{伊賀}、現^{伊賀}の^{伊賀}と^{伊賀}ないレベルで^{伊賀}されており、^{伊賀}の^{伊賀}に^{伊賀}した場合、^{伊賀}よりも高い^{伊賀}に^{伊賀}あったと^{伊賀}られる。こうした^{伊賀}から、この当^{伊賀}の進弔の多くは後^{伊賀}の^{伊賀}作^{伊賀}などによつて、すでに^{伊賀}されているものと^{伊賀}られる。

実^{伊賀}約500mの^{伊賀}に^{伊賀}する^{伊賀}の進弔^{伊賀}から、^{伊賀}はこの当^{伊賀}の進弔が^{伊賀}して^{伊賀}おり、いくつか



第70号 地形測量配圖 B (1:3,500)

の集落が「透視跡」を含みとした發達度に応じて並んでいたものと見えられる。

丹波・奈良時代 者ヨリの遺物は既にしているが、遺構は確認されていない。この当頃、¹ 難波川左岸の丘陵部にさざな・ちぎれ石が築かれて、金沢川河口部には公的な施設も充てられる発達度が満たされるといった現状の内で、ナメノ輪遺跡の立地する近郊部がどのような状況にあったのか今後検討課題のひとつとして挙げられよう。

奈良時代 多量の遺物がS54-A・B⁵⁴を含みとして、² C⁵⁴からも既にしており、且つ集落が並んでいたようになつたと見えられる。検出された遺構がほとんどないため状況は明瞭でないが、器種³も多様である。また、70点を超える鍵形器や「重品」としての性格が増加される滑部型器が多数存在することは、ナメノ輪遺跡が古くより深く関わっていたことを示すものであろう。

鎌倉・室町時代 ナメノ輪遺跡の中心となる當頃である。このころになると、ようやく安定した生活や生産の場になつていったようで、現在に至る「集落」の原型となる系統がこの段階で形成され始めたものと見えられる。

S54-A・B⁵⁴で久慈沖御りと名づけられた瀬が多數確認されたが、H17-A～D⁵⁴ではハリ型器も検出されている。坐卓⁴坐跡も5点ある。これらの遺物は久慈沖御りのものとはなり、ほぼ古文書に近いものをもつておらず、瀬によって分かれているといった状況は窺えない。この点、結果すべき点として19点のうちの7点の存在がある。特にS54-A⁵⁴のうちでは、60m×30mの面積に9点、⁵ B⁵⁴のうちでも4点が集められて検出されている。すべての遺物に付属などの作跡が確認されているわけではないので、徐々に場所を移動しながら整備されていったものと見えられる。

遺物のなかでは、名前の「」の存在が窺つている。これは集落の経営形態が耕作によるものだけではなく、沈没も充てた「」の形をとつていてこれを窺わせるものである。

15世紀末には、守護領民（守護役）が主導⁶として耕作するよりも充てた「」の形をとつていて、これに觸ると見えられる資料は現れていない。

2. 学生⁷ 聞について

ナメノ輪遺跡では、学⁸前・⁹初の¹⁰器が、SK208および¹¹含むから既にしている。含¹²唐¹³器（第49号參照）の¹⁴から見ると、内部に螺を有する486、¹⁵既に突起ではあるが¹⁶底部の外反が強くなる489は、それぞれ上村編¹⁷のI-1・2様式に相当する。樂は¹⁸底部が大きくなれば、厚厚するものが多いことから、¹⁹上村編²⁰のI-3・4様式に相当すると見えられる。一方、SK208²¹器（第41号參照）をみると、²²面は²³底部の外反が強く踏む²⁴突起が²⁵既に²⁶多角のものが存在する。樂は²⁷底部が厚厚して大きくなるものが多い。こうした特徴から、SK208は²⁸上村編²⁹のI-3・4様式に相当すると見えられる。

ナメノ輪遺跡から既にした学³⁰時代前期の³¹器は、³²上村編³³のI-1様式I-3・4様式になって³⁴が進化するようである。

次に、³⁵ I³⁶期に記述³⁷づけられる502（第50号）は、³⁸第2次に奉り既に³⁹した内部に頭部から縫合⁴⁰のハケを⁴¹した後、⁴²既に⁴³を頭部から既に⁴⁴までに13年⁴⁵經過しており、⁴⁶上村編⁴⁷のIV-1様式に相当すると見えられる。

伊勢後半⁴⁸の⁴⁹の修理的⁵⁰な遺物の一つとして明らかに⁵¹される上⁵²遺跡から既にした⁵³器は、5つの様式に分類されている（上⁵⁴上⁵⁵）。上⁵⁶上⁵⁷のIII式⁵⁸器は⁵⁹上⁶⁰上⁶¹のII式⁶²に、IV式⁶³器は⁶⁴V-3・4様式に⁶⁵既に⁶⁶されており、⁶⁷その間に⁶⁸は明確な階段的⁶⁹空⁷⁰が存在する。このことはすでに報道⁷¹において指摘されており、III式とIV式との間に「かなりの型式差が認められる」としている。上⁷²遺跡における空⁷³の⁷⁴記録となつていて、上⁷⁵遺跡に登場するナメノ輪遺跡からこの当頃に相当する⁷⁶器が既に⁷⁷したというまでは、⁷⁸它的の⁷⁹音⁸⁰が⁸¹えられるのではないか。

3. ⁸² 聞について

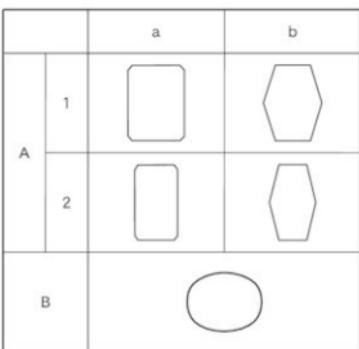
ナメノ輪遺跡からは、200点を越える数の⁸³器が既に⁸⁴した。これらの⁸⁵器は、⁸⁶既に⁸⁷して⁸⁸に⁸⁹り付けて⁹⁰既に⁹¹られたと見えられる。

其更は、⁹²器の1点（934）を除き、尚ほ全て⁹³伊

質である。形態でみると、細長い管状をなすものと△型をなすいわゆる△型とに分類でき、前者をA類、後者をB類とする。A類は断き形の形態によって、長△形もしくはそれに近いa類、長軸のせんげ近が最もなるb類に分けられる。さらに、重さによつて10 g以上の中ものを1類、10 g未満のものを2類に追加する。(第71図)

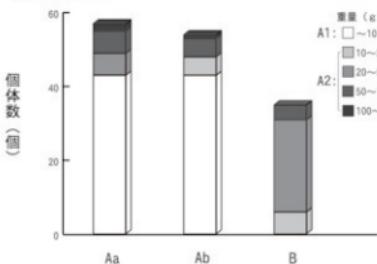
以上した2類を、①形態と重さ、②重さと全長、③重さと孔径、④全長と孔径との関係についてグラフに示したもののが第71図である。これによると、

①形態と重さの関係では、A a類は10~20 gが多せず、A b類は20~50 gのものが多すぎないという構造はあるものの、全然の構成割合としてはほぼ同じような割合になっている。特に、2類とした10 g未満の小型品が約8部を占めており、わずかな△ではあるものの100 gを越える大型品も

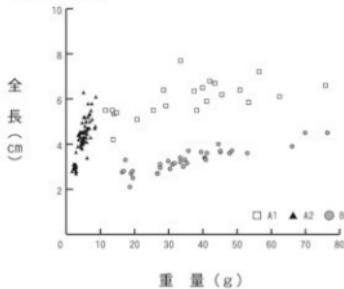


第71図 分類分類

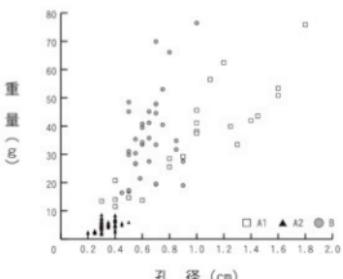
①形態と重量



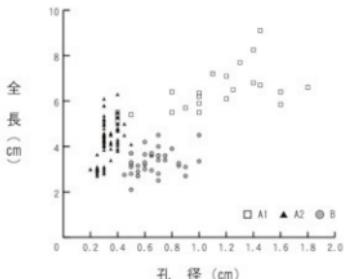
②重量と全長



③重量と孔径



④全長と孔径



第72図 分類グラフ

存在する。これに加し、B領では10 g以上の大型品や100 gを超える大型品がなく、20～50 gのもののが約7割を占めている。

②^アと全長との関係では、A領・B領とともに^アと^アがある。しかし、A2領では全長^アに対する^アが小さいのに加えて、A1領とB領では^アに大きな差が見られるのにも関わらず、全長はほぼ一定の範囲におさまる。また、全長だけで見てみると、A1領は5～7 cm、A2領は3～6 cm、B領は3 cm前後でまとまっていることがわかる。

③^アと^アとの関係では、A2領は^アに限らず0.3 cmと0.4 cmとに大きなまとまりが見られるのに加えて、A1領・B領では、^アは^アに^アして大きくなり、特に大きなまとまりは認められないが、B領は0.4～0.9 cmまでにおさまっている。

④全長と^アとの関係では、A2領は^アと^アとの関係の場合と同様に全長に限らず^アは一定の範囲にまとまりが見られる。B領は、^アにある程度のまとまりを認める事はできるが、A2領ほど大きなものではない。A1領は^アと^アがあるといつてよい。

全体を通してみると、一定程度の規格性を認める事ができ、A2領は^アに、A1領・B領は全長に^アが付かれているようである。また、A1領、A2領、B領は互いにまとまりをもつ範囲が異なっており、A領を大型のA1領、小型のA2領としたが、B領はちょうどその間に位置づけることができよう。つまり、A1領・A2領・B領の関係は、^アに見た場合、小型のA2領、大型のB領、大型のA1領とすることができる。しかしながら実際には、このような^アや^アの違いは表す充満の規模や量の大きさ、あるいは形状の違いによって定まるものとも考えられる。また、当代による形状の違いもあるであろう。

滋賀県上で^アした^アの検討を行った大庭英氏によると、大型のA2領およびB領は^ア城での^アの縁に、大型のA1領は^アの縁あるいは^アの縁に付いたものであるとされる。大庭ノ輪連隊の場合は、A2領とB領を合わせると9割を占めており、大庭氏のいう^ア城での^ア連隊が^アに行われていたことが考えられる。

刺繍系の管型(A領)と^ア型(B領)との関係については近江^ア法勝布進夢の譜から、^ア領時代では^ア型が圧倒的に多く、時代が遡るにつれて減少する傾向があり、^ア型と管型の^ア型が逆転するのは6世紀から7世紀にかけてであるという。大庭ノ輪連隊では、進構に^ア型が少ないためあまり断続的なことは言えないが、^ア領時代のSD402・405・1202からはB領が、^ア領・^ア領時代の譜からはA領が^アとしており、滋賀県での場合と似た様な状況をみて取ることはできる。

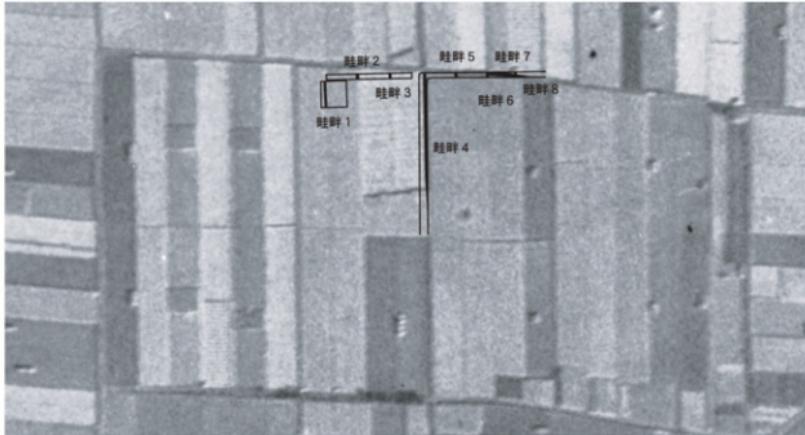
時代によって大庭ノ輪連隊を除く^ア連隊にも変遷が生じたであろうし、それに伴い^アをすると丸や使用する^ア連隊も変遷したはずである。^ア連隊したそれぞれの^ア連隊がもつ規格性の違いが、当代によるものなのか、甚^ア法の違いによるもののかは今後の検討課題としたい。

4. 女子毛髪について

H17～A～D^アにおいて、^ア型のものとぞえられる^ア型が検出された。検出された^ア型は、丸毛髪を1枚、束^ア毛髪7枚の計8枚である。

吉澤空身以前に撮影された^アと、今との調査で検出された^アの毛髪とを混合したものが、第73号である。これをみるとわかるように、検出された^アはすべて吉澤空身以前の^アと一致しており、特に^ア4・8は久遠の流れに沿る^アであることがわかる。一方で^アは^アと^アの規格が大きくなるものである。しかしながら、^ア4・8の規格は他の^アと^アしてみても、^ア8はわずかに複数であるものの、^ア4には、^アとの確かな差は見受けられない。

吉澤空身の空身は、約12mであるので、^アに換算すると約120 mになる。この^アの^アの^アが、^ア120 mと運算の109 mより多くなることは、^アと^ア若から検出された件見え^アによって、すでに増殖されている。今後の調査によって検出された^アは、現在にまで^アをえることなく^アと^アされられたことが確認されている。このことは、この^アの^アの^アが^アから増殖していったことを示している。



第73図 珪片位置図

5まとめ

大木ノ輪遺跡からは、大量の遺物が出土しているにもかかわらず、住居跡などは確認されていない。こうした状況は隣接する上箕田遺跡等周辺の遺跡についても同様のことがいえる。鈴鹿川の氾濫や、その後の耕作活動などによる地形の変改によって、すでに破壊されている可能性が高いと考えられるが、調査実績もさほど多いとは言えず、鈴鹿川下流域低地部の状況は未だに判然としない部分が多い。今後の解明していくべき課題は多く、注目すべき地域であるといえよう。

【註】

- ①三重県教育委員会「VI 鈴鹿市南長太町 天ノ宮遺跡」『昭和55年度県営圃場整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告書』1981
- ②鈴鹿市遺跡調査会「上箕田遺跡」鈴鹿市教育委員会 1993
- ③他横昌昌「北伊勢の弥生集落～四日市市下之宮遺跡とその周辺～」『研究紀要』第13号 三重県埋蔵文化財センター 2003
- ④岡田 登「三重県下出土の玉作りに関する資料について」『史料』
- ⑤同上 『皇室館大學史料編纂所』2001
- ⑥三重県教育委員会「VI 鈴鹿市南堀江町 神寺古道跡」『昭和55年度県営圃場整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告書』1981
- ⑦鈴鹿市教育委員会「天王遺跡 - 第3次発掘調査報告 -」1998
- ⑧佐野五十三「静御型甕の研究」『静岡県埋蔵文化財調査研究所研究紀要』III 静岡県埋蔵文化財調査研究所 1990

永井宏幸「静御型甕再考」『年報 平成7年度』(財)愛知県埋蔵文化財センター 1996

⑨『応仁略記』

⑩上村安「伊勢・伊賀地域」『弥生土器の様式と編年 東海編』木耳社 2002 併せて上村氏よりご教示を得た。

⑪鈴鹿市遺跡調査会「上箕田 - 弥生式遺跡第二次査報告 -」1970

⑫同前掲註⑨

⑬大堀範久「第五章 北区の調査」『上箕田弥生式遺跡第二次調査報告』鈴鹿市教育委員会 上箕田遺跡調査会 1970

⑭祭祀具や鍾錐車等とする説もあるが、大木ノ輪遺跡においてはそのような使用方法を想定させる材料がないため、ここでは土器の一形態と する。

⑮大沼芳幸「一般国道161号線(高島バイパス)建設に伴う新旭町内遺跡発掘調査報告書I - 正伝寺南遺跡 -」(本文編)滋賀県教育委員会 (財)滋賀県文化財保護協会 1990

⑯大沼芳幸「一般国道161号線(高島バイパス)建設に伴う新旭町内遺跡発掘調査報告書II - 正伝寺南遺跡 -」(本文編)滋賀県教育委員会 (財)滋賀県文化財保護協会 1990

同「人はそれでもタンパクツツを欲した - 土器出土量から見た近江における網漁の展開・特に中世 -」『紀要』第5号 (財)滋賀県文化財保護協会 1992

⑰仲見秀雄「第三節 鈴鹿・河曲郡の条里制」『伊勢湾岸地域の古代条里制』東京堂出版 1979

写真少版



H17-A 沖ノアミ古墳 (北側から)



H17-B 沖ノアミ古墳 (東側から)



H17-C 沖ノアミ古墳 (東側から)

古墳2



H17-E 洋子塚古墳(北から)



H17-G 洋子塚古墳(北から)



S D1101 遠野洋子塚古墳(西から)



S E1106(東から)



S K1005(北から)



円形3(北から)



H18-3aアキタ(左から)



H18-3bアキタ(右から)



H18-3cアキタ(左から)



H18-3dアキタ(右から)

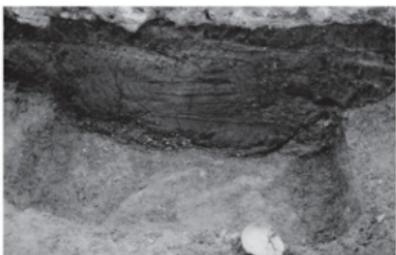
図版 4



S D 1509(←から)



S D 1528・1529(←から)



S K 1503(←から)



S D 1509(←から)



S D 1515・1516・1523(←から)



後藤直喜



S 53-1 丹波(西端部) (東から)



S 54-1 丹波(西端部) (北から)

図版 6



S 54-A 青島(アオシマ) (東から)



S 54-A 青島(アオシマ) (西から)



S 54-B 洋式(ヨーロッパ式) (北から)



S 54-C 洋式(ヨーロッパ式) (北から)



S 54-C 沢ヶ原(古川) (上から)



S 54-A 沢ヶ原(古川) (下から)



S 54-C 沢ヶ原(古川) (下から)



S D 308(山から)



S E 205(山から)



S B 407(古~から)



S B 408・409(古~から)



S B 314(古~から)



S D 405(古~から)



S E 312(古~から)



S E 401



S E 301



石子子 路地子 水洗



488



491



492



493



172



170



171



176



497



543



507



514

器 版 12



516



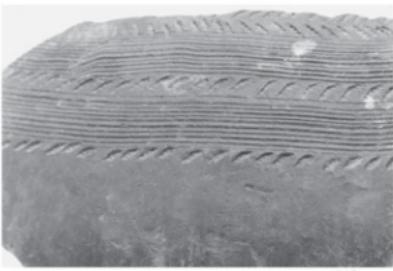
517



509



510



519



526



202



528



552



555



554



197



194



579



565



186

呂 5814



583



586



608



611



590



243



615



625



631



596



677



676



694



707



680



703



714



718



597



648

器 形16



819



810



782



459



858



474



477



875



886



816



798



786



784



792



834



773



436



887



894



893



896



895



738



752



264



742



319



326

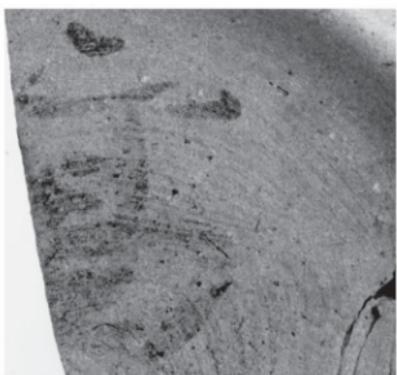
卷五
19



870



707



705



706



1125



1126

器 版20



931(1)



931(2)



1134



1137



942



943



1172



1172



1173



1175



1170(漆)



1170(漆)



1171

δ FR22



1161



1159



1162



1153



1160



1161



1157



1157

報告書抄錄

三重県立農業技術センター
トマト輪葉駆除栽培技術
2008(平成20)年3月

編集
発行
販売
三重県立農業技術センター
畜産・家畜課

